

# 新入生アンケート報告書

平成20年度版



京都大学高等教育研究開発推進機構

## 目 次

|                       |       |
|-----------------------|-------|
| I. はじめに               | 1     |
| II. 平成 20 年度新入生ガイダンス  |       |
| (1) 日程等               | 2     |
| (2) 本学における教養教育の理念について | 3     |
| 機 構 長 北村 隆行           |       |
| (3) 全学共通科目の履修について     | 1 6   |
| 副機構長 高橋 由典            |       |
| III. 調査の概要            | 2 4   |
| (1) 質問項目              | 2 4   |
| (2) 実施方法              | 2 4   |
| IV. アンケート回答           | 2 5   |
| (1) 総合人間学部            | 2 6   |
| (2) 文 学 部             | 3 4   |
| (3) 教 育 学 部           | 5 0   |
| (4) 法 学 部             | 5 4   |
| (5) 経 済 学 部           | 7 0   |
| (6) 理 学 部             | 8 1   |
| (7) 医 学 部             | 9 3   |
| (8) 薬 学 部             | 1 0 6 |
| (9) 工 学 部             | 1 1 1 |
| (10) 農 学 部            | 1 5 9 |
| 資料：アンケート用紙            | 1 7 6 |



## I. はじめに

高等教育研究開発推進機構では、新入生諸君に、本学での勉学を開始するにあたって必要な事項を伝えることを目的として新入生ガイダンスを例年4月初めに実施している。今年度は、機構長から「本学における教養教育の理念について」、続いて、副機構長より「全学共通教育の履修について」の説明を行い、他大学と異なる本学の教養教育の特徴と、これに基づいた学生諸君の自主的な学習への期待について説明した。その後、KULASISの使い方など、履修にあたっての具体的な手続きを詳しく解説して、新入生諸君がスムーズに大学での学習に入れるよう、準備を整えた。

また、ガイダンスの説明前に、全ての新入生諸君に対し「あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか?」、ガイダンスの後に、「本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか?」というアンケート調査を実施した。アンケートに寄せられた新入生諸君の活きた声を、教養教育の充実に役立てたいと考えている。アンケートの中では、本学の教養教育への強い期待が示されており、学生諸君が新鮮な意欲を持続して、将来への十分な学術基盤を形成することを念願するとともに、あらためて我々の責任を痛感している。なお、本報告書は、記録として残すため、分析整理することはせず、アンケート記述の全てを収録している。学生諸君の意欲を見る貴重な資料として、毎年これを蓄積していく予定である。

平成20年9月

高等教育研究開発推進機構長

北 村 隆 行

## II. 平成20年度新入生ガイダンス

### (1) 日程等

#### ① 日程

平成20年4月2日(水)～4日(金) いずれも午後1時30分～16時30分

| 月 日     | 学 部                      | 学生数   | 合計    |
|---------|--------------------------|-------|-------|
| 4月2日(水) | 総合人間学部、文学部、教育学部、法学部、経済学部 | 1,000 | 2,959 |
| 4月3日(木) | 工学部                      | 986   |       |
| 4月4日(金) | 理学部、医学部、薬学部、農学部          | 973   |       |

#### ② 実施方法

吉田南4号館の4教室同時中継システムを使用。4共31教室をメインスタジオとし、本学における教養教育、全学共通科目の履修、事務手続き及び学生支援の説明は、他の3教室に映像、音声を送信し、質疑応答及び新入生アンケートは、各教室個別に対応するため、各教室に職員を配置して実施した。

#### ③ プログラム

- 13:30～13:50 本学における教養教育の理念について (機構長 北村隆行)
- 13:50～14:30 全学共通科目の履修について (副機構長 高橋由典)
- 14:30～14:50 事務手続き等について (共通教育推進課)
- 14:50～14:55 サークル掲示板の説明 (吉田南構内教室使用サークル連盟)
- 14:55～15:10 質疑及び新入生アンケート(休憩を含む)
- 15:10～15:30 学生支援について (学生センター・キャリアサポートセンター)
- 15:30～15:50 図書館の利用について (附属図書館)
- 15:50～16:30 京大生協の利用等について (京大生協)

#### ④ 当日配付資料

- ・ 全学共通教育関係
  - 1. 全学共通科目履修の手引き
  - 2. 全学共通科目授業内容
  - 3. 全学共通科目履修案内 新入生向け少人数セミナー (ポケット・ゼミ)
  - 4. 文系学生向けB群科目について (文系学部のみ)
  - 5. KULASIS (全学共通科目) からのお知らせ
  - 6. KULASIS の利用について
  - 7. 「Student Research Room」案内
  - 8. 共通教育通信
  - 9. アンケート用紙 (新入生、オープンキャンパス)
- ・ オリエンテーション関係
  - 1. 学生便覧
  - 2. 附属図書館利用案内
  - 3. 海外留学の手引き
  - 4. 京都大学健康指南書
  - 5. 京都大学学生生活白書
  - 6. AIDS HANDBOOK 2008
  - 7. ハラスメントの防止と解決のために
  - 8. 今から考えようキャリア設計
  - 9. 京都大学環境報告書 2007
  - 10. 京都大学における情報セキュリティポリシーについて
  - 11. 情報セキュリティ e-Learning の受講について
  - 12. 女性研究者支援センターパンフレット
  - 13. 知っていますか? サークル掲示板
  - 14. 京大生協からの案内

## (2) 本学における教養教育の理念について

機構長 北村 隆行



皆さん、入学おめでとうございます。

今日は1、2年生、特に1年生の間に勉強するために必要なシステムについてお話しします。私は概要を話しますが、その後に具体的な話が続きますので、しっかり聞いてください。

よくご存じの方もおられるかもしれません。京都大学に入る前にあちこち調べてきた方がおられるかもしれないけれども、大きなところをまず紹介しておきましょう。

これは、京都周辺の地図です。右側のちょっと黒く見えているのが琵琶湖です。左下が大阪、真ん中の茶色いのが京都、三方が緑色に囲まれていますね。京都は盆地ですので、南だけが開いています。赤い点が3点ありますけれども、私たちがいるのは右上のところ。京都で言うと右上の角、北東の角にいます。

京都大学には3つのキャンパスがあります。宇治のキャンパスには研究所があります。京都大学には研究を主とする研究所がたくさんあります。実は、日本の国立大学の中で最もたくさんあります。ここで将来研究をする人、勉強する人もいるでしょう。こちらは、工学研究科のキャンパス、新しくできた桂キャンパスです。このように、京都大学は主に3つのキャンパスでできています。

今は、ここの南側のキャンパスにいます。北側のキャンパスもちょっと歩いてみられましたでしょうか。京都大学は今年で111周年、1・1・1と並んだ年ですけれども、古い大学ですので、いろいろなおもしろい建物があります。これはレンガ建ての建物です。創立当初とは言いませんが、かなりそれに近いときからあるものです。

桜の名所。今、桜がちょうどきれいですね。この辺はとてもきれいで、お弁当を食べるのにもいいところですね。

尊穰堂というすごい名前のついたところもあります。

レンガ建ての建物が並んでいます。ここは入れますね。入ってちょっと見てみましょうか。今の建物とどんなところが違うのか。天上が高いです。とってもレトロですけれども、雰囲気があるところです。文化財になっているような建物がいっぱいあります。

これは本部の建物です。もう少し北に行くと今出川通りという通りがあつて、これはその北側のキャンパスです。理学部とか農学部のキャンパスです。この辺も歩かれたことがあるでしょうか。

ここは植物園です。京都大学に博物館があるのは表にあるからよくご存じでしょう。でも、植物園もあるんですよ。疲れたときなんかちょっと歩いてみるのもいいですね。

ここは何でしょうか。日本で初めてノーベル賞を取られたのは誰でしょうか。湯川秀樹先生ですね。湯川先生の像がありまして、記念の建物があります。

これは農学部の八角形の木造の建物です。おもしろいものがいっぱいあります。

京都大学からオリンピックに出られた人がいるんですね。メダルを取られました。ただし、ずっと前でして、皆さんが生まれる前、私が生まれる前、戦争の前というような、とても歴史的なオリンピックに出られて、メダルを取った人の碑があります。大文字がこんなふうに見えたりとか、あるいは教会みたいな

建物があります。これはキャンパスのほんの近くですが、周りが民家に囲まれています。ちょっとどこにあるか歩いて探してみてもいいのじゃないでしょうか。これが京都大学です。

さっき京都大学はキャンパスが3か所あるといいましたけれども、日本の中にこれだけ施設があります。火山の研究をしたり、地震の研究をしたり、天文台があったり、海の研究をしたりということで、こんなふうなフィールドがあります。遠方から来ている人がいらっしやると思うんですけども、京都へ来るよりも近くに京都大学の施設があったなんていうことがあるかもしれません。北海道から屋久島まで日本全国に施設があります。

今、私たちがいるのは吉田南キャンパスというところですよ。私たちは今、8番の建物にいます。多分、ここへ入ってこられるときは時計台のほうから2番の建物あたりを通って来られたのではないのでしょうか。ほぼ2年間、ほとんどの時間をこのキャンパスで使われると思います。どんな雰囲気か、ちょっと写真で見てみましょうか。場所は後で歩いたらすぐわかります。生活を始めるというか、勉強をし始めてみたら、どういうときに使うのかわかります。

みんな何か話をしてますね。リフレッシュルームみたいですね。コンピュータを使った勉強がかなり出てきます。絵が掛かっているところがさりげなくあつたりします。

これは勉強しているところですね。先輩方がちょっと助けてくれるようなシステムをつくってあります。先輩方がおられて、ちょっと助けてくれる、自分で勉強するというところですよ。社会的に大人になっていきますから、自分たちで証明書を取っているんならしくしてはいけなくなつたりします。遊んだりしているのもあります。これは事務室です。いろんなことで相談に行ったりしなくてはいけなくともあります。外国の人も多いです。休講情報とか、大事な情報を取っているところですよ。こんなのはどこにあるかすぐわかると思いますけど、見てください。

皆さんは学部に入られました。今日は理系学部の学生さんが多いと思うんですけども、見ていただいたらわかりますように、大学の上に大学院というものがあります。大学院のほうが多いですね。京都大学はやはり研究大学でして、理系学部の方はかなりの方が大学院に進学します。1つの学部は1つの大学院に対応していません。いろんなところに進学しています。名前もかなり違ってきます。さらに、さっきも言いましたけれども、京都大学は日本で最も研究所が多いのです。大学院になると、研究所に行って研究や勉強をする人が出てきます。

これは将来の話で、足元の1年生、2年生の話に戻ってきますと、大学は大きく分けると2種類の科目からなっています。1つは専門科目です。皆さんが入られた学部、農学部だと農学部、工学部だと工学部、理学部だったら理学部というところで勉強する、将来につながる専門の科目です。

もう1つ、全学共通科目というのがあります。理系の方は説明しやすいんですけども、例えば物理、化学、数学等は1つの学部に限った科目ではないですね。共通に勉強できることです。このような科目を全学共通科目と言います。これを1、2年生のときに主に勉強します。全学共通科目も、今言ったような将来の基礎になる専門と、もう1つ、皆さんの教養を広げる、人生をもっと楽しむとか、人から見てすばらしい人間だ、才能ある人間だとわかってもらうための深さを養うような教養教育という科目に分かれます。

大体この2つですけども、さっき言ったものを図にしますと、こんな感じでしょうか。1年生のときは教養科目、基礎科目という全学共通科目が多いです。でも専門科目も少しだけ入ってきています。2年生になるとそれが少し増えてきます。3年になると専門科目がふえます。大体はこういう形のもので、でも、医学部のように、1、2年生の間に教養科目、全学共通科目を取ってしまいなさいと言われるところもあります。この辺は学部でガイダンスがあると思いますけれども、1、2年生の間は主に全学共通科

目を勉強しなくてはいけないと思ってください。学部の場合でしたら学科もかなりたくさんありますので、学科ごとに少しずつ約束ごとが違います。どれを取ってください、あるいはいくつかの指定された科目の中から取ってくださいということが全学共通科目の中にもあります。履修の手引きに書いてありますので、十分注意してください。そうでないと進学できなくなったり、あるいはコース分属といって自分たちの行きたい専門のところさらに細かく分かれているところがあるんですけれども、そういうところ進むときにちょっと不利になったりすることがありますので、この辺は注意してください。それは学部ごとに違います。

授業の様子。これはフランス語です。初修外国語といって、いろんな言葉に対する講義があります。フランス語、ドイツ語、ロシア語、アラビア語、朝鮮語、中国語、スペイン語、イタリア語、まだあったかな、それぐらいたくさんあります。英語の授業。ちょっと高度になってきます。実は体育もあるんですよ。いろんなところで集まってやっています。

ポケット・ゼミ、京大入門ゼミという科目です。これは何かというと、京大の先生は世界の最先端を行く先生がものすごく多いんです。皆さん1回生ですから、そのことを聞いただけではわからない。でもちょっと勉強したいですね。それで、そういう先生方がちょっと先のことをわかりやすくみんなと一緒に考えましょう、勉強しようということで教えてくれるのがポケット・ゼミです。いろんなものがあります。少人数ですから全員が受講することはできません。これは白浜でやっているところです。これはみんなで何か討論しているようなものですね。

化学の実験。ちょっとスタイルが変わってきますね。ドラフターといって、毒ガスが出て大丈夫なように、自分が吸い込まずにそれをちゃんと捨ててくれるような設備が整ったところで実験をするような科目が出てきます。

海外へ行く科目もあります。多くはありません。ほんの少しですけども、これは上海に行ったときに授業されたものです。いろんな科目があります。

これは次に話していただく高橋先生のゼミナールでしょうか。これぐらいの人数で、原書を読むんでしょうか。皆さん読みながら、議論を重ねているのでしょうか。こういうゼミというものがあります。

皆さんは人数が多いですから、人気のある授業がどうしても出てきてしまいます。クラスの大きさ、教室の大きさも制限がありますので、できるだけそういう授業は何回も開講していただくようお願いしているんですが、先生の数も関係してきますし、どうしてもだめなときは人数制限をしなければしょうがない。そんなことをしているところでしょうか。もっと進んだ化学の実験をやっているところもあります。こんなふうなものはすぐ授業の中で出てくるでしょう。

私は高等教育研究開発推進機構という長い名前の機構の機構長ですが、何をやっているかということ、こういうふうに、全学で勉強する共通科目の企画・編成・実施をしています。教える先生は主に左側で人間・環境学研究科、右側で理学研究科、2つの研究科の先生が教えに来られています。気がつきますように、大学の先生は研究科あるいは研究所に属しています。この2つの研究科を実施責任部局と言うんですけれども、他の研究科の先生方も助けに来ていただいています。

京大の先生は何人いらっしゃるでしょうか。大体3,000人ぐらいいます。この1、2回生のとても大事な授業にどれぐらいの先生が関わってくれているでしょうか。約1,300人の先生が関わってくれています。京大の先生は世界一の先生がものすごく多いです。そんな先生が、1年生からしっかり教えていこうということで、いろんなところで関わってもらっています。これを統合するのが私のいる組織です。

ちょっとだけ堅い話をします。京都大学の理念は、「自由の学風」、よく新聞などを見ると、自由で、入学したら何でもできて、ただし何をやったらいいのかわからないなんていう悪口も書いてあるんですけれ

ども、そうではないんです。理念は履修の手引きに書いてありますけれども、「対話を根幹とした自学自習」と書いてあります。対話、先生と話を。先生方が少しずつ皆さんに話を、それを大切にする。その中で自分で勉強していく姿をつくっていくということ。なぜかという、大学の次は、大学院に行かれる方もあるかもしれませんが、その後すぐ社会人になるわけです。社会人になったら、隣の人と同じ問題を解く、同じレポートを書くということはなくなるんです。一人一人が違うことをやるから、一人一人が自分で物事を決めなくてはならないんです。一人一人が自分で物事を決めていけるように、という意味の「自由」、もうちょっと言うと、対話をしながら自分で勉強できるようにしていきましょう、ということです。これは結構難しいです。

この考え方はどこから来たか。右側の写真、上はどなたでしょうか。これは尾池総長、今の総長です。下は、1897年に京都大学ができたときの初代総長、木下総長です。最初の入学式は「入学式」と言わないんです。「入学宣誓式」。そのときに話をされました。「自重自敬」、自分を大事にして自立、独立をなささいということを言われました。そこから京大の「自由の学風」というものが始まっているんです。これは京都大学の基本理念です。このように大事に皆さんを育てようと考えているところです。

特に1、2年生の場合、私たちが大事だと思っているのは、この3つのことです。「基盤的知力」。これは専門につながるベースです。さっき数学とか物理とか言いましたが、それがベースです。「文化的言語力」。英語というすぐ英会話といいますが、英会話はスキルで、文化ではないですね。スキルだけでは文化にはならないのです。その背景、バックグラウンドを知ることです。だから英語だけではなくて、さっき紹介した多言語、複数の言語を習うということです。私も年に4~5回は海外へ行きます。もちろん英語圏だけではありません。そういうところの人と話をするとき、浅ければすぐ底を見抜かれてしまいます。どれぐらいのものを考えてきたか、どれぐらいのバックグラウンドを持って勉強してきたかが問われますが、左下は、そういうところを養いましょうということです。

「学術的教養」。これは専門ではない、例えば法学や心理学や哲学の一般的知識も勉強しましょうというわけです。これはなぜかといいますと、私はアンケートを取ったことがあります。皆さんの先輩方、30代、40代、50代、60代。50代、60代ぐらいの会社のリーダー、大学のリーダーになった人はどう言っているかという、この3つの中で学術的教養が一番役に立ったと答えています。年を取れば取るほど役に立った。専門的な知識は後から仕事の中でも勉強できた。学術的教養のベースは大学のときに植え込まなければ、発展することはなかったとアンケートではっきり出ています。これぐらいははっきり数字が出たことはなかったのが驚きました。

ちょっと堅い話をしましたけれども、こんな楽しいこともあります。9月、学祭ではありません。今でもそこでいろんなことをやっていますが、これはサークルフェスティバルです。これは11月祭です。この前のグラウンドで、いろんなことをしています。

これから1年間勉強してもらうために、イメージをつくってもらおうと思ってこのスライドをつくりました。今、皆さんは18歳前後だと思います。私も同じ年ごろの子どもが3人いますけれども、ちょうど一人で生活を始めたり、親から独立してちょっと大変な時期に来ます。困ったことが必ずあります。親に相談できないことが必ずあります。自分で考えるのは一番いいことですが、さっきの対話を根幹として友達と相談してみましょ。別に学術だけではないのです。あるいは先生、職員の人も助けてくれると思いますので、まず話しましょう。困ったことが必ず出てきますが、話すうちに解決策が出てきます。

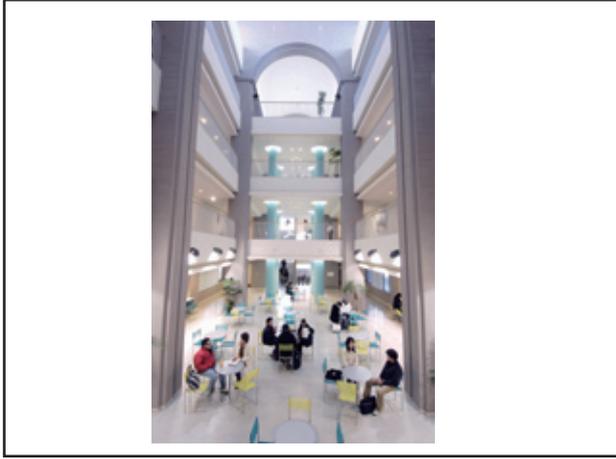
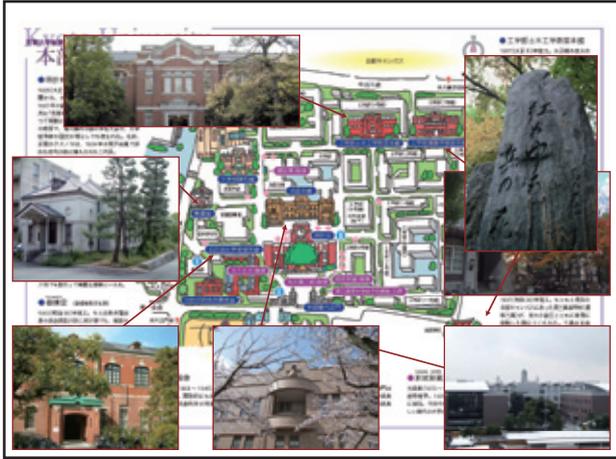
それからもう1つ、これも社会の縮図になっています。大学でも、必ず少し肉体的に、あるいは精神的に困っている人を見かけます。そのときに少しだけ助けてあげてください。ドアを開けるだけでもいいかもしれない。それがとても助けになりますので、社会の一員として、ちょっと頑張っ助けてあげてくだ

さい。

今、こんな風景です。こういうところで勉強していってもらいます。自分の好きなところを探して見てください。いいところがたくさんあります。どんなところがいいか、自分に合うところを探して、自分の空間をつくって行ってください。秋になったらこんな感じでしょうか。雪も降ります。こんな雰囲気の中で頑張っ勉強して行ってください。

キャンパスライフを楽しんで過ごしましょう。

※ 4月4日（金） 理学部、医学部、薬学部、農学部を対象に実施したものをまとめたものである。

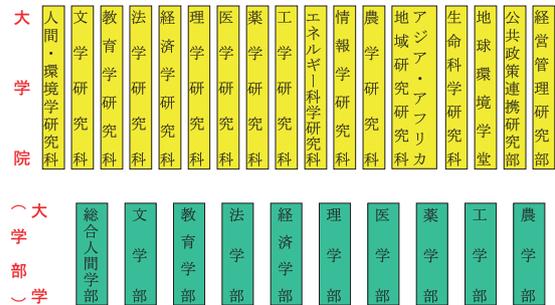






## 京都大学の教育組織

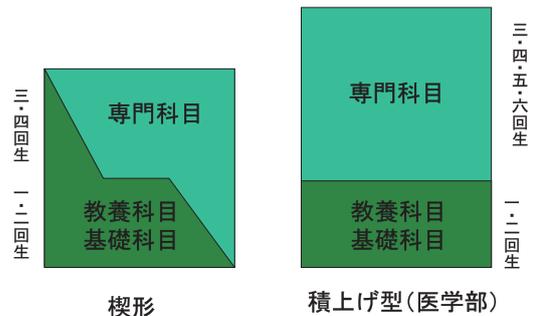
この他、京都大学には13の研究所と19のセンターがあり、京都大学の教育に協力しています。



## 科目

全学共通科目  
 教養教育科目  
 基礎教育科目  
 学部科目(専門科目)

4年間(医学部医学科および薬学部薬学科においては6年間)で定められた教育課程を修了することが卒業要件です。



### 注意

指定された教養科目・基礎科目を一科目でも落とすと、3回生に進学できない学部もありますので、科目登録、試験など十分注意してください。

(教養科目は1, 2回生で修得することを前提とした教育課程を構成している学部もあります。)

## CALL授業(フランス語)



英語



スポーツ実習



スポーツ実習予備登録



ポケットゼミ(白浜)



ポケットゼミ



基礎化学実験



国際交流科目(上海)



社会学基礎ゼミナール



## 人数制限申込み



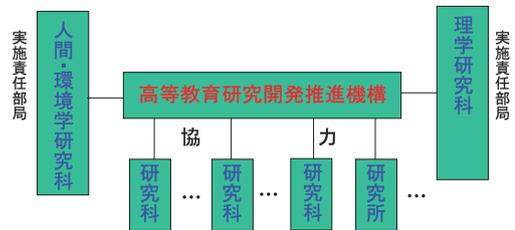
## 探究型化学実験



## 探究型化学実験



## 全学共通科目を企画・編成して実施する組織



## 京都大学の教育における基本理念

京都大学は、多様かつ調和のとれた教育体系のもと、対話を根幹として自学自習を促し、卓越した知の継承と創造的精神の涵養につとめる。



京都大学は、教養が豊かで人間性が高く責任を重んじ、地球社会の調和ある共存に寄与する、優れた研究者と高度の専門能力をもつ人材を育成する。

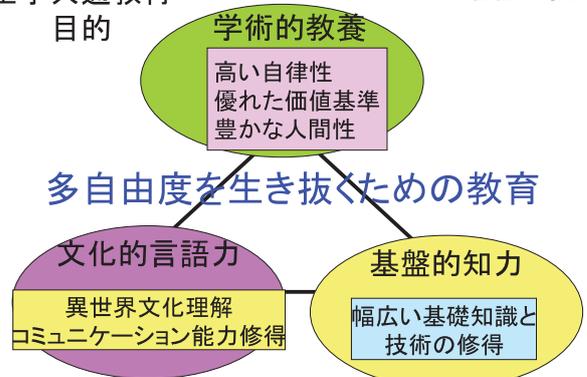


初代総長 木下廣次

京都大学創立後最初の入学宣誓式において「大学学生に在りては自重自敬を旨とし以て自立独立を期せざるべからず」と訓辭を述べた。

## 全学共通教育目的

自由の学風



## サークル フェスティバル(9月)





## 11月祭





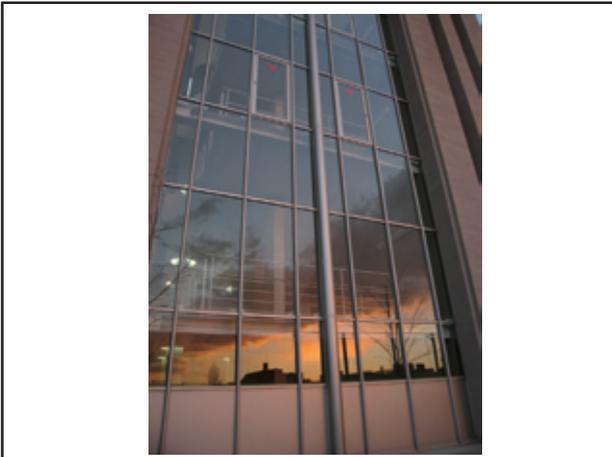
## 相談

京都大学の教職員は諸君のよき相談相手であらうとしています。相談内容は学習のことに限りません。生活上の問題、進路、人生問題、色々あるでしょう。まず自身で考え、解決がつかないときは**教職員をはじめ周りの人と相談してみよう**ではありませんか。

## お願い

学生諸君の中には肉体的、あるいは精神的な障害を持つ方もおられます。障害者も健常者も共に学ぶ仲間です。友達として暖かく見守ってあげてください。いじめやハラスメントがあってははいけません。





### (3) 全学共通科目の履修について

副機構長 高橋 由典



皆さん、ご入学おめでとうございます。

ただいまから、全学共通科目の履修についてお話しします。今の北村機構長のお話にありましたように、1回生、2回生の間は全学共通科目の履修が主たる勉学ということになりますので、それについてのポイントをお話しします。

皆さんもよくご承知かと思いますが、大学の授業というのは高校までと違って、時間割があらかじめ決まっています、それをこなしていくというのではなくて、自分で科目を

選択して、それを組み合わせて時間割を自分でつくっていく、その時間割に沿って授業を受けるということになります。その科目の選択にあたって、どういうところに注意をしていくかということに焦点を合わせてお話をしたいと思います。

私のこれからの話は、皆さんのお手元にある「全学共通科目履修の手引き」という薄黄色の冊子に書かれてあることをまとめてお話をするという事です。ですから、これを読んでしまえばそれで話は終わりなので、わざわざここで私がお話しすることもあまりないのですが、機械や電気器具を購入したときに、マニュアルを最初から最後まで読んで、それで機械の操作を覚えるというのも煩わしい話で、それよりは、よくわかった人にポイント、ポイントを押さえてお話ししてもらったほうがよくわかるし、マニュアルも読みやすい。それと同じで、この履修の手引きを読むにあたっての注意を述べるというような形で、ちょっと大づかみな話をしたいと思います。あまり細かな話はしません。皆さんが科目の選択をするにあたって、全学共通科目とはどういう構造になっているか、あるいはどういう仕組みになっているかということを中心としてお話をしたいと思います。

この手引きに沿って、画面にも出ますので、その画面を見ながらお話を聞いていただきたいと思います。手引きの最初に総長のお話があります。それから4ページ、5ページには、今、北村先生にお話しいただいた京都大学における教育の目的とか、そういう話が載っています。私の話に関係するのは5ページからです。

まず、皆さんに押さえてもらいたいのは、全学共通科目にどのような科目群があるかということです。

5ページ、6ページ、7ページに、A群科目、B群科目、C群科目、D群科目、EX群科目という群の名称が与えられている科目があります。A群科目というのは、人文社会系、要するに文系の科目です。それからB群科目というのは自然科学系の科目です。皆さんの場合は、基礎教育科目です。専門に行くための基礎としての意味を持つことが多い科目、これがB群科目です。それから、C群科目というのは外国語科目、D群科目というのは保健体育科目。このA、B、C、Dの4つが全学共通科目の骨格をなしています。そして、それに加えてEX群科目というのが最後に書かれているわけですが、EX群科目というのは、つい2~3年前に設定された科目群で、大学コンソーシアム京都単位互換科目です。京都の各大学が加盟している大学コンソーシアム京都という連合体があるのですが、そこで設定されている授業科目を受けられるということです。芸術関係、美学関係、あるいは芸能関係の科目が大学コンソーシアム京都の科目として提供されていて、それを京都大学の学生はそれらの科目を履修できます。他大学の学生諸君も、この制度を利用して京都大学の授業を受けに来るようになっていきます。どういう科目があるかは、後で掲示などで見てもらいたいと思います。

このEX群科目というのは89ページにその概要について記してありますので、興味のある方はご覧いただければいいと思います。注意しなければいけないのは、89ページに各学部における単位の取り扱いが書いてあって、卒業するために必要な単位というのがあり、それを取らなければ卒業できないわけですが、ほとんどの学部においては、EX群科目というのは、その単位の算入されません。そういう仕組みの学部がほとんどなので、注意が必要です。先ほど見てもらった画面、あるいは4ページ、5ページあたりに、新入生向け少人数セミナーとか、国際教育プログラムとか、国際交流科目というような科目についての説明もありますが、これについてはまたちょっと後でふれたいと思います。

A、B、C、Dの4つの群の科目に即してお話をします。18ページを開けてください。18ページから39ページまで科目表が載っています。この中から皆さんは科目を選んでいくわけですが、見開きでセットになっていて、左側が前期開講科目、右側が後期開講科目です。前期科目というのは、4月から7月まで授業があって、7月に試験があって、それで単位認定が行われる。後期科目というのは10月から始まって、1月に試験があって、単位認定が行われる、そういう科目になっています。全ページ、そういう右左の振り分けになっていますので、当面、諸君たちは2週間後ぐらいに履修登録というのをしなければいけないわけですが、自分が選んだ科目を登録して、それで受講資格が得られるわけですが、そのために当面必要なのは前期開講科目なので、この科目表の左ページをずっと見てもらいたいわけですね。

この科目表の各欄について説明しながら進んでいきたいと思います。

一番上の行に群とか、開講期とか、系列とか、対象学生とか書いてあります。群と開講期については今言ったとおりです。「系列」というのは、A群科目つまり人文社会系の科目に固有のグルーピングです。このページには哲学・思想系、それから歴史・文明系とありますが、次のページに行きますと、芸術・言語文化系、行動科学系とあります。全部で7の系列があります。これは皆さんのように理系の学生諸君には、特にA群科目、人文社会系の科目というのは数が多すぎて、目がちらついてかなわないという評判が随分昔からありまして、2～3年前からこういうふうに分けをして、少し見やすくしました。目安としての意味を持たせている、そういう区分です。哲学・思想系で何単位取らなければいけないとか、歴史・文明系で何単位取らなければいけないとか、そういう制度はありませんから、これは単に皆さんが科目を選んでいくときの目安です。ですから、例えば私は哲学に興味があるけれども、哲学系の科目はどんな科目があるのかなといったときに、この哲学・思想系の上から下まで見ればよいわけです。

次の欄に行きます。「対象学生」の欄に、全学向と書いてあります。A群科目、文系の科目は大体全学向で、どの学部の学生が取ってもいいという科目なのですが、これがB群科目になると、様子が変わります。28ページを開いてもらったら、わかります。28ページからB群科目が始まるのですが、その「対象学生」という欄を見ると、理系向、文系向、全学向と書いてあります。皆さんは理系ですから理系向の中から選ぶわけですが、全学向というのは学部を問わないわけで、自分の専門とは違うB群科目を選択したい場合は、この中から選んだらいいと思います。文系向というのは文系の学部学生を一応念頭に置いて開講されているということです。こういうことも少し頭に置いておいてほしいと思います。

それでは、また18ページに戻りますが、次に「対象回生」という欄があります。対象回生というのは、文系科目の場合、多くは全回生、1回生から4回生まで取れる。もちろん1、2回生が中心ですが、大学は4年間あって、4回生でも全学共通科目は取れますので、4回生が受講する場合もあります。というわけですから、この18ページの2回生以上と書いてある科目（画面で赤で囲っているところ）があるわけですね。これは1回生では受けられない科目です。前提条件があるので、1回生では無理だという科目です。そういう科目は文系ではあまり多くないかもしれませんが、理系に行くとかかなりあつたりします。自分は1回生だけれども、この科目をぜひ受けたいという場合は、原則としては無理ですが、全く不可能

というわけではなくて、そのための手続というのが必要です。それをクリアすれば受けられます。手引きの64ページを見てもらうと、特別履修手続という手続が用意されていて、今、私が言ったような条件・回生指定を無視して、下の回生の学生諸君が受けたという希望を実現する手だても用意されています。よく読んで、もし必要があれば手続をしてください。

その次に行きます。18ページに戻って、「科目名」の欄です。科目名は系列ごとにあいうえお順に並んでいます。同じような科目名が並んでいますので、注意してください。

「曜時限」から「担当教員」については特にお話しすることはありませんが、ちょっと注意しておいてもらいたいのは、右のページと左のページを組み合わせることということです（画面を見てもらうと赤で囲ってありますが）。例えば、これは1つの事例ですが、「西洋史学基礎論Ⅰ」という科目があります。川島昭夫先生がご担当ですが、水曜日3限と金曜日3限にその授業をしているわけですが、右のページをご覧くださいと、右のページの真ん中あたりに「イギリス近現代史」という科目があります。右のページは後期ですが、これも水曜日3限と金曜日3限、同じように川島先生のご担当ということです。ということは、つまり川島先生は、前期は「西洋史学基礎論Ⅰ」、後期は「イギリス近現代史」という科目を担当しておられる。同じ授業時間帯に、曜日と時間を同じにして、科目だけ変えてご担当しておられる。そういう設定になっていることがこの表の中から見とれます。ですから、その先生の授業に興味があったら、そのことを目安に後期の選択をしたらいいということです。

講義の場合、「単位数」はここに書いてあるとおり、いずれも2単位です。卒業に必要な単位として、130前後の単位を取らなければいけない。その中で、全学共通科目というのは大体30単位、語学を入れると30から40。それで例えばA群科目でしたら、1つの講義科目を半期履修すると2単位取れる。それが最低16単位ぐらいですから8科目です。8科目を取るというのは、皆さんの学力からすれば、そんなに難しいことではないわけです。ですから、十分慎重に自分に合う、おもしろそうな科目を選ぶ必要があります。絶対単位を取らなければいけないと焦って考える必要は全くないと思います。皆さんの学力に合わせて授業が組み立てられていますから、それほど困難な単位取得ということではありません。

それから次のところ、「学部科目」と書いてある欄に網かけしてあるものがあります。18ページでは、総合人間学部が網かけしてあるのですが、これはページを繰っていただきますと、ほかの学部、皆さんの所属している学部の名前も、こういう形で網かけされているものがいくつか出てくるかもしれません。その意味は、その学部の学生諸君にとっては、この科目は学部専門科目だという意味です。全学共通科目として他学部の学生も取るけれども、その学部の学生、18ページの科目の場合は、総合人間学部の学生にとってはその科目は学部専門科目としてカウントされるという意味ですので、これも頭に入れておいてもらえたらと思います。

それから最後に「頁」と書いてあるのは、授業内容を記した分厚い冊子、皆さんのお手元にある「全学共通科目授業内容」のページ数です。ですから、この科目の授業内容が何ページにあるかというのは、その欄に書かれているページを見たらいいということです。

それから、今、私はA群、B群、C群、D群という区分けの話をしましたけれども、例えば26ページ、27ページを開けていただくと、A・B群というのが記されています。これは登録するときA群でもB群でも登録できるという科目です。それから34ページ、35ページにはB・D群という科目があって、B群でもD群でも登録が可能であるということです。

以上が開講科目についての大体の説明ですが、単位の取得ということについて少し具体的にみたいと思います。1つの例として59ページをお開けください。農学部応用生命科学科を事例にしますと、A群科目が16単位以上、それからB群科目は下に表があって、この中から12単位以上を含む、合計

20 単位以上という規定になっています。それからC群科目、語学の科目は英語が8単位で、京都大学では英語以外の外国語のことを初修外国語と言いますが、それが4単位以上で、合計12単位となっています。これをもとにして皆さんが時間割をつくっていくわけです。

その時間割のつくり方なのですが、95 ページを開けてもらおうと、折り込みがあって、そこに時間割が書かれています。あらかじめ書き込まれているわけですが、これは要するにクラス指定の科目で、そのクラスで受けなければいけないと決められている科目です。今の応用生命科学科の例を見てみますと、基礎化学実験であるとか、基礎物理化学であるとか、そういう科目を取りたいと思う人は、この時間帯に、このクラスで受けなければいけないという決まりになっているということです。語学とB群科目がクラス指定科目になっています。Cというのは中国語のことです。大文字のEというのは英語の50人サイズの授業の意味です。小文字のeというのは英語のsmallサイズの30人規模の授業という意味です。Dがドイツ語。こういう科目を取りたい場合は、この時間割、このクラスで受けなければいけないというのがクラス指定です。

ブランクの部分、空いているところを埋めるというのは諸君たちの選択ということになります。理系学部の場合は、この部分が、文系の学部と比べると若干少なめです。場合によっては、このブランクのところに学部専門科目が1回生から始まってしまうという学部もあるかもしれませんので、余計狭くなるわけですが、その意味では理系の諸君たちの場合には、選択の幅があらかじめ狭められてしまっているわけです。ならば、いっそう自分は何を選択するかというのが、とても重要な大事なことになってきますので、注意して慎重に決めていってほしいと思います。

時間割をつくっていくときに肝心なことは、クラス指定科目が既にあるのに、自由選択科目をそれによって置きかえること、自由選択科目を優先させることはできないということです。例えば中国語を取りたいというときに、中国語がクラス指定でこの時間に受けることに決められていたら、そこに自分が自由に選択した科目を持ってきて、中国語を別の時間帯に入れ替えるということは原則としてはできないということをお頭に置いておいてほしいと思います。全く例外がないわけではないので、必要が生じたら、先ほどの特別履修手続(64ページ)を参照してください。そして指示に従って手続をしたらいいと思います。

66 ページ以降に外国語履修について書いてあります。これは別の冊子もあつたり、ガイダンスも開催していたりするので皆さんよくご存じかもしれませんが、京都大学の英語教育は、数年前から改善の方向に進んでいます。英語の先生方がかなり努力しておられますので、十分期待していいと思います。それから、他大学を見ていると英語偏重で、英語以外の語学については少なめにするというのが趨勢のようなのですが、京都大学は現在のところ初修外国語にもかなり力を入れていまして、それを教養の一環として大事にしています。初修外国語についての説明もこの後に書かれていますので、読んでもらえたらと思います。

それから、78 ページ以降にスポーツ実習の履修についての詳しい説明があります。また84ページに新入生向け少人数セミナーについての説明があります。これは先ほど機構長のお話にもありましたように、1回生の前期、ですから諸君たちがこの夏までの間に受けることができるのですが、そこを過ぎてしまうともう受けられない科目です。1回生の前期の学生だけを対象にして開講されている科目です。内容は新入生向け少人数セミナー(ポケット・ゼミ)用の冊子を見てもらえればわかるように、本当に初学者向けに、先生方が工夫をしたいろんな授業が展開されています。

ポケット・ゼミと区別してもらいたい科目群に「基礎ゼミナール」というのがあります。たとえば18ページに「人間存在論基礎ゼミナールIA」と書いてある科目が、それにあたります。このほかにもたくさん基礎ゼミナールという名称を付した科目があります。この基礎ゼミナールというのはポケット・ゼミ

とよく似ている少人数の授業です。ただし、科目設定の趣旨が若干異なっています。ポケット・ゼミというのは全学の先生方が、要するに諸君たちに大学での勉強に早いうちになじんでもらおうと思って、導入を意図として設定されている科目です。ポケット・ゼミには、A群科目だけでなくB群科目もかなり多く含まれています。これに対し、基礎ゼミナールというのはA群科目です。A群科目は主として講義、大きな教室で大人数の学生が授業を聞いているだけという科目です。それだけでは学生諸君の勉学意欲が満たされない。講義とは異なった形式の少人数の科目を設定する必要があるのではないか。このような発想で立てられた科目が基礎ゼミナールです。ですから、A群科目の講義科目と連結する形で立てられている科目というふうに理解しておいてください。学問のとば口に立って勉強を深めていただく。といっても専門的な教育が行われるわけではありませんけれども、専門書を読んだり、論文を読んだり、研究発表したりといったようなことを1回生のうちから勉強してみたいという人に向けて設定されている科目です。

京都大学国際教育プログラムという科目について一言だけ。これはKUINEPといいます。英語の授業です。英語の授業が留学生向けに行われていて、それを京都大学の日本の学生も受けられるという仕組みがあるということです。

それから、その次のページの国際交流科目というのは、現地学習です。長い休みのときに外国に行って、そこでその国の大学の学生とコミュニケーションしながら現地学習をするという科目です。数は少ないのですが、毎年工夫を凝らして、必ず開講していますので、興味のある人は見たらよいと思います。

これまで時間割をつくるということを前提にして話をしてきました。まとめとして時間割の作成にあたっての一般的な注意を述べます。先ほどの時間割の表を見たらわかりますように、1日5コマあって、それが1週間に5日間あります。そうすると、25コマあって、それからクラス指定を除いたブランクの部分が諸君たちが埋めていく科目ですが、それを、最初から25全部埋まるように、保険を掛けるように科目を埋めていく、という人が昔はかなりいました。落ちたらかなわないと思って、単位を取らなきゃいけないから最初から全部埋めてしまおうと思ってそうしていたわけです。今ではだいぶ少なくなっていると思いますが、そのような時間割を作ると、実際に授業に出るということも大変です。予習復習をしたり、課題をこなしていくのも大変ですし、7月の試験のときに、そんなにたくさん受けられるわけがないんです。十分な勉強をして受けられるわけがない。そうすると、履修登録はしたけれども受験しなかったということになりかねない。そのような場合、成績表には0点がつきます。あまり気持ちのいいものではありませんので、そういうことも考えて時間割を組んでいったらいいと思います。授業以外にも学生生活というのはたくさんやることがあるわけですから、そういうことも考えた方がよいと思います。私の話はこれで終わりますが、最後に1つだけ、選択をするにあたっての基本的な態度について少し注意を喚起しておきたいと思います。

皆さんはこれから科目を選んで、履修登録をして、時間割をつくっていく。自己責任でやっていくわけです。これで大学生になったという感じがしてくると思います。科目がたくさんある中から選んでいくわけですが、その選択の仕方についてお話したい。皆さんの中には、専門の勉強に強い関心があって、自分はせっかく大学に入ったのだから、自分の専門を早く勉強したい、そのためには全学共通科目というのは邪魔だから、あんまり深く考えないで、単位の取りやすいものだけ選んでいくという態度の人がいるかもしれません。しかしながら、それは、とてももったいないと思います。

皆さんは高校までは選択、特に勉学に関する選択というと、この授業を受けたら、あるいはこの講座を取ったら自分の受験に役に立つか立たないかという観点で選択をしてきたと思います。この大学のこの学部を受験したいと思う。それを決めたら、その大きな目的にとってどれが有効であるかという態度で選択（つまりは受験勉強です）をしてきたに違いない。それは合理的であるし、必要に見合っているという意

味で正しい態度だと思います。

大学を出て実社会に入ったらどうなるかという、それもまた同じです。例えば会社の組織目標があって、その組織目標にかなった行動をすることが期待されていて、それにはどうしたらいいだろうか。自分の利益のため、あるいは会社組織の利益のために何が一番有効であるか、役に立つかという観点で選択をしていく。それを繰り返していくのがいわば大人の生活です。賢い選択をすることを求められているわけです。受験期と同じような選択の様式で選択をすることが実社会に入っても起こる。

それが大学4年間はどうかという、少なくとも全学共通科目の科目選択にあたっては少し異なったスタンスを取った方がいい。何が役に立つか立たないか、あるいは自分の何かの手段に役に立つか立たないか、有効かどうかという観点で選ぶのはやめたほうがいい。もちろん専門の勉強をしたいから、そのために選ぶという態度もあっていいわけですが、全部それで埋め尽くすと、もう受験期から大学、それに実社会と全部一色の選択モードで選択を繰り返すことになるので、それはやはり少し味気ない。大学の4年間というのは少し選択のモードを変えた形で選択を行ったほうがいいと思います。

それはどういう選択の仕方かという、すごく簡単なことであって、要するにこれが役に立つか立たないかというのを一度棚上げするということです。そうではなくて、その授業やその先生の雰囲気、語られているトピックスについての興味、そういう自分の知的な関心に素直に選択をしたらどうかと思います。知的な関心に素直に選択をすることは、必ずしも役に立つか立たないかの基準に照らして合格点はつかないかもしれない。ですが、全然得にもならないけど知的な関心をかき立てられるような科目があったら、得にならないからといって捨てるのではなくて、むしろ自分の知的な関心を喚起するような科目を、その理由で選択をするという選択をしていったらどうかと思います。それは当面の何か実現しなければいけない目的があって、そのためにすぐ短期的に役に立つものを自分は情報として仕入れるというのではないわけです。知的な関心に従って授業を選択したり話を聞いたりするという態度は、いわば背中のリュックサックに情報を詰め込むためのものであって、当面の目的にすぐ資源として役に立つというものではないわけけれども、それがその人の人格をつくっていくわけです。それがその人のいわば地力というか、バネになるわけです。その人が後々何かするときバネとして効いてくるということがあるように思います。効いてこないかもしれませんが、効くとか効かないとか、有効とか有効でないということは一度括弧に入れて、とにかく自分の知的な関心に素直に、感受性を全開にして科目を選択していくということをやってみたら、大学の4年間は結構おもしろくやれるのではないかと思います。この点についてちょっと注意を喚起しておきたいと思います。

A群科目、人文社会系の科目についていえば、京都大学は飛び抜けて科目数が多い。他大学、東大とか東北大とか九州大学とか、同じような国立大学が用意している科目に比べて、京都大学の科目数というのは圧倒的に多いのです。この科目の多さは、諸君たちの、今私が述べたようなそういうたぐいの選択、諸君たちの知的な関心に素直な選択ということを期待しているということのあらわれなのです。ぜひ慎重に、自分に合いそうな科目を一所懸命探していつてくれたらと思います。

※4月4日（金）理学部、医学部、薬学部、農学部を対象に実施したものをまとめたものである。



表 選出・中心・中心

P.34

| 学 科 | 学 年 | 学 期 | 学 科 | 学 年 | 学 期 | 学 科 | 学 年 | 学 期 | 学 科 | 学 年 | 学 期 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... |

表 選出・中心

P.26

| 学 科 | 学 年 | 学 期 | 学 科 | 学 年 | 学 期 | 学 科 | 学 年 | 学 期 | 学 科 | 学 年 | 学 期 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... |

Institute for the Promotion of Excellence in Higher Education

農 学 部 (応用生物科学科)

1. 農学部へ入学希望者の募集要項

2. 農学部から入学希望者の募集要項

P.59

Institute for the Promotion of Excellence in Higher Education

表 選出・中心

P.95

| 学 科 | 学 年 | 学 期 | 学 科 | 学 年 | 学 期 | 学 科 | 学 年 | 学 期 | 学 科 | 学 年 | 学 期 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... |

Institute for the Promotion of Excellence in Higher Education

10. 農人雇用円人数増え率(単年・複年)について

11. 農学部進学希望者の募集要項

P.84

Institute for the Promotion of Excellence in Higher Education

10. 農人雇用円人数増え率(単年・複年)について

11. 農学部進学希望者の募集要項

P.18

Institute for the Promotion of Excellence in Higher Education

12. 農学部進学希望者の募集要項

P.87

Institute for the Promotion of Excellence in Higher Education

13. 国際交流科目について

P.88

Institute for the Promotion of Excellence in Higher Education

14. 国際交流科目について

P.65

Institute for the Promotion of Excellence in Higher Education

### Ⅲ. 調査の概要

#### (1) 質問項目

あなたの京都大学入学に際しての抱負を聞かせてください

1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？
2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

#### (2) 実施方法

平成20年4月2日(水)～4日(金)の3日間に、高等教育研究開発推進機構が実施した全学共通教育に係る新入生ガイダンスの際に記名式のアンケート調査を行い、全学部合わせて2,478名(提出率83.7%)の提出があった。このアンケートの内容は、2回生進級時に行う2回生進級時アンケートの際に各自に通知し、自分の入学当時の抱負、期待を振り返ってもらうこととしている。

各学部の提出者数は以下のとおり。( )内は提出率。

|        |     |                                     |         |
|--------|-----|-------------------------------------|---------|
| 総合人間学部 | ・・・ | 107名                                | (87.7%) |
| 文学部    | ・・・ | 210名                                | (93.3%) |
| 教育学部   | ・・・ | 55名                                 | (90.2%) |
| 法学部    | ・・・ | 272名                                | (81.0%) |
| 経済学部   | ・・・ | 190名                                | (74.2%) |
| 理学部    | ・・・ | 224名                                | (71.6%) |
| 医学部    | ・・・ | 215名                                | (83.3%) |
|        |     | 医学科 89名、人間健康科学科 126名                |         |
| 薬学部    | ・・・ | 74名                                 | (89.2%) |
|        |     | 薬科学科 47名、薬学科 27名                    |         |
| 工学部    | ・・・ | 847名                                | (85.9%) |
|        |     | 地球工学科 154名、建築学科 71名、物理工学科 225名      |         |
|        |     | 電気電子工学科 116名、工業化学科 196名、情報学科 85名    |         |
| 農学部    | ・・・ | 284名                                | (89.0%) |
|        |     | 資源生物科学科 85名、応用生命科学科 48名、地域環境工学科 36名 |         |
|        |     | 食料・環境経済学科 30名、森林科学科 55名、食品生物科学科 30名 |         |

#### IV. アンケート回答

各学部の提出者全員分をそのまま記載した。

- (1) 総合人間学部 (26 頁～)
- (2) 文学部 (34 頁～)
- (3) 教育学部 (50 頁～)
- (4) 法学部 (54 頁～)
- (5) 経済学部 (70 頁～)
- (6) 理学部 (81 頁～)
- (7) 医学部 (93 頁～)
  - 1. 医学科 (93 頁～)
  - 2. 人間健康科学科 (98 頁～)
- (8) 薬学部 (106 頁～)
  - 1. 薬科学科 (106 頁～)
  - 2. 薬学科 (108 頁～)
- (9) 工学部 (111 頁～)
  - 1. 地球工学科 (111 頁～)
  - 2. 建築学科 (119 頁～)
  - 3. 物理工学科 (123 頁～)
  - 4. 電気電子工学科 (136 頁～)
  - 5. 工業化学科 (143 頁～)
  - 6. 情報学科 (154 頁～)
- (10) 農学部 (159 頁～)
  - 1. 資源生物学科 (159 頁～)
  - 2. 応用生命科学科 (163 頁～)
  - 3. 地域環境工学科 (166 頁～)
  - 4. 食料・環境経済学科 (168 頁～)
  - 5. 森林科学科 (170 頁～)
  - 6. 食品生物科学科 (173 頁～)



- 環境問題について、日本全体に向けて呼びかける仕事に就きたいので、そのための勉強をしたいです。
- 心理学関連を軸として、人文地理系統や法学の知識を取り入れ、様々な方向から心理を研究したい。
- 自分にあった学問、分野を探すために、できる限り広く多様なことを学びたい。
- ・広い人間関係をつくりたい。                      ・心理の勉強をしたい。
- ・自身が少しでも興味を持っていることを幅広く学びたい。  
・自分が専門に学びたいことを見極める。                      ・言語学習。                      ・人間的に成長する。  
・自分をコントロールできるようになる。
- 総合人間学部という自由な学部で、(明確なものは定まっていないが) 興味を惹かれるものを本気で研究してみたい。同時に、サークルに打ちこんだり、将来役立ちそうな資格の取得をしたい。
- 自分の専攻について理解を深めるとともに、少しでも、興味をもったことについては積極的に学び、幅広い知識を身につけたいです。また、留学もしてみたいです。
- 知らないことに対して色々興味をもって、高校までのように、“やれっ!!”と言われてやる学習ではなく、自分からすすんでやる学習に取りこんでいきたいです。
- 環境問題について勉強し、その解決に少しでも貢献できる方法を考えて行きたいと思います。
- 京都大学には様々な情報、技術が集まっており、総合人間学部で色々な分野の知識に触れ、自分がこれから京都大学だけでなく、その後の自分の進路決定、自分が何をしたいのかということをはっきりとさせたい。
- 世界中、歴史上の、できるだけ多くの価値観を、理解したい。  
それと、仕事を探したい。そのために、色々な分野に触れたい。
- 学問を通して、幅広い教養をつけたい。特に、脳科学と哲学について取り組みたい。
- ・視野を広げるために、様々なことを経験したい。  
・「時間」について、物理学的、哲学的観点から学びたい。
- 英語学、言語学について深く学びたい。
- ・人生の目標、指針、友人、勉学など。  
・部活と勉強を自らの意志で成り立たせて、幅広く多くの事を体験したい。
- 大まかに言えば、文系、理系両方の勉強をすることです。具体的に言えば、言語学、数学、理科を今はやりたいと思っています。
- 他人の信頼を得られるような人間を目指して、一生懸命努力したい。
- ・自分が本当にやりたいことを見つけられればよいと思う。  
・特定分野にとらわれず、幅広い分野を学びたい。
- 好きなことを好きなように取りこむ。
- 実用性や収益性にとらわれない、自由で自主的な学習、研究。  
具体的には、人種侵害、差別、戦争をなくし、平和な世界にするための勉強や活動をしたい。
- 広い人間関係を作りたい。
- 学問の既成の枠組みに提われない幅広い教養、知識を求めます。  
また、大学で学ぶそれらの教養、知識を活かし、芸術の文野を発展させていきたいと考えています。
- 私は国連関係機関で働く国際公務員を目指し、この大学へ入学しました。国家公務員試験合格を目標にがんばります。私は特に外国語修得に関心をもっています。英語、フランス語、中国語を中心に尽力したいです。現在、家で独学でイタリア語を勉強しています。そちらも継続していきたいです。在学中に留学し、言語運用力を高めようと考えています。
- 私の「知りたい」と思うもの全てを学びたい。その為の総人だと思って入ったので。
- 将来、環境問題に取り組むとき、きっと、たくさんの国の人と関わるだろうから、全世界に通用する教養と語学力を身につけ、国際交流に積極的に参加したいです。  
授業では、先生方の深い話を聞いて、自分でもしっかり考えたいです。
- ・一生付き合える友人をつくる。                      ・情報認知学を学び、脳の研究をしたい。
- 自分が理解したいと思っている、社会学系の授業は特に真面目に取り組みたい。将来は場所を問わず、自分が学んだ社会のために有意義なことを多くの人々に伝えていきたい。具体的には西洋のファシズムとその基盤になったもの、及び現代まで続くネオナチズムについて学んでいこうと思います。
- 自由を謳歌しつつ勉学に励みたいと思います。
- 積極的に様々な活動に取り組み、深い教養を身につけたい。

- ・一学年中に興味を持てる分野を見つけ究めたい。
- ・サークル、バイトともにやりたいが、やはり、学業優先を徹底したい。
- ・資格取得に向けて自主学習にはげみたい。
- 自分が今まで興味を持たなかった分野でも、積極的に探求したい。
- 私は京都大学の総合人間学部でこれまでの自分の経験だけでとらえることなく、いちからスタートし、本当に自分が目標としていることは何かということを知りたいと思っています。将来は国家公務員になりたいと思い、また食という観念から世界や教育をとらえたいと考えています。しかし、その分野に限定することなく、いろいろな分野の学問に挑戦し、自分に最も欠けている総合力をつけたいです。
- ・部活動との両立。
- ・「人間の発展」と「自然環境の維持、発達」とを如何に調和出来るかということに関して学びたい。→文系出身だけど、自然科学系へ進みたい。
- ・学芸員になりたいので、学芸員資格をとりたいです。
- ・美術史や保存修復、保存科学について学びたいと思っています。
- 文理にとらわれない、広い視野を持って学問に取り組みたい。また、自分が「今まで知らなかった」こと自体知らなかったことをもっと知りたい。
- 心理学系（行動心理学等）または自然科学系の研究に取り組みたい。
- 英語講義を積極的に受け、英語能力を多方面において使える様に伸ばしたい。
- 今までに自分が経験したことがないことをしてきた様々な人々の考え方に触れたい。また、そのような人々と共感できるような貴重な経験をしたい。大学に限らず、いろいろなファクターを大切にしたい。
- 社会に出ても役立つような知識。あと、人間関係を充実させたい。
- 幅広い教養と専門性
- ・「何を求め」→京都での生活、興味深い友人、広い範囲の教養
- ・「どんなことに…」→せっかく総人に入ったんだから、理系、文系の枠にとらわれず、様々なことを積極的に学びたい。
- 専門科目だけではなく、人間関係を含めた、あらゆることを学び、様々な分野に対する教養を深めたいと考えています。
- 様々な分野の専門的な内容を学び、それらを結びつけること。
- 脳科学や認知情報系を学びたい。
- 親元を離れ、知人の全くいない土地で生活することで、自立し、社会に出る訓練をしたい。それから、広い知識を得て見聞を広げ、自分の知的好奇心に忠実に、学習していきたい。
- 自由な学風にあこがれていました。この先の4年間でいろいろな事が経験できると思うけど、周りの人たちと協力しながら、自分という人間を成長させていきたいです。そのためにいろんな活動に参加し、いろんな人と交流していきたいです。
- 良い本、人との出会いを通して、生きていること、生かされていることを知り、自分にできるささやかな人助けをしたい。また、それを自分なりの形で表現、職（仕事）にしていきたい。
- ・哲学を勉強したい。人間科学系に興味がある。
- ・総人で自分の好きなことを見つけたい。
- 総合的な知識を得て、見聞を広め、人の役に直接役に立つこと。
- ・たくさんの友だちを作る。人脈を作る。 ・多くの知識を得て、教養をつける。
- ・教職の単位を取りたい（高校数学）
- ・勉強、サークル、バイト等すべてを「楽しむ」こと！
- ・人との出会いを大切に、友人、先輩、教授といろいろな話をする。
- ・豊かな教養を身につけ、社会に出る準備をすること。
- 人間について幅広く学んでみたいと考えていますが、まだどのように、ということが明確には、見つけられていないので、それをまずは見つけたいと思っています。
- 文系、理系の枠にとらわれない、多くの教養を身につけ、その中で、自分が興味を持ったものを積極的に学んでいきたい。
- 総合人間学部の特徴を生かして、一年間様々な分野を意欲的に学ぶと共に自分が何を一番学びたいか見極め、その後はその専門分野はもちろんの事、文理を越えて自分が他に興味のあることにも積極的に近づきたいと思う。幅広い教養を身に付け社会や海外に出ても自信が持てるようになりたい。

- 京大の自由の学風にあるように、物事を多面的に、想像力を最大限に駆使しながら見ていけるようになりたいです。また、自分が心からやりたいと思えるような学問を見つけていきたいと思います。
- ・教養を求める。
  - ・ある程度教養を得た上で、取り組む内容は確定するが、現時点においては、「社会問題」或いは「身体機能」の研究に取り組みたいと考えている。
- 与えられたものをこなすのではなく、自分で想像力を働かせ、主体的に行動できるような人間になりたい。
- 私は、京大で何か一つの専門性を追求しつつも、他の学問領域についても深く広く学び、学際的な研究を行いたいと考えています。具体的には、生命や意識の起源について、力学系などの学問を基礎としつつ、人文的な分野からのアプローチをしたいです。
- 政治、経済、法律、国際等あらゆることに興味があって期待でいっぱいです。
- 自分の知識や興味を広げるとともに、いろいろな価値観にふれて、人間的に大きくなりたいです。
- 理系、文系にとどまらず、様々なことを学び、自分が何に興味があるか、何を学びたいかを知りたい。また、部、サークル活動も積極的にやりたい。
- 京都大学という恵まれた環境を最大限に活用して、幅広い知識を身につけたり、海外からの留学生から異文化にふれてみたりして、さまざまな観点から物事をとらえられるようになりたい。
- 高校での理系、文系という枠組みでの勉強に疑問を感じ、もっと、幅広く学びたいと思って、総合人間学部を選びました。大学では自由な分、責任もあると思うので、そのことを自覚して、講義に参加し、自分の進路選択に、つなげたいと思います。今は漠然と国際的に働きたいと思っているので、留学も、考えています。高校時代、ドイツに一年間留学し、大いに刺激を受けることができました。今度は、大学生として、専門性をもって海外でも学んでみたいです。
- 大学でやりたいことを見つけたいと思う
- 将来的に留学したいと考えているので、高いレベルの英語教育や留学情報を求めたいと思います。また、在学中には、アルバイトやサークル活動等いろいろな経験をしたしたいと思います。
- 幅広く、深い教養を身につけ、物事を多角的に検討できるような広い視野を持ちたい。そのために、多くのことを経験し吸収していきたい。特に授業内容だけでなく、対人関係を良くできるようにしたい。
- まずは自分が興味をもてる科目を見つける。
- 好奇心のおもむくまま、様々な内容を学び、分野のくりに縛られず学びたいです。今までよりも積極的に物事に関わっていき、色々やるにせよ、中途半端にやめることはしないようにします。
- 自分の興味ある分野をせばめ、本当に好きなことを見つけたい。職業に直接結びつかなくとも、教養を深め、様々な経験をしていく中で自分の将来をじっくりと考えたいと思う。卒業するときに、「私は京都大学でこれを学んだ」と思えることをしっかりと残したい。
- ・幅広く、文理を問わない。 ・表現力。
- まずは、私が高校時より研究したいと考えていた、九州を中心とする中世史を学び、またその基礎となりうる日本史、世界史等を学びたい。また、哲学等の社会科学を学び、歴史と人について考える材料としたい。一方で、化学や生物等、自然科学にも興味があるので、それも学び、見識を深めたいと考えている。
- 自由に学べるので、自分のやりたいことを見つけ、それを深く学んでいきたい。
- ・知識 ・珍事 ・世界を変える力 ・研究 ・変な事 ・世界を変える
- 外国語を学ぶ。
- 自分の学ぶべきものを探するためにこの学部に入學した。幅広い学問を学ぶ中でそれをしっかりつかみ取りたいと思う。
- 自分は物知り博士になりたいので、いろいろな知識を頭の中につめ込みたいなと思っています。今は広く（深くなくても）知りたいです。
- ・あらゆる角度から物事を考え、自分の視野を広げたい。かつある特定の専門分野を極めたい。
  - ・多くの先生、学生との対話を通し、自分の考えを確立したい。
- 「何を求めるか」という問いは一生継続していく生の営みであり、あえて「京都大学」で「何を求めるか」について考えてみると、それは“ひろく、ふかく”学ぶことなのだと思う。大学に入ってすぐの現在で何をしたいかを現在持っている知識のみで考えるのは難しく、自分にとって未知の分野をよく学ぶことが大切なのだと思う。
- 生命科学と精神医学に興味があるので、その辺りを中心に学びたい。また、総人の環境を生かし、法律や経済学など、文系の学問にも積極的に取り組みたいと考えている。

- バカで死にそう。なんとかしたい。
- 社会に、自分の持てる力を出しきれるようになるための準備期間として、自分の可能性を広げ、より大きな人間となるための勉強や、その他の活動に積極的に参加したい。
- 私は京都大学で文化人類学を学びたいと考えています。求めるものは、柔軟な視点や胆力、それと生涯の学友、好奇心の赴くままに勉強したいです。
- 肉体を鍛えて、精神的にも肉体的にも強じんな人になる。
- 有機合成化学の勉強をもっとしたい。実験を主体に、高校とは違った有機化学を勉強したい。そうして、薬を作ったり、環境問題を改善するなど、幅広くその知識を活用したい。
- 国際的な問題やそれに関係した知識を学び、自分で理解を深めていく。
- 語学（英語、スペイン語）

**Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？**

**A. 以下のとおり(●男子、○女子)**

- ・国際社会についての情勢や仕組み。 ・日本の社会体制について。
- 一般常識よりも、学術的な素養をつけたいと思う。
- ・まったく関係のない学問を学ぶことは勇気のいることだと思うが、いつかの将来のために、学びたいと思う。  
・どんなことを学ぶかは、正直まだよくわからないけど、思い切って、あまり興味がなかったり、知らなかった分野を学びたいと思う。
- やっぱり語学。あと心理学も学べたらいいと思う。
- ・幅広く学び、社会に出て通用する教養を身につけたい  
・興味のある教科について自らの知識を深めたい
- まず、英語を完璧にマスターしたい。世界の歴史、文化についても学びたい。  
そして、世界中の人々とうまくコミュニケーションをして、協力して諸問題を解決できるように、多角的な学問を積極的にこなしていきたい。
- 基礎的なことでも、ずっと記憶に残るような印象的で興味深いことを学びたい。
- 今後の生活に生かせる授業や、楽しい授業を受けたい。
- 農学系、心理学系
- 文系として入学したが、文理にとらわれることなく、新しいことに挑戦していきたい。自分から限界をつくるのではなく、幅広い知識を吸収していきたい。
- 文理問わず幅広く学びたいが、特に哲学と自然科学を学びたいです。
- 今まで目を向けてこなかった分野も学んでみたいと思うようになった。
- 選択の考え方について、役立つか役に立たないか以外の考え方があるということを知ったので、シラバスを見て考えていきたい。今まで理系でいたので、日本史、世界史について、特に第二次世界大戦について、もっと知りたいと思った。あとは、宗教について何も知らないので、その思想とかを知ってみたいと思った。
- 私は、人間において“教養”とはとても大切なものだと考えているので、興味がある、おもしろそうと思った講義をなるべくうけて、自身の教養を深めたいと思います。宗教、政治、哲学など、様々な分野を学んでいきたいです。
- イギリスの文学について、理系からでも勉強してみたい。
- 文系向けの、理系的内容もとってみようと思った。
- ・興味を持って学んでみたいと思えること。  
・身近に深く考えることができそうなこと。
- 総人の特性を利用して、様々な分野を広く学びたい。
- 高校では地歴においては世界史を重点的に学んでいたのですが、その分野についての知識を深めたい。  
また、生物や地学分野にも興味があるので、高校ではあまり重点をおいていなかった分、大学でしっかりと学んでいきたい。
- 興味が少しでもある分野に積極的に取りくみたい。
- ・歴史・文明系、芸術・言語文化系

- とにかく広範な知識を吸収したい。
- 自分がおもしろいと思える分野をどんどん勉強して、次の専門分野につなげたい。
- ・将来、何がしたいか決まっていないから、それをみつけられることを学びたい。
- ・今まで勉強したことのないようなことを学びたい。
- 地球、人間、生物、自然について関わる知識を深める。
- 文系の受験で入学したが、天文学など理科の科目を勉強したい。もちろん社会科学系の学問も学びたい。
- 役に立つ、役に立たない、ということに関係なく、様々なことに興味をもって、色々な分野について学びたいです。
- まだ、どれがどれかよく分からない状態なので、とにかく、色々な話を聞いて、興味深いものについて意欲的に学習していききたいと思います
- これからじっくり授業内容の本を読んで決めたいと思います。
- 幅広い分野の教育から、自分にあったものを見つけ、自分の知識にしたい。
- 具体的には、哲学、心理学、歴史、数学、文学、自然科学… まあ全部は無理でしょうが。
- ・専門以外でも、視野を広げることのできる教養をつけたい。
- ・京都だから歴史とかも知りたい。
- 興味の有無、文系理系に拘わらず、色々な教授の方の授業を受けたい。
- 理系科目にもふれてみたい。
- 幅広くやりたい。
- 自分が高校時代に得意としていた教科だけではなく、自分が興味をもったものを極力やっていききたいと思います。
- 多くの分野から多くのことを学び、また、多くの分野で友人を作りたい。
- 今までの触れたことのない様なことを学びたいと思った
- これといったものはないが、色々知りたい。
- 上に書いたことを実現する人間として、豊かな人間性や幅広い教養を身につけたい
- 自分の興味のある分野を見つけて、それを中心により多くのことを学びたい。
- 外国語、歴史
- まず外国語修得に努めたいと思います。国際的なコミュニケーション能力を磨いていききたいと思います。
- 又、自分の強みにしていけるような専門分野を追究していききたいと思います。国際関係学や、国際法に興味があります。
- 上に同じく、知りたいと思うこと全て。
- 全部。自分の将来に関係なく、たくさんを知りたいです。特に、日本文化を知りたいです。
- 役に立つ、立たない関係なく自分の興味のあることをどんどん学んでいきたい。
- ガイダンスを受ける以前は、全学共通教育であっても自分の将来の専門につながるものを優先し、趣味で選択するのは良くないことなのだろうと思っていました。大学での授業は自分の興味、関心のあるものを学んでよいのだとわかって安心しました。教養教育では、自分自身が楽しく学べるものも積極的に選択し、広い視野を身につけようと思います。
- いろいろなことを幅広く学んでいききたいと思います。
- 自分の専門としたい分野以外の科目も幅広く学びたい。
- ・専門的に学びたいことが未定という理由もあって、総合人間学部という選択をした自分にとって、高橋教授がおっしゃっていたことは励みになった。
- ・興味のある分野に出会って究めていけるように、さまざまな科目を考慮に入れ、学び、知を深めたい。
- 高校では文系だったけれど、大学では専門にとらわれず、理系も学びたい。
- 知識を習得するということだけでなく、その知識をいかに自分の中にとりこみ、自分らしく解釈し、奥深く学べるようになりたいと思っています。教養教育では、今まで文系としての観点しか持っていなかったので、理系科目、理系的見方も学びたいと考えています。
- 理系入学ではあるけれど文系科目に興味のあるものもたくさんあるので、自分の興味のある授業にいろいろ触れてみたいと思います。
- 空間的、時間的に幅広い視点から学んでいきたい。
- 専門で学びたいと思っている科目の他にも、語学など、国際的な教育にも積極的に取りこんでいきたい。また、全学共通科目では、学部専門の科目で学べないような科目をとり、幅広い教養を身につけていききたいと思います。

- 経済学的内容のものや倫理学関連のものを学びたい。
- 自分のこれまでの興味や関心に固執しないで、自分にとって新しい分野にも関わられるようにしたい。直観も大切に視野を広くしていきたい。
- 広く大きく学びたい。文理限らずに。
- 文系、理系関係無く幅広く。
- ガイダンスを受けてというのではないが、以前から「文明」について興味がある。
- 将来の専門科目を考慮に入れたうえで、できるだけ興味関心のもてそうな科目を学びたいと思います。
- ・自分の感受性に触れたものについて。 ・いろいろな分野での常識
- 興味のあることは何でも学んでみたい。
- 本当に興味のある分野について、文、理等のしぼり無く学習し幅広い教養を身につけたい。  
また、大学の学生を尊重した校風を生かし、体験を重ねながら学習していきたい。
- 今までは自分の好きで興味のあるものだけをとりばいいと思っていたけど、今日話を聞いて、今まで興味のなかったものも試しに受けようと思いました。
- 楽しそうな授業を選んでそれらを幅広く学びたい
- 最初は興味がなくても受けてみて面白かったら、その授業を受けてみようと思った。
- 幅広く、基礎的な教養
- ・とにかく時間はあるので落ち着いて色々なことが学べそうだ。  
・これから先にいつの間にか役立っていそうなことが学べそうだ。
- ・上回生になったら国際関係、世界史などを学びたいので、社会科学系の科目に力を入れて勉強したい。  
・高校のときにわからなくて挫折してしまった化学、選択しなかった日本史の知識も教養として学びたい。  
・中学のころから趣味として学んでいる心理学の講義を受けてみたい。
- ・心理学や西洋の文学にも昔から興味をもっていたので、そういった授業もぜひとってみようと思いました。  
・文系に限らず、理系教科も色々学んでみたいと思います。
- 自分の興味、関心を持っている学問以外の分野でも、社会に出て役立つ可能性があるので、積極的に学びたい。
- 自分が今までに学んだことがない分野でも、興味があることに積極的に参加したり、新たに興味を発見したりと、幅広く教養を身に付けたいと思います。そのために今まで学ぶことの少なかった文系の内容も学ぼうと思います。
- 自分が今までやってきた学問や、自分がこれまでやりたいと思いついてきたような学問にとらわれることなく、様々な分野を見ていきたいと思います。
- 専門につながるものだけに限定されずに広く。
- 将来のためになるならなんでも関係なしに自分の興味のある授業を学びたいと思う。
- 教養についてのお話が良かったです。  
自分の興味+自分の専門のバランスをとって学びたいと思います。
- 興味の持てることならどんなことでも。
- 単純に学問として興味のあること。楽しいと思えることをとりたいです。
- やはり自分が学びたいことを学びたいと思う。
- 外国語をもっと勉強して、異文化にふれたい。
- 大学生として、日本人として、身に付けるべき知識を得たいと思います。副機構長がおっしゃられていたように、自分の感受性を大切に、今まではできなかった、アカデミックな学びをしたいです。
- 何かと役に立つことを学びたい
- 自分は文系だが、教養として興味があるような理系の科目も学びたいと思う。
- 自分が興味をもった授業内容を把握するだけでなく、人に伝えられるようになりたい。
- まだ授業内容を見ていないのでわからない。
- 専門を決定する為にも系統などにこだわらず、多くの種類のことを学びたいと思います。  
他の学部の人との接点にもなるだろうから、人間関係を豊かにすることもしたいです。
- 職業に直結するかしないかは関係なく、自分の興味のあるおもしろそうな科目を選択し、どんな学問でもそのおもしろさを十分に味わいたいと思った。まだまだ分からないことだらけであるが、先輩や教授に積極的に話を聞いて科目を選び、確定した後は精一杯取り組みたい。
- 文、理のバランスを良くする。

- 主に人文科学系の科目を中心としつつ、しかし分野を限定せずに様々な科目を履修し、まずは広く教養を深めたいと思う。
- 好きなことや楽しいことはどんどん伸びていくと思うので、自分が授業を受けて楽しいと思えるのを学んでいきたい。
- ・人生の選択肢がふえるようなこと      ・国際的に広く使えること  
   ・つまりすごいこと      ・+世界を変える方法      ・+魔法
- 哲学、思想系。
- 人生を豊かなものにするために幅広い学問を学ぶ中で、興味をもったものを深く学んでいきたい。
- 自分は理系としてこの学部に入ったのですが、A群の文系科目を積極的に取っていきたいと思います。
- 自分の興味をもつ分野や疑問を追求できる分野をまんべんなく学びたい。
- 将来の専門にとらわれることなく視野を広げながら、真の教養教育に臨みたい。
- 今まで理系の科目を中心に学んでいたもので、文系の科目、特に歴史等も学んでみたい。  
 また、高校で履修しなかった物理や、今までの科目には該当しないフランス語などの科目も学んでみたい。
- あらゆる方面の知識を身につけ、社会構造や科学分野の全体像を把握できるようになりたい。
- 文系科目は、文明論や社会学、民俗学  
 理系科目は、生物関係や宇宙科学を学んでみたいと思いました。
- 幅広い知識をできるだけ身につけられるだけ身につけたいなあと思います。
- 全体的に広く色々なことを、学んでいきたいと思う。
- 単位を取るためだけに頑張る授業に出るのではなく、自分の興味ある分野について幅広く積極的に学習していきたい。
- 幅広い知識が得たい。

(2) 文学部 (アンケート提出率 93.3%)

Q 1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり(●男子、○女子)

- 幅広い教養を身に付けたいと思っているので、自分が興味を持っている分野だけでなく、様々な学問にふれたいと思います。
- 幅広い分野に触れ、自分の新しい可能性をみつきたい。
- 本当のことが知りたい。そのために必要な知識、教養を全て消化、吸収していきたい。
- 自分が興味を持っている言語学や心理学に加え、様々なことを学び、自分の視野、世界観を広げたい
- 京都大学で優秀で個性的な人や、他学部の人などと出会い、その中で刺激されて、自分の考えを広げ、人間的に成長したいです。  
今は心理学に興味がありますが、他のことにも興味を持つと思うので、これからじっくり悩んで取り組みたいことを決めようと思います。
- 今は古文の研究か社会学を学びたいと考えています。言葉と人間がどのように関係しているのかということにも興味があります。文学部は幅広い事柄について学ぶことができると聞いているので、様々なことに触れて自分の幅を広げたいです。
- 外国語学習の場、外国語を駆使できるようにするために、海外へ行く機会があれば利用したい。それと、心理学に関する知識を深めて、また、幅広い教養を身につけたい。
- 社会で通用し、役に立つ人間になれるように、さまざまな幅広い教養を身につけたい。
- 興味や関心をとことん追求したい。
- 知識と仲間を求め勉学とサークル活動に取り組み恋に生きる
- まだ自分のしたいことがはっきりしていないので、それを見つけるために色々なことをやってみたいと思います。
- 枠に縛られずに幅広い知識を得て、将来、日本の社会にとって有用な人間になりたい。  
そのために、十分な知識や情報を求め、主に社会構造の探求に取り組みたい。
- 深い研究
- ・京都大学で学ぶことができるということを最大限に利用して、できるかぎり広範囲の知識を吸収していく。  
特に、語学、歴史、地理に興味があるが、生物などにも関心がある。  
・主体的、積極的になる！！
- ・勉強とサークル活動を両立し、有意義な生活を送りたい。  
・勉強では言語について学びたいと思っている。サークルでは、文芸活動に興味がある。
- 私は、文学部に志願したのですが実際法や経済など様々な分野に興味を持っています。京都大学は学部間の壁があまりないときくので私にとってぴったりの大学だと思いました！！  
文学のことに限らず幅広い学問に触れることのできる環境を求めています。大学生活の中では、できる限り多くの授業に出て、将来の夢に向かって貪欲に知識を増やしていきたいと思います。
- 落ち着いた環境で深く学問をしたい。  
「ことばでわかりあうこと、ことばを超えてわかりあうこと」について追究したい。
- 古代史や古典文学に関する深い知識と、あらゆる分野に対応できるような教養を身につけたいです  
人との関係も大切にしていきたいです
- ・心理学を通して人と心の関係を探っていきたい。  
・勉強はもちろん、サークル活動も積極的にやりたい。
- ・高校よりも縛りが緩そうなので、学習や人間関係に自分から積極的に動いていきたい。  
・学部や学科、専修の枠を超えて、今まで興味があった事柄にもう一步突っ込んだ目を向けてみたい
- 英語の研究を行うことを通じ、英語の本質を理解することを求める。その目標を達成するために、独逸語についても理解を深め、比較言語学的観点から英語を把握したいと思う。
- 自分が熱中できる学問分野を見つけ、研究していきたい。今の所、日本の近代史に興味があるのでそちらの方に進みたいと思う。教養課程で幅広い分野について勉強していきたい。

- 京都大学ならではの素晴らしい教授陣による知的好奇心が刺激されるような興味深い授業が提供されることを求めます。そして私自身はそうした授業を最大限に生かし、興味を持った授業の積極的に参加して幅広い知識社会を生きていく力を身につけ、また最終的には専門的な深い知識を得、将来でき得るならば社会に寄与できるようなことをできたらと思います。特にグローバルな視点から様々な文化の掛け橋となれるような勉強と語学を中心に取り組みでいきたいと思っています。
- 由緒ある京都という街で、多くの外国人と触れ合い、国際感覚を身につけ、また教育水準の高いこの大学で高度な語学力を身につけて、世界を引っ張っていきけるリーダーになるべく留学をしたいです。
- 私は小説家を志望しているので、文学部で哲学や、心理学を学んでその深い知識を自らの作品に生かし、また小説家としてふさわしい知的教養を身につけたいと考えております。  
そして勉強の他にもアルバイトやサークル活動など高校生活ではできなかった経験をして、キャンパスライフを楽しみたいと思っています。
- ・豊かな教養を身に付け、自己を見つめ直し、自分が取り組みたい研究や分野についてはっきりさせた上での活動。
  - ・自由な意志による自発的な活動。
  - ・広範囲での活動での視野拡張。
- 社会人としての教養（特に語学）を求め、今までできなかった勉強やスポーツに取り組みたい。
- ・単に知識を得るだけでなく、様々な分野で応用できる力を身につけたい。
  - ・語学に力を入れたい。
- 思想、哲学に関する深い知識を取り入れ、今後の人生における指針としたいです。そのために英語力を向上させるのはもちろんのこと、第二外国語の習熟にも励もうと考えております。また、出来る限り多種多様な文化に触れられるよう、第三外国語にも挑戦してみたいです。
- ・私は日本の古典を研究したいと思い、京都大学を志望しました。
  - ・平家物語に心惹かれたことをきっかけとし、中世の和漢混淆文についてより深く追究し、現代における正当派文化とサブカルチャーの融合を考えたいと思っています。京都という土地の雰囲気、大学にある豊富な蔵書、等々を活用していけたら…と考えております。
- 私は、今はまだ専攻する分野や将来の職業などについて具体的なイメージを持っていませんが、京都大学で学ぶことで、生涯研究し、学んで行こうと思えるような分野を見つけ、その分野を極めたいと思います。
- 南方熊楠のようになることを求め、様々な分野の学問を知ることに取り組みたい。
- 専門科目だけでなく、教養を身につけ、何事も自分で決定していく力にしたいです。また、外国語も習得できるようにがんばろうと思っています。
- 私は語学に興味があるのですが、ただ言語を使えるだけではいけない、それを用いて何かを専門的に学ばなければと思い文学部に入りました。京大では文理をあまり問うことなく自分の興味がある分野を学べるということなので、幅広く学んでみて自分に合った専門を探したいです。
- ・自分の知識を増やし、周りにいる、自分と異なった考え方を持っている人たちと関わって、視野を広げたい。
  - ・自分の考えに、根拠、責任を持てる人間になるためのヒントをできるだけ多く手に入れたい。
  - ・11月祭実行委員になって、大きなイベントを創る活動に取り組みたい。
- まず、自分の興味のある学問を、分野などにとらわれず広く吸収していきたいと思っています。私はまだ専攻を決めていないのですが、色々な学問に触れ、その中で自分が没頭できるものを探していきたいです。
- 社会に通用する教養を身につけ、幅広い活動を通して社会性を身につけたいです。
- 様々な仲間と出会い、人間関係を築き、また多くの書や講義に触れ知識を深め、人間としてさらに成長すること。
- 刺激を求め、広義の芸術に取り組みたい。
- 自分な学風のもとで、自分のやりたかった勉強（社会学（教育関係））にとりくんで、様々なことを幅広く摂取して自分の視野を広げたい。そして、サークルやバイトなどを通して様々な人とふれあいたいと思います。
- 外国語の習得（英、中）。授業だけで習得できるものだと考えていないが、授業を最大限利用して、自分自身も努力して習得したいと考えている。
- ・中国語を語学としてマスターしたいので、生きた言語のために聞く話す重視の授業をやってほしい。
  - ・勉強だけでなく、部活やバイトなどもやりたい
- 人間が活着ていることを素直に肯定できる考えを求めたい。  
またそれを基礎として世界にある悲しみを少しでも減らすための取り組みに努力したい。

- 本格的に学問をやってみたいという気持ちはありますが、どの学問をやるかはこれから決めていきたいです。もちろん学問以外でも、大学生活を楽しみたいです。できれば海外に行ってみたいです。
- レベルの高い学友との出会いを求め、高校時代までには不可能だった様々な活動に取り組みたい。特に、サークル活動など。
- 京都大学というすばらしい環境で学べることを存分に生かし、1回生のうちは狭い分野に限らず興味あることは幅広くどんどん学び取っていきたい。自分の視野を広げるために語学力を高めることも大切だと思う。
- 在学する4年間のあいだに、人生の糧となるものを手に入れたい。そのために必要なことは、勉強だけではなく、友達との関係や部活、サークル活動などを充実させることだと考えるので…自分でも何書いているか分かんなくなったんで、とにかく文学部という専門性の枠に捉われることのないようにしたい。
- 勉強だけでなく、部活動、友人関係などの充実した大学生活。
- 以前から興味のある語学を学びたい。漫然と日々を過ごすのではなく、部活動や知識を高める為の読書など、精一杯の青春を送りたい。また、あまり裕福な家庭ではないため大学からの奨学金をたまわりたく思います。
- どのような話題に関しても一通り対応できるような広い教養を身につけたいです。そのためにも、幅広い交友関係を築き、積極的に学ぶ姿勢を持ち続けようと思います。京都大学には豊富な蔵書があるので、それを活用できれば、と考えています。また、勉強だけでなく、運動系サークルに入ってスポーツもしたいです。
- 自由の校風下、ジャンルにとらわれずに幅広い学問を学び、自らの思想を深めたい。
- ・刺激を求める。  
・東西の文化や考え方などの比較をしてみたい。  
・文武両道ある程度実現したい。
- ・自分の興味、関心のある分野に対する深い知識  
・広い範囲に渡る視点
- 国際関係の事について学んで、世界でも通用するような能力を身につけたい。
- 将来の夢があらゆる知識をいかすべき職業なので、いろいろな種類の授業を受けていろいろなことを感じ取りたい。
- 自分の興味ある分野（西洋史）を、研究したいと思います。
- 主に哲学の勉強をしたいです。「人生の意義」を見つめ、その答えの糸口を見つけることが今の最大の目標です。その他、サークルの活動にも積極的に参加し、自分の可能性と限界について考えたいです。
- 高い教養や専門知識を身につけ、社会で通用するような人間になりたいです。
- すばらしい環境（土地、人間、設備など）の中で、高校までの生活では経験しなかったサークル活動や、自分の興味をもった学問を深く追い求め、楽しみたいと思う。
- 幅広い教養と、一つの学問に対する深い知識の両方を身につけたい。また勉強だけでなくサークル活動や各種のイベントを楽しみ、友人や知り合いをなるべく多く持って、学校生活を楽しむためだけでなく卒業後の人脈にもしたい。
- 文学についてさらに深い教養を求め、人間の研究に取り組みたい。
- ・高校での勉強の枠にはまりきらない広い視野での学問を楽しむこと  
・個性的な仲間たちとの充実した日々を送ること
- 様々なことに幅広く関心があり、まだ自分の方向性は決まっていますが、積極的に色々な学問に触れ、まずは自分の世界を広げたいです。そしてその中で、一生研究できるものを見つけないかと思っています。そのために、この大学で、様々な学問、また新しい見方を教えていただきたいです。
- 学術的教養、自分の興味を引く分野の探求
- 世帯情勢を様々な視点からとらえられるようになるため、国際的な社会学に取り組みたい。
- 専門知識だけでなく、社会で生きていくための幅広い教養、知識を得るとともに、疑問点、問題点を自分の力で解決する力を身につけたい。
- 社会に出るための確かな力と教養を身につけたい。また、興味のある分野（今のところ日本史や世界史）の授業を受けることと、その他の授業を通して、自分がやりたいことを見つけないか。
- 自発的に物事をできるように早く高校までの感覚から抜けたい。それから自分の好きなものをじっくり探したい。

- ・できるだけ多くの本を読みたい。
- ・日本についての知識を深めたい。(特に江戸時代の風俗、考古学)
- ・人間の心に関すること、研究      ・将来何がしたいかの模索
- 文学部で勉学に励み、大学院に進めるような学力を得たいと思います。また部活動に入り、全国優勝したいです。
- 歴史に興味があるので、歴史を学びたいのはもちろんですが、とにかく様々なことに取り組んでみたいと思っています。常に好奇心をそそられるような環境を整えてほしいです。
- 興味ある分野を見つけ、専門的な知識を身につけたい。
- 京大では、かねてから強い興味をもっていた、パレスチナ問題に取り組みたいと思っています。なので、(文学部では単位に含まれないのが残念なのですが) アラビア語の習得にも力を入れたいなあと考えています。また、学業のみならずサークルにも積極的に参加して、内にこもりがちだった高校生活とは違う、いきいきした大学生活を送れば、と思います。
- 岡真理先生の「思想としてのパレスチナ」、絶対とって頑張ります!!!!
- さまざまな研究に触れてみたいと考えており、社会学や言語学に興味をもっているので、1回生のうちに分野を決め、2回生以降、じっくり学んでみたい。また、いろいろな人に出会い、いろいろな人の考え方を知りたい。
- 表現とはどういうものかについて考えたい。出版系の職に就きたいので、将来的に、作家の方たちと話すときにつながるようなものの考え方、見方を養いたい。あと、語学力をつけたい。
- ことばが好きで好きでたまらないけれど、そう言うにはまだまだ知識が足りないので、ことばについての広い知識をつけたい。
- 様々
- 漠然と「京大には変な人が多そうだから」という理由で入りましたが、自分の意見を伝えあえる友人を作りたいと思います。文系科目だけにとどまらず、最先端の科学の知識を身につけたいです。
- 「学問の上での自由」を求める。自らのもつ探求心をそのままの方向で受けとめてほしい。それに対して適格なフィードバックが得られればなおよい。京都大学では、真理にせまっていきたい。ほんとうのことを知りたい。その上で、自らのキャパシティを広げ、自らはいかに生きていくべきかという問いに答えたい。
- さまざまな人に出会い関係する中で、人としての幅を広げたい。古典文学を学ぶことによって、現在の人だけでなく過去の人の考え方にも触れたり、自分達のルーツを探したい。
- 分野を限定せずに様々な学問に触れ、知識と教養を深める。本を沢山読む。自分が将来、どんな形で社会に貢献したいかを考える。専門性を身につける。色々な友人と出会って学生生活を楽しみ、豊かな人間関係を築く。
- ・各自が自由に向上する雰囲気求めて来ました。
- 勉学やその他の活動において、個々の意志が尊重されることで、責任を持って行動したい。
- 広く教養を学び、そのうえで哲学の勉強に励み、卓越した存在になりたい。
- また、学問のみならず幅広い社会経験を積み、自立力を持ちたい。
- ・自分の興味のある分野の最先端の知識
- ・勉強とサークルの両立した充実した大学生活
- ・勉強とクラブとバイトを両立させた充実した生活を送りたい。
- ・色々な学問にチャレンジしたい。
- ・知識や知恵、人間関係に至るまで、高校生活で得られなかったものすべてを求めてゆきたいと思う。
- ・その中でも、今自分が興味を持っているものに対しては、積極的に取り組んでゆきたい。
- ジャンルを問わず、興味のある学問にとことん取り組みたい。教養のある人になりたい。
- ・社会人になった時にそなえ、幅広い知識と教養を身につけたい。
- ・将来マスコミや放送関係の仕事に就きたいため、それに役立つ授業を積極的に受けたい。
- ・社会学専修に進みたい。
- ・勉強はもちろん、今の時期にしかできないようなことも楽しみたい。
- 文学作品、特にフランス文学の研究に取り組みたいと考えています。
- 歴史学や哲学にも興味があるので、そうした方面を絡めつつ研究を進めていきたいです。資料文献も豊富で、あらゆる専門分野の教授の方々がおられる京大でしか学べないことを学びたいです。
- 長いスパンでゆっくりと取りくめることを探すこと。

- 自由を求め、勉学に取り組みたい。
- とりあえず参加できること（授業、部活 etc.）は積極的にやりたいと思います。  
今までは強制的に勉強やらされてた感じだったので、自由に好きな勉強をしたいです。
- ・社会で活躍できるだけの能力を得る                      ・自分の興味のあることを専門的に学ぶ
- 専門性の高い学びをしたいが、教養科目も幅広く学びたいと思いを新たにしたい。  
現在は進路を大学院進学→研究者と考えているので、それを見据えた勉強をやりたいと思う。
- 全学共通教育では積極的に様々な分野を学び教養をつけ、専門教育では、社会に役立つような知識、技術を身につけたい。
- 愛を探し愛に迷い愛を知る！！
- ・人の心理について学びたいです。そしてそれを使って人の役に立てる仕事につけるような勉強をしたいです  
・教授や友達との出会いも大切にしたいです
- 私は将来教育に関係する仕事に就きたいと考えているので、その基礎となる勉強をしていきたいです。  
また、様々な人との出会いを通して今までは経験したことのないような分野にもチャレンジしていきたいと考えています。
- 中世ヨーロッパについて興味があるので、歴史についてはもちろん、外国語、宗教学についても精通していきたい。また考古学についても興味があり、遺跡発掘のノウハウなどを学んでみたい。
- 専門的な知識の勉強（日本史学）をしたい
- ・教養のある人間になって、社会に出て行くのに十分な力をつけたい。  
・自分の興味がある内容に関しては、文系、理系の枠を超えて多くのことを学びたい。
- 人文系分野の幅広い知識を得た上で、特に文学についての知識を深めたいと思う。  
自ら、純度の高い創作に取り組めればとも思う。
- より多くの知識、考え方を学ぶことを通して、自分の物を考える幅、視野を大きく広げたいと思います。学術的に学ぶことはもちろん、人（教師や学生も）との関わりの中でも上記の目的を追い求めていきたいです。まだ具体的に何を研究したいということは決まっていますが積極的に学び、一生のテーマを見つけたいと思います。
- 将来研究者になりたいと思っているので、専門の内容を学習したいです。また、ただ勉強をするだけでなく、社会人的な存在として自分の行動に責任をもって主体的に周囲と交わるような人間性を育てたいです。
- 与えられた自由の中で、時間を精一杯有意義に使いたいです。  
生涯興味を持って学び続けることができるような学問を見つけてそれに打ち込み、勉強面以外でも、サークル活動やバイトも頑張って、また人の輪を広げていきたいです。様々な価値観を持つ人に会って自分自身も成長したいです。
- 将来出版関係の仕事に就きたいので知識や教養を増やしたい。
- ・語学、社会学                      ・幅広いつき合いなど
- 様々な意見、考え方を持っている人たちと議論したり交流したい。
- 特に、外国語にしっかり取り組みたい。
- 史学か哲学をいずれは専攻したいと考えていますが、とりあえず最初のうちは、ある程度広い範囲の勉強をしたいと思っています。卒業後の進路については、ほとんど何も考えていません。今後ゆっくり考えようと思います。将来への明確な方向性を決めるような、そんな出会い（学問、人、その他との）を、大学生活においては期待します。
- 様々な人の思想、哲学を学び、自分の視野を広げ、同時に自分の考えも深めしっかりとしたものになりたいと思います。友人とも積極的に意見交換をしたいとも思います。
- 日本の古代、中世の文学を研究すると共に、ヨーロッパの古代文学も読み、比較文化や比較言語に取り組みたい。
- 私は高校生の時、ある分野の研究に興味をいだき、ネットで調べたり本を読んだりしました。本を読んでさらに興味が深まり、その著者の方がここ京都大学の教授であると知り、絶対入学しようと心に決めました。京都大学には、そのように著名な教授方がおられ、又様々な価値観をもつ学生が集っているとうかがっているのので、自分を成長させてくれる素晴らしい人々との出会いを、今何よりも求めています。そのために、学業はもちろんサークル活動なども積極的にとり組みたいと思っています。
- 外国語学習の場。できれば複数の外国語を勉強してみたい。  
また、留学、旅行などでいろんな国に行って、現地の人とコミュニケーションを取りたい。

- 自分で教科書に載ってないことまで考えて、自分の意見をもてるようになりたい。  
それから外国語を、その言語が話される国に通じるくらい話せるようになりたい。
- アインシュタインの成功の方程式は成功＝仕事＋遊び＋沈黙だそうです。仕事と遊びの能力をのばしつつ、沈黙に代わる三つめを見つけるため興味のそそられるものには片っ端から手を出そうかと思います。
- 私は将来、マンガ家になろうと考えている。できる限りの学問、スポーツ体験をして、それらをマンガに組み込むつもりである。
- 見識を深め、高い視点を持てるようにすること。
- 大学受験中にやりたいことがわからなくなってしまい、将来どのような職につくのかもあいまいです。そのため、自由の学風であるという京大に来て、やりたいことを見つけようとおもい京大を志望しました。これから大学の講義、本等でやりたいことを見つけて取り組みたいと思います。  
また、自由には自主性も必要となると思い、自主性（自立性）を身につけたいと思います。
- 色々
- 私は京都大学の“自由”“自主性”にあこがれてこの大学を志望しました。これまでの高校までの教育は、（例えそれが「ゆとり」教育であったとしても）とにかく生徒側は受け身であって、学ぶことに何の感概も覚えていませんでした。高校になって少し本をちゃんと読むようになって、そのことをひしひしと感じました。自分が知らないことは山ほどあって、それを切り崩していくのがものすごくおもしろいことだと感じました。京都大学、特に文学部では生徒が「学びたい」と本気で思えば、それがどのような範囲であろうともカバーできる器量がある、と確信し、その器の大きさをこの大学生活で存分に活用してやる、と意気込んでいます。
- 自分の専門分野を極めるのはもちろんであるが、それ以外の分野についても学び、幅広い知識を身につけて、日本だけでなく、世界に通用するような、教養のある人間になりたい。そして、できるだけ多くの人と関わっていききたい。
- 努力して合格することできたので、将来の夢の為にもその努力を中断することなくより深い学習をしていきたい。また、サークル活動等にも積極的に参加して、充実した大学生活にしたい。
- 学際、一分野にとどまらない幅広い教養
- 深い教養が身に付くことを求め、それを養うための活動に組み込またい。
- 幅広い分野で学んで司書の資格をとり、サークルをしながら多くの人との交流し、大学でしかできないような経験をしてみたいです。
- 体育会と勉学を上手に両立して、今まで体験したことのないことを積極的に取りこんでいきたい。
- ・幅広い知識や教養を得て強く生きていくための力をつけたい。  
・勉強やその他の活動に積極的に挑戦して自分の適性や能力を見極めたい。
- 自分の興味のある心理学、認知学について学びたい。それに加えて、今まで知らなかった分野にも興味を広げたい。またサークル活動などで交友を深めていきたい。
- 総合大学の中で様々な幅広い分野や学問を求めてみたい。また、自分の興味あることはもちろんのこと、今まで考えもしなかったことについてもできるだけ取り組んでみたい。特に歴史学か考古学を専攻し知識を身につけたいと考えている。
- 京都大学の自由の学風を最大限に活かし、現在興味を持っている言語学の知識を深めていきたいと思っています。教授や先輩、友人などとの人間関係を深め様々な人と出会い様々な考え方に触れたいです。
- 新しいことをいろいろやってみてこれから自分が進んでいく道を探していきたいです。また、積極的に多くの人と出会って人の輪を広げたいです。
- 入学してから見つからればと思っています。
- 日本史に関係する研究に組み込またい。
- まだくわしく考えているわけではないが、社会学系統の勉強をしたいと思っている。  
また自由な校風を生かし、枠にとらわれないような勉強、活動をしたい。
- 幅広い教養を身につけて、深い思慮を持つ人間になりたい
- 良い環境のもとで、自分のやりたいことに組み込またい
- 日本語に関する知識を深めたいです。
- 将来、国際的な分野で働きたいと思っているので、大学では語学を中心に、国と国の間では文化、文明の相違や、社会学などにも取り組みたいです。また、日本の古典文学にも興味があります。
- 欧米にかぶれない、本来の姿をした日本について深く勉強し、日本人として胸を張って生きてゆけるようになりたい。

- 京都大学は自分のやる気さえあれば何でもできるというイメージがあります。私はまだ将来こんな風になりたいという希望があまり固まっていないので、大学で学ぶ中で好きなことを見つけ、それをとことん追究してみたいと思います。
- 小学生の時から憧れてきた京都大学に入学できた。その喜びを忘れずに、(アルバイトやサークルなどもありますが) 学生として、学問第一の生活を送りたいです。特に、(文学部生ですが) 文化人類学に興味を持っているので、教養課程は自分の将来のことも考えて受講しようと思っています。アジアの歴史や文化、伝統技術などについても、大学内のことだけではなく、京都という地の利を生かして、学問的な好奇心を常に持ち続け、広い視野で物事を考えて、学生生活を送ります。
- 社会に出て役に立つかどうかに関係なく、歴史や哲学など興味があるものを深く学び、自分なりの価値観や考え方を高めていきたい。
- ・英語、フランス語、ラテン語の3か国語を習得したい。  
・英語学の研究をしたい。
- 興味、関心のある分野について幅広く勉強し、社会に貢献できる道を探す。(社会学、地理学、歴史学等)
- まず友達を作りたいです。将来の夢を共有できるような友達ができたら良いなあと思います  
将来の夢を実現させるため幅広い教養を身につけることが目標です。あと卒論を書くのがすごく楽しみです。
- 自由と独立を求め、色んなことに取り組みたい。
- 何らかのバランスとしての役割を果たすため、まずは専攻したいと考える日本近世～近代史をきっちり学び、その上で視野を広げるためにも様々な分野の事柄に取り組んでいきたい。
- 語学を通して、バックグラウンドの異なる人々との意思疎通ができるようになり、今後の仕事あるいは海外や学内での他人と様々な分野の会話ができるようになりたい。また、同様な背景をもつ日本人同士であっても、より理解できる人になりたい。だから、京都大学では広い分野の多様な知識と、能力(外国語等)を習得しやすい環境、教育が必要だと思うし、周囲の仲間が共に勉強をしようとする雰囲気が必要です。
- 自分の興味ある分野を広く深く学んで、教養を身につけ、将来社会を様々な観点から考察できるようになりたい。
- 積極的に学び、よく遊び、体も動かす中で、一日一日自分という人間が、学業の面でも、社交性の面でも成長していく、そんな自分の元気な姿を求めています。自分に興味のある科目やイベントに積極的に参加したいです。
- 仕事、勉強、絵、サークル
- いろんな本をたくさん読みたいです。
- ・様々な分野に興味をもち、それらについての基本的な教養を、まずは身につけていきたい。  
・学問だけでなく、社会との関わりの中で、社会人となるために人として大切なことを学び、身につけたい。
- さまざまな知識、経験を得、人文科学を深く研究したい。
- まだ何を専修したいとかは、細かく決めてはいませんが、高校では学べないような豊かな知識を身に付け、学んでゆく中で特に興味を持ったものの研究をしてみたいと思っています。
- 私は多くの宗教について学びたい。そのために語学をしっかりと勉強し大学で留学をしたいと思っています。一方でサークル活動など大学でしかできないことをしたいとも思います。
- 何に対しても今まで強く興味を持ったことがないので自分が好きになれるような事を見つけられたらいいなあと思っています。
- ・バイト等課外の活動を通しての社会勉強  
・心理学等興味分野での研究活動  
・生涯にわたる人間関係をつくる
- 今まで学んできた英語や歴史などについて、より深い理解を得て、自分の興味を持った分野について意欲的に学んでいきたい。
- 高校在学中に人文学に興味を持ち、幅広い社会問題を研究する社会学が現在の志望です。  
深い専門性と同時に、様々な教養を身に付け、「知性」や「学問」とはどのようなものかを考えたいと思います。
- それを探しにこの大学へ来たので、いろいろなことに積極的に取り組みたい。
- ・人について知りたい  
・今後の日本に何が必要か見極めたい
- 自分が心から興味を抱き、研究できる事柄を探求し、生き方を考える。

- 自主的に学ぶ姿勢を忘れることなく、幅広い分野にわたる勉強をしたいと思っている。また、文学部では哲学、史学、心理学など自分が関心を抱いている学問が沢山あるので、色々な授業に出て、何を専門的に学ぶかを慎重に決めたい。そして、他学部、サークル、教員の方や留学生とも交流を深め、自分の視野をどんどん広げていきたいと思う。
- 高水準な授業と研究設備を求め、今度は自分が他の誰かに、自分の学習内容を伝えたい。
- 中学、高校時代の勉強とは異なる様々なことを学びたいです。語学、歴史、文化その他様々な学問に真剣に取り組みたいと思い、京都大学にはそのためのチャンス、設備等を求めたいです。将来何になりたいか、という具体的な職業はまだ決まってませんが、何かしら学問と接点を持った職業（例えば大学教授や教員）につきたいと考えています。その目標を達成するために京大で学び、学んでことを昇華させるために日々努力をします。
- ・異文化理解に必要な知識の習得。 ・言語力、歴史的な知識。 ・文章作成能力の向上
- 豊かな人間性を求め、豊かな知性をはぐくみたい
- 社会に対する視野を広めたい。そのために勉強をはじめ、バイトやサークル、交友に真剣にとりくみたい。大学には、ふとした疑問でも解決を手助けしてくれる環境を求めたいです。
- 他の大学ではできないような深い教養を身につけたいです。また、課外活動についても積極的に参加し、豊富な人生経験を得心したいと思っています。
- 将来生きていく上で役立つ教養を身につけ、また先輩や仲間との豊かな人間関係を築きたい。
- 語学などの教養を身につけつつ、自らの専門分野を深く学べる場としたい。特に英語の高い運用能力を身につけたい。
- 興味のある分野の勉強を詳しくする  
勉強を中心としつつ、今までやったことのない部活やサークルにも挑戦したい
- 私は歴史が大好きなので、歴史の勉強をしたいと思って京大を受験しました。しかし、単に歴史の勉強ができるからだけでなく、多くの一般教養科目があることが魅力でもありました。なので、1回生のうちは、いろいろなことを学び、自分の本当に興味があること、知りたいことを探し通していきたいです。また、サークルやバイトなどで勉強がおろそかにならないように気をつけます。因みに、歴史ではギリシア政治史を学びたいと考えています。
- 未定
- 求めるものは歴史研究の基礎とそのための資料です。より質の高いものが手に入ると思い、京都大学を選びました。その基礎と資料を元にして、日本史研究に取り組みたいです。また、日本史の中でも、現在私は広い範囲に興味を持っているので、研究の基礎を学ぶ中で、自分がどの時代により強く興味を持っているのかを見つけていきたいと思います。
- 既成の型にとらわれず、様々な分野のことを学んでみたいと思います。特に、高校では出来ない、大学だから出来ること、また、京都という土地だからこそ出来ることに積極的に取り組みたいと思います。
- 自ら課題を見つけ、学び、深め、解明する力を身につけたい。
- 色々な分野の学問を勉強して、興味の湧いた分野をとことん研究したいです。今のところ心理学に興味があります。
- 京都大学は自由な学風だとよく聞くので、専門科目に入る前迄に文理、学部の枠に捉われずに様々なことを学び、勉強ばかりでなく、サークル活動にも取り組みたいと思います。
- 人間力を養いながらも、専門的な分野（英語）を探求していきたい。
- 歴史を学ぶ意味を知り、それを自分の人生に活かすために、いろいろな地域の歴史について学びたい。
- 京都大学の文学部では、特に1年で、専門化することなく幅広い教養が得られるので、その知識を在学中、卒業後も活かしたいです。外国語の習得を通じて、外国文化、状勢を学びたいというのが第1の目標なので、英語以外の言葉もしっかり学習したいです。また自由な校風だとよく聞きますが、自由だからと言って怠らないように自主性を伸ばしたいです。
- 英語をツールとして使えるようにすることをまず第一に目標とし、その上で法律、政治の知識を身につけ、最終的には英文学を専攻したいと思っています。
- 教養の獲得
- 自分自身の教養を深め、専門的な内容に取り組むことで実社会に対して深い洞察ができるようになりたいです。はっきりと決めているわけではありませんが、哲学を学んでみたいと思っています。
- 日本や中国の文学について学びたいです。東洋の文学、古典に興味があります。漢字が日本に伝わったルーツを知り、日本語がどのように、発展していったのかを知りたいです。鎌倉時代の談話や随筆についても勉強し

たいです。

- 幅広く、深い、あらゆる分野に関する教養と、高度の日本語による（広義の）文章表現力を身につけることのできる環境を求める。書物、文献を読むことを根幹として、主に興味のあることを学びたい。
- 京都という地で、続けられてきた様々な学問を学び、吸収して、見識を広げたい。興味のある分野について、さらにもっと研究したい。
- 自由で独特な大学の場、大学生としての期間に、学びや活動生活で、その後の一生にも何か礎にできるような楽しい時間を得るよう寮生活やサークル等にも取り組みたい。
- ・自分が熱中して取り組むことができる学問に出会い、それを追究すること。  
・京大の自由な学風を活かして、様々な経験（留学など）をして人間的に成長したい。
- 入学前から、自由な校風だと聞いていた京都大学で、風情あふれる京都という土地で、自由な思案を楽しみたいと思う。また、社会などの様々な事や、自分を見つめ、関心のある物事を追求したい。
- 自分の将来に役立つような内容の授業に積極的に取り組みたい。
- 自分の興味をひくことをとことんまで追求したい
- 今、自分が持っている歴史観とは違う見方を学び、また、その既存の歴史観とは違う見方を獲得する基礎を学びたい。
- 教養としての知識を身につけ、社会人として自立した生活を送る準備をし、気のあう友人を見つけたい。
- ・伊語関係。 ・従来に比べ比較的柔硬な発想、人間関係、神経。  
・精神的自由。
- 文学部という枠にとらわれず、いろいろな分野に興味をもち、深い教養を身につけたい。学問を学ぶだけではなくいずれ社会に出ていく身として、いろいろなことに挑戦する大学生活にしたい。
- 語学力の強化、特に英語力。
- やりたいことを見つける場を求め、京大で見つけたやりたいことに取り組みたい
- ・文化的教養、文学的思考力、英語力獲得の機会を求めます。  
・読書と人との交流に力を入れて取りくみたい。
- 文系科目理系科目の区別なく様々な分野を勉強したいです。
- 自分の頭で考え、自分で決断し、それを実行できる人間になること
- 学問と芸術を共に極めたい
- 哲学や文学など根本的なことから、現実的な課題まで総合的に学んでいきたい。ディスカッションもしていきたい。
- ・勉強と同時にサークルや読書に取り組みたい。  
・自分の興味のある分野についての理解を深め、また新たにおもしろい分野を見つけてみたい。
- ・多くの教養を身につけたいです。  
・京大のいい所をたくさん見つけて、人間として成長したいと思っています。  
・社会人のモラトリアム期間であることを忘れずに、社会にも目を向けていきたいです。

**Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？**

**A. 以下のとおり（●男子、○女子）**

- 日本人として、また国際社会の一員として身に付けておくべき教養と、興味のある西洋文化について学びたいと思います。
- 自分の専門とは直接関係がなくても、興味を抱けるもの。
- 専門に役立つよう数学、論理学等で論理的思考能力と専門知識の基礎を学びながらも、「必要」という観点ではなく「したい」という観点をもとに科目を選んでいきたい。
- 様々な分野に触れてゆきたい。
- 私は日本と世界の関係を1年生のうちに少しでもつかみみたいので、文化や経済など多様な基礎知識を身につけたいと思います。芸術について勉強してみたい気持ちもあります。
- 文学部なのに理系の科目の授業をとらなくてはならないのが少し嫌だったのですが、ガイダンスを受けて、専門以外のことも広く知ることが大切と分かり、理系の科目にも積極的に取り組もうと思いました。

- 文系科目のみに偏ることなく、理系科目でも興味のある科目も進んだ選択して、幅広い知識を身につけたいと思う。
- 将来就きたい仕事と直接的な関連がなくても、少しでも興味をもてることには何でも、積極的に取り組みたい。
- いままで学ばなかったような理系に属するテーマ。
- よろしい人になる為の要素
- 様々な授業が選べるので、利用したいと思います。少しでも興味の持てそうなものを取りたいです。文学部系じゃない授業もたくさんとろうと思いました。
- 自分の興味あることを学んで行きたい
- 興味のあること
- 異文化理解を深めるために、さまざまな外国の文化等を学びたい
- ・専門でやろうと思っていることに直接関係がなくても、なにかしら興味を持つことができ、自分の視野を広げることができること。
  - ・情報関係や美術関係のことを学びたい。
- やはり、役に立つ立たないに関わらず幅広く学びたいです。個人的には、異文化理解について詳しく学びたいです。世界中の人々の文化を知り、世界観を広げたいと思います。
- 専門から離れた理系科目などを幅広く学び、純粋な「知の快樂」を浴びたいと思う。
- 文学関係だけでなく、数学や生物等の理系科目を学んでみたいです。
- ・自分の興味のある今まであまり習ったことのないような科目も取ってみたい。
  - ・幅広い内容を習って色々な方面の教養を深めたい。
- 専修に必要な語学系とか
- 言語学にとらわれず、種々の科目を学び、広範的な視点を身に付けていきたいと思う。
- 興味がわいたものを学ぼうと思った。
- もともと自分が興味を持っている歴史を中心に、高校では出てこなかったような新たな内容で面白そうなものにも積極的に参加し、地力、教養を蓄えていきたいと思います。
- 語学力を身につけることを第一に考えながらも、文理を問わず、様々な興味深い学問に挑戦していきたいと思います。
- 文学部で専攻したいことがまだ絞りこめていないので、全学共通教育で興味のあるヨーロッパ文学、美学、哲学、心理学等の基礎を学び、方針を定めるための指針としようと思っています。また幅広い知識を身に付け、京大生らしい教養のある人間的に魅力のある人間になりたいと考えております。
- 専修したい分野は歴史系ではあるが、興味のある分野は他にもあるので、その辺りについても学んでいきたい。(思想系など)
- 知らないけど知りたいこと、興味のあることを中心に学びたいと思う。
- 自分が所属している学部に関係したものだけでなく、多分野のことを学びたい。
- 自然科学など、自分の専攻と関係のないように思える科目であっても有益になるということがわかったので、積極的に生物学や数学などに取り組んでいこうと思いました。
- 専門に偏ることなく、自分の身近な所にある世界と、所謂“異質な”世界の双方を理解していきたい。幅広い教養を身につけてこそ専門でも見えてくるものもあるだろうし、現代社会では諸々の問題を解決していくうえで幾つもの世界観を得ることが求められているから。
- 一見実用的に思えないような分野でも興味のある分野があれば学んで行きたいと思います。また、私は今まで理系的な内容の書物や話を避けがちだったので、全回生向けの理系内容の科目も積極的に学び、異なった物の見方をするのに役立てたいと思います。
- 理系の科目とかも色々とりとうと思いました。
- 様々な思想や歴史を、きちんと理解して、現在の世界情勢の背景などを考えてみたいです。
- 興味のある分野だけでなく、今まで一度も学んだことのない分野も学んでみようと思います。
- ・自分が専門で勉強したい内容以外のことにも興味をもって、例えば理系の勉強などもやっていきたい。
  - ・第2外国語にする予定のフランス語を、将来使うツールとして磨くためになるべくたくさん授業を取りたい。
- もともと、興味ある勉強の範囲がまちまちでそれらを存分に学んでみたいと思っていたので、教養では、理系よりのことに挑戦してみたいと思います。
- 様々な分野を実践的に学びたいです。
- 自分の目指す分野に限らず、様々な分野について幅広く学びたい。

- 興味、関心が湧くことの周囲
- やりたいと考えていた社会学だけでなく、理系の学問もとってみたいと思いました。
- 自分の興味に従うことを基本にしつつ、キャリアアップも図りたい。
- 文系であっても、理系の科目を学びたい。特に生物や天文など。自分が興味のあることについてどんどん学びたい。
- ・自分の視点や考え方をひろげられるような広い教養。  
・歴史、文化人類学、法学、社会経済学。                      ・論理学、数学、物理学。
- 「あ！おもしろそうだな」と直感的に感じたものを中心にとっていきたいです。
- 自分は文学部だが、自然科学系の科目についても幅広く学びたい。
- 本当にバラエティ豊かな科目が用意されているので文系、理系という枠にとらわれず、いろんなことを学びたい。それは専攻にすむときも決して無駄にならないと思う。
- 具体的にどのような専門分野を学びたいかというのは、まだ考えつかないけど、できるだけ面白い分野を見つけて出して、学んでいきたい。
- 幅広く多くの分野に渡ること。
- 今までとは異なる環境の中で、異な人々との「対話」を積極的に行い、自己の成長を促進したいと思います。
- 上記の「広い教養を身につけたい」という思いが一層強くなりました。
- 実際的に有効な科目だけでなく、自分の興味のある科目を多く学び、今しかできない経験をしたい。
- 哲学、心理学、歴史
- 文系科目にこだわらず、なるべく広く学びたいです。
- 国際関連の事。
- ・自分の目標に関わることにとどまらず、あらゆる分野の知識を得たい。  
・理系科目にもビビらずに取り組めるようにしたい。
- 文系科目だけでなく、数学、生物、地学を学び、幅広い知識を得たいと思います。
- ・哲学、英文学系に関連するもの  
・授業を実際に体験してみて、興味をもったものを学びたいと思います。
- 2回生以上になったときに、「あの科目を履修すればよかった」というような後悔をしないように真剣に選択したいです。
- お話を聞いた中であつたように、自分の将来に直接は関係がなさそうに思えても、おもしろそうだと感じることを積極的に学びたいと思う。
- 教員免許をとろうと思うので、まずはそれに関わる科目を優先して学ぼうと思う。  
あとは、学部にとらわれず幅広い教養を身につけるために様々な分野から広く学びたい。
- 哲学だけでなく、多角的な観点を身につけたい。
- “将来の進路のために”という視点で教科を選ぶのではなく自分の興味、関心に用づくものを選び、主体的に学んでいきたい。
- 自分の興味のある社会学の分野だけにとらわれず、様々な分野に触れたいと思います。
- 文理の垣根を超えた社会をになっていくうえで必要とされる幅広い教養
- 文系科目だけでなく、自分の興味のあることを学びたい。
- 哲学、歴史、言語など大学生活とその先の将来にまで通用するようなことを学びたいと思った。
- 幅広い分野を学び、楽しみたい。そして、興味をもった授業を受け、様々な知識を得て、広く深い教養を身につけたい。
- ・専門的に学びたいことが決まっていないのでなるべく多くのことを幅広く学びたい。  
・校外にも出てみたい。
- 自分が少しでも興味のある授業に出て、幅広い教養を身につけたいと思う。
- 上に書いた分野に加えて、色んな分野の科目
- 社会に出てから必要な教養はもちろんしっかりと学びたいと思うけれども、それ以上に大学でしか学ぶことができない、自分の興味のあることを学びたいと思う。
- どんなものがあるのかすら、全く把握していませんが、興味をもったものから自分のできる範囲で多くのことを学んでいきたいです。
- おもしろそうな講義をとりたい。

- 興味を偏らせることなく、理系の科目も積極的に受講したいと思いました。  
また、知識だけをつめこむのではなく、その知識を実践にうつせていけるよう励みたいです。
- 興味のある分野の授業を受けてみて、興味の幅を広げたい。
- 対話で追求するという。いろいろなものに対する興味を深めること。
- 「学ぶ」ということの幅が狭いので、どんなことを学べるのか、研究できるのかについて見聞を深めたい。ひとつのことに真剣に取り組む、自分の興味にしっかり向き合う、といった姿勢に触れて、良い影響を受けたいと思う。様々な学問の中でのことばの役割も実感したい。
- いろいろ
- 哲学、政治学、再生医学 etc . . .
- 「役に立つ」選択でなく「おもしろそう」選択という言葉があったが、まったくそうだと思う。  
「おもしろそう」ことを学びたい。
- 自分の興味があることだけでなく、他のものも学ぶことによって、新しい驚きを発見したい。
- 目標とする専門にあまりとらわれず、自分の好きなこと、興味のあること、やっていて楽しいことを、幅広く積極的に学びたいと思います。  
理系科目にも頑張って取り組みたいです。
- 自分の興味のあること、今まで知らなかった分野のことを両方。自分の専攻したいことに役立つものの他、スポーツ関連もやってみたい。
- 文系、理系を問わず、様々な分野の講義をとりたいと思う。
- ・化学を実生活と結びつけるような教育      ・数学      ・哲学など
- 自分の研究したい分野の基礎知識と将来の生活に役立つ知識
- 文系、理系といった区別を考えずに、様々な視点から学んでいきたい。
- 全般を。自分の目指すものに関係のないものでも興味をもてるようになりたい。
- 法学とか政治学も学びたい。地学も取ってみたい。
- ・A群、B群、C群、D群の科目をまんべんなく学びたい。  
・文系だが、理系の科目にも興味があるので、自分がおもしろそうだった授業を中心に、幅広く学びたい。
- 自分の興味関心に従って、専門として学びたいこと以外にも、様々な教養を身につけたいと思いました。理数系の学問は少し苦手なのですが、そうした分野にも挑戦してみたいと思いました。  
総合大学だからこそできることを見つけて学んでいきたいです。
- 文、理系にとらわれない全方向的なこと。
- 自分の興味のある分野だけではなく、それとは全く関係のない分野も学びたいと思います。
- 文系、理系にとらわれず興味のあるものは何でも勉強したいと思います。
- 語学、経済学などの幅広い範囲
- 文系の科目だけにとどまらず、積極的に自然科学系の科目を履習していきたい。ポケット・ゼミ等も出来れば理系も視野に入れて、取りたい。
- 専門教育の基礎としてだけでなく、自分の幅をひろげるため、広く、様々なことを学びたい。
- ・一般的な教養      ・社会に役立つ知識と実行力
- 今日のガイダンスで、後に役に立つかどうかを優先しないでいいと聞いたので、自分の興味のあることを学ぼうと思います。文学部らしいことだけでなく、例えばとくに政治、経済や芸術について教養として勉強したいです。
- 自分の学部で固執せず、文系、理系を問わず幅広い学問を学びたいです。
- 自分の興味のあるものだけでなく、いろいろな方面の講義も受けてみたくなった。他学部の領域のも機会があればとってみたい。
- 自分が求めている専門教科だけでなく、今まであまり興味のなかったことについても学んでみようと思った。
- ・適度に自分の興味があるものを取りたい。  
・資格が取れるようになれるようなもの。  
・国際人として恥ずかしくないように。
- ・講義の豊富さに驚くと共に、少し困惑した。  
・文学、哲学のどちらかについて専門的に学びたいと思った。
- 教育や社会科学等、専修にはしない予定の科目で、しかしいつも興味を抱いていることについて、広く知識を求めるという意味で学びたいと思います。

自分の感性に正直に、自由に選んで楽しんで学びたいと思います。

- 哲学専修か倫理学専修に進みたいと考えているのですが、そのような枠にとらわれることなく、興味をもった講義を履修して、視野を広げることに努めたいと思います。
- 幅広く、興味が湧いたものを自由に学びたいです。特に理系科目（B群）積極的に勉強したいです。
- 専門的なことのみならず、単純に興味もてるような分野についても幅広く学びたい。
- 将来の利益となる科目だけではなく様々な科目を学びたい。
- ・幅広い分野のことを学びたい。  
・文学部という枠にとらわれず理系の知識も身に付けたい。
- 枠にとらわれずに、色々なことを学びたい。
- 今興味のある史学、哲学はもちろん、理系科目でも興味のある物は取ってみようと思います（地学等）。あと、僕は特に教員志望というわけではないのですが、教員免許取得に必要な科目は今のうちから取っておいた方がいいのかなとは思っています。しかし、実利を優先しすぎてもよくないと思うので、そこは調整しようと思います。
- 哲学、宗教などに興味があるので、それらに関係した授業を受けたいと思いますが、それ以外の幅広い分野についての教養も身につくように、多様な分野の授業を受けたいと思います。
- 哲学の授業を通して、自分の考えをまとめ、発展させたい。
- 全学共通科目の履修についての説明をくださった高橋教授が、何の役に立つかということばかりを考えて選択するのではなく感受性をはりめぐらして選ぶべきだとおっしゃったことに感銘を受けました。少しでも興味のあることはどんどん学びたい！！と思っているので、動物系の内容など文学部と関係なくても、興味のわいた授業をえらびたいです。
- 歴史、地理など外国に関することを中心に、自国の文化、古典についても学びたい。
- 今まで学んできたことを発展させてくれるようなものがいいです
- 文学部ですが、数学などの理系科目にも積極的に取り組み、専門外の分野で活躍できればと思います。
- 数学など、理系の学問
- なるべく広範囲の知識を修得することを目指します。
- ・やりたいことを見つけて、それを深く学びたいと思います。  
・語学中心で学びたいです。
- 様々なこと
- 専攻したいと考えている社会学系以外の教養もたくさん受けてみたいと思います。社会学といえど何にでも通じるような科目なので範囲が曖昧ですが、芸術系や理系のことについても興味があるものも多いので、とにかく視野を広く持って学んでいきたいです。
- 自分がこの先取り組んでいくであろう分野の基礎となるような科目と、その専門の中では学ぶ機会がないかもしれないような科目を合わせて学んでみたい。
- 文系だからといって範囲を決めてしまわず、幅広く国際的な視野を身につけられるようになりたいと思う。
- 知的好奇心を満足させるようなこと。
- 一つの分野に限らずに、自分の視野を広げられるように多くの分野の学術を学びたいです。
- 語学や歴史、情報の基礎を学びたいです。
- 文系科目から離れた理系科目（数学、化学 etc.）をふくめた様々なことを学びたい。
- 将来の進路に役立つようなことや、興味のある生物、数学など。
- 専門のために必要な教科だけでなく、宇宙や哲学など自分が少しでも学んでみたいと思った分野には積極的に取り組んでいきたい。
- 専門的な分野の基盤となるような文系だけにとらわれない様々な分野の教養教育を学びたい。また、1回生だけにしかできないポケットゼミなども可能であれば受けてみたい。
- 自分が専門的に学びたい分野につながる科目だけでなく、単純に面白いと思える講義を探し、広範囲な知識を得たいと思いました。
- 文系ですが理系の科目にも興味があるので分野に関係なく幅広く興味のあることを学びたいと思います。
- 興味のあることを幅広く学びたい。
- 今まで自分があまり学んでこなかったようなものについても、興味深いと思えるようなものは学んでいきたい。
- 自分の興味のある分野を文理関係なくはびろく学んでみたい
- 文理問わず、自分の興味のある領域を広く学びたい。

- 自分のやりたいことだけではなく、あらゆることを学んで、教養をつけたい
- 自分の興味がある科目と自分がやりたい専門に関係がある科目、両方とも教養教育として学びたいです。
- 哲学や文化、語学などについて学びたいと思います。また、高校では学ばなかったような分野にも挑戦したいと思います。
- 文系科目だけではなく、興味のある事柄について広く学び、人間としての基礎を、しっかりと構築したい。
- 特に勉強したいのは地理と歴史ですが、ガイダンスで話されていたように幅広く色々なことを学びたいです。ポケゼミがすごく面白そうでした。
- 教養教育について北村教授がおっしゃっていた、「『大学生活での財産は、教養課程を通じて自分の専門分野外のことも学べたことだ』と言う教授が多い」というお話がとても印象に残りました。共通科目のラインナップを見ていると、理系科目（B群）の中にも、自然や医学を取り上げるなど興味を持たせる科目が多いです。「文系だから」「理系だから」と興味の範囲をせばめるのではなく、そうした学問の枠にとらわれず、心魅かれた科目は、私の場合B群ほど積極的にシラバスを見て、履修を考えようと思います。
- 主にアジアの歴史や宗教、哲学。また、物理学や化学も学びたい。
- ・哲学、思想系、歴史系、言語系を中心に勉強したい。  
・時間に余裕があれば行動科学系の勉強がしたい。
- 歴史、思想等
- まだあまり分らないですが、理系のことも学びたいです。とりあえず幅広くやりたいです。
- 自らの素養を最大限発揮できる科目を選択したい。
- まだ確定していないものもあるため、最初に数日間は様々な講義を受けて決めようと思う。日本史が軸になると思うが、あくまで軸であって、そこから多方面に広げていきたい。
- 合理的な選択だけではなく、本当に自分が興味をもつようなことをしてみたいと思う。
- 異文化を、根元となっている思想や習俗なども含めて学びたい。
- 一回生のうちは自分の興味のある行動科学や心理だけでなく、文学部ではあるが、数学も好きであったりするため、多様な科目選択をしようと思う。
- 色々、様々なこと。
- 自分の興味のあるものはどんどん学んでいきたいと思います。
- ・人文社会系の授業を中心に学びたい。  
・B群の数学や理科の授業も、苦手ではあるけれど、興味をもって積極的に受けてみたいと思う。
- 文理の枠を超えて、自分の興味のあることを偏りなく学びたい。
- 高校の頃から興味があった歴史や国文学、高校の時はあまり学ぶ機会の無かった芸術に関することを深く学びたいと思っています。また、生物についても若干興味があるので学びたいです。
- 今までは自分の将来専門とする系統の授業だけ取りたいと思っていたが話を受けて自分が興味を持った授業を幅広くとって多くのことを学びたいです。
- 自分が好きになれるような科目を、学部に関係なく学びたいと思います。  
自分の視野を広げるのに役立つ科目が選べたらと思います。
- 自分が将来専攻したい分野だけでなく、興味をもつ範囲を広く学習してみたい。その中で、新しい興味範囲を増やし、いろいろなことに挑戦したい。
- 高校の時から古典の文章を読むことが好きだったので、古典を読みとる授業をうけてみたいと思った。
- 多様な教養教育を受けることで、自分では気付かなかった適性を発見していきたいと思います
- 文系、理系という枠組みをこえて、様々な学問を学び、複合的な知を構築したい。
- ・人文系                      ・興味のあるポケットゼミ
- 人生を豊かにする教養ならびに知識
- 専門的に学びたいことや自分の興味のあるものだけでなく、京都大学での四年間のうちでしか学べない科目にも目を向け、文系、理系に関わらず様々な勉強をしたいと思う。
- 興味を持ち、自らを高め、社会に貢献できるようなこと。
- 専門分野に入る前にやはり教養が必要なのだとあらためて感じました。  
教養教育では数学など、自分の将来に関係の無いようなものも学びたいと思います
- ギリシア語、映像制作論
- 学問の奥深さ

- まだあまりわからないことが多い。  
とりあえずいろんな分野のことを学んでいきたい。
- 高橋教授のおっしゃったように、将来役に立つか否かで講義を選ぶのではなく、自分が興味をもてるものを選んで学びたいと思います。
- 自分の専門科目だけでなく、社会に出たときに役立つ可能性のある言学系のものや社会学系のものを学びたいと思う。
- 自分の専門分野以外、特に自然科学系統の教養科目も学ぶことで文、理にとらわれない教養教育を受けたい。
- 自分が詳しく勉強したいと思っている分野にとらわれず興味をもてそうな科目をいろいろ勉強してみたい
- 歴史はもちろん、高校では数学が得意だったので、そちらの方面の科目も学びたい。
- やっぱり未定
- 日本史を学びたいのはもちろんですが、それ以外にも東洋史やヨーロッパ史等、日本以外の歴史も学びたいです。また、文学、美術などに関わる講座も受けたいと思います。（韓国古典が見当たらないのは少し残念です）
- 専門分野だけでなく、色々な分野、特にここでしか学べないようなことを学んでみたいと思います。
- 文理を問わず興味のもてる分野の学問から幅広い知識を得て、思考の幅を広げていきたい。
- 行動科学、社会学系を学びたいです。ただ、特にこれという訳ではなく、色々な分野を学びたいです。
- ガイダンス中に何回か「自分に役に立つか否かで科目の選択をするのではなく、興味のあるものを幅広く選択してほしい」という趣旨の言葉があったので、上にも書いたように、自分が選択の幅を狭めてしまわないようにしようと思います。
- 文系教科だけではなくて、理系教科も積極的に学んでいきたい。
- 理系科目や、苦手な経済に関連する講義を受けたい。
- 文系の自分の得意、好きな科目だけでなく、理系のものや卒業後役立つようなものを考えて決めたいです。
- 私は文学部で英文学を専攻しようと考えているので教養教育で法学系の知識を身につけたいと思います。
- 時間と自分の努力の可能な範囲で出来る限り幅広く学べられればと思う。
- これから目指す専門分野に関係のある教養教育のみにこだわって学ぼうとするのではなく、幅広い分野に及ぶ内容を学んでみたいと思います。
- ・京都の街で実際に日本の歴史に触れてみたいです。  
・数学や化学についても高校に引き続き勉強したいです。
- 理系科目、特に宇宙論は非常に興味深い。文系でそのようなことを学べるとは思っていなかったのですが、学びたい。
- 分野にとらわれず、興味をもった講義に出席してみたいと思う。主にA群に面白そう、と思うのが多いが、B群も必要なので文系向けのものをとってみようと思う。
- 歴史に関心があるため、そのように分野をとろうと思っているが、自然科学系の事柄についても積極的に学びたいと思う。
- 自分が興味のある分野は文系、理系問わず積極的に履修しようと思う。
- 自分の興味が分野だけでなく、広い視野を持つためにも、様々な分野にチャレンジし、楽しい分野を見付けられれば、その分野をとことん追求して学んでいきたい。そして、自分は何に興味があるのかを明確化させていきたいと思う。
- 直接的に将来の仕事に関係するものではなくても、面白そうな内容の授業には参加してみようと思った。
- 面白そうなもの
- 歴史では全学共通教育で学ぶことのようなものからの見方が重要だと思うので様々なことを学びたい。
- 専攻しようと思う哲学系の科目だけでなく、興味がわくものから幅広い種類の科目を学びたい。
- ・自分の興味ある分野だけでなく、多岐に渡る様々な分野の履修。  
・聴覚、視覚関係について。
- 具体的な内容はまだよくわからないが、幅広くいろいろなことに興味をもつことが大切だと思った。
- バイオテクノロジーと生命倫理
- 人間としての生活が豊かになること
- 生物について
- 化学や物理など、文系だからという理由で敬遠しがちだった理系科目にも興味が湧いてきたので、そういった科目も教養として勉強していきたいです。
- 日本の文学や歴史

- 留学生との異文化交流のある授業
- 大学以外では学べないような古典などの教養を身に付けたい。
- 文系科目だけにとどまらず、文理を問わず、幅広く学びたい。特にPC関係や数学など。
- 文系ということにとらわれすぎず、理系の分野の授業も積極的にとろうと思いました。  
さまざまなことを楽しむ、とおっしゃったのが印象的でした。  
自重自敬を大切に、いろいろなことを吸収したいです。

(3) 教育学部 (アンケート提出率 90.2%)

Q 1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり(●男子、○女子)

- まず、在学中に臨床心理を学びたいと思います。それから、小規模な学部なので、他の人たちと親交を深めたいです。
- 将来国家公務員として国の教育改革に携わっていきたくて考えており、そのために必要な、あるいは有益になるであろうような知識や教養、人間力を身に付けたい。また勉強だけでなく部活動やイベントなどを通して他者とのつながりや、そこから生まれる様々なものと育んでいきたい。
- まだ決めてないが、とりあえずいろいろな学生や教員と接してみたい。
- 全国から集まった優秀な仲間と共に刺激し合い、独力ではできないようなレベルの高い学問やさまざまな行事に取り組みたい。
- 自分が一生をかけて学んでゆきたいと思うような分野を見つけることはもちろん、自らの人間性を豊かにするための助けになるような分野についても、できるかぎり深く学びたいと思っています。
- 将来につながるような、何か、自分が必死になって取り組めることを見つけたいなと思っています。  
高校じゃできなかったこと、色んな人に会ったり、国際関係の行事に参加したり…受験勉強とはまた違った、自分の興味のあることを勉強したいな、と思います。
- 目標を実現できる力を得るために、幅広い教養を身につけたい。
- 私は河合隼雄さんの本を読んでユング心理学に興味を持ち、また彼にあこがれてきました。  
一般的な教養を広く学び、心理学について深く研究して、人の役に立つことが目標。
- 幅広い教養を身につけ、多様な価値観に触れながら視野を広げたい。
- 自分がやりたいと思ったこと、興味をもてることに取り組みたいです。
- 目標を高く持った人々と出会い、その人たちに影響されながら自分を磨いていきたい。
- ・文系科目に限らずいろんな分野に目を向け、自分のやりたいことを見つけて積極的に学びたい。  
・英語と並行して第二外国語を身につけて、話せるようになりたい。  
・京都大学には全国からいろいろな人が集まってきていると思うので、たくさんの人と交流して幅広い視野をもてる人間になりたい。
- ・高校までとは違う自由な環境で、自分が興味のあることを積極的に学んでみたいです。  
・サークルなどにも参加して、たくさん仲間を作り一緒に活動したいです。
- ・知的好奇心を満たしてくれる環境と同じようにそれを求める仲間を求める。  
・自分の好きな分野を見つけ、それについての知識を深めていくことに取り組みたい。
- 学校の先生になる勉強だけでなく、教育とはそもそもどのようなものなのかもっと学びたい。また、現代の教育制度の問題点なども探してみたい。さらに、京都という伝統ある土地にいるのだから、勉強だけでなく、文化についても肌で感じたい。
- 様々な講義を受け、たくさん書物を読んで教養を深めたい。
- 文理を問わない知識の獲得によって総合的な人間になりたい。
- 高校で文化祭委員をして楽しかったことから、京都大学では、もっと大きな組織を動かしてみたいです。  
勉強面では、教員免許を取得し、生徒に社会の各方面へ幅広い指導ができるような、自らの知識を広める。
- ・さまざまな分野の学問に触れ、視野を広げたい。  
・外国語が自在にあやつれるようになりたい。
- 自分の関心のある、教育政策をはじめとする、教育に関わる様々な、知識、素養を身に付けることを、目標として、自主的な学習を、深めたい、と思います。
- 教師として教養以外に何が必要かを知るために様々な価値観に触れ、見聞を広めたい。
- 多くの学問分野にふれ、将来も、一生を豊かにする教養を身につけたいと思います。
- 教養を深める
- 物事を客観視できる力

- 自分自身の可能性を求め、方向性を探っていきたい。様々な学問分野を専攻している人間との対話に取り組みたい。
- ・幅広い分野の勉学に励みたい。  
・語学や留学制度が整っているだろうので…、積極的に取り組んで自分自身の幅を世界各地の人と交流することで広げたい。
- 人間の心理、戦争による大衆の心理変化など。また政治。
- 自分の興味のある分野については、様々な話を聞いて、深く学びたい。自分の所属する学部で扱っていない分野についても最先端の研究の話などを広い分野にわたって聞いてみたい。  
多くの人と出会って色々な話を聞きたい。
- 専門的なことでは、心理学を学びたいと考えているけれど、それだけではなく、自分の興味のあることを積極的に探し、学んで、広範囲に渡る知識を得たい。
- 「自由な学風」に魅かれ私は京都大学へやって来ました。教養深く、人間的にも大成した偉人になるために…。
- 現在の人間に最も必要な教育とは、どのようなものであるかを求めたい。
- 様々な価値観を持った人との出会い、そこから自分自身の視野を広げ、成長すること。
- 1回、2回を通じて大人としての教養を身につけ、3回以降、大学院では自由の学風のもと、先端の心理の研究を実践的な立場から学びたい。
- 知識の詰め込みだけじゃない、一生役に立つ学を求めます。教育の中でも心理を専攻し、現代社会の人々が抱える複雑な心の問題の手助けとなるように取り組んでいきたいです。
- 勉学に励むとともにアルバイトやサークル活動など様々なことに取り組み、幅広い視野を持ち、魅力ある人間になりたい。
- 自分の将来への指針となる思想を確立したい。本当に正しいことを感取してそれを実行するための能力、知識を身につけたい。
- 当たり前に対話のできる人間になりたいです。
- 読書を中心として知的活動、学問をするものとしての場を求め、精神的、肉体的活動にバランスよく取り組みたい。
- 「自由」が京大の校風であるという話を常々聞いていた。それはつまり、十分な施設、最先端で活躍なさっている先生方、そして志を同じくする友人達の中でどれだけ自分が立ち回り、食らいついていけるかということだと思う。幸いにして、教育学部は唯一文理が混在する学部である。「文系だから」「理系だから」などという野暮なことは言わずに、興味のあるものを多くの分野にまたがって学びたい。一部統合の動きはあるものの、昨今学問は細分化の傾向があると思うので、果たしてどこまで学問のつながりを保てるものか、自分の身で試してみたいと思う。
- 一人でも多くの友達を作りたいと思うのでそのためにサークル活動などにも参加したいと思う。  
自分で積極的に授業に取り組み、興味のもてることを見つけ、学んでいきたい。
- 多くの優秀な学生方、教授方に出会って、人間として成長したいと思います。
- 教育社会学を学びたいと思います。日本でトップクラスの研究が行われている京都大学で意欲的に勉強したいと思います。
- 教育心理学など
- 教育、心理学に興味があったために、教育学部を志望した。したがって大学では、深い教育学、心理学に関する知識を身に付けたい。また、理系から受験したので、文系である教育学に、理系の視点から取り組んでいきたい。
- 幅広い視野、絶え間ない知的探究心を持つ人物像を求める
- 青少年犯罪や、モンスターペアレンツ問題、自分の子供の学力の低下など、今騒がれている様々な教育問題を自分たちはどうとらえ、改善していくべきか、ということを知り、学び、考えていきたい。
- ・教養を身につけ、社会に対する視野を広げたい。  
・広い人間関係をつくりたい。  
・社会に貢献できるような技能、知識を身につけたい。  
・京都大学には、学生の意志を尊重し、学生の活動を大いに支援してもらいたい。
- ・授業をして頂ける先生の幅広い見識、見方を聴き、主体的な学習をする。  
・理系科目も含め、専門外の領域の勉学を意識的に行いたい。
- 勉強したいことに自由に取り組める環境

- 将来の目標を探したいです。
- 現在は心理学に興味を持っていて教育学部に入学したので心理学を学びたい。しかし今まで興味がなくて目をむけていなかった分野にも様々な興味深い分野があると思う。幸い幅広くいろいろな分野に触れる機会があるので、まずは広く学んで今までと違う視点を得られるようにしたい。
- 同じ大学の仲間と共に生活し、自身の力を高めたい。
- ・新しい考え方、価値観を見つけるため、ゼミや部活動に取り組みたい。  
・幅広くたくさんの方に興味をもちたい。
- 能力の高い同級生、学部生と協力し、自由な校風を生かして教職に就く準備をし、また教育社会学等の高い教養を身につけ一人前の社会人に成長したい。
- 今までとは全く異なった地域や人達の中で、出会いを大切に、自分の可能性や教養を広めたい。自分の本当に学びたいことを、選択した学部、履修した講義の中で学びながら探していきたい。

**Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？**

**A. 以下のとおり(●男子、○女子)**

- 心理系に興味がありますが、他にも文化や語学など興味のわくものは積極的にとっていききたいです。
- 1に述べた点に加え、自分の将来的な活動に有益であるか否かは別として、自身の感受性を全開にし、自身の興味を揺さぶる講義に積極的に参加し、教養を身に付けていきたいと思う。
- 元々興味のあった政治関係、経済関係について広く学びたい。
- 自分のめざす専門以外の学問であっても、興味をひきつけられることがありうるし、将来の自分にとって決してムダにはならないと思う。狭い分野にハマることなく、幅広い知識、教養を身につけていきたいと思う。
- 自分があまり興味のなさそうな分野でも、取り組みやすそうなものに挑戦し、社会に出てから役にたつ、あるいは、自分という人間を深いものにしてくれるようなことを学びたいです。
- 本当に、色々な授業がありすぎて分からない、っていうのが今の状況。でも、何か、知らなかった、でもおもしろいって思えるコトを発見したいなって思います。
- 専門科目に通じることとともに多くの分野の興味をもてる科目を学びたい。
- ・幅広く、様々なことを学びたいと思った。 ・社会に出ても恥じないように教養を身につけたい。
- 実際に社会に出た時、あらゆる切り口から物事を考えるのに役立つ学問。
- ためになること
- 社会に出るまでの期間として人間として必要なものや大切なものを学んでいきたい。
- ・専門科目に直結するか、将来役に立つかどうかで選ぶのではなく、文系・理系関係なく興味をもった授業を積極的に受講したい。  
・試験ばかりにとらわれず、楽しんで授業を受けたい。  
・物事を一方向からだけでなく、いろいろな方向から見方を養い、自分と異なる考えも受け入れて自分の考えを深めることができるようになりたい。
- 説明して下さった方の、「いかに自分に優利になるか」、「専門科目に有効か」という観点で選びがちだというお話がとても印象的でした。そういった観点にとらわれずに、自分が興味をもった授業を選択し幅広く学びたいと思います。
- 少し自分には向いていないかな、興味がないかなと今思っているものでも、一度講義を受けてみて楽しいと思えば、受けてみようと思う。
- ・高い教養のある人間とはどのようなものかを知りたい。 ・様々な知識を身につけたい。
- 将来のこととは別に、自分の興味のあることを学びたい。
- 興味をもった授業の科目。
- 様々な科目をとって、自分に興味のあることを発見したい。
- 自分にとって未知なものに挑戦して知る。
- 自分の学部の専門科目系にこだわることなく、幅広く、様々な分野に目を向け、自分の関心に沿った学問も学びたい、と思います。

- 自分の見聞を広げるために多彩な科目選択をしたいと思うし、自分の興味が向いた物ならなるべくチャレンジしたい。
- ・語学                      ・学部の枠を越えて興味のある分野を、全学共通教育を通して学びたいと思います。
- 専攻していることと、それと直接的に関係のない興味のあるもの
- 自分が少しでもおもしろいと感じたものに意欲的に学びたい。
- 自分が興味のある、専門分野とは関係のない学問分野を学びたい。専門は教育だが、宗教学や人類学、細胞学、物理学など。
- 自分の価値観を広げ、幅広い視野を持ちたいので、自分とは異なる宗教、文化、言語を学びたい
- 自分の視野を広げることのできそうな、今までと異なる視点から物事を見ていくようなこと。
- 自分の興味のある科目だけでなく、自分の教養となるように幅広い分野の科目をとりたい。
- 興味があることは文系のものに偏っているけれど、理系のものにも意欲的に取り組み、興味の幅を広げたい。
- とにかく、まず語学。一つでも多くの外国語を使いこなせるようになりたい。次に幅広い教養を身につけたい。
- 自分の価値観の幅を広げることのできるもの。
- 教育、心理、文化に関わること。
- 歴史や文学、芸術等の教養科目の中から興味のあるものを選んで人間としての力を深めたい。  
ポケットゼミも自分の予定専攻とは違う分野を申し込もうと思う。
- 専門的な事を学びつつも、世界でそれを活かせるよう言語や文化もきちんと勉強して、総合的な学力をつけるよう学びたいと思います。
- 元々興味があった分野のみならず、様々な分野の教養を身につけ、有意義な人生を送る糧としたい。
- 上の目標を達成するために有意義だろうと思われること。  
自分が楽しんで学べること。
- とりあえずまずは広く薄い知識を身に付けろという事だと理解しました。
- 下回生のうちに幅広い分野に興味をもって学びたい。具体的内容については未定。
- 話の中で「大学の選択」は他の選択と違うということがあり、興味深く思った。目標に向けて最短距離を進むのは、素晴らしいことではあるが面白味に欠ける。少なくともこの2年間は、自分のやりたいことを最大限やってみたいと思う。
- 初修外国語を含め外国語を学び、実際に使えるようになりたい。自分の将来に「役立つこと」ではなく、興味を持てることを見つけ、幅広い教養が身につけられるような学習がしたい。
- 今までほとんど触れる機会がなかった哲学などを学んでみたいです。  
国際的な活動に興味があるので、世界についての知識などを学べる講義も受講したいと思っています。
- さまざまな分野についての教養を深めたい。特に歴史や政治関係について学びたい。
- 授業の数が多いので、まだ決めていない。
- 今まで分からないことばかりだったので、ガイダンスを聞くことができよかった。  
教養教育として、様々な範囲の学習をしていきたい。
- 様々な選択肢があるので、よく考えて今まで自分にあまり関係ないと思っていた科目も積極的にとりたい。
- 自身の人間性、教養を高めるために必要なものは幅広く何でもできる限り取り組んでいきたい。
- できるだけ多くの分野にわたる科目を受けて、実社会での生活において助けとなるような知識を身につけたい。
- 高校では学ばなかった数Ⅲ、Cや物理など
- 幅広い分野の勉強
- 心理学について学びたいです。
- 今まで自分がしてきた勉強は狭い範囲のものであったと思うし、文、理にかかわらずどんなことでも触れて学んでみたい。
- 自分の見識を深めることができるようなこと。
- ・興味を引かれるものを選んでいきたい。  
・哲学や心理に興味があるが、その他にもB群の科目もとっていきたい。
- 職業等の将来に直結するか否かということにこだわりすぎることなく、自分が興味をもつ幅広い分野における教養について、内容を確認した上で熟考し、満足の得られるものについて選択をしたいと思います。
- 専門の基礎となるような科目の履修を考えていたが、関係なくても自分の純粋に興味がある科目をとった方が良いと聞いたので、まだ具体的には決めていないが、そういう考え方で選びたいと思った。

#### (4) 法学部 (アンケート提出率 81.0%)

#### Q 1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

##### A. 以下のとおり(●男子、○女子)

- 全てを求め全てにとりくむ。
- 高度な授業をうけ、知力を養いたい
- 自分の興味のあることに興味があるんだと悟りをひらきたい。
- 自分の将来につながる目標を得たい。
- ・大学生活を通じて、一般的社会常識を身につけたい。      ・政治分野を学んでいきたい。
- ・高度な授業、幅広い人間関係  
・まだ迷っているけれど、新司法試験、あるいは公認会計士資格の取得を目指したい。  
・学部の枠にあまりとらわれすぎずに、様々なことを学びたい。
- 外交官になりたいと思っているので、国際関係について学び、社会を正しく見る目を養い、日本の外交と世界の国際秩序の維持、安定、向上に貢献できるようになりたい。
- 様々な人との交流や、社会に生きる人間として必要な知識の習得を求めています。  
人間性を高めていきたいと思います。
- ・色々なタイプの人間と交わりたい。      ・語学習得を頑張りたい。  
・社会人となるに向けて打たれ強くなりたい。  
・将来振り返ったときに礎となるように、学問と経験を充実させたい。
- 「自己決定」をするのは私にとって苦手なことだが、四年間かけて「自由」に立ち向かえるようになりたい。
- 経済、哲学、現代社会などにおいて深い理解を持ちそれらを基盤とする、法律の考察。
- ・語学に熱心に取り組みたい。      ・スポーツも頑張りたい。
- 文理を問わない幅広い学問を身に付けたい。
- 生命倫理と法の関係について学びたいです。
- 自ら課題を設定し、それに対して多様な視座、視点から取り組む能力を培うこと。
- 広い知識と視野を持つこと
- 法学部の専門科目だけでなく、幅広い教養を身につけたい。  
特に、フランス語を身につけたい。
- 心理系の勉強をしてみたいと思っています。
- 京大の素晴らしい講義をしっかり吸収して、自分の進みたい道である司法関係や、その他の分野も幅広く学びたいです。
- 自分がどのような事を将来やりたいのか、を様々な授業を受け、多様な視点を学ぶことで見つけいきたいと思う。また、高等学校までの教育は受動的なものの中心だったので、ゼミなどを通じてプレゼン能力や自分の意見を主張できるような力を高めていきたいと思う。加えて、英語が好きなので、短期留学などを通じて、国際的な視野も持てるようになりたいと思う。
- 自由で多種多様な学習の充実。それらに対する充分の勉強。
- ・文系、理系を問わず幅広い分野の学問を学びたいです。  
・進路を決める手がかりになるようなことをたくさん学びたいです。
- ・将来検事になりたいので、法律を学ぶ者としての素養を身につけたい。  
・外国人留学生の方との交流をもち、異文化理解に努めたい。
- 法律における知識を深く追求し、学んでいきたい。
- 生きて行くのに必要な知識と人生を豊かにする知識。
- 自分の将来に役立つ何かをしたい。
- 様々な人に会ったり、様々な授業で学ぶことで、自分の視野を広げたい。そして将来のことについて真剣に考えたい。
- 自分のやりたい勉強をしていきたい。

- 多くの友達をつくって、様々なことに興味をもち、毎日を楽しく過ごしたいです。目標をもって生活したいです。
- 自由の中で自分が本当にしたいことは何なのかを探り、人間として成長するため、いろいろなことに様々な方法で挑戦したいと思う。
- これまでの型にはまった学習とは異なり、自ら調べ、高度な思考力を身につけることを求めます。また、多くの友達をつくり、またサークルにも入ることで、毎日を充実させ、自分自身を高めていきたいと思います。
- 日本を担う次世代として自分達の支える日本の実態を知り、改善できる点はないか模索していきたいです。国民の政治的関係の欠如を改善したり、訴訟社会になりつつある日本を司法の観点から止められないか考えてみることに取り組むためにも世界の中での日本の姿を知っていきたいです。
- 社会に出て通用できるような人間となるための様々な体験。
- ・国際協力の理解、異文化理解      ・外国語の習得  
・自我の確立      ・憲法、民法、刑法の勉強      ・人付き合い
- 専門科目に重点を置きつつ、幅広い分野に携わってみたい。
- いろんな教養を身につけたい。
- 複雑な国際関係の理解
- ・自分の学びたいことを最大限学べる環境      ・実現したいことを最大限学べる環境  
・サークルや部活動よりも様々な分野の勉強をして教養を深めたい
- 学校での学習を通して、社会に出られるだけの知識、経験を獲得したい。
- 専門的な学問はもちろん、幅広い多様な学問を学び教養豊かな人になりたい。  
また学問だけでなく、サークル活動等も積極的に参加し、楽しみたい。
- ・一生懸命、勉強に努めて幅広い教養と知識を持った人間になりたい。  
・一生涯にわたる友人を見つけたい。
- 職業に必要な知識
- 学部の専門科目に限らず、幅広い分野に知識を得て、それを基に自分でしっかり考えられるようになりたい。
- 高い水準の教養、専門分野。又、語学能力の獲得
- ・自分の知識を高め、人間としての幅を広げられるようなこと。      ・視野を広げること。
- 法律の勉強をとことんしたい。
- 興味のあることについて、深く学び、知識を身につけたい。  
また、様々な書籍に向かい、人生観や価値観の修練に努めたい。第二外国語を身につけて、原書で外国の書籍の読解に挑戦したい。
- ・幅広い視野と教養を持てるようになりたい。  
・将来の職業に直結するかどうかということより、多くの体験を得ることを重視したい。
- ・俺の夢を叶える大事な踏み台になってほしい。      ・精一杯楽しむ。
- 何か一つのことに専心したい。
- ・教職がとりたいです。      ・勉強もサークルも全力で頑張りたいです。
- はっきりとは決まっていますが、社会に貢献できる人間になれるよう勉強を頑張っていきたいと思えます。
- ・将来に自らの基本的な力となるような知を求める。  
・人間として幅の広がるように、様々なことに取り組みたい。
- 世界でも通用するような素晴らしい講師の方に教えていただくことで幅広い知識を身につけて世の中に出ていけるようになりたいです。
- 専門科目の勉強とサークル活動に頑張って取り組んで、大学生活を充実させたいです。
- 教養を求め勉学に取り組む
- 自由の学風の中で、文武両道、自律した大学生活をおくり、国家I種合格に向けて頑張りたいです。
- ・深い高等教育      ・落ち着いた学習環境  
・将来長い期間を通して意欲をもって取り込むことができるものを見つけ、接していきたい。
- 専門分野の基盤を固めるとともに、広い教養を身につけ、また多くの友人と親しくなりたい。主に、文化人類学系列に興味がある。
- 広い視野と自らの世界観、価値観を築き教養を身につけたい。
- 自主自立の精神のもとで、学問のみならずサークル活動やアルバイトなども自分で決定していきながら頑張っていきたい。また自分が「おもしろいっ！」と思えるような学問テーマも発見したい。

- 将来、職についたときに必要な教養や知識をつけ、今よりも広い視野でものごとを見れるようになりたい。
- 人間として深みを増せるようにさまざまなことを学びたい。
- 自分の最終目標に一通過点として、より好みせず得られるものは何でも吸収していきたい。
- とにかく教養を身につけたい（分野を問わず）
- もちろん授業を受けた上で知識を蓄積することを目的にしつつ、自己の鍛練、研磨の為に経験し難いようなことにも積極的に取り組み貴重な体験を得たいと思う。
- ・自由に自分の興味のあることをやりたい。                      ・卒業後につながる基礎的な準備  
・大学生
- 自然、人文、社会の諸科学にわたる幅広い教養を身につけ、問題を数多く抱える現代世界を救う方途を考えることが出来る人間になりたい。
- 学業とサークル活動に励みたい。
- 日本の法律のおおまかな体系を知り、それを生かした職につけるような勉強をする。
- 自分の学部の専門科目だけでなく、様々な分野において教養を深めたい。
- 自分の目標のために学問に励むだけでなく、ポケットゼミやサークルなどを通して交遊関係も深めていき、また今まで自分の触れたことのない分野にも視野を広げ、様々なことに興味を持ちたいです。
- 将来の可能性をさぐりながら、今やりたいと思っていることを追求していきたいです。卒業後の進路の選択肢を幅広くもつためにも様々なことを学んでいきたいです。
- 専門は法律だが、それ以外の興味のある分野についてもバランスよく学びたい。
- いろいろ
- 日本国憲法の制定過程及びその後の運用の仕方などを詳しく学び、九条をはじめ改憲の必要性について考えたいです。
- 新たな環境と人間関係を通して、今まで気づかなかった自分の可能性というものを見つけだしたいです。
- 自由の校風の中で、流されることなく自分のやりたい事を見据えて法律の勉強を楽しみたい。
- 誰からどんな法律相談を受けても適切なアドバイスができるように、できる限り多くの知識を吸収したいと思います。法律系の資格試験に合格できるように勉学に励みたいと思います。
- 高校世界史と関連する法制史や各国、国際法をまずは勉強したい
- 自由を求め、様々なこと取り組みたい。
- ・高い能力を備えた法律家として活躍するために必要なスキルを学びたい。  
・自ら「何が自分に必要か？」を考え学ぶ姿勢を身につけたい。
- 幅広い分野の知識を得たいが、特に国際的な問題に興味があるので、国際関係についてや、その背景にある歴史や、国際法などについて学びたい。また、社会的な問題について理解し、その解決について考える力を身につけたい。
- いろいろな情報を得て、自分のやりたいことを見つけたい
- 勉強できる環境とレベルの高い仲間。
- 国際情勢や社会状況などを認識できるようにまずは知識をたくわえたい。
- 現代社会における様々な問題の解決に深く関ることのできる人物になれるよう、必要な知識や様々な教養を身につけると共に人脈を広げたい。何にでも興味を持ち、勉強に限らず色々なことに取り組みしてみたい。
- 専門的には時間的及び空間的に見た政治学の本質、意義を学びたい。国際政治、経済についての知識を得て、権威ある数々の教授の講話を聞き自分の考えをしっかりと持てるようにしたい。
- ・語学習得                      ・友達を得る
- ・法律について学び、またそれ以外の分野でも教養を深めたい。  
・上回生や同回生とのふれあい。
- ・学部を越えて幅広い知識を吸収し、将来に役立てたい  
・サークルに所属し様々な人と交流したい
- 文系、理系問わず、幅広い学問を、自分が納得できる程度に身につけること。
- いろんな人に出会いたいです。
- まだ具体的に学びたいことは考えついていないが、自分の興味のある事柄に時間を惜しまず取り組みたい。
- 自分自身の能力、適性を知りたい。  
そして、それをいかせる行動に従事したい。
- 講義とサークル

- ・専門、教養の、充実した学業。                      ・サークルその他の有為義な活動
- 将来の仕事に役立つこと。
- ・高校時代は不可能だった、自由に学ぶこと。                      ・学部にと固執せず、あらゆる分野を広く学びたい。
- 高校の頃は世界史が好きでした。だから近代史など教養を深めたいと考えます。また、あらゆるニュースに何らかのコメントができる程度の幅広い知識を身につけたいです。そのため、自分の選んだ授業をやり通すことから始めようと思います。
- 社会に出てははずかしくない教養を身に付けたい。
- ・勉強はもちろん、サークル活動などをして大学生活を楽しみたい。
- ・専門知識を身につけ、社会人として活躍できるよう準備したい。
- 文武両道で頑張ります。
- 京大の自由な学風の中で様々な学問に触れ、視野を広げて将来の進路を決めていきたい。
- ・ハイレベルな内容を、興味深く、わかりやすくおしえていただきたいです。
- ・それを適確に吸収していきたいです。
- 教養
- いくつもの分野にまたがるような広範囲に渡る学習を可能にするようなサービスを求める。  
私は、一つの事にあらかじめ絞るようなことはせずに色々な事を学ぶことで、法学部という枠にとらわれない教養を身につけていこうと思う。そしてそれを社会で役立てたい。
- 何をするのが大切かを見極めることができる人間になれるよう出来る限り様々なことに取り組みたいと思う。
- 私は京都大学において、単なる「情報」や「知識」だけではなく、大学でしか学ぶことのできない学部を超えた教養を身につけたいと考えています。法学部ですが、女性問題には深い関心を持っておりまして、ジェンダー論等のゼミや講義にも出席したいと思います。サークルやクラブなども魅力的ですが、やはり勉学を中心にした、充実した大学生活を送りたいです。
- 未知の経験、人間関係を求め、その確立にとりくみたい。
- 他大学では味わえないような、ユニークな教授陣によるユニークな授業の提供を求めます。  
今までよりも一層深い知識の探求、及びサークル活動に取り組みたいのです。
- 興味深い授業。まずは勉強をがんばりたい。
- 趣味や教養の幅を広げたいです。
- 法に直結することだけでなく、より広い視野をもって思考できるようになりたいです。  
法学的な見方とそうでない見方を柔軟にもちあわせて言動ができる人になれるよう、様々な分野をきちんと学び自分の財産にしたいです。
- 伝統ある学風の中で、社会で生きていく上で必要な教養を深く身に付け、また良好な人間関係を築くために、サークルやその他の活動にも熱心に取り組み無機質な学生生活を送らないように、積極的に勉学に励みたい。
- 法科大学院に進学できるようにする
- 勉強だけでなく、サークルなどを通じて人間関係も学んで、大学生活を充実させたい。
- 勉強も遊びもがんばります
- 偏り過ぎることなく、色々なことに手を出してみたい。  
思想的に左に傾くこともなく、右に倒れることもなく…
- 素晴らしい恩師と出会い、一生残るような人間関係をつくりたい。
- やるときはやる、遊ぶときは遊ぶというけじめをしっかりとつけながら、勉学も友人関係も楽しく充実したものにしていきたいと思っています。
- 法学だけでなく、政治学や語学など幅広く取り組んでいきたい。
- 教養を身につけつつ法律関係のことを詳しく学びたい。
- ・専門分野に留まらず、幅広い知識を身に付けたい。                      ・サークルなど、学生生活を大いに楽しみたい
- 教養を深め、英語から資格に渡ったさまざまなことに取り組みたい。
- 現役生の時は、核融合への興味から、京都大学工学部物理工学科を受験しました。  
一年の浪人生活の中で興味は数学に移り、「法と経済学」という分野の存在を小耳に挟んだこと、数理社会学の大澤真幸教授と同郷であったことなど、大小様々な要因から、自由、創造の中心たる京都大学で、数学と社会の結びつきを垣間見たいと思うようになりました。  
この思いが法学部と直接リンクするのかわは未だ分かりませんが京都大学ならば学部の枠にとらわれない学習ができていると思っています。

- 元から、法政治関係だけでなく、人文、自然科学にも興味がある方ではある。  
社会人として一人前になるために確かな教養を身につけた上で専門の知識を増やし、真に社会の役に立つ人になる訓練をしたい。  
また、課外の活動で実社会にも早いうちから触れておきたい。
- ・一般的教養の上に立った専門的知識、技能の修得。 ・人間として成長したい。
- ・良い人間関係を築きたい。 ・豊かな教養を身につける。  
・社会に適応できるようにする！！ ・自立する。
- 自分の将来に役立つ何かをしたい。
- 京都大学という、自由な環境のもとで、正しいことは何か、ということをつねに考えながら、その答えを追求したい。
- 授業やサークルなどの活動を通して、多くの友人をつくり、今まで時間がなくてできなかったことなどに挑戦したい。
- 色々な目標に向かって勉強に励んでいる人と接することで自分の視野を広げると共に、自分の目標をより明確にしたい。
- 法科大学院への入学を目標に当大学に入学したのですが、法学系のサークルに入って好成績を保たなければならぬと思っていたので、大学で教養を積んだり楽しんだりする可能性を示されて、正直な所混乱しています。  
履習登録に際してもうまく処理できる自信がそれほどありません。  
しかしこれからの生活で、今の自分を余裕を持って振り返れるよう、自分の立場に馴染んで行きたいと思っています。叶うものなら大学生の内にしかできないことを一つ一つ見つけて取り組みたいです。
- 法律家に必要な人格
- 自由に学べる環境の中で、人間として広い視野を持ちたい。
- ・広い視野を持った人間になれるよう、様々なジャンルの授業を受けたい。  
・サークル活動などにより人脈を広げたい。
- ・日本やアメリカ、アジア、ヨーロッパなどの法律のあり方を理解したい。そしてそれを基に、経済または会社の中の訴訟事務に組み込まれたい。  
・また、リーダーシップとしてのあり方や経営術を学ぶことで人々を支え、社会に貢献したい。  
・相手との交渉、会話術を身につけたい。
- 全国から学ぶ意欲のある人が集まっていると思うので、授業だけでなく、サークルなどを通していろいろな人と知り合い、自分の視野、価値観を広げていきたい。
- 豊かな教養を求め、国際関係の事になるべく積極的に取り組みたい。
- ・法学を学んで法曹になりたい。  
・豊かな人間関係を築きたい。
- 未来へのロードを切り拓く。そのために多くを学び、多くを知り、多くを経験したいです。
- ・授業にまじめに出て、様々な教養を身につける。  
・サークルにも積極的に参加する。  
・社会に出ても恥ずかしくない人格を身につける。
- 勉強に励み、社会活動などにも積極的に参加したい。
- 法学だけでなく経済や社会学など様々な学問分野を広く学際的に研究し高度な教養を身につけること。
- 高校や予備校で学べない高度で専門的な学問を学び、その知識を実用していく力を身につけたい。
- ・幅広い分野のことを学びつつ、興味のある分野についてはより深く学びたい。  
・高校までとは違った勉強を試みたい。
- 京大の自由な校風の中で広い人間性を培い、法律系の活動にむけて役立てていきたい。
- どんなことでも積極的に吸収したいと思います。
- ・法律に関わる知識、教養。 ・大学卒業後も役立つこと。
- ・幅広い教養を身につけたい。 ・勉学の他にサークル活動にも参加し交流を広げる。
- 将来、法学関係の仕事につきたいと思っているので、法についての知識をつけていきたい。
- ・外国語の習得 ・専門知識の習得 ・人脈形成
- 専門分野の学習。それに加えて、専門以外で興味をもてることを良い先生から学びたい。
- 法律の知識を身に付けたい。

- 法律家として必要な専門知識を身に付けると同時に、幅広い分野に関する教養も身に付けることを求める。また、そのために授業を中心として自ら進んで学んでゆきたいと思います。
- ・勉強して、立派な大人になりたい。 ・いい人間関係をつくりたい。
- ・高校生活とは違う、自主性を生かした勉強に取り組み、自分の得意分野を開拓したい。  
・いろいろな地方出身の友人をつくり、自分の世界を広げたい。  
・勉学と並行して、サークル活動にも積極的に参加し、毎日を有意義に過ごしたい。  
・新しい知識を得て、自分の力として活用したい。  
・将来を見すえた勉強をしたい。
- 色々な先生の授業を受けて様々な面からものを見る力をつけたい。
- 自由に自分の興味のあることを学びたい。
- ・幅広い教養をつけたい。 ・友人を多く作りたい。
- 学業を中心として、サークル活動やアルバイトなどもし、一日一日を無駄に過ごさないようにする。そして4年間を有意義なものにしたい。
- 高い教養を持つ学友、教授達との時間を共有し、多様な影響を受け、経験を積むことを通して、自己鍛練を重ね、世界的教養人として社会に出るための下地の形成に励みたいと思います。
- 様々な人々との出会いを求め、それらの人と一緒に勉強していきたい
- 高校では生物や数学等、基礎学力を試験を要求されるというスタイルで、あまり『勉強』という感じではなかった。大学では自分の興味のある分野や、専門的な分野をとことん勉強していきたい。京都大学は偉大な教授の方々や充実した環境が揃っているので、頑張っていきたい。
- ・自分の将来やりたい何かを探す。  
・部活、サークル、バイト、勉強に継続的に取り組む。  
・友達をいっぱい作って、たくさんの人の意見を聞いてみたい。
- 真理を求め知識の探求に取り組みたい
- 勉強やサークルを通じて社会や人づき合いなどを学びたいと思う。
- 様々な分野の学問を学んで、教養ある社会人になれるよう頑張りたいです。
- 毎日充実した生活を送りたいので、今までにやったことのないことに色々とりくみたい。
- 法学の知識だけでなく、幅広い分野の教養を身につけたいです。
- ・高い教養を身につけたい。多方面にわたる知識をえたい。  
・サークルなどで人間関係を広げたい。
- 常識ある社会人に成りうる準備を整えたい
- 専門科目はもちろん、他の科目について興味をもって、多くのことを学びたいです。学生の方と意見交換をしてみたいです。  
勉強だけでなく、部活動やアルバイトなど、大学生でできることもしたいです。
- 社会で役立てられる教養を身につけること。
- 自分の進みたい道へ進むための専門知識をつけたい。
- グローバル化等で複雑化している現代社会において、あらゆる諸問題に、自らの力で立ち向かっていくのに必要十分な知識、学力を蓄え、個々の現象を検討していくことのできる能力を養うことを求め、具体的には法律の理解を通して社会構造の理解等に取り組みたいです。また、環境問題への取り組みもおこないたいです。
- 幅広い教養を身につけることで、広い視野を持つことができるように様々な分野の学問に取り組みたい。また、将来につながる親友や人脈を得るため、積極的に人と関わりをもつようにしたい。
- 幅広い知識を身につけたい
- 自由であることに甘えず自主性を持ち、有意義な生活を送りたい。積極的な学習を心がけ、今持っている夢の実現に向けてがんばっていきたい。
- 他人と自分とで話し合い物事に取り組むことで学業を伸ばすこと。
- ・様々な分野の勉学に取り組みたい。 ・課外活動にも積極的に参加したい。
- 私は、京都大学では、民法や国際法を学び、検事になるという夢に向い法律の勉強に力を入れたいと思います。また、サークルやクラスなどで、沢山のひとと知り合い、色々な話をして教養を増やしていきたいと思います。
- 勉強で成果を残したい。また、勉強だけでなくサークル、バイト、留学にも積極的に参加して、視野を広めたい。
- 多彩な学問を経験することで、知性と教養を磨いていきたいと思います。

- 社会で通用する力を求め、国際交流や支援にとりくみたいです。
- 法科大学院に進学するための勉強と、将来につながる経験と友達作り、あと、その場その場も楽しくやりたいです。
- 世界に通用する学力を身につける。
- ・法学部だけでなく他学部の人とも友達になり、いろんな話をする
  - ・法律という専門分野も一般教養も深める
  - ・興味がないことでも体験したことがないものなら進んで体験する
- ・広い教養を身に付けたい。
  - ・専門職にこだわることなく、知識の幅を広げてジェネラリストを目指したい。
- 政治の勉強とかサークル活動
  - ・法律や政治の知識を増やして、様々なニュースをより奥深く理解したい。
  - ・将来の仕事のために視野を広げたい。
- 最高の環境の中で、受身的な姿勢に満足することなく、常に積極的に知識を求め独学にも努めたいと思います。
  - ・幅広い経験と、深い専門知識を得たいです。
  - ・部活動やバイトを通して様々な人と接し、輪を広げていきたいとも思っています。
- 学科による区別がないので、普通の大学では学べないこともできる。
  - ・司法試験を受ける準備段階としての知識を得たい。 ・法律の基礎を学びたい。
- 法学部なので、もちろん法律の勉強をしたいです。法曹を目指すことも考えていて、司法試験に向けた勉強もロースクールなどでしたいです。法律とともに経済学にも興味があるので、経済の講義も受講しようと思います。サークル活動も、勉強のかたわら楽しみたいです。スポーツを通して豊かな人間関係を築きたいです。
- 大学生活をひたすら楽しみたい。
- 自分がやりたいことを、学部等の別なく学べる環境で、興味があることを色々やりたいです。
- 国際関係の基礎となる学問を学び、国際関係で研究していきたい。他学部と共有できる教養を学びたい。
  - ・自由だといわれる校風のもとで、広く法律について学び、興味の持てる法は深く内容を学びたいです。
  - ・政治について主体的に考え、自分の意見を持ち、討論できる力をつけたいです。
- ・京都大学でしか経験できないようなことを体験し、真のエリートを目指したい。
  - ・国家公務員試験Ⅰ種合格に必要な教養を身に付ける環境作りを望んでいる。
- 政治学を中心として学び、自ら探求していける力を身に付け、社会で活躍できるように実戦もつんでいきたいです。
  - ・楽しい生活。 ・新しい事を始めたい。
- 幅広い一般教養を身につけ、深く思考できる大人になりたい。また、国際感覚を身につけ、英語を自由に話せるようになりたい。法律に対する知識を得て、将来の仕事につながるようにしたい。友達をたくさんつくって、幅広い交友関係を築きたい。
- 確固とした教養を求め、授業など積極的に参加していきたい。
- 現在の国際情勢について、その背景などを学びたい。
- 法学の勉強はもちろんですが、高校時代にできなかった勉強以外の部分にもとりくみたいと思っています。
  - ・自分の将来に役立つ何かをしたい。
  - ・学問に限らず、さまざまな人間関係を通して社会に出たときに必要な知恵を身につけたい。
  - ・京都大学は世界に開けた大学なので、語学、文化を広く学び、積極的に留学等もしたいと思う。
- ・新しい知識 ・進路を決める
- いろいろ学んで、視野を広げたい。
- ・自由にいろんな変人達とともに学びたい。
  - ・最先端をいっておられる先生方の講義を聞きたい。
- 幅広く、多くの分野の一般教養を学び、高度な専門性はもちろんのこと、専門に偏らない、人物となれるように努力したい。
- 基礎的な知識をきちんと養うと同時に、自分の興味を探し、色々なチャンスをとらえて探求していきたいです。そのような場を提供してくれるのが、京都大学だと思っています。新しいことにどんどんチャレンジしていきたいです。
- 国家公務員Ⅰ種枠で警察庁に採用されるように頑張りたい。
- 法律と遊び

- 一般教養を学びたい。
- ・親友 ・社会で生きる力 ・(最低でも) ほどほどの弁論力
  - ・主権国家の妥当性を知る ・建築、美学など
- ・高校生活ではあまり学べなかったことを大学の授業を通じて修得したい
  - ・さまざまな人(留学生を含め)との出会いを通じていろいろな関心事を学びたい
- ・社会を知る。 ・新しい人間関係を築いて、自分の視野も広げたい。
  - ・弁護士になるという夢に近づきたい。
- 広く、深い知識を身につけ、それが生きるような学習をしたい。
- 法律だけでなく、いろいろなことを学びたい。
- 学業、人間関係で幅広い選択肢を求めている。
 

高校時代は自己中心的な考えで行動していたので、大学ではサークル活動などでいろいろな人と仲良くなりた

い。
- 世界的な視点をもった、何事にも真摯に取り組むことのできる、自由人になることです。よく学び、よく遊ぶ!
- 真剣に勉学に取り組み、世界に通用する幅広い教養、語学力を身につけたい。国際交流にも積極的に取り組んでいきたい。
- 日常生活における法とはどのように私たちの習慣と関わっているのか。また、自然、人文、社会科学の枠組みを超えた自由な学問の精神を受容できることを期待している
- 広い教養が身につくようなことを色々学びたいです。あと、司法試験もうけたいので、そのための勉強もしたいです。
- 高校時代には学べなかった学問をやりたいです。具体的には決まっていなくても、さまざまなことに取り組みたいです。
- ・司法試験の合格 ・外国語の習得 ・幅広い知識
- 今までの自分にはない新しい世界、視点の構築。
- 授業やほかの活動を通じ様々なことを経験し、社会に通用する教養を身につけたい。
- ・自分の興味、関心の幅を広げ、教養を深めたい。
  - ・たくさんの人と触れ合って、未知なることを知りたい。
- ・クラスやサークルの活動を通じて、様々な人と接し自分の視野を広げ教養を高めたい。
  - ・一生を通じて何か打ちこめるものを見つけたい。
- ・好きなことに打ち込む環境 ・人間としてもつべき知識をつけたい
- 将来留学するための準備として教養をたくわえ、サークル活動にも積極的に取り組む。
- 自分の興味を追求したい。
- 専門分野だけでなく、様々な分野から知識を得て多くのことを自分の身にしていきたいと思います。
- 多くの人と意見交換し、自分の意見の幅を広げていきたいです。
- ・国Iに向けての専門的な知識の習得や能力の向上。法学部のサークルに入って先輩(後輩)と関わって、多角的に物事を見れるようにしたい。
  - ・友人を増やしたいので、新歓やNFなどに積極的に参加したい。
  - ・専門以外の人文、社会科学について分かりやすい説明。教養の幅を広げたいけれども知らないことが多いから、なるべく最初のハードルを下げしてほしい。
- 法学以外の色々な分野の為になる知識を身に付けたい。
- 十分に勉学に励むことのできる場を求め、真剣に勉学に取り組みたい。
- 「広く浅く」「狭く深く」のどちらかにかたよることのない学習ができる環境を求めます。
- ・先輩や、教授をはじめとする、多くの人との出会い
  - ・今まで挑戦したことのないことに取り組んでみたいです。
- 知性と教養を求め、様々な授業やゼミ、研究に取り組みたい。
- 構内で勉学に勤めるだけでなく、構外、一般、異文化社会の中でリアルなものを学びたい
- ・法律を学びたい。 ・理系にも関心がある。
- 自分のためになる様な勉強がしたい。
- 興味のある事への強い探究心を忘れることなく、自らに欠けている知識の埋め合わせに取り組みたい。
- 部活、サークルなどを楽しみつつロースクールに行けるような勉強をして将来の仕事に役立つ資格を持ちたい。

- ・周囲の頭脳明晰な人々から刺激を受け、様々な事に自主的に挑戦したい。
- ・広い見識を身に付け、貴重な文化財の中で感性を高め、身に付けた能力を社会に十分に還元できる人間になれるよう新しい分野に挑戦したい。
- ・知識+人間力を高めたい。
- ・法律関係を学ぶと共に自分のやりたいこと、目指す仕事を見つきたい。
- ・大人としての世界に足を踏み入れる仮体験&準備？
- 専門的な科目を学びたいです。
- あとは、最先端の研究に関することをきいてみたいです。
- 法曹を目指して必要な専門知識や基礎教養を学び、社会経験を積みたい。
- 本物の知識を求め、いろんな事を勉強したいです
- ある専門分野だけを集中的に学ぶのではなく、様々な知識や考えを学び、それらを将来仕事をするにあたって生かしていきたいと思っていますので、講義を色々受けるだけでなく、サークル等の活動を通して様々な経験をしたいです。
- 好きな勉強をたくさんしたい。
- 日本全国からたくさんの優秀な人たちが集まっていると思うので、その人たちのよい所を見つけ、自分を高めていきたい。
- 特に政治や国際関係のことを勉強し、その上で将来の進路を決定したい。
- 国際的にも通用する知識など。
- 将来必要となる素養を身につけること。
- 興味深く、ひきつけられるような人間に多く出会いたい。その中で大学卒業後の自分の進路を決定したい。
- 机に向かっての勉強だけでなく、アルバイトやサークルを通じて、様々なことを学んでいきたい。
- 学部毎の専門科目において自分の履修分野を修得し、社会に必要とされる知識、学識者として活躍するに足る実力をつけるのは当然ですが、それ以上に私は京都大学の一般教養科目の多様さを活用して、広範な文理に対する理解をすすめて、世界中のあらゆる国や地域に対応できる広く充実した価値観を獲得していきたいと考えています。現在は法学や哲学、思想、数学などに興味があり、知識を広げているところですが、京大の一般教養の授業を活用して、物理学やイスラム文化、アフリカ文化、また認知言語学などにも取り組みたいと思っています。また、シラバスを見ていると上記以外にも目をひく授業が多くありましたので、自分にとって未知の分野でも意欲的に挑戦していこうと思います。
- 知識を得るだけでなく、自分でもっとものを考えられるようになって、社会の問題に対してしっかりした意見を持てるようになりたい。
- 全国各地から来た他の学生との交流を求める。エキセントリックなこと。
- いろいろ
- ここでしか学べないことを見つけ、それに取り組む
- 人間関係を多様な分野で広げて色々な人の考えに触れたい。自分の学問に対する態度を身につけたい。
- 専門分野だけでなく、様々な分野にふれて広く教養のある人間になりたい。
- 無事に生活する、4年で卒業する
- 国際交流。
- 自主性を身につけたい

**Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？**

**A. 以下のとおり(●男子、○女子)**

- 日本人として恥ずかしくない程度にまで日本についての教養を高めたい。
- そして国際社会に生きる人間として恥ずかしくない程度にまで広範囲にわたって教養を高めたい。
- 数学や物理といった理系科目や政治、哲学といった法学部に関わる科目
- 近所の子どもたちが悪いことをしていたら注意できるような、立派で、周囲から恐れられる大人になるための階段。
- 専門科目にこだわらず、幅広い興味を持って学びたい。

- 一般的に必要とされる教養は最低限みにつけたい。
- 数多くの授業の中から、自分の興味のある京大でしか学べないことを学び、社会的教養を身につけたい。
- ・「法学部」という枠にとらわれず、広く知識を得たい。
- ・天文学に興味があるので、地球科学や宇宙科学について学びたい。
- 法学、政治学はもちろん、それに関わることを全てを身につけたいです。特に1回生では哲学を学びたいです。
- ・哲学系や歴史学系の講義を受けたい。
- ・今までには習ったことのないような科目（実習系など）があったら受けてみたい。
- 具体的なものは決まっていないが、専門科目と同様（以上）に力を注いで幅広い教養を得たい。
- ・社会科学を中心として法学、経済学、政治学、アジア世界、国際社会学を学びたい。
- ・知的財産論
- 人間的な深さを求めて勉学に励む。
- 学部に枠にとられない幅広い学問。
- ・倫理学 ・哲学 ・ドイツ文学
- 全く自分の将来に関わらなくとも、面白いと思うものを中心に学びたいと思う。
- 文学的知識
- 今まで“文系”として、いわゆる「国語科」や「社会科」を中心として勉強してきたので、大学では、自然科学の分野も学びたいと思う。
- 心理、言語、論理学とか
- 専門科目につながる科目だけでなく、様々な分野の科目も選択して幅広い教養を身につけたいです。
- ガイダンスの前はできるだけ専門科目につながる授業を知ろう、と考えていたが、教養として幅広いことを学ぶことこそが今重要なのだとわかった。だから、ニュースなどを見ていて興味のある医療に関係のある科目なども多く取り、知的好奇心を満たしていきたいと思う。
- 人として知っておくべきことを確実に学ぶ。
- 法律、憲法、政治学入門と哲学
- 知識の幅を広げることが目標に多くの分野について積極的に学びたい。
- 学んで楽しいと思えること。
- 海外の情報に関する勉強をしたい。
- 興味を持ったものは、とってみたいです。
- 元より専門からは、かけ離れた事も一部やろうとはしていたので、突飛なことも少しはやってみますよ。
- 法律に関することや、自然に関すること。
- 最初は法律関係のことばかり履修するつもりだったが、いろんな分野を学んでみるのもいいかなと思えた。たとえそれが将来に直結するものでなくても。
- 今までさわりの部分しか学んだことのなかった理系科目の、現代科学などについて非常に興味があるので、この機会を通して、あらゆる知識を身につけ、より多くの観点から物事を吟味できるようになりたいと思います。
- 文系科目に偏らず、B群にあるような理系内容も知っておきたい。医学で学べるものがあるなら学んでみたいと思います。
- 人間としての幅を広げることができるような科目を学びたいと思います。
- 今自分が興味があるものだけでなく、様々な講義を聞いて好奇心を育てていきたいと思う。
- 学部からの視点だけにとられない様々な分野
- 言語科学論や心理学について学びたい。
- 幅広い教養
- 地理学系統を学びたいと思う
- 幅広い分野を学び、物事を多面的に見る視野の広さを身につけたい。
- ・歴史 ・哲学 ・心理学 ・生物 ・化学
- 僕は文系ですが理系の科目も積極的に学びたいです。
- 人間性を高めること。
- 社会に出てから、他分野の専門の人ともある程度詳しく話せあえるように幅広く学びたい
- 自分の興味のあること
- ・自分の人間性を豊かにできるようなこと。
- ・自分が専門的に習う学問から離れたこと。

- 授業が始まってみないとわかりません。
- 歴史について、深く学びたい。また、様々な分野に挑戦してみたい。
- 自分の興味の赴くままに学びたい。元々自然科学系にも少し興味があるので、文理にかかわらず幅広く学びたい。
- 科学、社会、政治、経済、等。  
最低限、新聞に書かれていることを理解できるようになりたい。
- 幅広く教養を身につけたい。
- 自分が興味をもったものにいろいろ取り組みたいと思います。
- 哲学に興味があるのでそちらの方面の授業を受けたいです。
- 自分の知らない世界を教えてくれるようなこと。
- 講師の方がおっしゃられたような広く知識をつけたいと思いました。
- 語学と専門科目の基礎に関わる科目、それとそれ以外でも面白いと思ったものは積極的に学ぶようにしたいです。
- 様々な分野についてのこと
- 学部関連の教養にかたよらず、広い視野で様々な知識を身につけ活用できるようなことを学びたい。
- ・他人に自分の得た知識を伝えられる能力。  
・現在注目されているような分野周辺の知識。  
・自分のやる気を引き起こすもの。
- 主に文化人類学。また、世界の人々の生活や文化などに興味がある。
- 京大生としての品格
- 言語に興味があるので、その深みをもっと学びたい。また、人間の心理についてもいろいろなことを知りたい。
- 自分の専門だけでなくいろいろなことに興味をもつことが大切だとわかり、あらゆることを吸収していこうと思う。
- この先の将来に役立てられるような、さまざまなことが学びたい。
- 興味はあったが入試科目等の事情で学べなかった教科について学びたい。
- あまり文系にはなじみのない、宇宙や生物などについて学びたい
- 例えば法学などのジャンルにとらわれず、興味をそそられたものや面白そうなものに積極的に関わっていきたいと思う。
- ・法律      ・国際関係      ・ゼミナールをたくさんとってみたい  
・芸術系      ・KUINEP
- 諸分野が複雑に絡み合った現代社会について理解し、その問題に対して鋭いアプローチをとるための基礎知識。
- 語学
- 幅広い知識を得て、二、三、四回生からの選択肢を増やしたい。
- 文系の科目だけでなく、自分が興味を持っている自然科学系の科目なども積極的に学びたい。
- 専門分野に重点を置かなければならなくなる前に、全学共通科目を通して様々なことを学び、興味を持ち、社会に出た際に役立つような知識を手に入れたいです。
- 自分が興味をもっている、哲学や宗教に関することを中心に、面白そうであれば今までよくしらなかった様な分野にも挑戦していきたいです。
- 法について、心理学について。
- いろいろ
- 食育、運動科学、脳、経済学、経営学
- 損得勘定ぬきで、自分の興味が魅かれたものを学びたいです。
- 語学、歴史、哲学など、興味のもてる科目。
- 今まで受験勉強のために学ぶことができなかった分野の内容を学びたいと思います。
- 元々、法学以外の科目にも興味があって、特にA群では幅広く勉強しようかと考えていたのが、今日のガイダンスを受けて一層その気になった。
- 話があったように、将来必要な学習だけでなく役に立たないかもしれないがおもしろいものを学びたい。
- 法律学以外（政治学、社会学など）の興味のある分野を学びたい。
- 法学や政治学の基礎を中心に様々な分野の基礎を学んで広い視野を身につけたい。またより深い知識を得るため、言語の習得に力をいれ、将来の役に立てられるようにしたいと思う。

- せっかく総合大学に入ったのだから、様々なことを広く学びたいと思う。
- 自分の興味を広げたい。
- 法曹関係に進む場合に必要となる知識の基礎となるものと自分の興味のある心理学系の分野を中心に学びつつ、今まで全く興味のなかった分野だが、面白そうだと思う科目についても学びたい。
- 哲学、思想史、通史などを法学、経済学、情報学に加えて学ぶことで広い視野で物事を見れるようになりたい
- 将来の役に立ちそうなこと
- 法律に関する教養科目であろうがなかろうが、幅広い視野をもって学ぼうと思う。
- ・自分の専門分野以外にも目をむけたい
- ・医学関係にも興味があるので、そういった分野をとりたいと思う
- 専門とはあまり関係のない理系科目。
- 数学とか生物とか専門科目では学べないことを学びたいです。
- 今現在では直接役に立たなくとも将来的に自分自身の幅が広がるような知識などを学びたい。
- 自分の興味を引くもの。興味がなければ続かないので。
- 心理学、歴史など幅広く
- 専門の根幹からその他興味のある科目まで幅広く。
- ・西洋史などの歴史 ・古典及び近代文学 ・宇宙科学など
- 教授の説明を受けて、結局のところ自分のイイと思った道突っ走れば良いと感じました。ポケットゼミも、歴史をとろうと思います。あとは…プライベートとの両立。
- 自分の専門につながる科目だけではなく、すこしでも興味があるものも意欲的に学びたいと思う。
- 歴史・文明系、社会科学系、哲学・思想系など
- 幅広くいろいろなことを学びたいと思います。
- 心理学とか論理学とか哲学とか
- 自分の興味にあったもの
- 法学を中心に色々な分野の学問を学びたい。
- 将来役に立ちそうで興味を引かれるもの。
- ・ポケットゼミや基礎論ゼミ等も是非受講してみたいと思いました。
- ・専門単位は勿論ですが、一年生のうちはB群等も積極的に受講したいです。
- ・マイナーなもの。 ・全く経験したことのないもの
- 法律だけに固執せず、哲学や科学など幅広い教育を受け、より一層の知識と教養を身につけたい。
- 幅広く自分の興味関心のある科目を受けたい。
- 自分の興味のあることと、将来の職業で参考になりそうなものです。
- 人間の心理や世界の情勢、背景など、社会を形づくっているものについて学びたいです。
- 自分の志望する法学分野のみならず、自然科学系についての基礎知識も身に付けたいと思う。
- 興味のあること
- 社会に出てから大学の間に学んでおけばよかったと思うことのないように一般的教養をバランスよく勉強し、その中で、将来を見すえた、自分にあった科目は、より、重視して学びたい。
- 語学
- 一般的に無駄と考えられることを大いに学んでいこうと思う。
- 高校まででは教わることがなかった歴史の裏や、社会の仕組み。
- 視野をせまくしたくないので、自然科学的な内容の授業も色々探してみたいと思います。
- 自分の興味に合わせて、文系教科以外のことも学んでいきたい。
- 哲学や思想など、これまであまり知らなかったこと。
- 哲学、主に、東洋思想
- 法律系に限らず、多くの分野にわたったことを学びたい。
- 高橋教授のお話にもあったように余り目先の損得に捉われず、昔から、興味があった物理学に最近興味が湧いてきた経済学等、幅広く学んでいきたいと思います。
- 専門科目にとらわれず、興味のあることを学び、自分の将来進む道を慎重に定めたい。
- 自分の興味関心に合致するものを、幅広い分野から選んで学びたい。
- ・史学系や文学の科目をとり、基本的教養を身につけたい。
- ・今までやったことのない天文学などもやりたい。

- 自分が今まで学んだことのないようなことを学びたい。
- 自分の興味を優先させながら、かつ視野が狭くならないように意識しながら、教養を身に付け、深めたいと思う。
- 単なる暗記のような表面的な勉強ではなく本質的な理解を目指す
- 文系の専門科目では学べないような科目、心理など
- 自分の目下の専門分野（法学）とは別に、興味のある歴史、文学に力を入れたいです。その他の科目も社会勉強の一環としてまんべんなく選択する予定です。
- 道徳
- 専門の枠にとらわれない、自由で広い範囲の知識を得られるようなこと。
- 文系、理系といった区分けを超えた、多くのこと。
- ・心理学、統計学、経済システム                      ・コンピュータプログラミング
- 広く浅くでもよいので、広範囲な知識を吸収していきたい。  
特に文学、史学系にも興味があるので、それらの分野を学んでいきたい。
- 文理の枠を超えて、幅広い教養を学びたいと思う。
- 心理学系統を学びたい。
- 何でもいい、つまり学ぶことに意義があると思う
- ・心理学              ・歴史学              ・語学
- 様々なことを幅広く学び、社会について学びたい。
- 専門科目を前提とした科目だけでなく、広い範囲の分野を、少しずつ学びたい。
- 自らの教養を深めるために専門外であっても多様な分野の学問を学びたい。
- 1、2回生のうちにいろいろな分野のことを教養科目として学び、幅広い教養を身につけたいと思った。
- 文系の枠にとらわれることなく、数学等にも目を向けた勉強をしていきたい。
- 数学など専門科目でなくても興味があることはどんどん学んでいきたいです。
- 法学だけでなく、法学と関わりがあり、将来生活していく中で役立つと思われる他の様々な分野の学問を学びたい。
- 哲学や思想など高校で学べなかったことを学びたい。
- 上に書いたようにその関係のことや、興味のあることを学びたいと思います。
- 世界史、心理学、言語学など…。
- 哲学、心理学を学びたい。
- 興味のある科目を学びたい。
- 単位内容をまだ読んでないため、はっきりとは決まっていませんが、哲学や歴史に興味があるので人文科学全般を広く学んでゆきたいと思います。
- 歴史を特に学びたいと思いました。他に興味を今は持っていないことにも挑戦して、自分の視野を広げたいと思います。
- ・高校3年間、理系コースに入っていたので、文系や法学系といったものにこだわらず、理系の授業を多くとりたと思う。  
・第2外国語もしっかり学び、ただ授業に出るだけでなく実力をつけられるようにしたい。  
・京大ならではのポケットゼミに参加し、自分の個性を生かした学習をしたい。  
・将来、どのようなフィールドで働くことになるかわからないので、幅広い内容をまんべんなく学びたい。
- 法学関係の内容の授業だけでなく新しい視点を提供してくれるものについて学びたい
- 今まで、自分が気付けなかった魅力をもつ科目のおもしろさ。
- 哲学とか。
- 歴史学、工学、文学など、専門科目と関係ないところを広く勉強したい。
- 日常生活から人生全体に渡る、自己の一般的な行動基準、価値観に新たな視野や観点の開拓を促すことを学びたいと考えます。
- 哲学
- 哲学や古代建築など、人類が歩んできた知の歴史
- 様々な科目に興味をもち、広い視野をもてるようになりたい。
- 広範な視野の獲得につながることを学びたい
- 興味がある授業に積極的に参加したいと思う。

- 将来的に役立つかどうかよりも個人的に興味のある教科を学ぼうと思います。
- 今までに習ったことのないこと。
- 主に社会学系の分野を学びたいと思います。
- 外国の文化とか。
- 自分の興味ある分野はもちろん、幅広い教養を身につけたい。
- 専門科目への理解を深めるため、自分の価値観を広げるために、興味、分野にこだわらずに多くのことを学びたいと思います。
- スポーツと身体に関わりを学びたい。
- 具体的なプラン構築に至りませんでした。
- 大学における高度な専門的授業の導入としてだけではなく、自らの生き方の幅を広げてくれるように、専門ではない教科でも、興味があれば、受講して、自分の視野や見識を深められるようなことを学びたい。
- 専門科目の基礎となる法学に関することを学ぶと共に、幅広い教養を身につけるために様々な分野のことがらについても学びたい。
- 学部に関連のある科目だけでなく、自分の興味のもてるものを学びたい。
- いや、わからない。
- 人文科学系と行動科学系。
- 教養教育としては、倫理学や心理学を学び、その知識を法を学ぶ時にも生かしていきたいと思っています。また、アメリカに長くいたので、日本の歴史や思想も学んでみたいと思います。
- 文系にとらわれず幅広い内容、理系科目にも手を伸ばして教養豊かな人になりたい。
- 文系だけど高校のときに化学が好きだったので、理科系の授業もすすんで取り組みたいと思います。
- 外国の文化や理系科目を学びたいです。
- 様々な事を経験しようと思いました。
- 自分が専攻しようと思う科目とは別に、興味をもつ数学、哲学などを学び、教養の幅を広げたい。
- ・各地域の歴史      ・宇宙科学      ・運動科学
- 哲学や経済などの基礎
- まだ分からない、でも幅広く
- 自分の興味ある分野を見つけてとことん極めたいです。
- 古今東西、分野を問わず幅広く深い教養を求め、豊かな人間性を将来に向けて形成していきたい。
- あえて法学と全く関係ない理系科目もたくさん取ってみたいと思いました。興味のある項目を自由に学ばせてもらえるのは本当にありがたいです。
- 数学や古典や哲学
- まんべんなく知識を得たいと思う。
- 法学や経済学の基礎となる科目を学ぶとともに、人間としての幅を広げる教養科目も楽しんで学んでいきたいです。
- 視野を広げるためできるだけ多くの分野から様々なことを学びたい。
- 将来役に立つこと。
- 将来のいつかどこかで使えるような教養を学びたい。基礎科目も学ぶ。
- ・スポーツや経済関係、科学的なことも学んでみたいと思いました。
- ・古典の講読もしてみたいです。
- ・日本の政治を中立の立場から正しく見詰め、その場にある諸問題に対する解決策の作り方。
- ・生活する上で最低限必要な理系知識。
- 幅広い学習をして人間として深みのある人物になりたいです。
- 歴史
- 世界の様々なことに関して学びたい。主に歴史や哲学のことに興味があるので、それを重点的にとりたいたいが、なるべく分野がかたよりすぎないようにしたい。
- 歴史、政治、経済
- 幅広く学びたい。
- 法学分野以外の分野についてもいろいろと学びたいと思います
- ・語学を中心に、幅広く色々な分野の知識を身につけ、知性豊かな教養人になりたいと思う。
- ・理系科目にも積極的に取り組みたい。

- 己れの知的好奇心を満たす学問
- 専門では学べないような他分野にわたって広く学びたい。
- 哲学
- ・精神分析について。 ・環境、その他理系科目について。
- ・その他学問で、法学とのつながりの深いもの。
- 自然科学系など、自然には興味をもたない（取ろうと思わない）分野の勉強も、積極的にとりこんでいきたいと思えます。
- 社会科学系を中心に学びたいと思った。
- 人間や思考について
- 一般教養を学びたい。
- 実習がある理系寄りの科目、少人数の授業
- 文系学生として高校生活の時に学ばなかった理系分野の中で興味のあるジャンルを学びたい。
- 法学に関係のない分野でも、自分が興味のある授業をとってもよいということが分かり、歴史と古文の知識を深めたいと思った。
- 人文系、理科系の科目。
- 自分が今までに触れたことがないようなことを学びたい。
- 興味を持ってそうな科目や自分の得意な内容の科目を選びたい。できるだけ幅広い分野に取り組みたい。
- 幅広い教養を身につけることができるように。常識をもった非常識人に。
- 自分の専門だけでなく、人間の幅が広がるよう、様々な分野の学問に触れたい。
- 教養教育の「教養」って何だろう。
- 興味のあることを広く学びたいです。
- 歴史や考古学などを学びたいと思えます。あと、自然科学系の学問もしたいです。
- ・歴史学 ・宗教、哲学
- 人間心理中心
- 専門分野にとらわれず、文学など様々なことを学びたい。
- 専門に関係ないことも積極的に取り組みたいと思う。
- 哲学系の科目。ラテン語や語学系も色々挑戦したい。
- 数学（系）
- 外国語や、世界の歴史など。
- ・語学 ・心理学
- 自分が今まで全く興味を持っていなかったことなどを自分にとって役立つかどうかなどで切り捨てず学んでいきたいと思えます。
- 元々興味があった政治学、法学だけでなく、心理学や生命倫理学など他分野についてもしっかり学び、知識を増やしていきたい。
- 専門については上記の内容と同じです。専門以外については、今までに興味をもった学問分野や文、理系問わず、受けたいと思ったものを学びたいと思えます。
- 実用的なものだけでなく、自分の思想や人格形成に影響を与えてくれるようなこと。
- 幅広く、いろいろなことを学びたいと思う。
- 動物に興味があるので、動物の心理など、それに近いことがあれば、学びたいと思えます。
- 世界各地の文化や歴史、背景などを学びたいです。
- 法学に限らず、幅広い分野の教養知識を身に付けたい。
- 興味のある社会科学だけでなく、理系科目も選択し、知識の幅を広げたい
- いろんなこと。
- 自主的にとりくめることができればよいと思う。
- 浅くても良いから広く気がむくままに学んでいきたい。
- 興味があることやおもしろそうな講義を受けたい。
- 様々な事
- 自分の基礎を築いていく、高めるものなら、何でも学びたい。
- 今まであまり勉強していない文系ではない分野の科目を学びたいです。理系など？
- 専門的なものだけではなく、手広く興味のある分野から履修したいと思う。

- B群の科目は理系向だと思い込んでいましたが文系向や全学向の講義があることが分かったので、積極的に受講したいと思います。文系でも科学系等の幅広い知識を得たいと思います。
- 自分の専門以外の分野の勉強ができればいいと思う。
- 自分の興味のある講義を受けたいと思った。将来のことも大切だが、大学のうちは一般教養も専門内容と同じように重視していきたい。
- 自分の興味にあること。
- 自分の興味のない分野も少し。
- 将来必要となることと自分の興味のあることの両方を学びたい。
- 人生をより豊かに過ごすのに役立つようなこと
- 社会学、心理学、芸術論など
- 「教養教育は専門性が低く、社会に出て役に立たない」と言われがちですが、私は積極的に教養教育の意義を追究し、そしてそれを明文化して人々に訴えていけるようになりたいと考えています。そのためにも、1、で書いたように積極的に授業を活用し、広範な知識を獲得することで、「教養教育全体」による自分の中でのより抽象的な変化を確認していこうと思います。現在の私は、教養教育の意義に、価値観の変革や多様化があるのではないかと考えていますが、一年後、そして卒業時には、これに加え更なる新たな意義が自分の中で見出せることを期待しています。
- 自分の目指す進路に関係する分野だけでなく、幅広い内容について考えてみたい。せっかく京大に来たので、深く学びたい。
- 文系チックなA群科目のみならず、理系風味のB群科目も深く学んでいきたい。
- なにか
- 政治学
- 興味の有無に関わらず、どの科目も役に立つように感じたので食わず嫌いをせず視野を広げたい。特にB群。
- 自分に今まであまり関係がなかったけど、これから興味をもてそうなこと。
- 数学、科学、特に宇宙科学、量子力学
- 人の心の中での欲望のベクトル。
- 人生を充実させるのに役立つことを学びたい。

(5) 経済学部 (アンケート提出率 74.2%)

Q 1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり(●男子、○女子)

- ・一流の教育。 ・まだはっきり分かりませんが、これからどんどん見つけていこうと思います。
- 交響楽団をやりつつ、経済の勉強に充実したい
- 私は、京都大学で様々な分野における教養を身に付け、将来は知識豊かな人になり、社会に貢献したいと思っている。そのためにも、所属する経済学部における経済学や経営学の学習に積極的に取り組むことはもちろん、隣接分野である法学や政治学も学んでいきたい。また、学問だけでなく、スポーツや音楽などの文化的趣味も充実させ、友人の輪を広げていき、良い学生生活を送りたい。
- 自分を深められるものを求め、幅広い分野のものに積極的にとりくみたい。
- 社会に貢献できる人材になるための、手助けを求め、それに対して積極的に取り組んでいきたいです。
- 先人の思想を求めると同時に現実に生きていくための知識も求め、読書と義務(資格の習得、人間関係の築き方を学ぶこと、など)に取り組みたいです
- 多様な環境で育った友人と深く交流し、勉学だけでなくスポーツにも励み、強い精神と肉体を創りあげたいです。
- 純粋に興味を抱ける教養科目の授業を受けて、知識を身につけたい。
- ・経済だけでなく様々な事象に関して理解を深め、まだ見ぬ未来の予想をたてられるよう、知識を現実とつなげる力を養いたい。  
・ハイレベルな環境下での自身の把握にもつとめたい。
- 京大には他で得られない何かを与えてもらいたい。
- 自由な気風の中で専門的なことから幅広く学んでゆきたい
- 様々な人々と交流し、自己の見識を高めると共に豊かな人間性や人間関係をはぐくみたい。
- 幅広い教養を身につけたい。
- ・ここで学べること、ここでしか学べないものを多く吸収したい。  
・京大生であることに甘えない。
- 国際機関で働くことが目標なので、そのために経済の知識、特に国際経済について詳しく学びたい。そして、留学などもして、様々な経験をしたいと思っています。個人を尊重する学風なので、自分が興味あることに精一杯取り組む予定です。
- ・現在、顕著になってきた資本主義の弊害について学び、それを少しでも軽減する方法を追求したい。  
・幅広い教養を身につける。
- これから先の生活でああよかったと思えることを学びたい。
- 苦難に直面しても立ち向かえるだけの自信。そのために、いろんな事を経験したい。
- 勉学
- 社会で活躍する人間になれるよう、経済学のみならず幅広い教養を身につけていきたい。  
また生涯楽しむことができるような趣味を見つけるべく、積極的にサークル活動に取り組みたい。
- 幅広く様々なことを学びたい。
- 数字だけでなく、人の心の動きに目を向けることで、全ての人が公平に関われる経済学を構築したい。
- 面白いこと
- ・コミュニケーション能力の向上と、自分の意見を積極的に発言できるようにすること。  
・資格試験の取得。
- 色々なことを経験する機会が与えられている場であってほしいです。  
経済に関する勉強はもちろんですが、人間的に成長できるように様々なことに積極的に取り組みたいです。
- 京大の自由な学風の中で自分の本当にやりたいことを見つけ、それに取り組んでいきたい。
- サークルなどの運動と勉強の、文武両道の達成。
- 興味のあることに積極的に取り組んでいきたいです。
- 漠然とだが、自分の興味のある分野(政治、経済)を学んでみたい。

- 留学したいです。
- 数多くの学問を自立的に自由に学べる場や人間関係を求め、1人の京大生として学問を深めることに取り組みたい。
- 今までの勉強は受験を目指したものであり、学問というものがどのようなものであるのかを知らずにいるので、幅広い知識をつけると共に、物事について深く考えることで、教養を身につけたい。そのためにも、今まで無視してきた理系向きの科目にも取り組みたいと思う。
- 様々な分野のことを知り、自分が将来どのような職業につき、どのような人生を生きるかを考えていきたいと思っています。
- 経済学についての知識を深めたい。
- ・広範な知識、教養を得うる環境を求める。
- ・俯瞰的にながめ、各専門分野の統合に取り組みたい。
- ・国際的経済人としての哲学と学力。
- ・公認会計士の資格を大学在学中にとりたい。
- 数学と地理が得意であり興味があるので、この2科目に対してさらに深い研究をしたいと思っています。
- 高校では学べない専門的に知識を得、幅の広い人間関係をつくることで社会に出て、本当に役に立つ人間になりたい。
- さすが京大生と言われるような教養を身につけ、経済学に関する知識やその実践を講義やゼミなどを通じて身につけ、また、サークル(クラブ)活動やアルバイトとの両立によって、コミュニケーション能力や自律性、協調性を身につけたい。
- 勉強のできる人間でなく、頭の良い人間になれるよう、何事にも取り組みたい。
- 大学特有の自由さの中で様々な人たちと触れあい知識、教養を身につけ、社会に有用な人材になれるようにしたい。
- 経済という概念にとらわれず、幅広い教養を得るための講義を受け、社会に対応できる能力を身につけたい。
- 具体的には何もはっきりした物はないが、この大学ならやれることの範囲が広くて深いものと思っている。
- 社会で通用する様々な学問的素養を学び、多ジャンルの授業に取り組みたい。
- 一般的な教養を培うこと
- 社会のしくみや流れを知るために、でき得る限りで実用的な経済学を学びたい。
- ・勉強する。 ・サークルに入る ・本を読む ・バイトをする
- ・これらに真剣に取り組み充実した大学生活をおくる。
- 専門的な経済学
- ・豊かな人間関係の構築、経済学及び真理の探求
- ・社会的な常識を身につける
- 具体的にどのような形でかは決めていないが、卒業後は社会貢献をしたいのでそのために経済学を学びたい。
- 専門知識の前に教養知識の習得にまず取り組みたい。
- 幅広い分野における知識と経営系の知識?とスポーツ?とできたらバイトに取り組みたい。
- 社会に出てから活躍できるように、様々な知識、技能を身につけたい。
- ・幅広い教養を身につけたい。 ・公認会計士等の資格を取得したい。
- ・社会性を身につけたい。
- ・学問を究めること ・いろいろなことに取り組むこと
- ・就職に必要な知識や能力を習得すること
- 様々な経験と学習を通して、大学の名に恥じない立派な社会人になれるようにしたい。
- 求めるものは特になし。経済学部に入ったけど、文学も好きだから、できるだけ両方やってみたい。
- 専門的なことを学んで社会にいかしたい。
- 社会人になるために必要なものを求め、それにこたえる。
- ・基礎～発展的、実践的で高度な経済学を学んでいきたいです。また、いくつか専門的なことにも取りくみたいと思います。
- ・充実した人間関係をきずきたいです。
- 知性豊かな教授や友人との対話を通じて自らの問題意識や見識を高めたいと思う。特に、社会問題について深く学び、それを解決するためにはどうすればよいのかを考えられる人間になりたい。

- いつまで経っても経済系のニュースの内容が解らないままでは恥ずかしいので、株の変動の仕組み等を学んで時代に遅れないようにしたい。
- よく、京都大学は自由な学校だ、と言われる。“自由”を享受できることに感謝している。とはいえ、この“自由”とは遊びまわって、勉強を怠ることではない。好きな分野を好きなだけ勉強し、友達と時間を共有して青春できるような京大生でいたい。勉強で具体的にいうと、公認会計士に興味をもっている。とりあえず、会計とは何かを学んで進路を決めていきたい。
- 何か1つのことを極めたい
- ・どんな職につきたいという希望がまだないため、さがしたい。
- ・色々な人と関わって視野を広げたい。
- 自分の持つ知識を増やして自分の可能性を広げたい。
- ・幅広い基礎知識を修得しさらなる専門知識を学ぶことを求めます。
- ・優れた学舎ですばらしい仲間と共に過ごすことで確固として価値基準を獲得したい。
- 経済だけでなく、法律など様々な分野の勉強にも取り組みたい。
- 知力、体力を鍛え、充実した人間関係を築きたい。最終的に、国Iに合格し、環境省に入省したい。
- 学業に限らず、自分を様々な点で高めていきたい。そのために、ありとあらゆることに挑戦したい。
- 主に経済学や英語力の取得
- 自由な雰囲気の中で、決断力を身につけたい。
- 学術的な先端知見を修得するのみならず、幅広い見識と器量を獲得し、社会に還元できる人間へと、多角的に成長すること。
- ・経済を学んでいく上での基礎や幅広い教養を身につけたい。
- ・コミュニケーション力を向上させたい。
- ・人間的成長、社会性、教養を得たい。
- ・今までやってこなかったことにチャレンジして、何でもやってみたい。
- 専門だけでなく幅広い知識を追求し、深い考えをできるようになりたい
- 実生活を豊かにしうる教養を修得し、自分の分母のバラエティを増やすことに取り組みたいです。
- これから考えようと思ってます。
- 自分の学びたい専門分野だけでなく、幅広い分野を学んでいきたい。
- また、学問だけでなく、体育会に所属し、部活動においても努力し、充実した学生生活を送りたい。
- 自分のやりたい勉強を求め、将来に役立つ勉強もしながら教養もしっかり身に付けたいです。
- 英語で話ができる能力を身につけ、国際的な経済を理解する、コミュニケーション力をつける。
- ・専門知識と幅広い知識                      ・実践に生きる勉強に取組みたい。
- 語学の充実
- ・社会を生き抜いていける力をつけたい。                      ・勉強以外のことも、色々とやっていきたい。
- 真面目に勉強したい、でもやっぱ遊びたい。
- 自由を求め、興味のある分野に没頭したい。
- 経済、法律系の科目を中心に学習し、また教養を身につけることを求め、様々な資格の取得を行いたい。
- ・幅広い科目の学習、自分から進んで取り組んでいく力をつける。
- ・文理関係なくいろいろな科目を選択する。
- 理系、文系に捉われない様々な分野の学問に挑戦したい。
- 世の中のしくみ、動きをもっと知って、視野を広げたいと思う。
- ・人間関係の拡張                      ・専門知識の習得
- 自分の興味のあることについて探求して知識を広げられるようにしたい。
- ・自分を成長させてくれる教育、友人、活動を求める。
- ・専門分野に限らず幅広い（特に自然科学系）活動を重視して取り組みたい。
- 社会で役立つ知識を深め、また幅広い知識を得る努力をし、勉強以外のことでも充実した生活を送れるようにしたい。
- 自立した生活を送れるようになることと、幅広くレベルの高い教養を身につけるとともに、経済の動きを世界単位で掴めるようになること。
- 国際社会に貢献するための教養と人脈を身につけるために、積極的に多様に取り組みをしていきたいです。

- 立派な一社会人として持つておくべき知識、教養、経験を求め、大学生生活の間しかできないことに取り組みたい。
- 私は京都大学で将来社会で必要となる教養と人々の中で自己の意思を貫くことのできる社会性を学びたい。そのためにもこの大学の日々、授業にしっかりと取り組んでいきたい。
- 優秀な仲間を求め、自分が企業をするための準備をする
- 京大の自由な学風を活かして、学部科目以外のあらゆる分野の授業を積極的に参加していきたい。
- レベルの高い教養や、未知の学問に触れながら、自己を啓発し自己を高めてゆきたいです。
- 経営の知識を求め、それに関することに取り組む
- 質の高い講義と、勉強、部活、バイトなど充実した生活。
- ・世界に影響を与える経済について学び、これからの世界での在り方を求めたい。
- ・会計学について学びたい。
- 高い目標を持った友人と、求めれば好きなだけ与えられる環境を求め、自主性を重んじ、1つの分野に偏らずに多角的な視点で物事を判断できるような知識と経験を得られるよう様々なことに取り組みたい。
- 幅広い教養に加え、経済からの観点によって国際関係をとらえるということを専門的に勉強したい。またそのためのツールとしての語学、各国の歴史等をしっかりと学びたい。
- 充実した学生生活を求め、サークル、部活と勉学にバランス良く取り組みたい。また多様な人と出会い交流を広げたい。
- 楽しい大学生活と切差琢磨できる友人、人生観を豊かにできる教養、社会に出て役立つ知識を求めています。これまで興味をもっていても疎遠だった学問（経済、歴史等）や、体育系サークルに取り組みたいです。
- 私は中国出身です。中国は今ハイスピードの経済成長を遂げていますが、その中にたくさん問題もはらんでいます。特に70年代末に市場経済を導入してからは景気の不安定さも顕在化にしていき、それらの問題を解明し、または解決するために、京都大学で勉強したいと思っております。
- 経済学をレベルの高い環境で学びたい
- 良き友を求め目の前の壁に取り組みたい
- ・将来、自分の望む職に就くための資格取得への援助
- ・勉学にはげむだけでなくスポーツや社会活動を含めて、包括的に活動することで、心身の充実する生活を送っていききたい。
- ・興味のあることを専門的に学ぶことで、自らの知見を深めていききたい
- 志高い、優秀な人々の集まりの中で自分自身を高め、自分が社会のために何ができるかということを見定めていききたい。
- 京都大学では、様々なことをたくさん学んで教養を身に付けたい。
- 自発性に磨きをかけて、様々な分野の学問を学びたい。
- ・自由と知り合いを求めています。 ・興味のあることに取り組みたいです。
- 経済学や法律などについて学び、資格取得に励みたい。
- 私は大学生活を通じて、インターンシップ等大学外の社会と接することができる行事に参加したいと考えています。そのためにも、京都大学にはそのような経験ができる機会を与えてほしいと思っています。
- 京都大学のレベルの高い授業、講義又ゼミにより、豊かな教養を身に付け、さらに、自由な校風の中で、社会に出てから活躍できる様な、人間性や創造性、自学自習によって、独立心や責任感を育みたいと思います。そして、京都大学は、国際交流が盛んですので、それを大いに利用し、加速するグローバル化にも対応のできる、知識や技術、理解も手に入れたいです。
- まず、第1に学問との出会いを求める。大学でやりたいことは、ほんとうに色々なことを、やりたい。よく学び、よく遊べの精神で、大学生活をやりこみたい。
- 自分の興味を十分に追求できる環境
- 社会で生きていく力を身につけ世の中を知りたい。
- ・経済の分野はもちろんのこと、様々な分野の学問に触れ、多くの知識そして新たな発見を探求していききたいです。
- ・京都大学で経済学について深く学び、将来日本を担っていくための礎を築けるように、多くのモノを得ていききたいです。
- ・社会に出てから役立つ教養。 ・サークルなどの課外活動。
- 社会に出る前に、できる限り多くの分野に触れたい。その機会を精一杯活かして様々な体験をする。

- ・専門的な知識 ・資格
- 社会人として求められる必要最低限のことを身につけられるように取り組みたい
- 歴史ある京都大学で専門的知識を身に付け、世界に通用し、日本の為となる人物になりたい。
- 勉強と友達づくり
- 様々なことを4年間かけてじっくり学びたい。
- ・自由の楽しみと幅広い人脈を。 ・活発に歩き回る。
- 自分の能力を伸ばし、よりよい将来にするために、経済についての様々な分野を深く学びたいと思っています
- まず、英語力をつけて、海外に留学したいです。将来は就職を考えているので、社会人として必要だと思われるものは、何でも吸収していきたくと思っています。大学生は時間の使い方次第で何でもできる大きなチャンスだと思うので、一人でじっくり考えこんでみたり、本を読みふけったり、海外へ行ってみたりして、いろんなことにチャレンジし、自分をみがきたいです。
- 私は、経済学と数学や物理学、脳科学との関係を学び、それを生かしたビジネスモデルを確立したいと考えています。従って、従来のような柔軟性の低い経済学や学問分野に固執した研究だけでなく、学部の垣根を超えた自由な、他の学問と融合可能な研究ができる環境を大学には拡充していただきたいと思っています。
- 外国語を習得したいです。あとは、経済学についての幅広い知識を得たいと思います。
- 勉強だけでなく、アルバイトやサークル活動などにも積極的に取り組んでいきたい。
- 中学校や高校で習った事柄から、自分に興味のあることをより深く学んでいきたい。  
また、専門科目だけでなく、より幅広い分野で、今までは深く学んでこなかった事に対しても触れてみたい。語学の勉強で、世界をより身近に感じ取って異文化を理解して、大学で学んだ事、サークルでの活動などを通して、これからの人生をより豊かなものにしてくれる教養を身につけることができれば良いと思う。
- 色々な分野について学び、視野を広くしたいです。
- やる気と目的意識のある人と共に色々なことを勉強したい。
- 自分が一生を費やして打ち込める科目、学問を求めてやってきた。  
地球環境問題と経済発展の両立、いわゆる「持続可能な発展」について詳しく取り組みたい。
- 学生が学問を求めた時に、それに応えてくれるような環境。お勉強とコミュニケーション能力の向上に努めたいです。
- いろんな考えを持つ人と話して、自分の視野を広げたい。
- ・古代中国を小説にするのに必要な知識と技能を少しでも多く習得したい。  
・社会に出て役立つ資格を取得したい。  
・そのほか、興味を持ったものにはなんでも取り組みたい。
- ・世界を舞台に活躍できるようになること。 ・経済学に限らず、幅広く学びたい。
- 自分が真剣に取りくめるものを探す。
- ・色々なことに真剣に取りくむ。 ・進路決める。
- ・社会に出ても通用するような経済、経営の知識を身に付けたい。  
・心身ともに健康であるための知恵を身に付けたい。
- 幅広い人間関係と英語の上達
- 一般教養を多く学び、その上で会計学を学びたい
- ・楽しく充実した大学生活。 ・自立するための訓練をする。  
・見えない自由が欲しいです。
- 経済、経営の知識を深めたい
- 友達100人
- ・多くの新たな友人や、高度な知識と技術を手に入れたいと思います。  
・サークル活動、友人との交流、勉強にバランス良く取り組みたいと思います。
- 教養と未来のための準備
- 高度で柔軟な知力を身につけたい
- 色々なことに取り組みたい。
- 私は京都大学に学生としての生活を送る上で必要な場を求めたい。場を与えてもらえれば、あとは自分でやるだけである。
- どんなことに取り組むかを見つけるために京大に来た。

- 英語が上手になりたいです。
- 賢い人達が大勢いる環境で勉強にはげみたい。
- 幅広い知識、教養を身に付け、多方面から物事を考え、分析していけるようになりたい。そして良き出会いを！！
- 京都大学の自由な雰囲気の中で、外国でも活躍できるように勉学に励みたい。
- 健全な学生生活を送ること。一生に一度の大学生を楽しみたい。
- ・専門分野にとらわれず、多岐にわたる知識を身につける。
- ・人との交流の仕方。特に目上の人に対するマナーを学ぶ。
- ・本当の遊び方。
- ・学問意識の向上。                      ・常識の範囲を超えた人との出会い                      ・国際政治、国際経済の学習
- より深い知識を身につけたい
- 経済の本質。経済と法律の関係性。
- 高校までの勉強とは違い、学問として楽しみながら勉強を深めていきたい。また、友人も作り楽しい大学生活にしたい。
- 一生かけて取り組みたいと思うテーマを見つけ、深く研究したい。
- いろいろなことにとりくみ、多くのことを意欲的に学びたい。
- 様々な人との交流
- 多くの知識の獲得や多くの人と出会って話をする中で、社会に出て活躍するための準備をしたい。
- ・学業だけでなく様々な活動（アルバイト等）をしっかりとやりたい。
- ・京都大学には自由度の高い学生生活を求める。
- 具体的には決まってないけど、たくさんの人に出会って色々な考え方に触れて自分自身を高めたい。
- 積極的に行動して、今まで体験してこなかったことに取り組み、自分の世界を広げたい。
- 専門分野にあまりこだわらず幅広く学んでいきたいと思います。
- 高校までは受験を意識した押しつけ的な勉強ばかりだったので、興味のある分野をしっかりと勉強したい。
- 自分のしたい勉強をする。
- 興味のある科目の勉強だけでなく、今まで関わりのなかった科目や、サークル活動、バイトと、活動範囲を広げていきたい。
- 人々の流れを操ることのできる位置はどこか、その答えを求めたい。ただし、ストライキ、学生運動といった“下からの変革”とは大きく異なる。
- 芸術を中心に、人生を豊かにする活動の方法論を学びたい。
- 自分の興味のあることに取り組みたい
- 経済の勉強をしたい
- 充実した素敵な学生生活を求め、学問やサークル活動など、大学でしかできないことに取り組みたいです。
- 多くの本を読み、多分野にわたる知識を身につけたい。  
自分は文系なので理科などをあまり勉強しなかったから理系の勉強もしたい。天体などに興味があるので物理や化学も勉強したい。
- より高いレベルの環境で学び、自らの可能性を広げたい。
- 仲間を求め、勉強でも遊びでもやって良かったと思えることに取り組みたい
- 大学ではよく学ぶと共によく遊びたいのでそういう機会を大学がたくさん与えてくれたらうれしいです。

**Q 2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？**

**A. 以下のとおり(●男子、○女子)**

- 興味を持った科目を幅広く勉強したいと思います。心理学やバイオテクノロジーなど。
- 文系全般を学びたいが、特に経済学、社会学、商学関係について深く学びたい
- ガイダンスを受けて、京都大学の全学共通教育の中でも、特に人文科学が、充実していることが分かったので、歴史や哲学、政治学など高校では詳しく学ぶことができなかった分野の学問を学ぶなどして、この機会

を生かしたい。

- 哲学、史学について
- 自分が興味をもっていることについての、授業をどんどん習いたいです。
- 哲学、思想系を中心として学びたいと思う
- 文系、理系の科目を問わず、様々な科目に首を突っこんでいきたいです！
- 政治について。
- 趣味として歴史をとってみたい。特にこのジャンルと確定したものは他にはそうないが、心ひかれるままに、とってみたい。
- 今までに学んだことのない分野を学びたい。
- 今まで学んでこられなかったようなことまで広く学びたい
- A群の中でも特に経済学、歴史学、社会学関連に事柄に興味を抱いた。日本国内のみならずよりグローバルな視点で世界と向き合える学問に取り組みたいと思う。
- 文系、理系などの区分にとらわれないこと。
- とりあえず面白そうなものをいっぱいやります。
- ・外国語に力を入れ、数学や歴史などの教養も学びたいと思います。  
・経済にも大きく関わりのある環境問題や政治などにも興味があります。
- 高校時代、不得意だった数理系科目の授業を積極的に履習したい。
- 自分の興味がある楽しめそうなことを勉強したい。
- 哲学系の科目を学びたいと思う。
- 幅広い知識を得る
- 文系の学生であるが、高校までやっていた数学や、心理学にも興味があるので、取り組んでみたい。
- 自分の興味のある科目をバランスよく学びたい。
- あらゆることが自分のアイデアにつながってくると思うので、専門とは直接関係のないことも幅広く学び、机についていない時も絶えず思考するくせをつけ、またできるだけ多くの人々とコミュニケーションをとるため、言語運用能力や文化理解力を身に付け、更に自己との差異を受け容れるための確かな価値観、倫理観を習得したい。
- 学部の分野にとらわれず、いろんな分野のことも、学んでみたいと思う。特に興味のあることについては頑張りたい。
- ・たくさんの種類の科目があるようなので、まずは興味のあることを選びたいと思います。  
・1つの傾向に絞らないで、色々な種類から選んでいきたいです
- 大学生として知っておくべき教養を学びたい。
- 一つのことにかたよらず、様々な分野にわたることを学んでみたい。
- 自分から積極的に、興味のあるなしにかかわらず、やれるものやっつけていこうと思います。
- 政治、もしくは経営の分野。
- いろんなこと
- いろんな自分の面白い事を学んでそれらを総合して周りの人に影響を与えたい。
- 1にも書いた通り、理系向きとなっている科目で、文系でも受けることのできる科目は積極的に取りたい。経済と関係のない科目も興味があるものは取りたい。そして、専門以外の事柄に対するバランスのとれた知識を得たい。
- 興味があるものを学んでいきたいと思っています。
- 経済学だけでなく、様々な分野のことを学びたいと思った。
- いろいろな視点から物事を見られるような目を学びたい。
- 文系なので理系科目的な教養分野を学んでみたい。
- 自らが将来研究したいと思っている分野以外にも様々なことを学びたいと思います。
- 色々幅広く深く学びたいと思いました。今のところ漠然としています。色々な事柄に興味をもって、教養を身につけ、知的な大人になりたい。
- 興味はあったけど、先延ばしにしてきたこと。
- とりあえず色々な講義を受けてみて学んだことのない分野にも挑戦していきたいと思う。
- 人文科学系の講義を取って、最先端の情報を学びたい。
- まだ目標が明確でないので、幅広く学ぼうと思う。

- 経済から離れた、哲学などの人文科学を学びたい。
- 西洋史など
- 自分の興味にとらわれる事なく、また、進級が可能と思われる範囲において、様々な学問を学びたい。
- 自分の興味にあったものを探す。特に語学を学びたい。
- 社会で通用する経済学
- ジェネラリストでありながらスペシャリストになるために教養を身につける
- 専門の経済学を学ぶのに十分な教養を身につけたい。
- 様々な教養を学びたいと思った。
- 将来役に立つこと。
- バランス良く様々な分野の教養を身につけたい。
- ・中国語 ・英語 ・コンピュータ ・社会学
- 経済だけでなく、法律や運動生理学系の分野もとりたいと思いました。
- 社会心理学。
- 幅広い教養教育を学びたい。
- 歴史や思想など、視野を広げるのに役立ちそうな科目をいくつかとったり、スポーツ科学などもやってみたいと思います。
- 自分が興味、関心がある科目を受講し、さらに興味を高めたい。  
将来のことも見据えながら、自分がおもしろいと思う講義を受けていきたいと思う。それによって人間的な幅や視野を広げられればよいと思う。
- これから考えます。。。
- 教養教育はすべての学問の基礎となる、大事な部分だ。とはいえ、何から何まで、全分野学ぶのは不可能だ。私が興味を持っているのは、(経営学以外で) 数学、哲学、統計学である。数学は基礎的なこと以外にも、歴史や実用性も学びたい。統計学も数学の実用性を生かしたものなのだろう。また、哲学では今まで知らなかったことを学びたい。他にも、シラバスを読むと、社会学など面白そうな学問が目白押しである。楽しんでいきたい。
- まだ決めていません
- 特に見えてこなかった。
- 宗教や歴史について
- 興味を持った授業を積極的に受けて自らの糧にしたいと思う。
- 様々な教養を身に付ける。
- 心理学
- 学部学科関係なく、幅広い分野の授業を取ろうと思います。そこから、自分の将来に役に立つ教養が身につけばいいと思う。
- 社会に出て恥ずかしくないような教養
- 興味のある歴史分野
- 学問の要塞である大学で、学術として、深い内容とより実社会に近い内容の双方をバランス良く学びたいと思います。
- 自分の人間的な幅を広げてくれるものを学びたい。特に理系科目にも積極的に取り組みたい。
- 将来への固まったイメージがないので、経済だけではなく、色々なことについて知識を得たい。
- 数学や歴史など、一見、役に立たなそうなもの
- 自分の興味や関係を重視したうえで学べるもの、他者の役に立つことができる自分を育てる学問がしたいです。
- 経済のみならず、他の文系学部や理系の教養も最低限のものは身につけていきたいと思います。
- 数学と心理学、法学について広く学びたいと思う。
- 地理学をやってみたいと思いました。
- まだ分かりません
- 経済に関連することだけでなく、一般的な幅広いことを学びたい。
- 語学
- ・興味をもてること。 ・人生を豊かにしてくれそうなこと。
- 数学、語学をちゃんとやりたい。人文系も楽しみたい。

- 人文社会系におおいに興味があるが、自然科学系のことも学びたいと思う。
- 学部を問わず、幅広く。
- 自分が興味をもったことについて、深く学ぶことと、文理問わず幅広く学ぶこと。
- 興味のあることを学びたい。
- いろいろな分野の授業をうけて興味もてるようなものを見つけたいと思う。
- 興味を持って長く向き合えるもの
- 興味あることを積極的に学びたい。
- 自然科学、特に数学など。又、人間科学系、地理学も学びたい。
- 自分が単純に興味を持ったことを、学びたいと思う。
- 半分は興味のあることを、もう半分は役立つことを学びたいと思います。
- 経済学専攻であります。多様な側面から経済をみるために、いろんな分野の学問を学びたいと思います。
- 国際社会、環境（問題）を重点的に学びたい。
- ・専門科目にとらわれない幅広い知識を得たい。
- ・自分の興味のある分野の授業を、その実用性のみにとらわれずに楽しく学んでいきたい。
- 歴史の中の経済や、政治の分野における時のリーダー達の失敗
- 経済分野の基礎をはじめ、法学など関連分野や、全く関係のない分野も余裕があれば学びたい。
- まだ学んだことのない分野や、聞いたこともないような学問
- 人として必要なこと。
- 広範囲、あらゆる分野の学問を学びたい。
- 社会における問題の根源について学びたいと思った。
- 経済だけでなく、また社会科学だけでなく、人文、自然科学など広く自分の興味のある分野も学びたい。（主に医療、倫理、法律など）
- 変わったものや、興味のわくもの。
- 心理学など高校では学べないような教養的なことを学びたい。
- 現代社会に影響を及ぼしている歴史的な事件についての解釈のし方や、現代に起っているでき事を理解するための道具としての価値観を広げてくれる学問について学びたいと思います。
- 専門の勉強にどんどん進めるように必要な科目、知識を身につけたいと思います。
- 興味あるもの
- 自分の興味のある分野において学問を深め、知見を高めることの重要性を再確認しただけでなく、様々な分野における学問を学ぶことで、自分の人間性を広げることができることを認識し、広い範囲の勉強を行いたいと考えた。
- 専門分野にとらわれず、この機会を利用していろいろな分野に視野を広げ、多くのことを吸収したい。
- 文系やけど。。。宇宙学系☆☆
- 専門以外にも詳しい教養人になりたい。
- 興味のあることを学びたいと思います。
- 専門科目にとらわれず、自分が興味を持った科目を中心に選びたいと思っています。又、様々な種類の授業を選ぶことにより、自分の視野を広げていきたいです。
- 専門教育のための準備として、教養教育を受けるのみではなく、京都大学の自由な校風を大いに活用して、多種多様な分野を学び、又、色々な人との交流を通じて、創造性や独立性を育み、人生を豊かにするために礎にしたいと思います。
- 知識人になるべく、自分のバックグラウンドとしての知識を充実させていきたい。とりあえず、高校まででは関係のなかったようなものに触れてみたい。
- 専門だけにとらわれない多彩な内容
- 哲学、歴史
- ・今までは自分に有利なものを極力選ぶとしてきたのですが、全学共通科目では色々な分野から様々な教養を得るように努めようとしていきたいです。
- ・文系の自分にとって、積極的にB群の講義にも関心を持っていこうと思いました。
- 西洋思想の現代社会への影響など。
- 人体の不思議
- 自分が興味を持てること

- 自分の将来に役に立ちそうな科目や受けてみておもしろそうな科目を中心に学びたいです
- 経済に限らず、全方向性を持つ知識を得て、知力を高めて行きたい。
- 他の分野の授業
- 自然科学系など、あまり取る気がなかったものも少し多くとってみてもいいかもしれない。
- 披露してうざがられるような一人だけでにやにやしているような知識。
- 幅広い分野について学び、知識だけでなく、人間性が豊かになるようなことを学びたいと思っています
- 理系科目が苦手なので、全学共通科目のB群をどうしようかと不安でしたが、文系向のおもしろい授業もあるようなので、がんばって挑戦してみようと思いました。また、文学系の科目もうけてみたいです。
- A群については古典的経済学から最新の経済学、経営学まで幅広く学び、B群については文系ではなく理系向けの講義を受講し、専門的な知識と技能を獲得するつもりです。
- 経済学にかかわらず、幅広い教養を身につけたいです。
- 専門科目だけでなく、幅広い教養を身に付けたいと思う。
- 京大は、質の高い学習を行える施設が多く揃っているのので、ただ授業を受けているだけではなく、自学自習をしていきたい。
- 経済だけでなく、法律関係、国際関係について学びたいと思います。
- 文理幅広い教養
- 憲法、法律に関する知識や自然科学についてなど専門科目と直接関係ないことを学びたい
- ・佐伯啓思先生の授業                      ・思想系の授業
- 高校までの学習では学ばなかったような分野。
- 食わず嫌いをせず、とりあえずなんでもやってみたい。
- まだわからないけど色々広く浅く学びたい。
- ？
- いろいろな分野の教養を身に付けたいが、特に語学には力を入れたいと思う。
- 国際的な知識や、歴史から学んで国際関係を学びたい。
- 日本史に興味があるので日本史学
- 人間生活を送る上で必要なこと。
- 幅広い知識を得て、教養を深めたい
- 理系科目も積極的に
- 自然や実社会の構造を知るための手がかりとなるもの。
- 面白そうな講義
- 人生を楽しくするために必要なことを学びたい。
- 国際的なこと。
- 専門分野のみならず、広く、浅く様々な分野の知に触れてみたいと考える。
- とにかく興味のあることを探して学ぶ。
- 幅広く学びたい。
- 自分の専門にする科目以外もがんばりたい。
- 今まで興味はあっても学ぶ機会のなかったような分野にも積極的に手を伸ばし、人間の幅を広げていきたい。
- 将来の自分にとって役に立つこと！
- 心理学系統
- 社会に出てからも通用する広い視野を持てるような広い思考力を身につけたい。そのために、文系、理系に関係なく色々な科目を学習したい。
- 自分の進路に役立つ教養教育だけでなく、自らの人間の幅を広げるべく様々な学問を学びたいと思う。
- 日本語や英語以外にも多様な言語を学べるということなので、積極的に取り組んで国際的な人間になれるように努力したい。
- 自分の専門だけでなく自分の興味をもった分野の授業を学びたい。
- 倫理哲学、政治、経済、自然科学を自分の学部に関わらず幅広く学びたい。
- 生活に役に立ちそうなこと
- 現代文明論？
- 偏った学習ではなく、広範な分野から様々な知識を得たいと思う。

- 高校までの文系科目理系科目といった縛りに捉われず、様々なジャンルの教養を身に付けたい。歴史に興味があるので高校で学ばなかった日本史も含めてがんばりたい。
- 自分の専門分野以外のことをたくさん学んで、様々な観点から物事を考えられるようになりたい。
- 学部にとらわれることなく、興味のある心理学、哲学を学ぼうと思う。
- 学部に関わらず、興味を覚える授業をとりたいと思います。
- ・自分の知識を広げるためにしっかり取り組みたい。  
・経済に関係なさそうな分野でも、社会人として恥をかかないためにもしっかりやりたい。
- 文理問わず、幅広く勉強する。
- 社会に出て面白い人間として生きていけるような教養を身に付けたい。
- 現時点で自分が触れていない分野で将来的に魅力を感じることができる知識を得たい。
- 学部の壁を超えた広い教養と知識
- 広くいろんな事を学びたい
- A群、B群、C群、D群からまんべんなく学びたいです。特にA群には、さまざまな科目があり、興味深いです。
- あらゆる語学を身につけたい。
- ただ卒業するためだけでなく、社会に出てからも役に立つようなこと。
- 文理に関わらず幅広く世間一般常識を学びたい
- 経済系のことも勿論ですが1、2年生の間に他の系統の学問をたくさん学んでおきたいと思います。

(6) 理学部 (アンケート提出率 71.6%)

Q 1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり(●男子、○女子)

- 自分の興味のある先生から色々なことを積極的に聞き、吸収していきたい。
- これからの時代で、人類にとって有益となる発見もしくは、研究に携わりたいと思っています。最終的には人の役に立つ「何か」を見出せたらと思います。
- 幅広い教養を身につけ、専門外の事柄についても興味を持ち、社会に通用する深い専門知識を身につけたいです。
- 自分が将来なりたいたいものとは関係ないように思える分野にもとりくみたい。
- 高校よりも一層すすんだ教育を受けたい。
- 科学
- 環境
- まず、自由に幅広く学び、その上で専門分野を決め、それについて、優れた研究者の質の高い指導から深く学びたい。
- ・快適な環境      ・ハイレベル      ・楽しさ
- 様々な視点で物を考えるための素材、きっかけが求めるもの。自分で考えて、工夫、知識を蓄積すること。具体的には見聞を広げるための海外研修や、そのための語学の勉強。
- ・知識の探求、自分の能力の向上。      ・まだ分かっていないことを解明してみたい。
- 研究職に就くための知識、技能、態度を身につけたい。
- まだ漠然と「物理がやりたい」と思っているだけです。また、これからそれが化学や生物に変わるかもしれない。そのため研究内容は、二回生の間に自分が興味を持ち続けられるものを見つけたいと思っている。研究者にとって発見は喜びであるので、京都大の自由な学風を十二分に生かして、成果が出るまで研究を続けたいと思う。それに加え、やはり自分の専門分野だけでなく、一、二回生の内には幅広い分野の教養を身につけたい。
- ・高校では物理を中心に自分の研究を進めてきたが、これらの経験を生かして、これからは生物や地学の分野も学んでいきたい。  
・分野の壁を超えた研究というのに非常に興味がある。
- ・最初知り合いがいなくてからたくさんの交友関係をつくっていききたい。  
・いつか海外へ行ってみたいので語学をしっかりとやりたい。
- 数学したい
- 学業、生活力、人間性などあらゆる面で、成長したい。
- ・将来やりたい職業を4年間でよく考えたい。  
・理系科目だけでなく、実生活に役立ちそうな科目も広く勉強したい。
- 学業はもちろん頑張りますが、人間関係をうまくできる能力を身につけたいです。
- 生物をはじめとする科学の最先端に参加し追究したい
- 数学、自然科学について広く学び自分に合う分野を見つけたい、というのが今一番思うことです。「自由」の罫にはまることなく勉強、サークルとしっかりがんばっていききたいです。
- 私は京都大学に本物の学問を求めています。本物の学問に触れて感動し、その感動を多くの人に広めたいと思っています。また、勉強、サークル、アルバイト等出来る限りいろいろなことに取り組み、自分の人間性を高めたいです。
- この伝統ある京都大学で、その恵まれた学問の環境を十二分に活かして、特定の枠に埋没することなく、様々な分野の知識を吸収、獲得し、自身の将来への礎としていけるよう努力していきたいです。その為に、この大学での日々の活動、授業、といったものに、真剣に取り組んでいって、一刻も早く、大学生生活に慣れることが出来るようにして行こうと思います。
- 多くの知識を吸収して、自分の能力の適性を探っていきたい。既成の概念に捕われず、独自の発想をしたい。
- 基礎的なことを学びたい。

- 特にない。
- 物理をがんばりたいです。
- 大学という場で膨大な量の知に触れ、さまざまなことを知ることから始めたい。
- 化学系に進んで自然現象等の解明をしたい。
- 幅広い教養を身につけ、様々な視点から物事をとらえられるようになりたい。最先端の研究に取り組む教授に教わり、興味のある分野を見つけ、それを深くまで学び、研究に取り組んでいきたい。将来、役に立つ研究を行っていきたい。また、そのために必要な基礎をしっかり学んでいきたい。
- 複数分野の知識を統合的に把握すること。ほぼ不可能でしょうが、現代の学問全体を俯瞰することができれば、全く新しい概念が生まれるような気がしてなりません。その為、広い分野の深い知識を得ていきたいです。あと友達たくさん欲しいです。
- “自由の学風”の中で、理学、特に生物学を深く追究したい。それとともに文系科目ではあるが、思想、歴史の分野にも興味があるので、その方面の知識も深めていきたい。
- 自由を求め、自分の能力によらない多くのことに取り組みたい
- ・自立した精神の確立                      ・様々な自然科学に関する知識の会得
- 色々つながりを作って、人間として大きくなりたい。
- 今しかできないことに取り組みたい。
- 生きる場所を求めて生きます。具体的には、(興味がある)物理学、数学を学んでみて、他に学問、化学、生物、地学、心理学、社会学、哲学にも頭をつっこんでみます。何より興味が全てです。  
自分、自己を広く、深くとらえられるようになりたいです。
- 自分が納得できるまで、物事を詳しく学んだり調べたりしたいと思う。
- 私が求めたいものは2つあります。1つは、すばらしい友人です。今まで通っていた高校と違い、頭の切れる、いい意味でおもしろい人達がいると信じているので、その人達と話をし、いろんな経験をしたい。  
もう1つは、自ら学ぶことの出来る環境です。私は本当に勉強したくて入ったので、頑張ります。
- まだ自分が学びたいことがはっきり決まっていないので、興味をもって没頭することができる自分に合った学問を探していきたい。あとは、いろんな人と知りあいになって視野を広げたい。
- ・意識体→(自分の)の消失を防ぐためにできることをする。またはその準備をする。  
・機械の有機化による省エネ、自己組織化を目指してそれを可能とする技術の開発をしたい。
- 分野にとらわれず人文系も含め広い範囲の教養を身につけていきたいと思う。  
それを将来の研究の糧にしていきたい。
- ・求めるものは考える力と幅広い知識。                      ・取り組みたいことは今から考えていきたい。
- 勉強したいです
- いろんな分野に興味を持ち、広く学びたい。
- 私は京都大学でおもしろそーなことを求め、おもしろそーなことに取り組みたいです。(具体的には物理学、数学、化学など)
- ・「自由の学風」をこの先も継続してほしい。                      ・興味ある分野を特に学習したい。
- 幅広いことを学び、自分の進みたい道を考え決定したい。
- ・高度な理学の授業                      ・サークル活動
- 以前から希望していた自然科学に関する学習をし、自然現象に対する理解を深めたい。
- 自分はまだ、専門として何に取り組みたいかなどといったことは決まっていないが、この先2回生になるまでの間に、多様な分野の基礎的な知識を得るよう努め、除々に専門とするものを決めていきたい。京都大学は日本はおろか世界においても科学の方面では相当なレベルを誇っていると思うので、多くの教授の講義を受けて、大いに刺激を受けたいと思う。
- フロンティアレクチャーでの生物系の教授の話に非常に興味をもちました。将来は、それを解明できるようになりたいです。
- ・文系、理系問わず幅広い教養を身に付けること  
・気に入った分野を見つけてとことん研究すること
- 数学の勉強にとりくみ、その力を高め、数学を研究したい。
- 考えています。
- 高度な数学を勉強していきたい。
- ・好き嫌いせずに学びまくる。                      ・関心の生まれたものは徹底的に追求する。

- 大学生生活を楽しむ。
- 自分が将来したいことや、自分に向いている分野を見つけること。
- まだ進みたい系が決まっていないので、いろいろな分野を見てみたい。なので1、2回のときには幅の広い授業をしてほしい。
- 人に言われてから行動するのではなく、自分から進んで行動するような人間になれるよう努力する。
- 多様な方面にわたって挑戦し、大学生生活を充実させたい。
- 高校時代、新たな知識を得て、感動することが好きでした。  
しかし、その中でも難解すぎることについては、理解することができず、もどかしく感じていました。大学では難解なことも理解することはもちろん、新たな知識を与えられるだけでなく、自らも知ろうと努力して、知識を深めていきたいと思います。現在、最も興味を持っていることは物理学ですが、せっかくの理学部理学科なので、化学や数学などに関しても幅広く学べたらと思います。
- 多様な分野にわたる学習。
- 勉強だけでなく交友関係も広げたい。
- バイオテクノロジー
- 自分から求めていけば多くの機会が与えられることを求める。
- 学生の間しかできないことをとにかく何でも経験して、人間として成長したいです。
- 京都大学では高校で学ばなかった物理などや文系の学問について広く学びたいです。多くの友達をつくることで、自分の視野をもっと広げ人間的に成長したいです。また、京都大学理学部に入学したのは、生態学研究が充実していることに惹かれたためであり、生物多様性に対し生態学的な視点から取り組みたいと考えています。
- 学問の追求。
- 専門科目の他、様々な分野について深く学びたい。
- ・楽しさを求めている（学ぶ楽しさ、運動することの楽しさ、人とふれ合うことの楽しさ）  
・自分の興味がある分野についての知識を深く学びとり、勉強だけでなく他にも多くのことに取り組みたい。
- 最良の知を探し求め、知の蓄積に取り組む。
- ・学科がない学部に入れたので、幅広く科学の基礎を学びたい。  
・「なぜ」と思ったことに対して自分なりの答えを見つけ、他人の意見も聞き質を高めて学んでいきたい。  
・未知の世界に踏み込むのはこわいけれど、思いきってとびこんでいけるような勇気を持ちたい。  
・サークルか部活に入って体を動かす。やったことのないスポーツをやってみたい。
- 自分とは将来の進路も違っていたり、考え方も異なる人と交流を深め、様々なことを吸収し、また、サークル活動にも活発に取り組みたい
- ・環境問題にかんする研究      ・教職員免許取得      ・器械体操
- 教養。いろいろな分野について学んでいくこと。
- 文武両道の充実した学生生活を送り最終的には生命医学又は環境の方面に進みたいです。
- ・最先端の研究に携わる。      ・質の高い講義
- ・自分のやりたいことを見つけ、自分の将来を決める。  
・自分が興味をもったことに取り組む。
- 自習しやすい環境と、物理学に関する最新の情報を求め、物理学を中心とした勉強、研究に取り組みたいです。
- 自分をみがく
- ・求める事：理系科目だけでなく、文系科目も多く学べること。取り組みたい事：生物系
- ・いろいろな分野の知識を深め、自分の価値観を変えるような物に出会いたい。  
・できるだけたくさんの分野の勉強に取り組みたい。
- 多くの分野に触れて、自分の思考の幅を広げていきたい。
- 知識や経験、人脈などを通して、研究のための力をつけたい。  
そして、自分の興味あることをとことん極めたい。
- 分野にとらわれない幅広い教養を身につけること。
- 自由な学習環境と楽しいサークル活動を求め、様々なことに取り組みたい。
- 本物の学問を求め、広い視野を身につけることに取り組みたい。
- 学問を探究し、自分の知識をどんどん広げていきたい
- ・化学に興味があるので、化学を勉強したい。  
・環境問題にも興味があるので、それに関わる研究をしたい。

- 知を求め知的な好奇心を求めることに取り組みたい
- 質の高い学習、研究。できればスポーツも
- 一つのことにとらわれず、自分の将来の可能性をより大きく広げるため、多くのことを学びたい。また、自分がこれまでやったことのないこと、興味のなかったことにも、積極的に取り組み、自分の新たな一面をも見出していきたい。
- 幅広い教養を身につけ、「まず実行」をモットーとしたい。今の将来の夢は研究者なので、その夢に向かって何が必要かを考え、夢を実現したい。
- 自由な研究環境を求め、世界に対する、開かれた広い見聞を持つことを目指す。
- 真理の探求
- 学問や、その他の活動において、深くまで追求できる環境を求め、自分は、自分の力を最大限に発揮したい。
- 勉強を教えてもらうというよりは、師事したい人を見つけたい。
- 物理学の特に素粒子の分野の研究をしたいと考えており、そのための準備となる基礎力をつける学習ができる場を求めている、将来は研究を続け物理学の発展に寄与したい。
- ・高校までとは違うたくさんの知識を身につけたいです。  
・幅広い勉強をしたいと思います。
- 物理を勉強したい。
- 去年受験に失敗し一浪したが、特に理科を勉強していて、狭い池の中を泳ぎ回っているような気がした。だからといって他のことを勉強しようと思っても受験生という立場であることを思うと深くふみこめなかった。これからはそう束縛もなく、広く深い学習をしたい。
- まず分野にとらわれない広範な学習ができる環境。次に自分の選択した分野での、広い視野の下他分野と密に関わっていくような環境を求めます。  
一、二回生の間に多様な事柄について学習し、三回生以降は専門分野に精一杯取り組みます。
- よりよく勉強できる環境を求め、色々なことを学び、経験したい。特に何か新しいことをしてみたい
- 将来自分の役に立つようなこと
- 色々な分野のことを学び、将来の具体的な進路や目標を決めること。
- 世界に通用する、あらゆる方面での力を身につけたいです。そのために学問、部活動両方を頑張りたいと思います。
- 数学に専念したい。あと語学を身につけたい。
- 将来生活していくうえで必要な教養を身につけるための講義などを求め、実験などに精力的に取り組んでいきたい。
- 積極的に行動し、勉強での好奇心を満たすだけでなく、サークルなどでの多くの人との出会いを通して、自分の世界を広げ、社会に出たときに、どのような環境でも自分らしく充実した生活を送れるようになりたい
- ・楽しいこと      ・好きなこと      ・幸せになりたい
- 自分が興味をもったこと、知りたいと思ったことを最後まで追究していきたい。
- とりあえず、学んでみたい
- 日々是好日
- 幅広い教養を身につけた上で、数学を研究する基礎をつけたい。
- 将来の研究の基礎となる幅広い教養を得たい
- 学問（主に化学）についての知識を深め、またその他の活動にも積極的に参加する。
- 専門分野に対する理解を深め、未知の分野の研究などに取り組みたい。
- ・自分の知的欲求を満たしてほしい      ・勉強の他にもサークルやバイトも両立したい
- これから見つけます
- 自分のやりたいこと、興味のあることをとことんやり尽くしたい
- ・私の興味、好奇心を満たしてくれる手段を提供してくれること。      ・勉強
- ・自主学習の助けともなる高い刺激を受けたい。  
・学部を卒業するまでには最新の論文を読むために必要な専門的な知識や語学力を身につけたい。
- ・より新しく、より専門的な知識を得たい。  
・興味、関心のある事を自由に研究できる機会がほしい。
- ・幅広い知識を身につけたい。      ・スポーツがしたい。
- 社会人としてもつべき教養を身につけられるよう今まで以上に勉強に取り組みたいです。



- 数学や物理学などを学び、将来のために多くのことを吸収したい。また、国際化のために英語学習にも少しずつ力を入れていきたい。
- 様々な教養を身につけ、専門分野では特に古生物学、地史学の研究者になれるような基礎を身につけ、基礎だけではなく、多面的に研究ができるように発展させていけるようにしたい。また、学問だけでなく、運動部に所属し、文武両道を実行したいです。
- 歴史を長くもち、数多くの研究実績をもつ大学で、基礎から最先端の研究までを見、その中で自分に適していると感じたものについて、より深くを、のぞいてみたい。
- 同じ志をもつ友人と共に、楽しく学べる環境を求め、数、物などの研究の最先端に触れたい。
- 生物学、語学、経済学を学び将来研究者として働くための土台をつくりたい。
- まずは高校でやっていない生物、地学を学びたい。
- 幅広く深い知識を得られる自由さとチャンス
- 自分の興味のわいた分野には文、理関係なく取り組みたい。
- 自分が打ちこんでいける分野を求め、いろいろなことにチャレンジしたり、自分の興味や適性に合ったことに取り組んでいきたいです。
- 特に物理学や数学について学びたい。が今の所は、様々な科目に手を出したいと思っている。
- 今までに取り組んできたことを続け、深めてみたい。  
また、新しい事にも取り組みたい。
- ・ “スゲー” っと思える授業。                      ・ 天文学がやりたい。
- 将来、自分の糧となること。
- 幅広い分野を学び、自分のやりたい事を見つけ、それを極めていきたい。
- 高校で生物を選択したが、大学で物理を一から学んでみたい
- おもしろいことをやりたい
- 高校の内容にはなかったことについても学んで、自分が将来研究したいと思えるような分野を探したい。
- 京都大学は様々な学部にいるので、様々な夢を持った人たちと話し、親しくなって一生つき合っていける友だちをたくさんつくりたいと思っています。
- 勉学にあたっては、理系科目だけでなく文系科目にも渡って様々なことを「学び」たい。また、授業クラスや部活でできた友人と共に有意義な時間を過ごし、生涯を通しての親友関係を築きたい。そして、京都大学在学期間中に、できれば社会人になったら目指すものを見つけ、夢の実現のために努力を尽くしたい。
- ・ 素粒子物理学や宇宙科学を学びたい。                      ・ これまで接したことのない事象に挑みたい。
- 幅広いことを学び、自分の進むべき道を見極めたい！                      文武両道
- ・ 独立心と自律心を育てられる環境。                      ・ 幅広く様々なことを学びたい。
- ・ 求めるもの：自由、interesting things、より一層の知識、創造力  
・ 取り組み：おもしろく（興味深く）学びたい
- 有機合成について、極めて、研究者になりたい。
- 教養と科学的な知識を修得するために、分野問わず、幅広い学問にふれたい。
- 日本最高水準の学習、研究設備（人的、物的）と、それによる妥協なき真理の探究。
- 将来、研究者となるための修業をしたい。
- 志を同じくする友人や教官からできるだけ多くを吸収して自身を豊かにしたいと思います。
- 自分のもつ無限の可能性を開花させるようなものを求めます。そして本当に自分のしたいことをみつけます。
- 科学の研究
- 京都大学は自由な学風なのでその中で自分でしっかりと考え行動する自主性を身につけたい。  
数学が好きなので、数学の研究がしたいです。解析学とかに興味があります。
- ・ 現時点では、文理問わず、色々おもしろいことを学びたいと漠然としか考えていません。一応化学を専攻したいとは思っています。  
・ 理系教科は一通り習得したいと思っています。  
・ 多くの学問に触れて、自分が本当に興味を持てるものを見極められたらと思います。
- 他の大学では決して得られない高度な知識と、教員の方々の研究に対する熱い姿勢を学びたい。その中で自分を高めていきたい。
- 京都大学は、一回生、二回生であまり専門的なことをやらないので、文系科目を含め、様々な分野に手を出してみたいです。

三回生、四回生では、興味のあることをみつけて、それについて深く取り組んでいきたいです。

- ・自分が本当に興味をもてるものを発見し、そのことについて、徹底的に突きつめたい。
- ・将来的には、研究者として学び続けたい。
- 幅広く知識を吸収して、それを活かせるようにしたい。特に、生物分野に興味があるので、そちらについてはより詳細に学びたい。医療系の生物分野に進みたい。
- 不明
- 自分が興味をもったことに積極的に取り組みたいです。
- 将来の仕事の糧になること。
- 自分の進むべき道を探し、文武両道を高いレベルで達成したい。
- 理由を探します。
- いろいろな講義を聞いて、おもしろいと思ったことを深く勉強したい。
- ・理系科目の高校よりもっと深い内容を学びたい。
- ・スポーツに精を出したい。 ・友達たくさんくれたらいいな。
- ・就職に役立つ知識や技術を身につけたい。
- 自分が最も好きな、および、自分が最も得意な学問分野を見極め、自分に最も適する分野をとことん突きつめていきたい。
- 数学力を大いに伸ばしたい。
- 好奇心をかきたてられ、ワクワクするような経験を求め、数学物理といった専門科目にとらわれず、科学をさらに発展させるような、そして人類にとってだけでなく動植物や地球にとっても役に立つ研究が出きたらいいと思います。また機会があれば他学部で学んでいることも学びたいと思います。
- 素粒子物理学の研究に組みみたい
- 幅広い教養を身に付け、将来、行う研究で役立てられるようにしたい。
- 英語力を高めるように努力をし、特に分子生物学に興味があるので、この方面の技術をできる限り吸収し、使えるようにしたい。
- 自由と真理を求め、数学関係や情報関係に組みみたいです。
- ・多岐に渡る知識、技術を身につけて、さまざまなことを根本から理解できるようになりたい。←特に生物系
- ・交換留学に参加してみたい。 ・教員免許を取りたい。
- ・実際に使える語学力を身につけたい。
- 様々な分野から幅広く知識を得るとともに、自分の決めた専門分野について深く研究していきたい。
- 今までの研究について詳しく知り、新しいことにもどんどん取り組んでいけるような環境を求めています。また、文理にかかわらず、幅広い教養を身につけられるよう、少しでも興味が湧いたものにはどんどん取り組んでいきたいです。
- 京都大学での多様な分野の学習を通して、自らの適性を発見し、その分野に対する理解を深めたい。具体的な取り組みたい内容は未定で、とにかく幅広い分野に着手したい。
- 自分の意見を持って興味のあることを勉強したい。

**Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？**

**A. 以下のとおり(●男子、○女子)**

- 今後自分がなりたいと思っている職業につながるような、幅広いことを学んでいきたい。
- 主に理科(物理、化学、生物、地学)を多く学びたいと思いますが、英語(など)を話せるようにもなりたいため、外国語も積極的に勉強したいと思います。
- 知識が偏らないよう広い分野において興味を持った事についての教養を身につけたいです。
- 視野を広げること
- 語学に力を入れたいと思う。
- 科学
- 何もありませんでした。
- 今興味のある分野を主軸として、他にも人文、社会科目やまだ興味の薄い自然科学の分野も学んでゆきたい。

- ・語学            ・理科←化学、社会←地理
- 理系学部なので、専門とまったく関わりのない古典や、法律を学びたい。
- ・専門と全く逆のこと。            ・体力づくり。
- 自分の所属する理学部とは異なった経済学、史学等の文系科目を学んでみたいと思う。
- 以前から倫理と世界史には興味があったので、その2つは特に学んでみたいと思う。
- 理学部の系登録までにいろんな分野の理系基礎科目を学んでみたい。
- 数学したい
- 様々な分野に取り組みたいが、どの程度可能かまだ分からない。
- 文系科目も広く勉強したい。
- 理系や文系のわくにとらわれず、幅広い知識を身につけ、様々な視点で物事を見られるようになるのであまり興味のない科目でもまじめに勉強したいです。
- ・心理学で自分を客観的に見つめたい            ・好きな科目を楽しみたい
- 心理学や、芸術論などってみたいと思います…、がクラス指定がとても多いのでどうなるかはまだ分かりません。高校の先生にも「幅の広い人間になれ」とは言われているので、そうなれるようにしたいです。
- 今まで興味がないと感じていたこと、知ろうとしなかったことを学びたいです。
- 理系の科目以外にも、言語学、歴史学、哲学といった文系分野の講習を受けてみたいと思った
- ネットワークの便利さや、自主的な行動の大切さを学んでいきたいと思います。
- 興味のあること。
- 特にない。
- 教師になるための資格について考えて選ぼうと思います。
- 将来社会に出る人間として、広く社会を知っていきたい。
- 英語を学びたい。
- ・日本の歴史等、文系の科目も受けて様々な分野に触れたい。
- ・自分の興味あることにとどまらず、幅広い分野について学びたい。
- ・哲学・思想系や言語文化系など            ・生物学関連など
- 学部の専門科目に留まらず、幅広い分野の知識を得ていきたい。学部の枠にとらわれない。
- 幅広く、また、国際的でもある知識を身につけたい
- 自分の興味あること以外の自分のまだ知らないことを含んでいるもの。
- 理系科目だけでなく、社会学や心理学系の講義も受け、はば広い知識を得て、大学卒業後を見据えた学習を進めていきたい。
- エライ人の考え方。
- 自分が知らないようなことをたくさん学びたい。
- 語学がんばります。
- 自分が新たに興味を持てるものや、自分の世界を広げてくれること。
- 数学や物理はもちろん、興味のある他の分野にも積極的にアプローチし、教養を広めたいと思った。例えば、日本史など、高校のときにはあまり勉強しなかったものなど。
- 面白そうなの
- 自分の見識を広げられるもの
- 興味、関心のあること。
- 本当に自分が学びたい科目を選択して幅広い教養を身に付けたい。
- 外国へ行っても恥じない程度の日本および外国文化と歴史
- 自身の中での未開拓の分野を学びたい。
- 興味をもったこと。
- 音楽など興味のあること。
- 自然科学の枠だけにとらわれることなく、歴史や文化について学び、今後の糧となるような幅広い知識や思考の方法を身に付けたい。
- 一つのことにとらわれずに、自分が面白そうだと思ったことを幅広く学んでみたい。
- 文学、哲学、歴史、現代社会など
- 仏語に関連するもの
- まだ考えています。

- 好き嫌いをせずいろいろに教養教育を受けてみたい。
- 情報関連。特にネットにおける法規制など
- 最低教養人として恥しくないぐらいは知識を吸収していきたい。(分野は関係なく)
- 環境問題など
- 人文系も学びつつ、自然科学系を詳しく学びたい
- 心理学、精神学など。
- 多様な分野にわたる情報
- 哲学や芸術論などの文系の科目を広く学びたい。
- 西洋文化、哲学
- 自分の志向にとらわれず広い分野について学び、多くの視点から物事を考えられるようになりたい。
- 理系の科目だけでなく、文学や、歴史、政治など文系に属する科目を幅広く学びたいです。
- いろんなことを幅広く学びたい
- 興味ある分野について幅広い知識を身につけたいと思った。
- 理系のものでなく文系のもので自分の興味のあるものを学んでいきたいです。
- 数学とか英語とかコンピュータとか
- 日本の文化について(歴史とか伝統あること、ものについて)
- 外資の金融系に就職したいので、そこでいかせる知識を手に入れたい。
- 自然科学の基礎
- 存在論
- 理系科目だけでなく、歴史や文学なども学びたいと考えています。
- 自分の興味のある分野をしっかりと勉強したいです。
- 広くいろいろなことを学びたい。
- 科学に近いような内容のものを学びたいと思います。
- 法律
- 興味をひかれるもの
- 専門的分野に固執することなく、教養教育をしっかりと学び有意義なものとしたい。
- 自分の興味あることを、分野にかかわらず受け、知っていききたい
- 哲学、論理学
- 理系の科目を多く勉強する一方、経済などの勉強をしてみたい。
- 多様な全学共通科目から、一番自分の興味に合ったものを選んで学びたい。
- 専門のもの以外も学んでみたい。
- 道徳
- 自分にとってプラスになり、かつ自分の興味関心を満たすもの。
- 海外で通用するくらいの語学力を身につけたい。また、興味のおもむくままに、いろいろなことを学びたい。
- 専門にかかわらず、A群科目もたくさん学びたい
- 一つのことにとらわれず、様々な事を学びたい。
- 日本文学
- 自分の興味があるが、専門とは違う分野のこと。
- 哲学、思想系の学問に興味があるので授業を受けてみたいと思う。
- まだ全講座に目を通していませんが、自分の興味のあるものを受講したいです。ポケットゼミも受けようと思います。
- 外国の言語
- 純粋に知的好奇心を刺激される講座に参加し、学習したいと思います。
- ・自分が興味を持ったこと。 ・幅広い分野、特に国際的なことを学びたい。
- 高校では学ぶことのなかったどこかの国の歴史や文明
- 自分の一般教養を深めること。
- 幅広い分野を学びたいと思います。
- 将来に向けて必要なことだけでなく、様々な分野のこと。
- 高校であまり勉強しなかった日本史について学びたい。
- 幅広い分野のこと

- 自分の興味のあることを中心に学んでいきたいと思う。
- 未定
- ？
- 高校の時よく分からなかった物理や、文系分野の法律、政治等に関するもの
- 今まで興味のなかった文学等についても少し知りたいと思う。
- これからの人生において必要な最低限の知識。
- 科学史
- 自分の知りたいこと、やりたいこと、興味のあることを学びたい
- ・古典哲学          ・最新科学
- 異文化への理解を深めたい
- ・専門科目に通じること。          ・学問に対する幅広い視野を養えること。
- プログラミングなどコンピュータ関連を学んでみたい。
- 日本の昔の文化、政治など。
- 歴史
- 人文科学、文学、などの文系科目を幅広く学び、多角的な視点でものごとを考えるようにしたい。
- 興味、関心のある分野を進んで取り組んでいきたいと思えます。
- 哲学、心理学系を教養として学びたい。しかし、今は疲れたので休みたい。4月は忙しい。
- 幅広い分野を学ぶ。
- 自分の興味があるもの。
- 理学の基礎
- 世界中のいろいろな考え方、価値観を理解したい
- 心理学などを幅広く学びたい
- ポケットゼミや KUINEP などの授業を受けてみたいです。全学共通科目については、入れることのできる時間が限られているので、いろいろ試してみたいと思います。
- 理系のみならず様々な分野の物の考え方を学習して将来に役立てたい。
- 自分の関心分野にあう内容のもの
- 理系なので、逆に文系ならではの発想を要する教科を学び、柔軟な発想力を培いたいです。
- あまり授業を自由に選択して受けることができる空き時間がないが、専門的知識を身につけるといよりも、教養を身につけたいと思う。
- 思想、教育等について。
- ・化学系          ・政治、経済など
- 今まで全く触れたことのない分野をやってみみたいです。
- 幅広く物事を学びたいと思った。
- 説明にあったような、利益第一ではない考え方に基づいた、好奇心を満たしてくれること。
- ・ドイツ語          ・とりあえず幅広く学びたい。
- 理系科目、文系科目の両方をバランスよく学びたい。
- 興味があるものだけではなく、他にも色々と考えてみたい
- 自分の興味あるものはなるべくうけたい
- 経済系
- ・自分の興味を広げてくれるようなもの。          ・異分野の事にも想像力を働くようにしたい。
- 自分の興味を満たせそうなこと。
- 自身が興味を持ち好奇心がわくような科目
- 欧米の通史、認識論など。
- ・専門だけでなく、幅広く学ぼうと思った。          ・語学をがんばる。
- 言語や芸術に興味があるので、そういった科目を学ぼうと思った。それ以外にも広く教養をつけたい。
- 憲法
- 様々な分野から出来る限り多くのこと。
- 特に数学や物理を学びたい。
- 自分の興味のある事はもちろん、それに加えて将来に役立つような教養を学びたいと思えます。
- 幅広く学びたい。

- 理学関連のものだけでなく、文系にあたる科目も学んで広い視野を養いたい。
- 数学、理科の基礎科目を一通り受け、また、興味のある哲学、歴史、ラテン語といったことも学び、人生をより深く味わえるようなことを学びたいと思います。
- 履習に自分で縛りをかけることなく、幅広い教養を身につけられるように心がけたい。
- 興味のあること。
- 自身の興味に近いもの。
- いろいろなことを学びたい。
- 広い知識、物の考え方
- 色々
- 自分が今までよく知っていなかったことについて学びたいと思います。
- 哲学や心理学について。学ぶ機会があまりなかったので。又、興味があるので。
- 文系の科目
- 哲学系
- 様々な思想
- 哲学
- コンピュータ関連について学びたい
- おもしろいことを学びたい
- 理系科目にないようなもので、自分が興味をもてるようなもの
- フランス語をしっかりと学びたいと思います。
- 自分の好奇心の向くものに素直に挑戦していきたい。
- まだ分かりません。
- A群の科目を中心にとってみたい。
- 興味のあるものを中心に幅広く学びたい。
- ・人間（生物）仕組み、心理      ・宇宙（星など）      ・光、粒子など
- 興味があって単位のとれるもの
- 理学部に入学したので、人文系と科学系が融合したような講座（A・B群のようなもの）を中心に、興味があれば人文系の講義もとってみたい。
- 色々な分野の授業を受け、世界に出たときに日本の文化人、教養人として恥ずかしくない教養をつけておきたい。
- 自分の糧となるような勉強をしていきたい。
- 自分の好奇心を充足し、かつ自分を高めてくれるようなこと。
- 様々な事
- 最低限のプログラミングやラテン語などを学んでみたいです。
- 自分の見識を広められるもの。
- 物理の基礎と倫理（特に哲学系）
- 興味のあることを探し、それについての理解を深めたいと思う。
- ネットワーク利用をはじめとした、コンピューター関係のことを学びたい。
- 不明
- 興味をもったこと。
- 自分が興味を持てること。
- 科学を幅広く学んでいきたい。
- 心理学とフランス語とできればギリシャ神話。
- 興味のあること
- 幅広い分野から、いろいろなことを学びたい
- 心理学にとっても興味があるのですが、社会に出て恥をかかないように様々なことを学びたいと思いました。
- 物理以外の自然科学も積極的に学びたい
- ・私は理系ですが、一回生、二回生の間は興味のある文系の科目をできるだけ学びたいと思います。  
 ・一つ残念なことは、ポケゼミが一人一つしか受けられないことです。  
 ・一回生の間の前、後の二回とも、ポケゼミを受けられたらいいと思いました。
- 今のところ心理学を学びたいと思います

- とくになし。
- ・京大生として恥ずかしくないくらいの教養を身に付けたい。
  - ・ラテン語をやりたい。                      ・心理学をやりたい。
- 自分が面白そうだと思うものや、一般に教養として身につけておきたいもの。
- 人間として人生を楽しく生きていけるようにするために必要なこと。
- ・真の人間力を養えるようなこと。                      ・日本人として最低限の歴史や文化に関する知識。
- 今の社会がどうやってできたかを学びたい。

(7) 医学部 (アンケート提出率 83.3%)

1. 医学科 (アンケート提出率 84.8%)

Q 1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり(●男子、○女子)

- 「医療人」として必要があったり、人生を豊かにするような知識を求め、それらが得られるようなことに取り組みたい。
- 興味のある学問を自由に学べる環境が欲しい。
- 自分で判断、決定しそれを実行する力。
- 最近、新聞などでよく見かける再生医療についての理解を深めたい。
- ・ほどほどに勉強し、ほどほどに友人を作り、大いに遊ぶ。  
・サッカーを上達させ、海外旅行も行き、たくさん本を読み、人間の幅を増やす。
- 医療従事者は、その職の性質上、人々の寄せる期待や関心がたいへん大きなものであると考える。私は将来、その一員として働くことを見据え、社会や人々の期待に耐えうる高度な人間性や知識、技術を身につけることを当面の目標にしているが、それに必要な高度な講義、実習に積極的に取り組み、また、様々な人と話すことを通じて自分の人間性を高める6年間にしたいと考える。
- ・よく寝てよく食べる生活。 ・自炊に取り組みで自炊マスターになりたい。
- ほとんどの学部と学年が吉田キャンパスに集まる環境を生かし、同じ学科内以外の人とも交流を持ち、視野を広げたい。
- 自由を求め、できる限りいろいろなことに取り組みたい。
- 穏やかな学生生活
- 図書館を積極的に利用したいです。
- ・多くを学び、人間的に成長したい。 ・世界を見たい。
- ・社会に貢献できる人間になることを目指して、自分が興味を持っている分野の勉学に励みたいと思います。  
・国際社会でコミュニケーションがとれるように英語など語学の勉強もがんばりたいと思います。
- 社会に出たときに恥をかかない程度の教養を求め、いろいろなことに取り組みたい。
- 良い友人、尊敬できる師を求め、自分が興味をもつ分野を広く深くしていきたいです。
- 研究
- 京都大学は、再生医療の研究がさかんなので、再生医療を含む最先端医療を学び、たずさわりたいと思う。
- ・英語運用力を高め、海外でも通用する人材になりたい。  
・哲学を一つは身に付けたい。
- 多様なことに取り組み、広く知識をえたい。
- 同じ学科の友達だけでなく多様な学科の人々と関わり視野を広げていきたいです。
- 将来、研究医を志しているので、そのための基礎となる勉強をしたい。また、教養のある人になるために、専門分野以外の一般教養も勉強したい。また、サークルなどの大学生活も楽しみたい。
- ・幅広い教養 ・医療の先端技術とか医療のかかえる問題とか
- 将来研究者となるための基礎となることを学びたい。また、勉強ばかりにとらわれるのではなく、クラブ、サークルに参加して充実した大学生活を送りたい。
- 生涯役に立つ事
- 高校では学ぶことのできなかつたこと(第2外国語など)に力を入れて取り組みたい。
- 医師になるに相応するだけの教養を身につけるべく、医学以外の分野にも果敢に取り組みたい。
- 知識と思考力。
- 良い友と一生を通して尊敬できる師を京都大学で得たいです。また良い医師となる為必要な知識と技術を身につけ、クラブ活動等で心身共にきたえたいです。
- 医療にたずさわるものとして必要な技術、精神。
- さまざまなことを深く学べる環境。そして学習だけでなくさまざまな活動もしてみたい。

- 興味あることを自由に学び、ある程度の教養を身につけ社会へでたい。
- 自由
- ・専門外における幅広い教養を身につける。 ・専門において世界に通用する実力を身につける。
- ・自主的な学習。 ・下回生のときは物理、数学をしっかりやってみたい。
- 京都大学には、僕が思っていた通り様々な面白そうな授業がある。医者を目指す者として、主に医学について勉強したいが、その他興味のある講義も受けたい。また、高校よりも自由に学生生活を楽しめるので、部活やバイトなどその他のことも楽しみたい。
- 遊び
- 細胞の研究をしてみたい
- いろんな分野に触れてみたいです。また、楽しい大学生活を送りたいです。
- 自分が興味をもてることを見つけ、それにとりくむこと。
- 必要な科目以外の科目で興味のある分野には積極的に取り組みたい。  
また、多種多様にわたる分野の授業を提供してほしいと思う。
- 専門にかたよらない知識を得て、社会に出る準備をしたい。
- 自らの探究心を駆り立てるようなことに取り組みたい。
- ・幅広い教養を身につけたい。  
・英語、独語でコミュニケーションがとれるようになり、留学生と触れ合ったり自分が留学したりして国際性を高めたい。  
・基礎的な医学知識、技術を確実に身につけた上で最先端の臓器移植、再生医療関係の勉強をしたい。  
・今のところ小児科の臨床医を目指しているので、その関係の勉強をしたい。  
・部活動も積極的に取り組みたい。
- 幅広い教養を基礎にして専門知識を学び、様々な人とよくコミュニケーションのとれる医師又は医学研究者になる素養を身に付けたい。
- 幅広い人間関係と教養を身につけたい
- 医師になるための直接的な勉強はもちろんですが、医師にとって、社会人にとって必要な豊かな人間性、深い教養を身につけたいと思っています。また、京都大学という最高の環境のもと、私が現在漠然と興味をもって免疫分野を特に深く学ぼうと考えています。知識もほとんどない今の段階では、はっきりしたことは分かりませんが、臨床でも研究でも、小児医療の発展に少しでも携わることができればよいな、と思っています。
- 今までは横道にそれない生活をしていたので、大学では、京都大学の自由さも利用して少し横道にもそれて、創造力を養いたいです。
- 卒業後、医学に携わっていく上で欠かせない仲間となるであろう友を求め、彼らと共に、勉学だけでなく、実験、部活など様々なことに積極的に取り組んでいきたい。
- 自分の専門分野だけでなく、その他の分野についても積極的に学習し、一般的教養を身につけていきたい。そうすることで自分の専門分野の内容を多角的に考えていきたい。
- 自分の興味の赴くままに様々なことに取り組みたい。また、自分の人間としての幅を広げることにも積極的に取り組みたい。
- すばらしい授業を受けて、多くの知識を吸収できると期待しています。勉学だけでなくサークルにも参加して、色んな経験をしたいです。できれば留学したいです。
- 専門である医学だけにとどまらず、自分の興味のある歴史、宗教、人類学を中心にあらゆる分野を総合的に学び、豊かな知性や、他国他文化に対する深い理解を得、世界の中で円滑に活動できるようになりたい。また高校時代には時間の都合で中途半端にしか参加できなかった部活、サークル活動（おもに文化、社会系）にも積極的に取り組み、集団の中でも自らを十分生かせる人間になりたい。
- 最先端のものを学び、携われるようになりたいので、最先端のものを学ぶ機会がほしい。
- ・医学の専門的なことについて早い時期から勉強したい。  
・将来海外でも学べるように英語を学び実際に使えるようになりたい。留学もしたい。そして様々な経験を通してコミュニケーション能力を高めたい。
- ・様々なところで最先端の研究に触れて、将来研究者になれるようにしっかり勉強したい。  
・いろいろな考え方もった人とたくさん関わって自分の視野を広げたい。
- ・医師としての知識の学習 ・人間的成長  
・挑戦できることにはできるだけ多く挑戦したい。

- 常にアンテナを張り、興味あることを見つけて深く学んでいきたいです。
- 勉強だけじゃなくて、自分のやりたいことには積極的に取り組み、人間的に成長したい。
- ・語学を学び、留学してみたい。 ・自主研にも参加してみたい。
- 手の届かなかった知識をつめ込み過ぎない程度に求め、頂上の見えない世界でくじけずに一生涯を通して上へ上へと昇っていくための基礎を、築いていきたい。
- 最先端の研究について学び、自分もその研究に携わりたい
- 自らの興味を満たし、より深い知識を身につけること  
万能細胞に関する講義も受けてみたいです。
- 学問は勿論だが、課外活動等に積極的に参加し、高度な知識、多くの人脈、豊かな人間性を身に付けたいと考えている。それが将来の自分の人生設計にも大いに影響するのだと思うので全てに全力で取り組み悔いのない学生生活を送りたいと思う。
- ・社会で役立つ、知識、社会で生きる中で求められる自己管理能力、  
・大学生活でしか学べないような事がら。
- 医者になるための十分な知識を身に付けたい。
- 自分の興味をより掘り下げたい。
- 医師となるために必要な、確実な医学の知識を身につけ、また、将来の医学の発展に何らかの形で貢献できるような研究成果を上げるとともに、多方面にわたる知識と教養を身につけ、世界に貢献できる人物となれるよう、人格を高めてゆきたいと思っています。
- 医学者としての基礎的知識、教養の習得。
- 高校では決められたことしか学べなかったので自分の好きなことを学びたい。
- ・知的教養と人間性の涵養 ・フロンティア開拓
- 研究
- 私が京都大学に求めるのはまず医学についての質の高い講義および実習です。最先端の研究についても興味があります。また、私は京都大学において積極的に英語関係のゼミなどに参加し、留学生の方々とも交流し、バランスのよい国際感覚を身につけたいと考えています。将来的には海外留学を視野に入れていきます。
- 自由というのは、反面、何か明確な目標を定めないと、無意味な時間を過ごしてしまうことになりうる。常に明確な目標を持つようにしたい。まずは、人間関係を広げ、様々な経験を積むことを当面の目標とする、留学にも行ってみたい。もちろん、優れた医師になるという目標は常に持ち続ける。
- いろいろな分野のことを楽しく学びたい。
- 最先端の研究をしている教授の授業を受け、自分が社会に出て、研究活動を行う際に必要となる知識や手法をしっかりと身につけたい。
- ・良質な教育を、快適な環境で受けることで、自分を高めたい。 ・幅を広げたい。
- 昨今、日本での年間自殺者は3万人をこえています。一体生きるとは何なのか、人間は何故生を授かり生を手放すのか。生について、真の意味を探ってみたい、と思っています。
- ・幅広い学問と人材に触れる ・専門を究める。(生物、医学系)
- 最先端の医学を求め、先進的な研究に組みたい。
- 将来的には救急医療の場で働きたいので、一人の医者になる上で重要な人間形成の基礎となりうる知識や教養を学びたい。
- 勉学。
- 最先端の医学を学ぶとともに、英語運用能力やコミュニケーション能力の向上のために、様々なことを勉強し、医学のみでなく幅広い知識を得たい。
- ・出入りの自由度の高い研究室 ・先端医療の研究を見てみたい。
- 教養を求め、それらをしっかりと身に付けて今後に活かしていくことができるようになりたいです。
- ・今までは会おうことのできなかつた最高レベルの学習環境の中で、医学はもちろんのこと、その他の学問にも積極的に触れたい。  
・深みのある知識、知恵を身につけたい。
- 楽しさを求め、興味深いことに組みたい。
- ・医師又は医学研究者として必要な教養、知識を学びたい。  
・サークルなどで人間性を高めたい

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり(●男子、○女子)

- いろんな分野をまんべんなく学びたい
- 自分の知的好奇心に正直になり、興味のあることをどんどん吸収していきたいです。
- 具体的なことを調べてみないとわからない。
- ・自分の興味にあうもの。 ・英語、ドイツ語。
- 他の人からすばらしい人だと思われるような教養を深めたい。
- ・欧米の近代史 ・相対性理論 ・(医学全般) ・有機化学  
・英語、独語 ・大学の物理全般 ・星とか銀河とか
- 教養として語学を中心に据え、それと共に、文科系、理科系と多岐に渡る自身の知的好奇心に従い、多彩な知識を得たいと思う。
- 哲学、数学、情報科学
- 思いの他自由に選択できそうな時間は少なそうだが、関心のある社会科学など、やれる範囲内で専門科目と一見関係なさそうな科目も履習したい。
- 興味があることをできるだけ幅広く学びたい。
- まだはっきりとはわからないが、シラバスなどを見て「おっ」とくるものを中心に学びたい。
- おもしろそうな授業をとり、多くの本を読み、幅広い教養を身に付けたいです。
- ・私達が所属し、その中に生きている社会について学びたい。 ・物理学を学びたい。
- 知的な興味に従って幅広い分野について学びたいと思います。様々な分野を学ぶことでものごとを多角的に考えられるようになると思います。
- 単位にこだわらず様々なことを学びたいと強く思った。
- 心理学
- 人文科学、社会科学、自然科学、語学など、バランスをとって、授業をとりたいと思う。
- 哲学
- 色々学びたいが、特に心理学など。
- 全学共通教育だからこそ受けることができる文系の科目に興味のおもむくままにとり、教養を深めたいと思います。
- A群の科目が豊富にあるので、しっかり考えて、興味のある授業を学びたい。
- 自分が興味持ったこと。
- 専門科目を学習するのに役立つこと。
- 自分が興味をもったこと
- 自分の知的好奇心に身を全て任せ、子供の頃に戻ったように新鮮な気持ちで学びたい。
- 自分の興味を満たす。
- 宇宙について。
- 歴史、生物学、経済学
- 外国の文化や哲学など理系ではないことも学びたいと思いました。
- 他国の文化や歴史
- 幅広く様々なこと
- 一見医学に全く関係なさそうなこと。
- 専門科目から離れた科目を学びたい。
- 経済や歴史や哲学などは一見医者となる上で関係ないようだけど、教養のある優れた人格の医者を目指す上で、A群を中心とする人文科学系の講義にも積極的に関わっていききたい。
- 文化と文明
- 物理をとりたい
- 専門とかけはなれたおもしろそうな分野などを学んでみたいです。
- おもしろそうなこと。
- 豊富な種類があってもなかなか決められない。まずはじっくり資料を読んでみたいと思う。

- はば広い知識を得たい。
- 生涯の糧になるような、自らのためになることを学びたいと思う。
- ・英語はしっかり学びたい。 ・文系科目で言うと歴史に興味があります。特に世界史
- 人文系の科目もできる限り多く受講して、教養の幅を広げたい。
- 思想、哲学系の話聞いてみたい。
- 思想や哲学系の講義をとりたいたいです。できればディスカッション等を行えるものをもって、いろんな人の意見をきいてみたいです。又、語学は基本的に好きなので、英語、ドイツ語を習得できるような講義をとって、将来留学や海外研修に参加する際の助けにしたいです。
- 専門課程に進む前の、学力の基礎を築きたいです。
- 歴史、哲学など、自分が興味をもつことができ、自分の世界を広げることのできるような科目を学びたい。
- 文系の授業をしっかりうけて一方的な考え方をしないようにしたい。
- 具体的にそれぞれの科目の詳細な説明を見てから自分にとって面白そうなものを学ぼうと思っている。
- 今まで歴史をきちんと受けたことがなかったので歴史を学びたいと思います。また心理学などにも興味があるし、新しく学ぶフランス語にも精一杯取りくみたいです。様々な知識を身につけて、かたよりのない人間になりたいです。
- 1でも述べましたが、特に総合的な宗教学、歴史学民族学を学びたいです。
- 自分にとって興味がある学問や将来役に立つ学問
- 専門科目に関係がなさそうな文系の科目についても興味があるものは真剣に学びたい。心理学や哲学が面白そうだったので、勉強してみたい。
- ・理系研究の基礎。 ・哲学、倫理、思想など ・高校時代は科目が少なかったため様々な
- 自分の知的好奇心を駆き立てるもの
- 心理学は昔から興味のある学問なので是非学びたいです。
- 様々な分野を学び、教養を深めたい。
- 幅広いこと。
- 具体的なものは未だ分からないけど、とにかく今まで考えたこともなかった様な事を学んでみたい。
- 前から学びたかった理学部的な物理を学びたい
- 遺伝子学、霊長類学のすすめ
- 歴史、哲学、経済、数学、化学、物理学等々…色々な学問領域に触れてみたいと考えている。
- ・理系科目以外で、人生において、役に立つかわからないがやりがいのあるような科目  
・哲学、歴史科目も学びたい  
・理系科目で、自らの教養をさらに深めるような科目。
- いろいろな人を学んで視野を広げたい。
- ・歴史系統 ・実生活に役立つもの。
- ・理系科目としては、天文学や統計学など、医学だけにはとらわれず興味のあるテーマを積極的に学んでいきたいと思います。  
・文系科目としては、哲学や宗教学など、世界理解、協力の糧となるようなテーマを学びたいと思います。  
・語学としては、英語、独語を習得したいです。
- 医学とは全く関連のない、私自身の為の授業。
- 理科系だけでなく社会系も学びたい。
- 自分の興味の向くままに。
- 自分の専門外のことについても広く学びたい。
- 浅く広く。
- 高校の頃から文系の科目も好きだったのでポケットゼミでは文系の科目を受講したいと思います。せっかく京大に入学したので、興味があるか否かを第一の基準として時間割を組んでいきたいと思います。
- 自分の興味をそそるもの、学問的におもしろいと思えるもの
- 現地学習というものに興味を持ちました。
- 専門科目に直接関係のあることだけでなく、様々な分野において、自分の興味のある事柄について、人間の幅を広げるためにも幅広く学びたいと思う。
- 自分の幅を広げるために、医学系の講義かどうかに関わらず、様々なジャンルのものを選びたい。そして深い教養が身につけるべく、勉学に励みます。

- 哲学的なことや、法学など医者を目指すだけでは勉強しないかもしれないことを学習し、人間として幅を広げたいです！
- 医学の基礎、生物学、歴史、哲学、法律等。多くの分野について学びたいと思っている。
- 大学卒業後も社会生活において役立つこと。
- 興味あることにかたよらず、あらゆる分野にわたる学習を心がけたい。
- 哲学
- 医者という仕事には、関係のないようなことも教養として身につけたいと思う。特に、人間行動学や心理学、社会学などを学びたい。
- 様々な言語に触れてみたい
- 単純に目的のために勉強をするのではなく、自分の感受性を大切にして本当の意味で学問への関心を質の高いものにし、それを教養教育として学んでいきたいです。
- 実に色々な科目があり、選ぶのには苦労しそうだが、興味があれば、今まで触れたことのあるものはより深く、見たこともないものは最初の一步から学び、吸収していきたい。
- 興味深い事。
- 心理、思想系の知識が足りないので、そちらの方面の講座をとり、より幅広い教養をもつ医師になりたい

## 2. 人間健康科学科 (アンケート提出率 82.4%)

### Q 1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

#### A. 以下のとおり(●男子、○女子)

- 総合大学特有の幅広い知識を身につけたい。
- 医学について詳しく学び、将来に役立てたい。
- 専門分野の知識を習得し、将来の仕事に繋げたい。
- 専攻は作業療法学であるが、医療の知識を幅広く学びたい。また、音楽療法に興味があるので自主的に調べて研究していきたい。
- いろいろな人と触れ合い、広い視野を持ちたい。
- 将来、命をあつかう医療現場で冷静に対処できる看護師になれるように勉強だけでなく人との関わりを通じて色々な経験をしたい。
- 将来看護師として医療現場で働くために必要な知識、自信、精神力を身につけることを目指して、自分から学び、多くの人と接することで人間性を豊かにしたい。
- ・新しい言語に挑戦したいです                      ・海外留学をし、様々な国の文化を学びたいです  
・看護学をもっとしっかりと学び将来に活かしていきたいです
- 興味のある内容についての学習
- さまざまな専門知識をしっかりと身につけたい。
- 大学でしか学べないことについて自分の知識を深めていきたい。
- ゼミなどを通じて自分の本当に興味のある分野を発見したい。
- 京都大学で、医療に関する高度で多岐にわたる講義や研究を求め、また、積極的に参加していきたい。
- ・検査技師の資格をとれるように日々勉学に励みたい。  
・サークルにはいって、京都大学の新しい友達を作りたい。
- 将来のために、看護に関することの専門的な勉強をしていきたいと思っています。  
看護師として必要なことを学んでいきたいです。  
後は、語学も将来困らない程度に勉強していきたいと思います。  
私は英語とドイツ語選択なのですが、実践的に使っていけるぐらいまで上達できたらなと思います。
- ・一般教養を身につけたい。                      ・英語力を上げたい。                      ・専門科目を特に頑張りたい。
- ・京都大学で、医療従事者としての知識を深め、実習を通して、より良い医療従事者になれるよう努力していきたい。

- ・スポーツにも積極的に取り組んでいきたい。
- 今まで学んできたことについての更に深い考察と、より幅広い世界の体験、興味があるものについてできるかぎりの努力で学んでいきたいです。
- 最近京都大学は再生医療の分野での活躍がめざましく自分も再生医療の分野の研究に取り組んでみたいです。他にも予防の分野の研究もしてみたいと漠然と考えています。
- 将来必要となる技能だけでなく、幅広い学問に挑戦したいです。
- ・自分の将来を見つめ、内面的な成長をしていきたい。  
・最先端の技術、知識を身につけ、社会に貢献していけるようになりたい。
- ・医療技術の最先端の学習（主に遺伝子工学、分子生物学）。 ・検査技術の知識や技術の習得。
- いろいろなことに興味があるのですが、まだ具体的には答えられないので、様々なことに挑戦して経験を積みたと思います。
- 幅広い一般教養を身につけたい。とくに英語を頑張って国際的にも活躍できるようになりたい。
- 勉学においては、専門となる医療知識を多く取り入れ、また国際関係についても興味があるので、外国の文化について学んでいきたい。趣味などにおいては、サークルに入り、新たな趣味を見つけるとともに、先輩達との交流を深めていきたい。
- ・国家試験に合格し、臨床検査技師として必要な知識を学ぶ。  
・自分にあった部活、サークルを見つけ、4年間楽しんで過ごしたい。  
・実習などを通して医療の現場について学びたい
- 人間的に豊かな心を培うために、何事にも楽しさを求める。  
全学共通科目、専門科目ともに、自ら調べて学習するようにしたい。教授や友人たちとのコミュニケーションを重視したい。
- ・色々な学部の人達と知り合いになりたいです。 ・自分に合ったサークルを見つけたいです。
- 適度な自由があり、やろうと思えば何でもできる環境を提供してくれること、を求め、幅広い知識を得、学生のとしかできない体験や、京大ならではの経験をしてみたい。
- 将来はたらくときに役立つような知識を身につけたい。
- 大学生らしい教養を身につけたい。
- ・京都大学の自由な学風の中で、様々な人と深く関わり、人間性を養うことで、検査技師のような人に直接関わる仕事に大切なものを学びたいと思っています。  
・人とたくさん関わられる行事に取り組みたいです。
- いろいろな個性のある人がいると思うのでいろいろな人と対話を通して交流し、理解しあっていききたいです。また異文化の人とも交流したいです。
- 自分が所属している学部だけでなく、文系の学部など他学部の人達とも広く交流をして、様々な価値観にふれることで、自分自身の価値観や視野を広げていきたい。
- 社会人になるうえでの教養。
- 夢への道を求めて勉学に取り組みたい。
- ・最先端の技術や知識 ・自分の知的好奇心を満してくれるもの ・大学でしかできないこと
- 興味のあることを勉強するだけではなく、京大に漂っている自由を活かし、スポーツをたくさんしたい。  
また、バイトをして、社会勉強もしてみたい。
- 検査技師に関する、知識、技能を学びたい。
- 人とのかかわり、多くの人と接し、自分と違う考えも取り入れられるようになりたい。
- ・同じ志望を持つ友人を作りたい。 ・専門知識の修得
- 様々な学問に触れ、教養を深める。
- ひろい教養を身につけ、自分の興味のある分野については深く理解したい。
- とにかく最先端の情報を求め、可能な限りの自己向上に取り組みたいです。  
作業療法学の発展に関わる知識を学び、他の専攻や他の学部の知識も取り入れながら、医療のスペシャリストになれるような発展的な学習をしていきたいと思っています。
- アイデンティティの確立。
- 医療に携わる者として必要な知識、教養を身につけ、最新の医療情報を手に入れ、それをもとにして、日本の医療を発展させたい。だから、研究をできる場所や器具をかしていただきたい。
- 京都大学の有名な教授から直接学べるのがとても嬉しいです。

自分の興味のもてる授業を選択し、知らないことをどんどん吸収していきたいです。その中で卒業後の進路をじっくり決めていこうと思います。

- 検査技術科学専攻ですが、精神医療のほうに興味があるので、体の中の仕組みと共に心の中の仕組みを学びたいです。他に、原爆などの放射能に興味があるので、医療で使われる放射線のことも学び、多くの人々を救いたいです。
- 様々な人や物事に会い、刺激を受けて成長したい。
- 幅広い教養を身につけ、視野を広くしたいです。
- ・将来、海外で働けるくらいの語学力をつけるために、具体的なことはあまり考えていないが、そのための努力する。  
・夢に関連のある科目を積極的に受講し、実現のために努力する。
- 将来に役立つことや、自分の興味のあることを幅広く勉強し、今より視野を広げたいと思っています。
- 幅広い教養を身につけて、社会に役立つ人材になりたい。
- 総合大学であるので、自分の専門科目以外にも、様々なことを学びたいです。
- 理学療法士として他人から必要とされる人間になりたい。  
その為に幅広い教養を身につけ、また良い人間関係を築きたいと思う。
- 人間的に成長し、幅広い分野に関して学んでいきたい。
- 医療系の内容を学ぶ以外にも、将来検査技師等になったときに患者さんを理解するために目に見えない形で役立つかもしれない考え方を身につけたい。サークルも決まっているので自分で納得できるくらいに強くなりたいと思う。
- ・おもしろい一般教養                      ・専門分野に関する最新で深い勉強  
・将来理学療法士として最前線ではたらくよう勉強などにとりくみたいです。
- 社会に出たときに、人々に貢献できるように、医学の専門的知識、資格を身につける。また、幅広い教養を身につけることを通して、深く、思いやりのある人格を磨く。
- ・専門知識を高める              ・研究課題を自分で見つけ、それを実際に研究できるようになる。  
・英語力を高める              ・外国人との交流
- 狭く深い知識よりも広く浅い知識を身につけたい。そして、できれば広く深い知識を身につけたい。そして、その知識を社会のために使いたい。
- ・医療についての知識と理解を深め、よりレベルの高い作業療法士になるための学習をする。  
・サークル活動を通して様々な人と交流したい。
- ・専門以外のこともほぼ広くまなびたい。                      ・サークルなどの活動にも積極的に取り組みたい。
- 自由を求め自分を発見できることに取り組みたい
- 看護に求められている問題を求め、患者の心身の健康を達成できるように、知識だけでなく、現場でも落ち着いて行動できる能力を身につけたい。
- サークルや部活で新しいスポーツをしたり、他府県から来ている人達と知りあってたくさん友達を作りたいです。大学では、高校までと違って専門科目とかがたくさんあるから、新しいことを学ぶのが楽しみです。
- 海外の大学との共同研究における海外インターンシップに興味がある。企業との医工連携など
- 京都大学には学部学科問わず様々なおもしろい、又すばらしい考えを持った教授、学生さんがいると思うので、色々な人達と交流したいです。外国人の方々とも友達になりたいです。勉強面では専門分野はもちろん語学に力を入れたいと思っています。大学院留学も考えています。また、サークルなどにも積極的に参加して両立できるように頑張りたいです。
- 素晴らしい授業をよく熱心に聞きたいです。
- ・知識を求め勉学に取り組む。                      ・いろいろな人と仲良くなって、いろいろなことを知りたい。
- 勉強とサークル等を両立させ、充実した生活を送りたい。
- サークルや部活、学校生活の中で様々な人たちとの交流を通して人間としての幅を広げたい。  
そして幅広い教養を身につけたい。自分の将来の夢を実現するために日々勉学に励みたい。
- 勉強はもちろんですがサークル活動などいろいろなことをしたいです。
- ・看護師の資格をとるために必要な知識を身につけたい。  
・サークルやバイトで友達を作ったり、趣味と勉学の両立をはかりたい。
- ・社会にでて恥ずかしくないように教養をしっかり身につけたい。  
・クラブ、サークル活動などにも積極的にとり組んで協調性をさらにみがいていきたい

- ・専門知識の他にも、現代社会で今、求められていることに対応できる能力、情報力を持ちたい。
- ・地域社会に則した看護師を目指したい。
- 専門分野だけでなく、全共科目で様々な事柄を学び教養の深い、視野の広い人間になりたい。だから、他学部の人とも広く交わっていきたいです。また、留学生も沢山いらっしやるので、留学生の方とも交わり、語学を学び、また国際的感覚を身に付けたい。
- 高校が閉鎖的だったので、人間関係を広げたり、社会勉強をしたりして、いろいろな経験を積みたいと思います。将来的には自立する力を養いつつ、看護師、助産師、保健師、栄養師の資格をとりたい。
- 専門的な知識を得て、その分野に役立つ活動をしたい
- ・国内トップレベルの指導、技術、施設等で、より専門性の高い学習、研究、実習をしたい。
- ・学業のみに偏るのではなく、部活動やクラスの中でいろいろな人と関わっていきたい。
- 自分の中で、将来に向かって何をすべきかを考え、大学内で多くの人と接触し、自分の視野を広げていきたい
- ・自分の専攻である検査技術に関して、くわしく学習したいです。
- ・高度な先端医療や医療の国際協力などに関しての幅広い知識を身に付けられるようにしたいです。
- ・将来、臨床検査技師又は科学捜査研究所の職員になりたいので、それに向けて学習したいです。
- 専門知識の習得と、深い学問の教養を多く学びたい。
- ・自分のやりたいことが出来る環境を求めている。 ・スポーツ医療に関わることに取り組みたい。
- ・看護の実践力を身につけたい。
- ・質の高い看護を行えるよう、相手を理解する力、高い教養、確実な技術力がほしい。
- ・国際医療にも参加したいので、外国語能力を高めたい。
- ・ボランティアにも参加したい。
- 自分の熱意にこたえてくれる講師を求め検査技師になるための知識をためこむことに取り組み、また、幅広い人間関係をつくることに取り組みたい。
- 様々な知識を身に付けて病院や企業で活躍したい。
- 自分が興味を持っている学問を専門的に学んでいきたい。
- ・新しい友達をいっぱい作りたい。
- ・京都大学の整った設備の中で、医師と対等に話せるようなレベルの高い看護師になりたい。
- 最先端の研究をしている京大で学ぶことが出来るので、その研究を吸収し、自分のものにしたいと思う。
- 人との交流をいっぱい経験して教養を深めたい。
- 自由を求め、独創性に富んだ事に取り組みたい。
- リハビリテーションにおける最先端の技術を身につけ、それを日本に広めたい。又、精神面のケアについても興味があるので学びたい。
- 自分の興味がある分野の勉強だけでなく、サークルなどにも参加して、交友関係を広めたい。
- 高いレベルの授業を求め、それに対して精一杯努力して取りくみたい。
- 1、2回生のときに、様々な分野の知識をやしない、看護学に役立てたい。
- 大学病院内での実習を通して人とのコミュニケーションをとれるように勉強したい。また、最先端の技術も学んでいきたい。
- 今まで習ったことのないものも勉強したいです。
- ・看護師の資格だけでなく、いろいろな資格GETを目指して勉強する。
- ・留学→(短期でも。)にも少し興味がある。 ・サークル活動もして、文武両道を目指したい。
- 学部に関する内容だけではなく幅広い知識を身につけられるような学習がしたいと思う。
- ・会話能力を向上させたい。 ・色々な考え方を持つ人達と交流したい。
- ・さまざまな本を読みたい。 ・コンピューターを、ひととおり使いこなしたい。
- ・専門科目だけでなく、さまざまな分野に取り組みたい。 ・英語を頑張りたい。
- 楽しく学び、楽しく遊ぶこと
- ・主体性、自由を叶えられる環境 ・今までにない新しいこと。
- ・知識を求め、勉学に取り組む。 ・友達100人以上作りたい。
- 専門科目はもちろんですが、それだけに固執することなく幅広い分野を総合的に学び、多角的な視野で物事を把握できるように勉強に励みたい。人間健康学科の科目の他に自分の興味のある学問にも主体的にとりくみたい。
- 勉強はもちろんのこと、たくさんの人との交流などにもよって自分を高め、充実した大学生活を送りたい。

- ・今しかできないこと、京都大学でしかできないことを楽しみたい。 ・勉強。
- 専門科目だけでなく、幅広い教養を身に付けたい。特に英語力を上げたい。
- 専門知識だけじゃなくて、幅広い分野の勉強がしてみたい。
- ・英語、フランス語の日常会話の習得 ・今ある知識をさらに深めたい
- ・世界平和のために役立つ知識の習得 ・海外留学
- 知識を求めています。自ら貪欲に知識や友人を求め、また体を動かすようにもつとめたいと思っています。
- 勉強もしつつ、クラブ活動などをして今までしたことがなかったことにも挑戦してみたいです。
- 将来、理学療法士になりたいので、理学療法士になるのに必要な知識を身につけ、また実習を通して、人と接することで初めてわかるような心理面のことなどを学びたいです。
- 人と医療に関する専門的な学門を学んで、将来それにならずにできる仕事ができるように勉強にはげみたい。また、サークルや部活に積極的に参加して、人とのつながりも増やしたい。
- 何か役に立つことができる人になれるように専門的なことから幅広いことまで多く学びたい
- ・勉強と共に、日本全国から来たいろんな人と交流してみたい。 ・専門知識を身につけたい。
- 遊ぶだけでなく立派な大人になれるように初心を忘れずに何事にも挑戦して努力する。
- 高校でできなかった文系科目の学習
- 幅広い教養を身につけること、様々な考えをもつ人と知り合って、刺激されながら勉強すること。
- 京都大学は全国から学生が集まっているので、たくさんの人達と交流して視野を広げたい。
- 理学療法士になるための知識を身につけ、その後、水中療法を中心としたリハビリテーションについて詳しく学びたい。
- 将来看護師になりたいので、そのための知識を得ること。また、生物学、とくに遺伝子という分野に興味があるので、それらを学ぶことを中心に取り組みたいです。
- 将来、豊かな人生を送れるように、勉強やその他の活動などに積極的に取り組みたい。
- 幅広い一般教養を学び、それに加え、高度な専門知識の多くのことを学んで、立派な社会人になるための基礎を身につけること。また、将来、研究職、国家公務員などといった職につけるような教養をしっかりと学びたい。

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり(●男子、○女子)

- 京大の学生であるという誇りを持って将来のためになるような幅広く学びたいと思う。
- 心理学を学びたいと思う。
- 京大生としての最低限の知識を身につけ、専門分野の勉強に生かせるようにする。
- 専門科目に関係なく少しでも興味があることはどんどん学んでいきたい。
- 幅広い知識を身に付けたい
- 専門のことだけでなく、様々なジャンルにちょうせんして視野を広げたい。
- 自分が本当に学びたいと思える授業を受けたい。
- 自分の専門の勉強だけではなく、幅広く様々な学問を学びたいと思います。
- 未定
- どんな科目があるのかをしっかりと調べ、自分が本当にやってみたくてと思ったものを学びたい。
- ポケットゼミで自分の興味があることを楽しく学びたい
- 様々な分野にふれていきたい。
- まずは、必ず大切となる英語を一生懸命に学ぶことと、医療を学ぶ上で基礎となる教養教育を学びたい。
- 自分に興味のある科目を勉強したいと思いました
- 学部科目につながる教養教育を学びたいと思います。B群の生物学など看護に関わるものを学びたいと思います。後は、A群などで教養もたくさん学んでいきたいです。
- ・自分の興味のある科目を文理問わず学んでみたい。
- ・専門科目に関連のあることも学んでおきたい。
- 知的関心のある科目を履習するのが良いという意見を受け、そのように履修していきたい。

- 職に就くための資格とかにとらわれず文理関係なく、自分がやりたい事について思い切り学びたい。
- 精神論について学びたいと思いました。説明のときに純粋に自分の知欲に従ってとおっしゃっていたので、自分の学部とは関係ないようなことでも自分が興味あることを選択したいと思います。
- 自分で考える機会が増えるような授業を受けたいです。
- 生命倫理などについて学び、自分の考えを明確にしていきたい。
- 専門科目以外にも人文系の科目も学びたい。
- 歴史・文明系や行動科学系について学びたいです。
- 医学部看護だからといって専門科目ばかりでなく、社会や文化、地域といったことにも興味があるので、シラバスやクラススを見て選択していきたい。また理系科目でも、生物や化学の実験、ポケゼミなどで学びたいと思う。
- 外国と日本との関わりがあるような科目で、文化、言語について学びたい。
- 臨床検査技師になるために必要な科目はもちろん、そうでない科目にも目を向けてみようと思う。
- 理系の道を歩んできたため、今まで学べなかった文系の科目をより深く学習してみたい。哲学や倫理などを学びたい。文理どちらとも知識を深め、幅の広い人間になりたいと思う。
- 将来的に役立つもの以外も学びたいです。
- ・心理系            ・自分の興味のある系統
- 授業内容を見て興味のあることを学びたい。
- 健康について。
- まだよくわからないけど、今後の自分自身のためになるものを学びたいと思います。
- クラス指定科目以外にも自分の興味のある科目を取りたいと思います。
- 高校で学べなかったような専門的な学問についても学んでいきたい。
- 幅広い知識と、深い教養
- 将来的に必要なだけとではなく自分が興味をもった自分の人生で糧になるような学問を学びたい。
- 自分の興味を満たしてくれるもの
- よく知らないことでも、興味あることを勉強したい。たくさんの選択肢があるから、よく考えて授業を取ろうと思う。豊富な知識を身につけたい。かつ、それを活かせるようにしたい。
- 歴史。
- 専門分野を学ぶにあたり、基礎となること。
- 今までに取り組んだことのないような文系科目
- 日常生活のあらゆる場面で役に立つ教養を身につけたい
- 受験に有利、就職に有利、といって学ぶ内容を選ぶのではなく、自分の興味に沿って、新鮮な分野に挑戦していこうと思います。とてもマイナーな民族の存在について深く調べてみたいと思いました。
- 模索中。
- 多大な図書館の資料を利用して、京都の歴史を学びたい。
- 将来医療系の仕事に就く時に役に立ってくるような教養教育を育びたいです。
- 試験でいらぬような科目や、高校で習っていない物理や経済などを学んでみようと思った。授業で扱わない精神分野はもちろんとります。
- 幅広い知識を得たいと思う
- ガイダンスを受けた直後なので、どんなことを学びたいかはまだ全然分からないので、このガイダンスを参考に、これからじっくりと考えていきたいと思う。
- 今まで理系科目中心の勉強しかしなかったので哲学、思想などふれたことのないものを学びたいと思いました。
- 将来に役立つような知識を学びたい。
- 様々な文野のことを学びたいです。特に心理学や人の体のしくみなどです。
- 人間的に成長し、幅広い分野に関して学んでいきたい。
- 専門内容だけでなく、自分の興味のある広い教養を身につけたらいいと思う。
- 哲学や歴史に興味があるので、そういったことを学んでみたいと思います。
- ・人文地理を深く学びたい。
- ・数学、物理、化学、生物といった理系科目をもっと深く理解して学んでいきたい。
- 専門知識だけでなく、文系科目も教養として積極的に学びたい
- 受ける前とあまり変わらない。広い知識を身につけたい。そして、年をとったときに味のある人間になるため

- の土台をつくりたい。
- 英語を中心とした海外の言語、文化を学びたい。
  - 歴史や古典、環境など。
  - 国際能力を深められること。
  - 社会のニーズに合った対応のできる力
  - 今まで学んだことのないような、自分の興味のあるものについて学びたいです。
  - 人間と健康について、食品について、ギリシア（西洋）文化について
  - 文系の科目にも興味があるので、専門的なものだけでなく、歴史、思想など様々な科目を学びたいと思います。
  - 好きなこと、興味のある科目をとる。将来へのバックボーンを拓げる。若い皆さんと共に学んでいきたいです。新しい知識を。
  - 自分の興味のあることをどんどん学んでいきたい。
  - 自分の将来やりたいことをしっかり考えて、そのために有益だと思われることを学びたい。
  - 将来社会に出て恥ずかしくないように、まだ具体的にどのようなことかはわからないが、教養のある人になりたい。
  - 自分が興味のある看護の専門分野について。
  - 楽しもうと思えばどれだけでもできるということが分かったので、あえてそこで「どう楽するか」ではなく「どれだけ濃く、将来役に立つ授業をとるか」で決定して、後悔のない学びにしたい。
  - ・専門科目だけではなく、神話学や化学などを学びたい。 ・心理学もやっていきたい。
  - ・医学系のことで、自分が吸収できることはすべて吸収したい。
  - ・いろいろな人の講演を聞いて自分の見聞を広げたい。
  - 何事も自分でやるという自立性
  - 人間性を高め、専門科目、これからの人生において、プラスになるように学びたい。
  - 自分の知的好奇心をかき立てられるものを、きちんと学びたいと思う。
  - ・将来必要なことだけではなく、視野を広げて学習したいです。
  - ・ポケットゼミに出て最先端の研究にふれてみたいと思いました。
  - 理系であるので、後々学べなくなる文系（世界史や人間の精神等）の科目を学びたい。
  - 単位が取りやすい科目を取って学ぶのではなく、自分の興味のある科目を取って、人生のどこかで役立つことを学びたい。
  - 専門知識をつけるための土台となるものを学びたい。また、興味をひかれる歴史などを学びたい。
  - パソコンを使いこなせるようになりたい。
  - 社会等に役立てることを学びたい。
  - 自分が興味を持って学べる内容を学びたい。
  - 専門的なコトを学ぶ為に土台となる部分はきちんと学んでいきたい
  - 自分の興味がわくもの、将来のために役立つことを学びたい。
  - 現代社会の生活の中で不自由しない知識が身につく様な事を学びたい。
  - 自分の興味を引くもの、幅広い分野を学びたい
  - 高校では深く勉強しなかった文系科目や物理なども勉強してみたい。
  - 西洋史や芸術、心理学についても学んでみたいと思います。
  - 自分が学びたいと思ったことを、様々な分野において、学びたいと思った。
  - 専門科目以外の科目を学び、知識を増やしていきたい。
  - まだわからないです。
  - 心理学
  - 幅広く学びたい。
  - 第二外国語をマスターして、幅広い文化の思想とかを考える手がかりとしたい。
  - 心理学、哲学、
  - 特になし
  - 文理関係なしでの人間、生物関係。
  - 自分の興味のあることを学びたい。
  - 単純に役に立つか立たないかの選択にこだわるのではなく自身の人間性の糧となるような科目を学びたいと思う。

- ジェンダー、人間の存在意義
- 自分の進路に必要な不可欠なことを学びたいです。
- 社会心理学
- フランス語が読めあわよくば話せるようになりたい。
- ・英語、フランス語の日常会話の習得                      ・今ある知識をさらに深めたい  
・世界平和のために役立つ知識の習得                      ・海外留学
- 必要な単位をとる事や、それ以外でも、社会に出てから必要になる知識を得て、特に生物に関係することについて教養を深めたいと思います。
- 語学の面では初めて学習するフランス語もがんばりたいし、前々から興味のある教育系の科目もとって学習したいです。
- スポーツが好きなので、スポーツ実習はとりたいです。
- 専門の分野だけでなく広い範囲で興味のあることを積極的に学んでいきたいと思った。
- 大きな人間になれるようなことを幅広く学びたい
- ・幅広く自分の興味のあることについて、知識を深めたいと思う。  
・学部学科に関係なく学べるので、文系についても知識を深めたい。
- まだわからない。
- まだよく分かりませんが、クラスなどを見て、自分が興味のもったものを学びたいです。今の時点では、特に英語に力を入れたいと思ってます。
- 興味のあるものを受講した方がいいと言われてたので、高校のときに理系だったので少ししか勉強しなかった歴史に関する科目を学びたいです。
- 理学療法に関わる教科だけでなく、私自身が興味のある教育、心理などについても学びたいと思う。
- 高校で学んだ数学、生物、化学の視野を広げ、よりくわしい内容を学びたいと思います。
- 専門的なことだけでなく、幅広く物事を知り自分を成長させたい。
- 自分に興味があるもの。

(8) 薬学部 (アンケート提出率 89.2%)

1. 薬科学科 (アンケート提出率 90.4%)

Q 1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり(●男子、○女子)

- 勉強はもちろんのこと、バイトやサークルも頑張りたい。
- しっかり勉強して、サークル等を通じてたくさんの人とふれあいたい。
- ・大学生活を楽しみながら勉強したい。 ・たくさん友だちをつくりたい。
- 今までやらなかったようなことをしてみたい
- 自由の学風をフルに生かし、勉学のみならず、人として、一回り大きくなりたい
- 薬学についてはもちろん、その他のことでも様々なことに興味をもって、積極的に勉強していきたい。
- 科学を深く学び、それを生かして新しい薬を創りたい。←計算機による分子設計とかしたい
- 自分が興味を持って、本気に取り組めることを見つけたいです。
- 研究者になりたいので、専門の勉強をしたり、理系科目の色々な内容を学びたいです。他に将来役立つような一般教養科目も頑張りたいです。サークルなど、大学生活を十分楽しみたいです。
- ・互いに高めあう友人や先輩との関係を作っていきたい。学業における研究等の設備や環境は大学内に十分整っていると思うので、自分が最大限にそれらを活用できるような大学生活を送れるようにしたい。  
・様々な授業も受けられるので、教養授業も積極的に取り組みたい。
- 薬学分野で研究職としてやっていくために必要な知識を身につけたい。そのために、まずは具体的にどのような研究がしたいのかを見つけ、その分野を深く研究していきたい。
- ・研究の仕方を学びたい。 ・サークル活動を楽しみたい。 ・友達をたくさんつくりたい
- 自分の教養を深めるために、自分の専門だけでなく、他の分野の勉強もしてみたい。また、総合大学の強みとして、いろいろな学部があり、いろいろな地域から人がきているので、その人だちと交流して、人の和を広げたい。
- とりあえず甲殻類アレルギーを撲滅させたい。その他にもやりたいことを探したい。
- 将来、新薬の開発、従来からの薬の改良といった研究に携わりたいと考えています。大学では、そのための知識に加え、共同作業の取り組み、創造力といったものを学び、身につけたいと思っています。
- 最新の創薬技術について学びたい
- 興味のあることを追求する。
- とにかく自分の知識を増やしたいです。薬学部であるから、薬に関する分野はもちろんですが、自分の中で必要とあらば文理の枠に縛られることなく、様々な方面に精通した存在でありたいと思います。京都大学の自由な校風が自分にとって追い風となるだろうと思います。
- ・専門的な知識、技能を身に付ける。及び幅広い知識を得る ・英語能力の向上
- 幅広い教養を身につけたいと思っています。また、私自身、肌のことで悩みが多くあり、それについての研究をしたいと思っています。更にアレルギー体質のため体に合わない薬も多くあり、困ってしまうことが多いので飲みやすい薬も作ってあげたいと思っています。
- 幅広い知識と最先端の技術。
- 1、2回生のうちは、興味のあるものに対し自由に手を出してみたい。あとは専門分野を学ぶ前に基礎固めをしたい。
- 多くの知識、そしてそれに伴う応用力を身につけたい。
- 「智」だけでなく、「大人の世界の入口」として人とのつきあい方なども学びたい。又、薬学部生として、今日治療の難しい病に対して、薬をもって戦いたいと思う。
- 私は自分の好奇心、を刺激し続ける4年間にするために京都大学への入学を決めました。薬についての専門的な教養はもちろん、一般教養や、その他の学問へも幅広い視野を持って取り組みたいと考えています。
- 専門的な知識

- 専門科目だけでなく、幅広く色々なことを学んで、身に付けることに励みたい。そして、色々な視点から物事を考えられるようになりたい。
- ・幅広い事柄に関する知識と教養                      ・薬学のことを広く学び、生活につながっていくような研究
- 勉強やサークルの活動を通して見識を広げていきたい。
- 英語力も含めて、国際社会で通用する知識と教養を身につけるべく様々なことを幅広く学びたい。
- 最先端の研究に携わりたい
- 将来つきたい企業に就職し、活躍できるための能力習得のための講義や実習、創薬に関することに取り組みたい。
- 今後、社会に出て必要なことや、薬学に関する専門知識を求め、多様な授業を受け、多くの実験をしたい。
- 自分が興味を持ち、目指している分野に向かって、幅広くスキルや知識を身につけたい。
- 豊富な資料を基に優秀な仲間と研究に取り組みたい。
- ・薬品関連の詳しい化学知識。                      ・製薬研究。
- より豊富な知識の習得を求め理系のみならず多方面にわたる勉学に努めたい。
- 十分な予算を求め、先進的な研究に取り組みたい
- ・自分の興味がある分野（主に化学）についての研究
- ・将来、薬の開発ができるための基本知識の習得。                      ・コンピューターの基本的な扱い方。
- ・国際性                      ・教養                      ・専門研究
- 最高レベルの教育を受け最高レベルの研究がしたい。
- 京都大学の学風の中で、友達と学び、高め合って将来を考えたい。まずは将来の選択肢の視野を広げたいと思います。また、専門分野も深く学びたい。
- 薬学を中心とするいろいろなことを学び、将来の研究に関する土台となるものを造りたい。
- 私が興味を持った事におくせずつ取り組める環境と、世界の仕組みをよく知れる授業と図書あと映画とか創りたいから勉強以外では暇が欲しい。
- 専門科目だけにとらわれずに幅広いことを学んでいきたい。また外国語の習得にも力を入れていきたい。
- 英語をうまく使えるようになり、国際社会で生きていきたい。最先端の技術を京大で学び、社会の役に立つ研究をしたい。また、京大の自由な校風を生かし、有意義な大学生活をしたい。

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり(●男子、○女子)

- さまざまなジャンルのことを学びたいと思いました。
- いろいろな科目を勉強したいと思う。
- 世界のいろいろな思想、哲学
- 1つの専門分野ばかりでなく多様な分野の科目をとることで、幅広い知識、教養を身につけたい。
- 高校までに学んでこなかったことを新しく学びたい。
- 西洋哲学と宗教（キリスト教）を学びたい
- 様々な分野のことを学んで将来に役立てたいと思いました。
- 役に立ちそうな知識、興味があるが専門とは関係ない内容
- 芸術関係に興味があるので、一人では学べないような事を授業で知りたい。また専門のことしか知らない、という状況にはなりたくないため、全く違う方面の事も学びたい。
- 興味あることを広く学びたい
- これからの社会ではあたり前となった英語を自分のものとし、また、第二言語もならうかぎり習得したい。
- 社会心理学
- 薬学以外の、特に文系の様々なことを専門家から講義してもらいたい。例えば、法律について、経済について、普通の生活と結びついたことを学びたい。
- 幅広い知識を身につけるためにさまざまな分野のことについて学びたい
- やはり1に記したように、自分の興味、関心を引くことに対しては、素直な気持ちで何事にも取り組んでいきたいと思います。

- 自分自身が楽しめること
- まだ、どんなものがあるのかよく分かりませんが、授業内容やシラバスをよく読み、自分の興味のあることをしっかりと見極めて、授業を選んでいきたいと思います。
- 人文系、行動科学系も学びたい。
- 先入観を取り除いて、幅広く学んでみたい。高校では学べなかった「哲学」系列に興味がある。
- 自然科学一つにしても、その歴史やそのまわりにある文化など、知識の幅を広げるために、さまざまな内容の講義を受けたいと思う
- 薬学、化学、についての興味はもちろんあるのですが、語学についても興味を持っています。また、生命倫理についても学んでみたいと考えています。自分という人間を人間として深みを持たせるよう幅広く学習したいと考えています。
- 思想系
- 自分の興味に合ったこと。
- ・歴史学（特に西洋近代） ・心理学 ・理系基礎科目
- ・実用的なものでなくとも、興味を持ったもの
- ・大学でしか学べないようなこと ・人生を広げるもの
- KUINEPのような英語力強化のための授業。A群の科目においても自分の知的好奇心を満たし、人生を豊かにしてくれるような授業を受けたい。
- 自分の興味のあることを学びたいと思う
- 自分の人格をしっかりとおけるような教養、人との関係を良く築き上げられるような教養を学び、たくましい人柄をもてるようになりたい。
- 自分の専攻に合った科目とともに、それ以外の科目にも興味を持って取り組みたい
- 今まであまり触れたことがない、心理学を学んでみたい。
- 自分の興味のあること、知識の幅を広げられそうなことを学びたいと思う。
- 人間の脳、心理について。
- 理文問わず、人間としての豊かな教養を身につけられるような、自分にとって関心、興味の持てる学問。
- 哲学
- 一般教養として、ある程度の文学的知識
- 思想、哲学、倫理など興味あるもの。
- なるべく幅広く多くの分野を選択したい。
- 広く様々な分野で学びたい。哲学などの今までに学んだことのない分野も興味をもって学んでみたいと思います。
- 語学や歴史、その他にも興味の出たものを。
- 役に立つ立たないということを考えず、興味をもったものを学習していきたい。
- ・心理学、経済学、精神学 ・化学、物理、数学

## 2. 薬学科（アンケート提出率 87.1%）

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり（●男子、○女子）

- 薬学に関する専門知識を深めるだけでなく、幅広い分野に親しむことで、物事を様々な角度から眺められるようになりたい。同時に、サークル活動を通じて、大学生活を充実させたい。そのためには計画的な行動に勤めるべきだと考える。
- ・勉強と、サークルと、遊びと、たまにはバイトで充実した大学生活を送りたいです。
- ・質問、相談など積極的に動きたいです。
- 勉強やサークルやその他の行事に積極的にに関わり、様々な経験をしたいと思っています。また、この独特な学風の下、自分が興味のあることを見つけて、そのことに一生懸命取り組みたいなと思っています。

- 今は特にないが、自分の興味があることを深く研究し、社会に役立てばいいと思う。
- 薬剤師国家試験に合格できるための知識等は勿論身につけたいですが、せっかく伝統ある大学に入るのだから、文系理系問わず幅広く学び教養をつけたいです。(哲学とかに興味もあるので)
- 薬学全般、特に癌医療に精通した薬剤師になれるよう知識と共に人間的にも成長する事を目指したい。
- 私が薬学部に入りたいと思ったきっかけは薬がどういう風に体の中で作用しているのかなどといったことに興味があったからです。また今は遺伝子と薬の関係についても興味があります。興味があることをどんどん知っていききたいです。
- 薬学についての知識、およびその他興味のある分野の講義を積極的に受けたい。
- 化学の知識を身につけたい。
- 自分の学部に関わる学問だけではなく、様々な学問の講義を受けたりして、幅広い知識を見つけていきたい。
- 薬についてや生物系の高度な知識を求め、それに関する実験や学習に取り組みたい。
- 人間性の向上
- ・面白い授業を受けたい                      ・理系の研究に関わりたい  
           ・多くの人と友達になりたい            ・文系の学問をしたい(哲学、西洋史、心理学など)
- 勉強はもちろんのこと、部活動などで体力、精神力をきたえたい。
- 高校生活までには体験できなかったような、新しいことに、取り組みたいです。理系科目だけでなく、文系科目にも興味があります。特に、国際問題にとりくみ、将来に役立てばよいと考えています。
- (主に薬学についての専門的な、その他興味のある分野の)知識を得ること
- ・より深い知識                      ・薬学について
- 愛や知識を求め、これまでにない三歸大知になりたい。
- 良質な教育を求め、医療に貢献できるような知識、技術を身につけたい
- 多様な分野における専門家と交流したいので、そのために必要とされる能力を身につけたい。総合大学であることを生かして、一つの分野に固執することなく、学者として現在活躍されている人々と共に研究するに足る知識を、教養を、身につけようと思う。京都大学には、各分野のトップが集まり、授業を行っているので、充実した大学生活を送ることができると思っている。後、社会人として一般常識も身につけたい。
- 社会に出てもはずかしくない人間になれるようにかんばる
- ・薬剤師として働き、薬剤の研究をするのに必要な知識、技術を身につけたい。  
           ・西洋医学だけでなく、東洋医学の考え方も理解したい。
- ・楽しく充実した大学生活を送りたいです。                      ・最先端の研究などにも触れてみたいです。
- 将来薬剤師になるために必要なことを学ぶと共に、様々な分野の知識を身につけたいです。
- 研究者になるための基礎
- 専門となる分野はもちろんですが、少しでも興味のある勉強に積極的に取りくみたいと思っています。そして幅広く、豊かな知識を持った人間になりたいと思います。勉強以外では、自分が打ちこめることを早く見つけてほしいです。
- ある特定の事だけでなく、様々な事柄を積極的に学んでいきたいです。また、勉強以外にも、京都大学でしかできないようなことをしてみたいです。そして、その中で、自分を見つめ直しながら、将来の進路について考えていきたいと思います。

**Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？**

**A. 以下のとおり(●男子、○女子)**

- 他大学よりも豊富な科目があるということなので、今まであまり深く取り組まなかった文系科目についても学びたい。もちろんのこと、薬学関連の科目についてもしっかりと修めたいと思う。
- 幅広く興味のあることなど色々なことを学びたいと思います。
- 自分の思いのままに学びたいことを積極的に学びたい。
- 講座数が非常に多く、恵まれた環境に身をおけるので、それを活かして文系科目、特に前々から興味のありました、哲学系や人文系も積極的に学んでいきたいです。

- 患者さんを第一に考えられる薬剤師、視野の広い大人になるために幅広い教養をつけたい。  
また、専門性の高い薬剤師になれるよう、しっかり基礎を固めたい。
- まだ具体的には決まっていないのですが、薬学とは全く違う分野のことにも興味をもって勉強していきたいです。
- 専門科目に関係のない分野も、自分の関心のあるものを学びたい。
- 進路に関係のないことでも、興味のある分野について学びたい。
- ・大学で学ばないと、もう学ぶことはないような学問。  
・将来役に立たなくても、教養を深めることのできる学問。
- 生物
- ・実験や哲学の授業を取ろうと思っている。 ・自分でいろいろと考えるような学問がしたい。
- 経済学、政治学
- 役に立つかどうかということや、楽か楽でないかということも重視するのではなく、幅広い教養を身につけていきたいと考えるようになりました。複数の分野について学びたいと思います。
- 自分が純粋に興味を持った学問をいっぱい学びたい。
- さまざまな生物の生態
- 知的欲求のままに…
- 薬学の専門的な知識および広い分野の一般教養。
- 科学技術系に進むと思うので、そちら方面の分野を中心に学びたい。後、心理学にも興味があるので、時間が合えばとりたいと思う。ガイダンスの冊子を見て決めたいと思う。
- 常識
- 歴史や文明について学びたい。
- 人間性が深まること
- 選択できる教科が多いのに驚きました。これから考えていこうと思います。
- 幅広い知識を得られるよう、様々な分野について学びたい。
- 理系科目だけでなく文系科目、とくに芸術関係にも興味があるのでそのような系統も学んでみたいと思います。
- 薬学に関するだけでなく、いろんな分野について学びたいと思います。

(9) 工学部 (アンケート提出率 85.9%)

1. 地球工学科 (アンケート提出率 81.5%)

Q 1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり(●男子、○女子)

- 地球工学に関する知識を深め、応用し、社会に貢献できるようにその知識を生かしたい。また、部活、サークル等で新しい人間関係を築きたい。
- ・自分の夢にかなった資格や、一般的な教養を身につけたい。  
・勉強にも、バイト等にも力いっぱい取り組みたい。
- あらゆる分野に精通している人間になる。
- 基本的な教養および理系に関する幅広い科学的知識を身につけること。また将来の就職を見据えた専門的な能力を身につけること。できればいくつか専門的な分野にとりくんで将来について幅広い選択肢を得たい。
- やりたいことがまだ見つからないのでやりたいことをまず探し、その分野を好きになって学習する。  
あと、サークルにも入ったりして大学生活を十分に満喫する。
- 興味の湧く学問を見つけて、それを将来の仕事に活かせるようにしたい。
- 考え中です。
- 将来は専門的な知識を身につけたいので、その足がかりとしてこの京都大学での学習にしっかりと取り組んでいきたい。また、サークル等にも積極的に取り組んで、学習以外においても力を発揮したい。
- 自由をうまく活用した学業と趣味の両立を目指したい。
- 勉強していくための基礎知識、能力を得たい。
- 人類に対し有益な社会基盤とは何か、ということを追ってみたい。
- 幅広いことを学びたい。
- 様々な友達をつくりたい。また、自分の目標をはっきり持ち、それに向けて必要な勉強をしっかりと取り組んでいきたい
- 具体的にどういうものを学ぶことができるか、よく分かっていないが、耐震に興味があるので、そちらの方を学びたい。また、サークル活動等にも積極的に参加したい
- 社会に出てから活躍できるような知識、経験をつみ、また、学習だけでなく、運動、ボランティアにも参加したい。
- 環境&都市系の事について学びたい。
- 大学生活において僕はひたすら自分を高めたい。京都大学には知の向上への手助けとなってほしい。  
最終的な目標としては、地球環境対策の研究において第一線でがんばっていききたい。取り組みは、なるべく幅広く、(かなり抽象的な言葉ですが)自分の視野が広げられるような知識を得る勉強、研究を行っていききたい。
- いろんな分野の授業を積極的にうけて、幅の広い知識、技能を身につけ、世界で通用する社会人になりたい。
- ・将来やりたい仕事に役立つ勉強をしたい      ・サークルなどに入り、友人を増やしたい。
- ・自分が興味あることを深く勉強したい。      ・すごいことをしたい。
- 自分の興味のある分野をとことん学べる場を求め、新しいことに取り組みたい
- 自分が興味を持ったことに対し、自らそれを深めていくこと。
- 自力で新しい分野を切り拓いていけるように、自分から未知の分野をどんどん学んでいきたい。現時点では、地球環境について学習したいと思っています。
- 幅広い知識を身につけ、地球環境問題に取り組みたい。
- 地球環境について、どのようにすれば改良できるかということについて、学び研究していきたいと思います。
- ・地域社会に還元できる専門的、実用的な知識を身につけ、分別と良識のある社会人となり地域社会に貢献できる人物となれるよう精神的な成長を遂げたい。  
・身近な環境問題に対する研究に取り組みたい。
- ・充実した学生生活を求める。      ・立派な社会人、国際人となれるような基盤をつくる。
- ・自然のサイクル、エネルギー関係

- 充実した設備の下、資源エネルギーの分野で最先端の研究に携わりたいと思います。  
また、体育会系の部またはサークルにも所属し、健全な心身を保ちたいとも考えており、そのための環境も、自分のしたいことができる自由の学風の京都大学なら用意されていると期待しています。
- 省エネやクリーンエネルギー等の発電効率を良くすること
- 将来様々な分野で通用できるよういろいろな知識を得られるよう努力したい
- ・興味のある学問をとことん追求する      ・サークル
- 京都大学で様々な事を学び、魅力を感じた分野をさらに学習していききたいと思いました。
- 高校までは勉強に束縛されてた感じがあったので自由に勉強したい。
- 自分の長所を活かせるところで努力したい。
- 人と交通について調べ、これから「街」がどうなるべきかを考える
- 京都大学では、しっかり勉学にはげみ、工学部の学生として、多くの知識を得て、十分に社会で活躍できる人間になりたい。
- 成長を求め、様々なことに取り組みたい。
- 今まで培ってきた学力、そしてこれから新しく学ぶことを自分のこれからの生活にいかしていけるように能力を発展させていきたいと思っています。
- ・設備、先生、一緒に学ぶ友人などの環境がよいこと。  
・都市づくりなどにたずさわるために、専門知識や技術を身につけたい。
- 京都大学で最高レベルの仲間や環境を求めて、それを駆使して、環境問題に取り組みたい。
- 実践で役立つ知識、技術を学べる環境を望みます。そして、まずは地球の現状を正確に把握し、本当に問題になっているのは何なのかを導きだし、そこから自分にもできる課題を見つけて取り組んでいきたいと思っています。
- 環境、エネルギーに関する勉強。
- 限りある地球の資源を有効に開発、また活用するための勉強とともに、自分の知らない新たな興味深い分野を探求して、取り組んでいきたい。
- 人間的に成長
- 良き仲間や環境を求めより高度な勉強に取り組みたい。
- 普通は出会えないような人に出会うことで個性や自分自身の価値観をみがいていきたい
- 防災に関する勉強を主に取り組みたいです。  
また、それ以外にもジャンルに関係なく興味を持てる様々なことを勉強していきたいです。
- 環境問題（特に大気汚染）についての研究をするために必要な知識、技能などを身につけていきたい。
- ・専門的な知識と研究の取組み方。  
・海外の淡水化や汚水の浄化などの水に関する研究をしたいと思っています
- 社会に出た時に役に立つような知識を得たい。それに向けて努力していく
- 多くの未知の分野に触れて自分が真に興味を持てる分野を見つけ、研究したい。部活動にも参加し、精神も身体も鍛えたい。
- 知識の幅を広げ、本当にやりたいことを見つけ、深めていく
- 自然科学全般を幅広く理解し、文系科目についてもある程度の知識を得て、地球という一個の世界において科学、技術の果たすべき役割を考える。
- 特にないが、役に立たなくても興味のあることを追求したい。
- 平和
- 私は京都大学において、単に工学に関することだけでなく、他の理系科目又文系科目についても積極的に吸収し、最終的にはその知識を生かした専門的な研究をし環境問題に貢献できる人材になりたいと思っています。
- 将来の夢を見付けたい
- 幅広い教養と芸術を見る目を養い、将来に向けてしっかり準備したい。
- ・将来、研究に役に立つ、技術や教養を身につけたい。  
・京大生活を自由に enjoy したい。
- 最先端の研究内容に触れ、社会から必要とされる人材になりたい。
- 現在の環境問題についての正確な知識を取り入れて、様々な方向から考えて、最適な解決策を選択できるだけ  
の力をつけたい。
- ・勉強意欲がわき、自分達にわかるよう工夫された授業  
・自分の興味のもてることに積極的にとりくみたい

- たくさんの人との交流。また、新たな資源エネルギーの開発に取り組みたい。責任感も養いたいと思う。
- 私は地球工学科の一員として、地球環境に関する事を重点的に学び、在学中から世界の役に立てる事を考え、それに向けて努力していきたいです。
- まず自分のやりたいことをハッキリとさせ、それを深めていきたい。
- 特に環境、エネルギーについての知識を深めたい。また、それだけでなく様々な分野についても知識を深めたい。
- 社会に出て通用する学力を求め、それを得るための勉学に取り組みたい
- あらゆる分野の知識を得て、それを生かして、地球環境について学びたい
- ・充実した設備、高度な授業内容を求めています。
- ・環境問題（エネルギーとかも）について取り組みたいです。
- 自分は環境問題に関心を持っているので、「工学」により環境を救う良い方法のヒントを京都大学で見つけない
- 幅広い分野での知識の習得。また、現在の世界に通用するための国際力の習得。
- 様々な分野のことについて、広く、学びたい
- 広い知識を求め、いろいろなことに取り組みたい。
- 教養学習
- 将来世界に通用する力をつけられるような教育を求め、勉学、人間関係、様々な課外活動に多忙ながら充実した毎日を送りたいと考えています。国際的に活動できるよう、英語のコミュニケーション能力の向上と、地球環境問題に関する理解を深める事に、特に取り組みたいです。まだ自分の知らない未知の物事への出会いを提供してくれることを期待し、好奇心のままにその物事に取り組みたいです。
- 将来を通じてやり続けられる事を見付けるために幅広い知識を得る。
- 地球環境を守りたい。
- ・社会人としての素養。 ・人の役に立つ「何か」を作ること
- 勉強もし、いろいろな世界を知っていききたいです。
- 人として歩むべき道を模索したい。
- 自分の興味のある授業を見つけて、他では経験できない様な実験などを積極的にして行きたい。
- いろんな活動を通じて、経験や人脈を広げたい。
- 深く学びたいことが大まかにしか決まっていないので、しっかりと決め、他大学では学べないことを学びたい。
- 環境問題に興味があり、勉強したいと思っていた。入学してから知ったことだが、京都大学は環境に考慮した取り組みを数多く行っていて、私も積極的に貢献したい。
- ・より高いレベルの学問に触れ、学びたい。 ・充実した大学生活を楽しみたい。
- これから更に進むとされている環境問題を食い止め、これ以上環境を悪化させないための技術を学びたい。それを生かして新たな開発をしたい。
- 環境保全が整った社会の構築に貢献できるほどの知識と社会への対応力を身につけたいです。専門知識だけでなく、社会の構造についても幅広く学習したいです。
- 色々な人々に出会って、勉強、スポーツを含めて、色々なことに挑戦してみたい。
- エネルギー関係のこと
- 専門分野だけでなくいろいろな方面の学習をしたい。
- 世界について知識を深め、世界を救いたい。
- 太陽光、風力、地熱等のクリーンエネルギーの最先端の研究に取り組みたい。
- ・次世代のエネルギー開発の研究に携わりたい。 ・広い人脈を築きたい。
- 私は、日本や、世界で起きている様々な、問題に対して技術的な面でその解決に貢献すべく、地球工学科に入学しました。よって、世界の様々なこと、特に文化、社会的な面にも興味を持って、取り組んでいきたいと思っています。また、机上での勉強だけでなく、実際の現場での体験授業などにも参加して、幅広い知識、物の考え方を身につけたいと思います。
- 今や盛んに報道されるようになった環境問題について、以前から興味と危機感を持っていましたが、もはや手遅れだと根拠もなく諦めていました。そんな時、高校の日本史の先生から、「何事始めるにも、遅過ぎることはない」との言葉をいただき、一念発起して勉強を始めました。特に、持続が可能な社会システムや、地球温暖化を引き起こす真の原因（CO2 かもしれない）について、己の知識を深め、研究に取り組みたいと願っています。

- 様々な分野について学び、知識を深めていきたい。できることならば、新しいことに取り組んでみたい。
- まだ未定
- 横と縦の人間関係と自分の学術の拡大。
- 世界で活躍したいので、6年のうちに一年くらい交換留学したい。求めていることは、色々な分野で活躍している人、しようとしている人と交流すること。
- ・他分野を専門にしている人々との交流がしたいです。  
・地球環境に対して、エネルギー分野から取り組みたいです。
- ・現代の地球環境問題に取り組む為に多方面からとらえられるよう、工学だけでなく色々な勉強をして幅広い知識を身につける  
・文武両道を守り、学力、体力を両方鍛える                      ・社会的常識を学ぶ
- 地球工学科で学ぶこと以外に、幅広く学びたい。
- 高いレベルの講義を受けて、知識を蓄えてから、環境やエネルギーの面で、社会に貢献できる取り組みに参加できるようにしたい。
- 世に出て通用するだけの、専門的な技能を身につけ、環境問題に取り組みたいです。
- レベルの高い授業と仲間たちに囲まれて学ぶことで高度な技術を学びたい。具体的には、社会基盤の環境にやさしい整備の仕方を学びたい。
- 真面目にやりたいです。
- 最先端の研究に携わる
- 幅広い知識をつけて、環境問題、特に地球温暖化について深く学びたいです。CO2の排出量をいかにして減らすか、地球温暖化によって被害を受けた植物、動物をどのように守っていくかについて考え、少しでもプラスになることがないかどうかを研究したいです。
- これからの社会、地球的にもとめられている環境問題に配慮した都市作りを学びたい。
- 様々な分野から総合的に学び、それを生かしていきたい。
- 地震のメカニズムなどについて詳しく調べたいです。日本は地震が多く、また大きい地震では大人数の方が被災者となってしまいますので今よりも、もっと詳しく予知などができるようになりたいです。
- まだ何を学びたいのか、漠然とした考えすら持つことができていないので、自分が将来何について探究したいのかをまず見つけたいと思う。
- 他の大学にはない京大の施設を十分に使って、1つの分野にとどまらず、いろんな分野のことに取り組んでいきたい。
- 総合大学なので、工学だけでなくさまざまな分野のことに取りくみたい。  
● ・自分がしたい事の専門知識を身につける                      ・自由な大学の中でも自由すぎないようにする  
● ・スポーツと勉強を両立できる環境。  
・今世界が直面している環境問題をなくす手助けとなる知識の基礎を勉強したい。
- 「新たな知」的なものが求めるもの。やれることはいろいろやりたい。好ききらいせずに。
- 今は特に何も考えていません。それは、キャンパスライフの中で見つけていきたいと思っています。
- ・サークルに入って友達をたくさん作りたい。                      ・自分の好きなことを見つけて頑張りたいです。
- ・教養、専門含め様々なことを学んで自分を広げたい。                      ・海外にも行ってみたい。
- これまで興味をもっていなかったことにも積極的に取り組みたい。
- 高度で充実した授業を求め、環境問題に取り組みたい。  
● ・いろいろなことを知っていきたい。  
・将来問題に取り組む時、多面的にねばり強く考えることができるようになりたい
- 高い水準の教育を受け、学内（あるいは学外も含む）の人々と高め合い、議論し合い、多く刺激を受けたいと思う。その中で積極的に学び取り、将来それを活かしつつ研究に取り組めれば嬉しい。
- 1つの分野にとらわれなくて、幅広い知識を身につけて、環境保護に関わりたい。  
● ・わかりやすく興味を引くような講義                      ・その学問が生まれてきた理由を知りたい
- 今まで、中学、高校では勉強できなかったような事に取り組みたいです。特に自分がやりたいことは自主的に積極的に取り組みたい。
- 幅広く深い知識と教養を身に付ける機会を求めます。  
● ・現在社会において最も大きな問題である温暖化対策に取り組みたいです。  
・どのようにして現在の生活水準を大きく変化させずに環境に優しいものを作るのかということを知りたい。

- 自由
- 世界にでてからで使える、深い知識を求め、英語や、スペイン語そして地球工で学ぶことを真剣に勉強していきます。
- ・最先端の研究に対応できる知識や技術を習得する。  
・世界の中でも自分に自信がもてる価値観をつくる。
- 高度な学習をして、環境問題の解決に関することについて取り組みたい。
- 学習環境のよさを生かし、将来役に立つようなことを学びたい
- ・さまざまな人と出会って、いろんな経験をつむことにより、人間として、成長したい  
・自分の興味のある分野を見つけて、それをしっかりと学びたい
- 勉強に限らず立派な社会人なるために必要なことを学びたいです。
- 自分の一番の関心事である環境問題についての深い知識を得ると共に、その環境問題を多角的に考える為に必要な事柄を、自主的に学んでいくこと。
- ・将来、学者を相手に活動していくための基礎学力、教養。                      ・ベンチャーを起業
- 様々な知識を身につけ、たくさんの方に興味をもちたい…
- ・地球環境について、その危険度と解決策                      ・代替エネルギーの開発について
- 「自由の学風」であるように、あらゆる所に自主性が求められているため、自分の意志で様々なことに取り組みたい。今までの人生では得られなかったような経験を積み、日本、または世界で求められるような人間に成長したい。
- 自立性と、最先端の研究、開発に携われるだけの能力。また、それらを持った上で、地球環境の改善に繋がる学術に取り組みたい。
- 高いレベルで学び、自分のしたいことを見つけたい。
- 未定。
- 住みよいまちに必要なこととは何かを学び、生かしていきたい
- 科学技術を求め地球環境保守に取り組みたい
- 世界全体の環境問題に貢献できるような研究をしたい。
- ・あらゆるものに挑戦したい。例えば、全学共通科目で、いろいろなものをやりたい。  
・システムがまだよく分かっていないが、一人前の大人として、「当たって砕ける」精神で取り組み、大人としての自分を形成したい。
- 現在抱えている地球環境の問題について正しく深い知識を得て、その問題の解決策を科学技術と経済の立場から考えたい。
- 国際的交流に興味がある。交換留学生などと話す機会があればいいと思う。知識はまだまだ浅いが、環境問題にも興味があるので、環境改善に役立つような工学を学びたいと思っている。
- 幅広い教養を身に付け、社会に通用する力をつけるために積極的に学問に励みたい。  
また、英語などの語学力をつけ日本に限定せず動けるようにしたい。
- 環境問題に関する学習や研究をやりたい。
- ・(様々な困難にぶつかることによって困難に打ち勝つ強さを身につけたい。また、自分が、本当に何がしたいのか、分かるために、色々なことに挑戦したい。)  
・勉学、英語、クラブに組みたいと思います。

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり(●男子、○女子)

- A群のような文系科目に興味がある。特に歴史について学びたい。
- 経済学や物理学など
- そのために幅広い教養を身につけたい。
- A、B群で幅広く講座をとりたい。
- まだわかりません。とりあえずいろんな講義をうけてみて自分の興味のあることを深めたいです。
- 英語や他の言語について深い知識と文化を学びたい。

- ガイダンスだけではわかりません。
- 説明を受けたけど、正直あまりよくわからなかった。これから少しずつ覚えていこうと思う。
- 理系とは少し離れた経済学などについて学びたいと思うが、詳しいことはこれから検討しようと思う。
- 自分の専門となる学問以外の学問の基本を修得したい。
- 自分の興味のある科目を見つけて、研究に生かせるようなものを学びたい。
- 幅広いことを学びたいと思います。
- 自分が興味をもてるもの。また、自分の目標に必要なもの
- まだよく分からない。もう少し考えてみるつもりでいる。
- 専門科目以外でも、これからの自分に役立つことがあるので、特に専門科目以外のことに力を入れて学びたい。
- あんまりない
- 僕は、物理、化学の分野を高校のときに学んできましたが、生物分野や地学分野といったあまり得意とは言えない科目をほりさげて、努力をしてゆきたい。正直大学を高校の分野でわけることに違和感を感じるが。
- 興味があること。
- 将来やりたい仕事に役立つことだけでなく幅広い知識を勉強しようと思う。
- 歴史
- 幅広い教養教育を学びたい
- 研究に必要なこと以外でも、重要なことを学びたい。
- 具体的には決まっていなくても、自分の興味のあることを見つけてがんばりたいと思います。
- 専門科目と関連がなくても自分に興味のあること。
- これからよく見て考えます。
- 語学など世界で活躍するために必要なことを学びたい。また今日のエコバックやはがす弁当容器のような身近な環境保護を自ら実践できるようにしたい。
- 自分の知的好奇心を満たすようなもの（社会、経済系）をとりたいと思う。
- 理系科目だけでなく、法律や歴史などの文系科目についても学びたいです。
- 環境やエネルギーに関わる分野
- 将来利用できるできないに関わらず幅広い知識を得たい
- 幅広い、国際人として恥ずかしくない、知識を身につけたい。
- いろいろな形で学習していきたいです。
- 語学と地球環境についての知識を幅広く学びたい。
- 自分の長所をさらに伸ばして、実際に活用できるようになれるようになるための事を学びたい。
- 日本国憲法（教員免許のため）
- 数学、物理学
- 自分が興味のあること
- 自分に必要だと思うことを積極的に取り入れていきたいと思っています。
- 日本を含めた様々な国の文化
- 一つの分野ではなく様々な多方面の分野について学びたい。
- 専門的な学問の基礎となること。そして社会に出たときに現場で役に立つことを学びたいと思います。
- 自分が真の興味をもてるもの。
- 理数系はもちろん、初修となる中国語に特に力を入れて学びたいと思った。
- まだよくわからない。
- 幅広い知識を学び人間的に向上できるようにしたい。
- 経済のしくみ
- まず面白そうだと思う事、他に将来必要になりそうなことや教養として知っている役立つような事。
- 自分の損になるか得になるかで講座をとるのではなく、自分が興味をもったものを進んでとっていきこうと思いました。
- 人、文、社会学系の学習もしたいと思います。
- 法律系
- かなりの科目数があるので、本当に自分にあう科目を探し、それを学びたいと思った。又、図書館を活用したり、クラスを活用するなど学校の施設を上手に活用する力を見につけたい。
- 世間に出て恥をかかない程度の教養。

- 歴史や社会学系に興味がある。
- 異文化の理解、哲学
- 受ける前と変わりません。
- 生命科学や薬品に関することや心理学。
- 必要なことだけでなく興味のあるものについても学んでいきたい。
- 自分の長所をさらに伸ばしたい。
- 国際的に活躍できるための語学や文化について。
- ポケットゼミ
- 国際社会で活躍し、通用していくために十分な素養（英語力、プレゼン力など）
- 自分にはない、知識や、考え方を学びたい
- 卒業後に役に立つことを学びたいです。
- 世界から見た日本について学びたい。
- 情報検策入門など
- 科学系の学問ばかりでなく、哲学や言語学など幅広く学びたいと思う。
- 対話できそうなもの。
- 考え中です。
- 将来のために役立つこと。
- 哲学。
- いろいろなことの基本を学ぼうと思った。
- 西洋と東洋の宗教
- できるだけ広い範囲の様々なことを学びたいと思います。
- 文系の勉強
- 経済の関連をかじってみたい
- 英語をしゃべれるようになりたいです。
- 一回生の前期には、なるべく広い分野の知識に触れて視野を広げておきたい。
- 心理学
- いろんなこと。
- 自分が興味を持てること。
- ポケットゼミを是非受けてみたいと思った。また、直接役に立たないのではないかと、思ってしまう科目でも、もっと広い視野で考え、受講を検討したい。
- 社会科学系、哲学などを学びたい。
- 必修科目だけではなく、自分の興味がある科目をとり、これからの自分の進路に役立つことを学びたい。
- 社会構造学、生物学。
- 単位認定される、されないに関わらず、自分の興味を引くものは、積極的に、受けてみたい。
- いろいろ学びたいと思う
- 将来外国へ行っても困らないように外国語を頑張りたい。
- 一人の人間として自立できるようになる。
- 地理等、以前から興味を持っていることについていろいろと学びたい。
- ・自分の知識の範囲を広めたい。
- ・自分がしたい研究に関する講義だけでなく、心理学に関する講義も受けてみたい。
- 自分の興味がある科目はできるだけ多く取りたい。また、大学だけでしか学べないような内容の授業についても、貴重な経験なので、取ってみたいと思いました。
- 上記のような研究を行うにしても、自然科学の分野のみのアプローチでは実践しにくく、説得力も生まれにくいと思います。したがって、この世界の構造としての自然科学の分野だけでなく、政治学や経済学などの背景も学びたいと思います。
- 語学等、社会で役に立つようなもの、また自分の興味のあるものを学びたい。
- 未定
- 地球環境の現状とこれから
- 将来のための基礎。
- 環境法など環境に関する文系科目も含めた全体的なこと。

- ・特定の分野にとらわれず、これまで興味なかった分野にも挑戦してみる
- ・課外活動に支障をきたさない程度に多種の科目をとる
- ・学部科目を絶対に落とさない。前後期各20単位以上、一回生のうちに40単位は取る
- 高校などでは学ぶことができなかった大学ならではの学問を学びたい。
- 後になって、なかなか学ぶことがない、文系関係の講義を受けてみたい。
- 心理学までの精神的に学問を学びたい。
- 語学（フランス語）を学び、フランス語圏の文化にも目を向けてみたい。
- ブラックホール、量子コンピュータ、ヒューマノイドインターフェイス。
- 世界的研究
- 自分のやりたいことをするために必要な科目はもちろん、文系科目でも、中国のことを知ったり、神話に興味があるので、自分にとって「楽しい」と思える授業を中心に選ぼうと思います。  
また、そういう環境が整っている「大学」はとても良いなと思いました。
- 自分が高校のときから一番好きだった地理について、くわしく楽しく学びたい。
- これからの自分に全く関係のない科目はないので、もう1度全てのところから探して、自分に合うものを見つけたい。
- 心理学に興味があるので心理学を学びたいと思います。
- まず自分が興味あるものから（特に今の所は少し建築関係など）授業をうけてみて自分の研究する課題をみつける手がかりとしたい。
- 高校では学べなかった専門的なことや多分野にわたること
- 経済と文化人類学
- 一般的な知識を得たいし、基本的な事を学んで、そこからそれを応用できる脳みそをきたえたい。
- 語学を勉強して、あらゆる分野の人々と交流を深め、自分の専門分野の研究に役立てたい。
- 教職とか
- 自分の知的好奇心をそそるような事柄を学びたいと思います。
- 環境問題に役立つことを学びたい
- 社会科学等
- 中学、高校では学べなかったこと。
- 経済学などにも興味があるので勉強してみたい
- 興味のあること。
- 専門にこだわりすぎることなく、色々な発見、感動を得られるようなことを学びたい。
- 小、中、高と数学が好きだったので、数学のさらに深いところまで、学習し、数学を利用して、様々なことを研究したい。
- まだわかりません。
- 専門的な研究をする際に必ず必要となるような科目をきちんと履修したい。
- 自己判断能力
- 語学と深い教育。
- 金融などの経済関係。
- 語学。
- 幅広く自分の知識を得ることができるようになりたい。
- 専門科目だけでなく教養科目についても、自分のためになるものを学びたい
- 自分が純粋に興味のあるものを学びたいです。
- 1. でも述べたように、環境問題を多角的に考えることができるような科目を学ぶと共に、自分の興味がある科目や、将来的に役立つであろう科目についても、出来るだけ学びたいと思う。
- 単位などにこだわらず、自由にたくさん学びたいと思う。
- 今まで知らなかったことに、目を向け自分の視野を広げていきたい。
- 学部にとこだわらず広い知識を学びかつ上記のような自分が特に深く知りたいことも学びたい。
- 幅広い知識や考え方を身に付けるために、多様な分野を学びたいと思う。
- 分野を問わず、興味を持ったことの内容
- 自分の将来に直接関係してこなさそうな分野でも、参考になりそうなことを探しながらがんばりたい。
- 色々。

- 心理学
- 合理的な広い視野
- 様々な地域の文化や歴史などを広く学びたい。
- 例えば、今、世の中では地球環境問題を初めとする、自分を取りまく社会の問題が深刻化している。そのような社会に貢献出来るような教養を受け、さらには社会の常識を備えた人間になれるような教育を受けたい。
- 図書館でいろいろな本を見て、必要な資料を探し出せるようになりたい。
- 具体的にはまだ分からないが、将来進みたい道もはっきりと決めていないので、教養教育を通じてそれを決められるようにしたいと思う。
- 視野をしっかり広げられるように興味をもった分野について学んでいきたい。
- 英語力を強化したいと思う。
- 自分から勉強することを学びたいと思いました。

## 2. 建築学科 (アンケート提出率 84.5%)

### Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

#### A. 以下のとおり(●男子、○女子)

- 自分を律し、勉強でも遊びでも充実した生活を送りたい。
- 京都ならではのことをしたい
- 社会に通じる幅広い教養と深い専門知識を身に付けるために様々なことに取り組みたい
- 手に技をつけたいです。
- 京都大学では、自分の興味のある内容を十分に学べる環境を求めている。自由な校風の中でこそ、それが実現できるのではないかと期待している。京都大学では、勉強はもちろん、それ以外でも充実できたらいいなど思っている。勉強に関しては、苦手なことも一生懸命取り組みたい。
- ・様々なことに興味を持てる授業を受けたい。  
・自分が興味を持ったことを自分で学ぶ習慣を身につけたい。
- 建築関係のを中心とした幅広い知識を得、また沢山の分野の友人がくれたら良いなと思う。勉強、サークル、その他京都という土地ならではの行事などに取り組んでいきたい。
- 建築が時代の中でどう変遷してきたかを知り、その上で今の技術や知識を身につけていきたいです。今は、都市の建築について研究したいと思っています。
- 大学は夢を探す最後の場のように思います。今でも十分建築には興味がありますが、その知識を学びながらもいろいろな事を見ていこうと思います。
- 基礎的な教養は、もちろんのこと、最先端の研究に通ずる高度な内容の授業、自分が興味のある分野へ、自由に取り組める環境。
- 京都大学という広い大学の楽しい雰囲気に入りたいと思って入学したいと思った。取り組みたいことは、構造計算のことを学びたいと思っている。
- まだ決めてないので、これから深めていきたいです。
- 専門分野はもちろん、社会科学系など今まで学んでこれなかったような授業も積極的に受けたい。特に心理学にも興味があるので、学びたいと思う。
- 私は京都大学で知を求めたいです。建築学科に入ったからと言って建築の領域とは限らず、好奇心、必要性に従って歴史、哲学、語学など、様々な分野の学問に取り組んでいきたいです。しかし、手を広げすぎて收拾がつかないという訳にはいきません。だから、ある程度先を考えながら、心の趣くままに学に取りたいです。ただ、現実逃避ばかりしているという状況にならないよう気をつけねばですね。
- 自分のやりたいコト、好きなコトを見つけたい。
- 世界と渡り合えるレベルの学力。(自分が身につけられるのかは分かりませんが。)  
人と地球両方に有益な素材、環境の研究をしたいです。
- ・自分の専門を軸とした学部、学科のかきねを越えたつながりやチームワーク、“自由な学風”ならではの連携感。

- 基盤を養うこと。
- 大学でしか学べないような教養や専門分野を勉強して深い知識を身につけたい。
- 課外活動などに参加し、良い人間関係を構築したい。
- 集まっているユニークな人たちと交流を深め、自分が本当にやりたいことを見つけたい。
- 1、2回でできるだけ多くの分野の教養を身につけ、それだけでなく、建築についてたくさん学んでいきたい。また、大学という場を通して、人間関係も築いていきたい。
- 自分自身で判断する訓練を積む                      ・幅広い知識を身に付ける
- 多くのことを学び、その中から自分の興味のある内容を見つけだし、将来もそれに関連した職につきたい。
- 自分が深めたいことを十分に学べる環境。                      ・理系、文系にとらわれず、幅広い教養をつける
- いろいろな人とたくさん関わりたい。
- 専門分野の勉強
- とりあえず色々な事をしてみたい。また、京都の町を色々見てまわりたい。
- 幅広い学問の入門レベルの教育と専門を深められる場所を求め、いろいろなことに首をつっこみながら、専門家と名のれるようにすることに組みたい。
- 建築を学んで、計画系に進んで建築意匠について更に深く学んで新しい建築のスタイルをいろいろと考えてみたい。
- 専門分野を大黒柱としながら、様々な分野に関心を持ち、多角的に物事を考えられるようになりたい。
- 理系分野のみならず、文系分野にも組みたい。
- 自分の将来したいことを見極めて、それに向かって頑張る
- 建築の勉強をしたい。
- 今までの狭い視野を広げ、1人前の社会人になれるような道を作っていけるような学習がしたい。
- 建築士になるための知識と教養と学力を身に付けたい。
- 幅広く色々なことを学びたい。その上で、自分の専門について理解を深めていきたい。
- 専門分野だけでなくいろいろな知識を自分のものにした
- 自由な校風と世間で言われている京都大学ですが、そこで自分のやりたいこと、(京都の町屋などについて研究したいですが)をとことん追究していきたいです。
- 多様かつ調和のとれた教育体制のもと、対話を根幹として自学自習を促し、卓越した知の継承と創造的精神の涵養につとめてほしい。そしてそれにこたえられるよう勉学にはげみたい
- 自分が将来仕事としてうちこめるものを見つけたい。
- 自分の興味のある分野における膨大な知識を求め、その分野における探究に組みたい。
- 京大は「自由の校風」なので逆に何をするのも自分の責任が伴うと聞いています。自分でやりたいことが具体的に決まっていないので何となく大学生生活を終えないようにまずはやりたいこと目標を見つけたいと思います。
- 建築の勉強
- 日本語がもっと上手になってほしいですから、しっかりと勉強していきたいです。その他に、学科専門の知識も一生懸命頑張りたいです。
- 勉強だけでなく、サークル活動等にも精力的に取り組みたい。
- 最先端の教育。                      ・幅広く組みたい。
- 自分が興味をもっている建築に関する知識を深め、この興味をさらに大きなものにしていきたい。また、全学共通科目を通して様々な分野のことも学んでいきたい。
- 1つの事だけでなく、様々な経験をしていきたい。
- 英語圏留学も考えて、語学、歴史学も加えて建築を学んでいきたい。
- 専門科目に精を出したい。
- 人類の自然との共存、自然の再生を実現したい。
- 工学の立場から、上のことを、実現するために、環境、自然についての知識を手に入れて、それを生かす取り組みをしたい。
- スポーツとかもしてみたい。
- 建築の中心とした幅広い分野にわたる広い知識と、専門的な深く狭い分野の知識を両方身につけた上で自分の好きな研究にとりくみたい。
- 自分の適した学習環境をしっかりと確立して、できるだけ早く建築学について学びたい。

- 建築に関する専門的な知識を学び、空いた時間にバイトをして海外に行ったり、学校ではできないことを積極的にやって、自分の見識を広めたい。また、同じ目標をもつ友達をつくっていろいろなことを話したり、したりしてみたい。
- ・幅広く深い教養、知識を身につけたい。  
・新しい分野の学習にも積極的に取り組み自分の力にしていきたい。  
・自分の興味のある分野や、自分の適性を見極め、必要な能力や技術を身につけていきたい。また共に高め合える仲間をたくさんつくりたい。
- 専門的な勉強がしたいです。特に京都なので、景観について少し勉強したい思います。でも、建築意匠をメインに勉強したいです。
- 将来やってみたくて差し当たり考えていることの基盤となるか役にたつことならなんでも吸収しつくしたいと思う。一見無駄くさいことからいくらかでも学ぶ人間になりたい。
- 建築に関することはもちろん、それ以外の分野においても、幅広く学びたい。
- 学問以外のことも充実させたい。
- 自分の専門分野はもちろん、他の分野についても、幅広く、学びたいと思う。また、たくさんの個性的な人がいるであろうこの大学で、様々な人々と知り合い、交流したい。
- 最新の技術に触れて新しい技術を生み出してみたい
- ・専門的な内容を学んで、技術者になるための基礎をつくりたい。  
・いろんな人たちと関わり合っていきたい
- 個性のある大学だと聞いているので、様々な人に出会い、様々なことを学びたいです。それと同時に、大学の講義内容も、しっかりと吸収していきたいです。
- 大学ならではのよい仲間をたくさんもち、様々な学問に触れていきたい。
- 将来的に世界的な建築家になりたくて、そのために東大ではなく建築学科として募集している京大を選んだので、一年から専門的な部分をかじって勉強できると信じているし、僕自身も一生懸命取り組んでいきたい。浪人時代に絵の練習も積んできたので、建築を芸術的な面からも提えながら学習していきたい。
- 出身地、国籍を問わず、様々な人々と触れ合い、自分の世界を広げ、将来の明確なビジョンをつかみたいです。
- 自分の専門外のことも、いろいろ学んで、幅広い知識を身につけたいと思います。
- たくさんの分野のことを学び、専門知識を深めたい。
- 学部にとこだわらずに、様々な分野の学問を積極的に学びたい。
- 専攻だけではなく、広範囲の学問を学び将来的に自分のつくる建築につながればよいと思う。そのためにも一見全く関係のない学問にまで広く取り組んでいきたいと思う。
- 卒業後でも通用するような知識、行動力、コミュニケーション能力などを身に付けたい
- 具体的な将来へのビジョンを定め、それに向かって学び続けていきたい。あと、広く人間関係をつくりたい。
- 幅広い分野の知識を身につけつつ、専門分野のことを深めていきたい。
- ・京都にある昔の建物の建築様式を学びたい。  
・さまざまな人に出会って、さまざまな価値観を知り、幅広い視野を身につけるようになりたい。

**Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？**

**A. 以下のとおり(●男子、○女子)**

- 自発的に人に関わり、物事に積極的に取り組む姿勢を身につけたい。
- 歴史
- フィールドワークをしたいです。
- 幅広い内容の授業を受けたいと思った。A・B群といった授業には興味がある。不安なことも多少あるけれども、私自身のためになるような計画を立てて学びたいと思う。
- 哲学を学びたい。
- 自分が今興味があることを中心にして、幅広い分野の教養を身につけたいと思った。
- 興味のあることをたくさん学びたいと思う。
- 語学関係について学びたいです。

- ・高校のときにはあまりできなかった、芸術（論）を受けてみたいと思った。
  - ・「文系」科目もたくさん受けたい。
- 歴史。過去があつての今なんだから、歴史を知らずに生きていくのじゃあ勿体ない。それに歴史の1コマ1コマには人間があふれています。一人一人の人間、ひいては、人ならざるものも含めて、それら全てが歴史をして今、未来を構成していくのです。歴史を学ぶということはその一人一人と対話、もとい、その一人一人として語らしめるということです。一人一人の人間を理解するためには、その人の background、つまりは文化、心理学、哲学など、また、その人の研究分野なども知るとなおよしです。このようにして、際限なく知的関心は広まっていくわけですが、うまい收拾のつけ方をそろそろ身につけたいです。
- 建築学科だけ他の分野の教養教育を受講してみたい。
- 昔から興味があつた、心理学やヨーロッパ史。また、ポケットゼミも面白そうな講義がたくさんあるので、1つは受けてみたいと思います。
- 分野にとらわれない、幅広い基盤。
- ・世界に視野を広げる意味で、外国語の勉強を熱心になりたい。
  - ・環境問題などにも興味があるので、その科目も学んでみたいと思う。
- 興味ある科目をとって知的好奇心をみたくすることができたらいいと思う。
- 専門以外の科目はただなんとなく教養を身につけるためだけのよう意識しかもっていなかったけれど、「いつ役に立つかわからないけど、目に見えない資源となる」とか、「ないがしろにしてはもったいない」などのようなことを言われて、今まで全く興味のなかったものもってみようかなあと思った。
- ・自分の興味のあること。                      ・将来役に立ちそうなこと。
- ・自分自身で判断する訓練を積む                      ・幅広い知識を身に付ける
- 他国の文化
- 宗教学、世界史（西洋史）
- 多分野にわたって多くのことを学びたい。
- 自分が興味があるもの。
- 思想、哲学系に興味があります。
- ・歴史、心理学、教育学                      ・芸術、文化人類学、法律                      ・自然など。
- 将来会話のなかで少し知的なことがはさめるように教養教育を学びたい。
- 世界史、日本史など歴史を学びたい
- 国際社会に対応できる能力
- 自分の興味ある分野のことを幅広く学びたい
- ・全く新しい分野のことで建築士に必要な知識をそろえるための学習をしたい
  - ・他人とのつながりも意識していて知らないことにも臨機応変に対応していけるような学習をしていきたい。
- 人として大切な教養、世界の各地域の文化などを学びたい。
- 理系内容だけでなく、文系内容も哲学や、歴史、古典、経済学も、など。
- ・私も専門をはやくしたい、とばかり思っていました、昨日の講演会でもあつたように広く様々なことを学びたいです
  - ・自然科学だけでなく心理学とかもやってみたいです。
- 幅広く将来つくであろう仕事の地盤をつくれるように勉学にはげみたい。
- 自分の知識を広げるために、今までふれたことのなかった科目を中心に学んでいきたい。
- 高校の頃から歴史（特に世界史）に興味があるのでそのような、科目をとりたいと思う。
- いろいろなこと
- 自然科学の他に、人文科学、外国語学を学びたいです。将来専門知識の勉強のために、しっかりと基礎をするつもりです。
- 幅広い種類の授業をとりたいと思った。
- まだまだわからない。
- 心理学や精神分析学
- コミュニケーション、プレゼンテーション能力は絶対に必要だと感じた。
- まだ分からない
- とりあえず、ポケゼミに参加して、色んな分野に触れてみたい。
- 歴史とか文系科目。

- まだなんともいえない
- 建築に関係のある、美術、芸術や興味のある、宗教、哲学とかを学びたい。
- 哲学、思想関係や経済関連など専門にとらわれず社会にでてから役に立ちそうな科目と語学系の科目を中心に学んでいきたい。
- 社会に出ていくときに、十分で役に立つようなものを学びたいと思った。
- 自分の興味があるもの
- 建築以外にも、様々な分野について
- 人文、社会系を、じっくり学んでみたい。
- いろいろな国の歴史、文化
- とりあえず自分の興味が優先して、それを学んでいきたい。高校のときにはやってないような事にも挑戦していきたい。
- 建築に直接は関係のないことでも幅広く学びたいです。特に芸術や心理学などを学びたいと思います。
- 今まで生活してきた中で、経済と金融のニュースを全く理解できないことに気付いたので、本当に一から教えてくれる授業があるなら、単位にならなくても取ってみたい。
- 高校では学ぶことのできなかつた“芸術”に関することを積極的に学んでいきたいと思います。
- 哲学や歴史について学びたいと思います。
- 日本の歴史を学びなおしたい。
- 今日のガイダンスだけではまだわからないけど、視野を広く持てるように学んでいきたい
- 視野を広めながら様々な分野を深めたい。
- まだよくわかりません。
- 今まで主に理系の勉強をしてきたので、文系の勉強をしたい。
- 人間性が深まること。

### 3. 物理工学科 (アンケート提出率 94.1%)

#### Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

##### A. 以下のとおり(●男子、○女子)

- 最先端の物理学に触れ、自分でなければ、という能力を身に付けたい。
- なんでも学んでみたい。視野を広げて環境問題で自分がなにをできるか考えていきたい。
- 機械工学の基礎を修め、物づくりに取りくんでいけるだけの基礎学力を身につけたい。専門性にとらわれずに様々な工作にとりくみたいと思う。
- 生活と手段と方法と理由
- 今はまだ自分が何に取り組みたいのかは、はっきりとしていません。  
これから京都大学で生活していく中で、研究、実験、サークルなど様々な経験をとおして自分が一生がいをかけて取り組みたいと思うことを探し求めることに全力でがんばろうと思っています。
- ・新たな生活環境の中で新たな友とともに新たなことに挑戦したい。  
・人生をささげるような研究課題を見つけてそれにまいしんしたい。
- 興味のあることを探して、自分の進む道を決めたい。
- ・幅広い教養(文化、宗教、外国語 etc.)とエネルギー、航空宇宙系の専門的知識(現時点)を求め、外国語の習得に重点をおいた取り組みをしたい
- ・総合的な学術見地の開拓。 ・専門分野の積極的な探求。
- サークルなどを通して他学部の生徒とも交流をもち、幅広い教養をつけ興味のある航空宇宙工学の勉強もしたいです。
- 自由に学べる環境を求め、興味のある分野(今のところ機械系ですがいろいろな学問にふれて考えたいと思います)をさがしたいです。クラブにも参加したいと思います。

- ・課外活動もやってみる。→部、サークルのどれかに入る。
- ・いろいろな行事に参加する。→提示板などで情報収集する。
- 楽しく、充実した学校生活を求め、学業だけでなく、サークルも積極的に取り組みたい。
- 自分にしか出来ない、何か大きなことをやりたい。
- 国際性を身につけ、幅広い知識の獲得、自分の興味のあることに関して、詳しく学び身につけたい。
- ・すごい人に出会う。 ・多くの知識を得る。
- 最先端の知識と設備を活用した授業を求めたいです。そして、自分自身もその先端部分で研究等の学習活動をしたいです。
- ハイレベルな講義で学問に対しての深い理解を得たい。また、自分の興味がある分野について勉強していくための環境と、助力を得たい。具体的には、航空力学、航空工学について勉強していきたいと考えており、またそれが本学に入学した最大の理由であるので、そのために必要な学問をしっかりと勉強していきたい。そのために十分な努力をしていきたい。
- 小さい頃から、そして今でも感じている、あらゆる物に対しての「なぜこれはこうなるのか?」「これはいったいどういうことか?」という疑問を、ひとつひとつ自分の力で答えを導けるような力を手に入れたい。そのために、自分の専門科目はもちろん、自分の興味の向く様々な共通科目も学びたい。  
また、機械分野に関心があるので、他の分野との交わりも意識しながら、その知識や関心をより深めていきたい。
- 知識や技術を身に付けるだけでなく、それを伝える術、例えば、英会話を上達させて、異文化の人ともコミュニケーションをとったり、パソコンの機能を駆使して、より自分の発表を効率よくできるようになりたい。  
そうしたことは、クラスに毎回出席するだけでは身につかないと思うのでサークルなどに積極的に参加して、たとえ直接結び付くようなことは得られなくても、きっかけとなるようなものは手に入ると思う。
- 高校で習わなかったことを、新しく、学び、また深く、専門的に学ぶこと。
- ・自分の夢中になれる学問の分野を見つけたい。
- ・社会に出て活躍し、偉大なる知識人となるがため、専門知識だけではなく、一般教養も身に付けたい。
- ・幅広い分野の能力、知識を持った、幅広い分野で活動できる、視野の広い人間になって、広い世界で生きたい。  
・専門だけにとらわれない人間になりたい。 ・国際的な能力を持ちたい。
- ・いろいろな人間と関わったり、いろいろな体験をし、いろいろな考えをもちたい。
- ・大きな人間になりたい。 ・体力もつけたい。
- ・これからの自分の人生の中で、自分のすべきこと、やりたいことを見つけたい
- ・工学の最先端で何が行われているかを知り、学び、応用できるようにしたい
- 最先端の研究に触れて、高度の教育を受け、社会に出て活躍できるような知識や技術を身につけたい。
- 自分が興味のある学問を見つけて、それについて深く学びたい。また、今の日本の最先端の研究や技術も学びたい。
- 専門知識はもちろん、幅広い教育も学び、いろいろな見方から、工学について理解を深めていきたい。
- 興味のある全てのことに取り組むつもり。
- できるだけ多くのことを学んで上で、地球に害の少ないものづくりをしたい。
- 高度な教養を身に付けたい。
- 勉強だけでなく、クラス、サークルなどで人間関係を育み、社会で自立して生きていけるように自分を成長させたい。
- ・興味のあることに何でも取り組んで、知識を広げたり様々な経験をして視野を広げていきたい。
- ・サークルにも入って勉強と両立させていきたい。
- 世の中で役に立つような物を創り出したい。又、広く教養を身につけたい。
- 理科、数学や工学に関する知識を十分に知りそれが思い通りに使えるようになりたい。  
またサークル等の学生生活を楽しみたい。
- 社会に貢献できるように、勉強し、またあらゆる分野の事柄に積極的に取り組みたいです。
- 宇宙工学
- 何かを自分で造り上げたい
- 現時点でやってみたいことが特にないので、自分のやりたいことを京都大学で探したい。
- 研究することにおいて、有利な環境を求め、エネルギー源の開発や、環境によい自動車の研究。

- 幅広い知識をつけて、そのことをロボット関連のことに生かしてみたいです。
- 今後の世界に対して貢献するための力をつけたい
- 京大というレベルの高い大学の中で仲間と共に現在最も深刻な問題となっている温暖化やエネルギー問題に取り組みたい
- ・人に頼りすぎることなく、生きていける人間性。 ・新しいことを自分から取り組んでいく。
- まだ、将来の進路は明確に決めていないが、自分が心の底から探究したいと思うようなテーマを見つけ、それに取り組みたい。そうしたテーマを見つけられるような機会があれば積極的に参加したい。
- 自分が何がしたいのかを知りたいです。
- 勉強も含め色々なことに取り組みたい
- 深く幅広い知識を求め、勉学に励みたいです。
- 学べる場として、共に学ぶ仲間と、ロボットを学びたいです。
- 幅広い知識を身につけたい。自分がやりたいことはまだよく分からないけど、なるべく広範囲に渡る勉強をしたいと思う。
- ・機械とか航空に興味があるので、京大でそういうことの勉強をしてみたい。  
・外国語を身につける。
- 社会へこう献できる人間になれるよう、自分を律し、自らの判断、責任をもって勉学や生活へ主体的に取り組んでいきたい。
- 様々な分野で、その分野を得意とする人が集まっている大学だと思うので、色々な人と関わることで、自分の見識を広めたいと思っている。今現在は、宇宙工学に興味を持っているが、授業を受ける中で新しく興味、関心が湧くと思うので、まずは日々の授業をしっかりと聞いて過ごしたいと思う。
- 自由な学風のあるこの大学の中で、工学や数学、物理学などの素養を、積むのはもちろん、他の学問の分野のことも積極的に吸収したいと思っています。社会を本質的に良くしていくのは工学だと思っています。ここで学んでいくことを生かして少しでも人間社会に貢献したいと思っています。
- 機械や電気などの技術を身につけ、大学院での新技術の研究に役立てる。
- 将来必要になる英語力、数学力をつける。
- 私はこの京都大学で、まだ具体的に何を専攻しようとは決めていないが、一回生の内に学ぶ内容をしっかりと理解することにまずは努めたいと思う。そして、できれば環境問題の解決につながるようなことを学んでいきたい。例えば燃料電池や新発電法などである。また、ただ学習するというだけでなく、生涯の仲間を見つけ、部活動等にも取り組み、充実したキャンパスライフを送っていききたいと思う。
- 機械についての詳しい知識や人とコミュニケーションをとる力をつけられることを目標とし、将来働く時にためになるような勉強に取り組みたい。
- 自分が好きなことが学べる場なので、機会が来たときにそれを逃さなくてすむように準備しておきたい。自分のことについて今までよりも決定できることが多くなるはずなので、もったいないことをしないようにする。
- 京大の素晴らしい教授の方々の講義を積極的に受講し、サークルを通して、他校とも積極的に交流していきたい。
- 自分が何を知らないのかを知りたい。
- まだ明確な将来のビジョンを自分は持っていないので、自由の学風のもと、自分の本当にしたいことを探しながら、京大生にふさわしい幅広い知識や教養を身につけていきたい。また、京都大学という恵まれた学習環境を最大限に活用して様々な事に積極的に取り組み、自分を高めていききたいと思う。
- 高度な研究機関との関係による最先端の技術にふれたい。
- ・快適な学習空間 ・幅広い知識を身につける事。
- 最適な修学のための環境。
- 専門的な知識をつけて将来の日本に貢献できるようになる。
- エネルギー関係のことに興味があるので、それについての専門知識を高め、また幅広い知識を養いたい。学問だけでなく学生生活を充実させたいと思う。
- 授業を受けたり、サークル活動をしたりなどして、大学生活を送っていく中で、自分が将来何をやりたいかということを自分の中で確立させていきたい。また、高校時代とは比べられない程多くの人が様々な地域から京都大学に集まっているのでいろんな人と交流の輪を広げたい。
- 色々な人の在り方、考え方などを知り、それらを通じて人間としての器的なものを広げたい。
- 様々な話を聞くことで、自分の進むべき道を見つげたいと思う。

- 最先端の研究をするうえでの基礎となる事柄や考え方について学び、最先端の研究にも触れることができればよいと思う。
- 勉強の面では、世界に通用する研究に触れてみたいです。他にも社会に出てから役に立つ能力、人格を得て、人生のかてにしたいです。個人的には機械が好きなので機械をいじってみたいとも思います。
- 世界を変えるようなことに取り組みたい
- 幅広い知識を得てサークル等を通していろいろな経験をして将来に役立てたい。
- 工学知識の探求を求めます。自動車の開発で環境問題に取り組みたいと思う。
- 今の世界で必要なことについて学び、その必要なことに対して、自分のできる限りのことをしたい。
- 自分の将来やりたいことが漠然としか決まっていなくて、それを具体的にしたい。自分のしたい研究を見つけ、その分野を極めることと、一般教養を身につけること。
- 私は昔から、電子機器における電気回路に興味を持ち、それにまつわる工作に何度も挑戦していましたが、満足する結果を挙げることがなかなかできませんでした。なので、何よりもまず、誰にも認められるものづくりができるよう、より専門的な知識を身につけ、幾多の経験を磨き、技術修得に努めていきたいと思っています。
- 材料工学を学び、社会に献身するという、目標を達成したいと思い、京都大学に入学したので、そのために勉学に精を出して同時に社会に出る一人の人間としての成長を求めていきたい。
- ・好奇心を刺激されるような授業。  
・音楽機器などを詳しく勉強してみたいです。
- 僕は、現地点では宇宙について少し興味があるくらいで、特にこれをやりたいというのがあります。だから、京都大学では自分が本当にやりたいことを見つけられるようなものを求めています。また、いろいろな人に接し、たくさんの事を知り、たくさんの方の考え方を知り、自分にとってプラスになるような環境を求めています。また、最先端技術や考えを学ぶことで、自分なりに工学を学んでいき、ある分野を極めていきたいです。
- 専門分野だけでなく、様々な分野において学んで幅広い深い知識を求めていきたい。また、勉強はもちろん京都の地の利をいかして様々なことに取り組んでいきたい。
- 仲間や周囲の京都らしい雰囲気から、良い刺激を受けて、自分自身をよく理解していくと共に成長していきたい。
- 勉学以外にも、色々な社会経験を積みたい。
- ・世界で活躍できる能力を得られる環境  
・専門分野の深い知識を学び、英語でコミュニケーションができるように学習したい。
- できるだけ多くのことを学びたい
- 自分のやりたいことを見つけ、それに深く取り組んでいきたい。特に京都大学では、最先端の研究が行われているのでそれらに触れていきたい。
- 自分の興味のある、物理をもっと学んでみたい。また、サークル活動を通じて、充実した大学生活を送りたい。
- まずは、自分がどんなことに取り組みたいか、考えられるような基礎の知識をまずつけたいです
- 講義やゼミ、実験、フィールドワークなど様々なことを通してあらゆる一般教養となるものを広く浅く学び、かつ自分の専門分野について深く追求していきたい。また、語学には特に力を入れ、在学中に一年間の海外留学、そしてアメリカの大学院へ進学しそこでマスターを取りたいと考えている。
- 学習、研究、創造
- 今まで知り得ることのなかった分野の専門的な学問について理解を深め、そのために勉学に励みたい。
- 理数、特に物理の量子力学に関して努力をすることで理解がやっとな高レベルなもので、かつ理解したときに喜び、おどろきそして新たな疑問が持てるような授業を求めます。また、高校で習ってきた基礎を生かしてさまざまな知識を手に入れ、予習、復習をしてさらなる理解を深めていきたいです。
- 最先端の設備、情報を求める。そして環境問題改善の一助となるロボット研究に取り組みたい。
- 自分の興味のあることに、貧欲になりたい。
- 学術的教養を求め、専門的なことに取り組みたい。
- 今まで知ることのなかった専門的、あるいは最新の様々な事柄についての新たな知識を得、自分の目、耳をより世界へと広げることができるような環境と、そうした時に新しく知ったことをより深く理解するための基礎、基本知識。また、大学で得た知識や経験を生かして、自分の興味を最もひく分野について積極的に学んでいきたい。
- 人の幸せに貢献する為の能力と、豊かな人間性を、身につけようと思っている。
- 自分の行きたい分野での活動に役立つ知識を幅広く学んでいきたい。





- 対話を根幹とした自学自習に取り組みたい。
- 国内最大級レベルの大学での授業、研究を受け、最先端のことを学び最先端の研究をして、将来科学の世界で貢献できるような者になれるように頑張りたい。
- 広い分野における、今まで知らなかった事については新しい、知っていたことについてはより深い知識。
- ・現代科学の研究の基礎となる学習をする  
・将来の人生の役に立つようなもの（心理学や経済学など）も学びたい。
- 後世に残るような物を発明するため、幅広く勉強したい。
- 最先端の技術に触れて学びたい。
- 自分で考えて、行動できるようになりたい。
- 興味深く、理解しやすい授業を求めます。理工学学科のしなければならない授業はもちろん、いわゆる文系の科目やクラブの活動などにも取り組みたいと思います。
- ・社会に通用するような知識や、能力を身につける  
・大学生活の中で、いろいろな人と知り合って話をしたい。
- 今まで習ってきたことをより深く、専門的に学ぶことを求めます。勉学はもちろんサークル活動などにも取り組みたい。
- ・浅く広く勉強したい。      ・色々なことに参加したい。
- まず高校で学習しきれなかった基礎を学び、それをもとに社会、あるいは世界を裏で支えるような技術を創りたい。また、工学分野にとらわれない様々な分野の人との交流を通して幅広い視野を手に入れたい。
- ・勉強できる環境      ・たくさん本を読みたい
- 自由という環境の下、自立、自律した生活を送り、また、それを基盤として、社会で自分が何をすべきか、何が要求されているのかを様々な経験から確と把握し、将来性のある学習できるように少しでも興味のあることには積極的に取り組んでいきたい。
- 授業での最先端の知識を吸収し、それを応用して機械工学を専攻していきたいと思います。
- 自分が1つ決めた道だけは妥協することなく、それだけを見ていられるような自由さ。材料工学に興味があり、また、それ以外のおもしろいことを知りたい。
- 自分のやりたかったことを追求して行って、人々の役に立つようなことに取り組みたい。
- 広い範囲の教養を身につけ、人のためになるような研究がしたい。
- 幅広い分野にわたる教養と感性を身につけつつ、一身を捧げるべき専門分野を見つける。そして、それに全力を注ぐ。
- いろいろなことに取り組みたい
- 知識量を増やし、人間形成に取り組む
- 分野を問わず、幅広く勉強し、多くの知識を得ること。
- 燃料電池の研究や、機械、電子機器等の仕組み、設計等を勉強したい。
- 専門的なこと。
- 専門分野を学び、最先端の研究をしてみたい。
- サークル、部活動に入って様々な活動を楽しみたい。また、興味のある学問をみつけてその学問を学びたい。
- 自分の夢に近づける教育を求め、その夢をかなえることならどんなことでも取り組みたい。
- 将来必要となるであろう専門的知識のみならず、幅広く学問に携わりたい。
- さまざまな分野の専門的な深い知識まで修得したい。
- 積極性に乏しいので、自主的にとりくまねばいけない環境で、最先端の研究などに触れたい。
- 大学へ行くのにあたって、これがしたいということは特にありません。ただ、自分がこれだというものを見つけにはきました。早く自分の打ち込めるものを見つけ、とり組みたいです。
- 文、理問わない幅広い教養を求めため、工学に必要な理系の知識だけでなく、社会学、哲学といった文系的な見方をつくりだしていくことを取り組みたい。
- 京都大学の利点の1つである総合大学であるという点を生かし、自分の専門科目であることだけではなく、他の分野も多く吸収していきたい。
- 生涯をかけて打ち込みたいと思えるものを見つけたい。
- 将来のための勉強をする環境を求めている。
- 最先端の研究に触れながら、知的な刺激を求め、将来社会に貢献するために勉学に励みたいです。

- ・様々な人、考え方にふれ、自分を深めたい。
- ・自分を深めるとともに、周囲に影響を与え、また、貢献できるよう励むようにする。
- 様々な知識を求め、自分が興味を持ったことに取り組みたい。
- 高度な内容の教育を求めるが、何に取り組みかはこれから決める。とりあえず、最先端の研究にふれたい。
- 外国語を勉強し、国内外で互いに競い合えるような人に会いたい。
- 幅広い教養科目と深い専門科目を学び、知的好奇心をそそるような講義を受けたい。
- 勉学に励んで、社会に貢献できるような研究をするとともに、クラスやサークルで新たな出会いにも期待したい。
- 色々な物事に触れて世界観を広げたいです。最先端の研究をし、学問の進歩に寄与するとともに、社会貢献ができるように、幅広く、時に深く学びたいです。具体的にはまだはっきりとは決めていないのですが、自然と人間が上手に共生できるような世界作りに役立つようなことを学びたいと思っています。また学問だけでなく、様々な事に挑戦し、人間性もよくなりたいです。
- 大学生にしかできないことをしたいです。具体的には色々なことに興味を持ち、これから6年間深く研究していきたい分野を決めたいです。もちろん学問だけでなく、サークル、遊び、友達つきあい、ボランティアにも積極的に参加していきたいです！京大では個性的な教授や興味深い研究室がたくさんあると思うので、自ら足を運んで訪ねてみたいです。
- 自分のまだ知らない知識や経験を求めて、京都大学独自の大学生活で日々成長していけるようにしたいと思います。
- 充実した生活をしたい。勉学はもちろんのこと、サークル活動等にも取り組みたい。
- エネルギーの研究をして環境問題に取り組みたい。
- 自分は宇宙に対する興味が強いので、それらに関する分野の深い知識を吸収し、また他の分野で興味が少しでもあることも積極的に勉強していきたいです。
- 勉強をする上での快適な環境。
- バイトやサークルや勉強などを通して人間的に成長したい
- 専門科目だけでなく幅広い分野に興味をもち、自分の可能性を広げていきたいと思います。
- 専門分野以外にも自分の興味のあることを学びたい。
- 大学で学べる基本的な知識を身に付け、具体的には定まっていませんが、何か新しいことに挑戦してみたい。
- ・自分が興味をもっている学問を深め、将来的には工学という立場から、医学に携わるための基礎知識、能力を身につけたい。
- ・色々なサークルに入って自分の視野を広げたい。
- 様々な、先端技術を学んだ上で、それをそしゃくし、自分のしたい事、つまり、宇宙への人類進出や、開発に携えられる事、に生かしたい。
- 自分という人間を成長させたいです。勉強はもちろんのこと、アルバイトやサークルなど、様々なことに参加し、充実していて、自らを高められる4年間を送りたいです。
- ・自由を求める      ・高度で幅広い学習に取り組みたい。
- 小さな頃から大好きだった化学や物理に関する知識を深く幅広く得て、さらにそれを将来自分のためだけでなく、人々のためにも役立てることができるように一生懸命学び、生かしていきたいです。
- レベルの高い授業や仲間の中で自分のレベルを高めることのできる環境を求め、その環境の中で、未来の社会に貢献できるようなことに取り組みきたいです。
- 最先端の研究に携わり、社会に出たときに活躍できるような知識、技能を身につけたい。
- ・英語を勉強し、海外留学する      ・サークルに入っている色々な人と仲よくなる
- 幅広い知識を得て、さらに複数の専門分野に秀でること。
- 京大でしか学べないことを学びたい。よく言われる、京大ならではの、“変な”人と会い、学びたい。勉強の面では、具体的には決めていないが、何か一つのことをひたすらつきつめ、その道のスペシャリストになりたい。その他の分野には、またその後、取り組んでいきたい。そしてもう一つ。部活をしっかりやりたい。高校でやっていなかったからだ。まだ何かは決めていないが、目標をもって、やっていきたい。とにかく、充実した大学生活を送りたい。
- 自分の進む方向を見定め、詳しく知ること。
- 私は現時点では、ロボット工学を中心に勉強していきたいと考えています。そして、そうしたことを勉強していくのに京都大学は十分な設備をそなえていると思うので、それらを活用して、様々な研究を重ねていきたい

です。サポートをお願いします。

- 様々な観点で物事を考えるための幅広い知識と質の高い仕事をするための深い知識の両方を得るための教育を求め、座学で学んだことを実学で確かめたり試したりする学習に取り組みたい。
- 幅広く様々なことに取り組み、自分の可能性を探りつつ、自分を高めていきたい。
- 将来どのような工学関係の職についても大学で勉強が生かせるよう、様々な分野の知識、経験を得たい。特に宇宙、航空関係について深い知識を得たい。
- 自分で考える力、航空宇宙工学科の知識をつけたい。

## Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

### A. 以下のとおり(●男子、○女子)

- 健康、環境関連の講義を受けたいと思った。
- 文系もまなんでみたい
- 幅広い知識をみにつけたい。
- 哲学など
- 社会に出てからの自分の視野、可能性を少しでも広げられそうなことを検討するつもりです。
- 中国古典が大好きなので、漢文、漢籍、漢詩などの講座をとってみたい。また、西洋哲学、東洋哲学にも興味があるので、それらもとりたい。バリバリ理系の工学部だから1年生のうちには文系的な科目をやっておきたい感じ。
- 英語をしっかりやりたい。
- 宗教、文化、地理学、哲学など
- ・知っておくべき、人間生活における知識。 ・国際情勢、地勢の分析。
- 自分の視野を広げられるようなこと。
- 自発性
- 理系のことは知らなきゃいけないけど、文系のことにも興味を持って学びたい。高校のときに学ばなかった日本史、世界史などについてたくさん学びたい。
- 専門のこと以外に自分が興味をもったものを学びたい。
- 文系科目などのように、大学生の時しか勉強できないことを学びたい。
- 自分の専門にしたいことの基礎になること。  
特にあたり前に知っておかなければならないこと。
- 哲学、歴史
- 社会心理学については、個人的にとっても興味があるので学んでみたいなと思いました。
- 最低限外国の人に説明できる程度の日本の文化、歴史に対する知識は学びたいと思う。他には、高校まであまり学んでこなかった宗教等についても学んでみたい。
- 全てのはじまりである「自己」の内面を見つめ直すために、心理学や精神分析学などを学びたい。  
また、将来的に必ず社会と関わって研究、仕事をしていくのだから、社会学や法律について学び、その心構えをしておきたい。
- 理系だけれど文系の科目も力を入れて学習したい。今までの経験から、そのような一見、関係の無さそうな分野の学習が、問題に対処するさいに大いにものを言うことをわかっているからです。
- まだ分からない。
- 他国の文化的意識などについての理解を深めていきたい。
- どんなことというよりも、いろいろな科目があることを最大限利用して、いろいろなことを学びたい。
- 役立つか役立つまいかに関わらず、自分の興味のあることを学びたいと思う。
- 専門科目だけでなく幅広い教育を受けていろいろな知識を得たいと思う。
- 高校では学んでこなかった、理科などのより深い部分について学びたい。また第2外国語など全く未知の分野もいろいろ学びたい
- 高校では学ばなかった宗教や哲学を学んでみたい。
- 面白いもの。

- 専門的なことに関係のない幅広いこと。
- 自分の興味のあること。
- 自分が興味をもつことができ、社会にでていくうえで自分の行動に役立てることができるようなもの。
- ・興味を持てたものならできる限り何でも学びたい。
- ・ポケット・ゼミの中にも面白そうな科目があったので是非参加したい。
- せっかくなささんの全学共通科目があるので自分の興味、関心のあるものを積極的に受講したい。
- 社会人として知っておくべきことや、知っておいた方が良いこと。
- 自分が関心を持てることを意欲的に取り組んで学びたいです。
- 哲学、物理系
- とにかく強くひかれることを学びたい
- まだわからないのでこれからよく考えたい。
- 文化
- 言語学や心理学を学んでみたいです。
- まだ決めていないのでよく考えてから決めようと思う。
- 日本史関係や哲学関係
- 狭い視野でなく、広い目で物事をみることができるようになるために必要なこと。
- まだ冊子を熟読していないので何とも言えないが、熱意を持って教えてくれる教授の授業を受けたいと思う。
- 理系科目だけでなく文系科目にも励みたい
- 京大でしか学べないこと
- 興味のある分野を多く学びたいです。
- 自分が理系でも、文系の勉強も少なからずして、自分の教養を少しでも豊かにしたいと思います。
- 歴史をやりたい。それ以外でもいろいろな専門以外でも幅広い知識を持てるようになりたい。
- 自分の基礎的な学術に対する視野を広げて、専門的な学習をする土台を固める上で役立てるように、様々なジャンルの教養教育を学びたいと思った。
- 語学をしっかりと学びたいと思う。あと、歴史をほとんど勉強していないので、基本的なことは一通り学びたい。
- 1年生であるうちに、なるべく幅広い分野で学習していきたいな、と思った。工学を発達させるといっても、それを応用させる社会環境をしっかりと理解していなければ社会貢献は不可能であると思うし、何より、理由はどうであれ面白そうな感じがします。
- ・社会に出る人間として当然の水準以上のレベルの一般教養
- ・趣味として楽しめる分野（世界史や地理など）
- 損得でなく、知的好奇心を追求することを前提として科目選択を行いたい。
- 教養教育では、フランス語を学ぶこともあり音楽等の芸術関係を学びたいと思う。特に音楽に興味があるので、自分の教養の一部としていきたい。また、高校で勉強していなかった哲学や歴史等を学ぶのもおもしろいと思うので、やってみたいと思う。教養教育は後になってからするのは大変だと思うので、この大学にいるうちに教養を身につけたいと思う。
- 専門科目だけでなく、これから社会に出たときに、土台となるような能力を身につけられるよう学びたいと思う。
- 自分の興味があることを幅広く学ぼうと思います。
- 心理学等の興味のあるものを受講したい。
- 哲学
- 理系学生に必要な自然科学系の科目だけでなく、幅広く言語や文化についても知識を深めたいと思った。
- 自分が興味のあるものだけでなく、様々な、科目を学ぶことにより、研究者として様々な視野を持てるようになるための科目
- いろんなこと。
- 宗教、哲学などの若いうちにしか学びにくい学問
- 初めは幅広く学び自分の見聞を広げその後に自分の興味のあるものを深く掘りさげていくべきだと思う
- 専門科目に関係することだけでなく、自分の経験の幅を増やせるようなものを学びたいと思う。
- 工学部であるから、工学に関連することだけを学ぶ、というのではなく、理系、文系共に幅広い範囲のことについて学んでいきたい。

- 幅広い内容を学び、興味、関心を広げたい。
- 幅広い知識を得ようと思う。そして、興味のあることに関して熱心に取り組みたい。
- 歴史や経済など。
- 現在の自分の興味に関するだけでなく、自分の視野を広げるための勉強をしたいと思います。
- 1. に必要なこと
- 幅広い知識が欲しい。
- 自分の専門領域だけでなく、自らが興味を抱くものも学んでいきたいと思う。
- 工学に関しての基礎、応用だけでなく、その他の分野の歴史や宗教などについても知識を深めたいと思った。
- 自分の興味のあること。全般的に人に伝える能力、プレゼン能力をえたい。
- 詳細はまだ見ていないので分かりませんが、自分は歴史（主に中国史）、経済に対して関心があるので、その方面を学びたいと思います。
- 自分が学びたいと思っている材料工学に役立つような講義を受けたいと思う。
- 幅広い知識を身につけたいと思いました。
- まず、グローバル化のためでもあり、異文化交流のためにも語学を学びたいです。次に、日本や世界の文化や、考え方を知る手段として、日本史、世界史。また、現代のこととして、現代社会。のような科目も学んでみたいと思います。やはり、自分が専門とする分野以外のこともたくさん経験してみたいです。
- 心理学など
- 自分の専門になりそうにないA群などの授業を無駄にせず、有意義なものとなるに違いないので、幅広いこと（分野）を積極的に学びたい。
- 社会思想や哲学
- 自分の学びたいものを学ぶ
- まだ分からないので、これから学びたいことを探していきたい。
- 工学部としての専門的な分野だけでなく、他の分野の学問も幅広く学んでいきたい。
- 高校では学べなかった、触れられなかったようなものを学びたい。
- 具体的な科目はまだわからないが、自分の専攻科目だけに補われていては将来国際社会という舞台でやっていくことができないので、とにかく幅広い分野から様々なことを学んでいきたい。
- 広範囲な学習
- 政治、経済など社会の動きに関係すること
- 自分の専門分野とは違った分野の勉強をし、新たな知的分野の創造の可能性を高めるような、高度なレベルの科目を学び、自己の中で異分野どうしが触れ合いさらなる世界を開いていくような勉強がしたいです。
- 心理学
- 世界に通用する知識
- 先の工学専攻において必要、有効になってくる物理、化学、数学の発展内容や、社会にでてから自身を恥じることがないように、一般教養を学んでおきたい。
- 工学の分野に関係ないと思うような科目も、積極的にとらうと思った。
- 無類の歴史好きなのでその方面を中心に学びたい。
- 卒業後も使えるようなものを学びたいと思う。
- これまでも、これからも国際化が進んでいく中で、日本人としての最低限の教養、すなわち日本のこれまでの歩みや日本人が世界の中のどのような位置づけにあたり、どのようなことをすることが求められているのかを、学びたいです。また、社会のニーズに適合した研究をするために工学科目はもちろんのこと経済学も学びたいです。
- 幅広い知識を得たい。
- まだよくわからないところもあるので、なかなか決められないです。
- 自分が専門としようとしている以外のことに対する理解
- 国際的なコミュニケーションに役立つ知識を学びたい。
- 自分の視野が広がるようないろいろなこと
- いろいろなこと
- 将来色々な分野の人と会話できるように、色々な素養を身につけたい。
- 世界の近代史について学びたいです。

- 自分の好きなことを見つけるためにも、講義には積極的に参加したい。また、社会人としてのコミュニケーション能力の向上に努めたい
- 豊かな人間性を形成するもの
- 文系科目や、世界全体に関わる問題
- 日本文学
- 具体的には思いつかないが、これから時間割りを組む中で選んだものを頑張って学びたい。
- 自分の興味あることを学びたい。いろんな人の講義を受けたいと思った。
- 具体的にはナノテクノロジー分子レベル、微生物菌類などミクロの世界について、環境、医療、食品などに応用
- 色々学びたいと思った。
- 様々な分野の授業を受けることで、自分の知識を増やし、多角的な教養を身につけたいと思う
- もしかしたら自分のやりたいことをするためには、海外へ出て行かなければならないのかもしれないし、海外にはいろんな考え習慣を持つ人々がいるので、そのような点でのトラブルは避けるべきなので、今からでも、どのような手段でやるかはまだわからないけど、いろいろな考え方、習慣文化的背景などを学んでおいた方が良いのだと思った。
- 日本だけでなる世界の国々のことについて知りたいしまた学びたい。
- 専門科目の発想を豊かにする役割を楽しみにしている。
- 自分の趣味を本格的な教養にできるようなこと。社会とか人間とか、人間の心とか、将来の人との付き合いにおいて役立ちそうなこと。
- まだよく分からないのでよく資料を読んで決めようと思います。
- 文系的な事も、やってみたいと思った。決断するのは難しいだろうが、決断する勇気を持ちたいと思う。
- 実用性の有無に関わらず、自分の興味をそそのもの。
- できるだけ、今まで興味を持っていた科目をとっていきたいと思う。
- 直接、自分の進む道に結びつく科目だけではなく、やってみたいと思うのは積極的に学びたい。
- 高校ではできなかった発展した内容の講義を受けたい。また第2外国語はゼロからのスタートなのでしっかり学習しようと思う。
- 哲学、思想に興味があります。
- 生涯に渡って自分の人生にとって有益となるような教養を身につけたい。
- 理系的なことでないことも、人間として深めておくべき教養を学びたい
- 興味のあるものを中心に、自分の身になるものを学びたい。
- ・自分の生きている社会の仕組みを学びたい。 ・行動心理学などもやってみたい。
- 歴史に関わること
- まだ分からない。様々な分野の入門講座を受けてみたい
- 専門の基礎となるような講義だけでなく、自分が興味をもてる講義を積極的に学んでいきたい。
- 芸術・言語文化系（A）、行動科学系（A）の2つにとくに興味を持っている。
- 天文学、脳科学、教育学、言語学…etc.
- 世界の歴史や情報関係。
- まだわからない。
- 自分は理系だけでなく文系の学問にも興味があるので全学共通教育は非常に楽しみです。今は歴史や哲学、言語等に関する講義をうけてみたいと考えています。
- 自分のできる範囲で様々なことを学びたい。
- 最も興味のある理系の科目はもちろんですが、それ以外の科目についても、興味のある科目を見つけて、さまざまな分野の幅広い知識をつけていきたいと思います。
- 理系以外の知識、具体的には社会科学や文化に関すること。
- 理系、工学に、とどまることなく、文系の内容にも精通した幅広い教養を、得たいと思う。
- 今後自分が生きていく、生活していく上で役に立つようなものを学び、活用していきたい。
- 自分に欠けている分野の穴うめになるような、講義を受けたい。また、将来、専攻することになるかもしれない分野の講義を積極的に受けたい。
- 幅広く、直接工学と関係ないものもとりたい。特に経営、地理、経済を学びたい
- 自分の知的好奇心を満たせるように学びたい。

- 学科の指定科目以外の分野の授業。
- 国際的な場でも活躍できるような知識、コミュニケーション能力を得れるようなことを学びたい。
- 広い分野における様々なこと。
- 今後生きていく上で、今日のガイダンスで言われたような、直近では必要なさそうでも遠くを見すえて役に立ちそうなこと。
- まだあまり理解できていないため、特に思いつかない。
- まだわからない。
- 興味のある講座を1～2コマ取ろうと思った。
- 哲学や心理学など、前々から興味はあったがあまり勉強できなかったもの。
- はば広く自分が興味をもつものを学びたい
- 自分の専門外のことを一般常識として学びたい
- 京大でしか学べないこと
- 理系、B群だけでなくA群も何単位か取るので、幅広い知識と教養を身につけて、人としても成長したい。
- 思想とか
- 国際問題に関わる事柄を学んでいきたい。
- 分野の枠をこえた幅広い知識を学びたいと思います。
- 哲学について。どうやったら意味を見いだせるか知りたい。
- まだ把握しきれていないのでこれから考えていきたい。
- まだ、分からない。
- 外国語や興味のある哲学、思想系の分野だけでなく、より広範囲にわたること。
- 様々なことを学びたい
- 広い分野にわたって、特に自分は歴史、地理に興味があるので、その辺りについて学びたい。
- 法律、経済も学びたいと思いました。
- 理系科目だけでなく、法律系や経済系の勉強もしたい。
- 自分の興味のあること。
- いろいろな知識を身につけたい
- 歴史系や法律系のことについて学びたい。
- 理系だからと文系科目をおろそかにせず、せっかく京大に入ったので自分の興味のある科目を積極的にとるようになりたい。
- 社会に出て、有能な人材になれるように、幅広く学びたい。特に、経済、経営に興味がある。
- 理系だけでなく文系分野の広い範囲から、自分にとって興味がありかつ必要な分野を学びたい。
- 外国人と話す機会があってもいいように歴史や自国の文学を学んでおきたい。
- さまざまな分野のことに興味を持ち、いろいろと授業を受けたい。
- 幅広く、（これからシラバスなどをみて検討します）
- 自分の将来に役に立つことだけでなく、自分の知的関心を喚起させることをしたい。
- 日常的に身近であり、常時の見識や感受性を深めるような知識を得たい。
- 自分が興味を持って、卒業時に学んでよかったと思える科目を学びたい。
- 社会に出てから仕事をする際の土台を作るような内容。
- 先人の思想や歴史
- 興味のあることを学びたい。
- 今から考える。
- 後々役に立ったり、専門的内容を学ぶ上で基礎となるもの。
- 数学系の授業やドイツ語の習得
- わかりません。
- 理系科目だけでなく、哲学、文学等の興味のある分野も受けてみたいです。京大は霊長類の研究が盛んだと聞いているので、京大ならではの授業を受講したいです。
- 今まで学ぶ機会がなかった、自分の関心がある科目を学びたいと思います。
- 今までに学んだことのない科目を学んでみたい。
- 環境に関すること
- 将来に役立つようなことを学びたいです。

- 文理問わずに、経済学、倫理 etc. です。
- いろんな国の文化。
- 法律、歴史などさまざまなことを学びたいです。
- 社会科学系の科目をとりたい。
- いろんな授業を受けてみて、興味を持てた授業や、好感を持てた教師の授業を受けてみたいと思った。
- 入試で少しだけ学んだ日本史をもう少し深く学びたいのと、興味のある宇宙工学や医工学を学びたい。
- 自分が専門としたい科目と関係が無いかもしれないが、知的好奇心がおもむくものを学んでみたいと思う。
- 専門的な授業だけでなく、自分の興味のある幅広い分野を学びたいと思います。
- 社会人としてのレベルを高めるような知識
- 今日の今まで、理系科目あるいは、化学系に関するものをメインとして、文系科目は単位さえ取れていればよいという考えでしたが、文系科目、特に高校でほとんど真面目にやらなかった哲学系のをしっかりと学んでみようかと思いました。
- 将来自分の役に立つことだけでなく、自分が知りたい学びたいと思うことを積極的に学んでいきたいと思います。
- 自分の専門の科目のみでなく、幅広い分野の学習をすることで色々な知識を得て教養を深めたいと思う。
- おもしろそうと思ったことをたくさん学びたいです。
- 常識と思われる程度の知識を文、理科目によらず、学びたい。
- 様々な分野から幅広く学びたい。今まで苦手意識をもっていた分野も、一度見てみて、できそうならやってみたいと思う。様々な分野の様々な人と会い、学び、見識を広めたい。
- この先にやりたいことをするのに必要な基本的学力を身につけたい。
- 広い教養と、違った視点から、物事をみる力を身につけるために主に経済学を中心に学んでいきたいと思っています
- 哲学や倫理など高校ではあまり学べなかった事で人生観など仕事以外でも生活を豊かにしてくれるようなこと。
- 今まであまり学んできていない、歴史のことや、社会のことについて学びたい。
- 専門分野に限らず幅広い知識を得て教養ある大人になれるような学習を学びたい。
- 専門のことだけでなく、A群のような科目も熱心にとりくみたいと思った。

#### 4. 電気電子工学科 (アンケート提出率 84.1%)

Q 1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり(●男子、○女子)

- 日本で最先端の技術を勉強したいです。中国の現状を改善したいです。
- より深く、専門的な学問。まだ具体的には、ビジョンを持っていないけれど、社会のニーズに合う、かつ自分で楽しいと思えるような研究をしたいと思う。
- 将来、仕事をする際に活用できるような技術を学びたい
- やりたいことをたくさんみつけてとりくんでいきたい
- ・就職してから活躍できるようになりたい。 ・機械を作りたい。
- 情報処理機器の小型化と高性能化
- 自由を求め、独特な事に取り組みたい。
- 興味のあることについての理解を深め、他の場面、分野でもそれをいかしていきたい。
- 自分の能力を知りたい。
- まだ実感が無いのでよくわからない

- 広くそこそこ深い教養と電気電子工学についての深い専門知識を身につけ、独創性のあるものづくりができるようなしっかりとした土台をつくりたい。異分野の人との会話を有意義にさせるために、互いに理解し合うために、教養は必要である。また、武器としての専門知識も必要である。寮生活、サークル活動などを通して、様々な人間関係を築いたり、コミュニケーション能力を向させたい。最後に、歴史ある京都大学の文化を吟味しながら吸収していきたい。
- 実地、体験（電気、電子回路の設計、製作）
- コンピュータ等を使ってプログラミングの技術を身につけたい。
- 電気電子工学科で学ぶ内容はもちろん、自由の校風や、多くの書物がある図書館等を生かして、4月2日に田中氏が言っていたように、様々な分野の知識をつけていきたい。
- 勉学だけにとどまらず、自らの魂のレベルを上げていけるように、様々なことに挑戦し、飛び込んでいくような気概を持つ。このことをまず心に抱いていたい。自分は、社会の基盤として普遍的に活躍する電子工学を学ぶために来たが、人文、哲学にも幅広く興味を持って学んでいきたい
- なるべく幅広い分野の知識を身につけながら、それをうまく利用していく能力を身につけていきたい。
- 21世紀は環境の世紀とはいえ電気電子工学科は、環境問題を解決することには大きい役割を占めています。例えば超電導体をよく利用すればたぶん将来もっと、効率よくロスなく発電機器を手に入れることが実現します。そうすれば化石燃料の利用が減ることにより、地球温暖化、を阻止すること、もできます。
- 質の高い授業を幅広く受け、教養のある人になりたい。
- 教養を深め、将来にやくだつ知識や経験を得ると共に、友人と共に充実した時間をすごしたいです。
- 最先端の科学理論を学び、新技術（量子コンピュータなど）の実用化に取り組みたい。
- 興味のあることを楽しく学びたいのでそのための魅力的な先生を求めます。
- 深入りしたくなるような、何かキッカケや、様々な考え方をする人々に接することを求めます。
- この学科へ入学したからには、もちろん、そういった分野についての理解を深めたいが、それだけにとらわれず様々な分野にも挑戦していきたい。やはりそれにあたって、文系の科目も軽視せずに取り組みたい。
- 自分の道を見つけたい
- 世間に通用するような大人をめざして、努力して勉強したい。
- 幅広い知識を得て、将来それを生かせるような人間になりたいと思う。また、志の高い友人と出会って、共に成長していきたい。京大の先生方はみなすばらしいと聞いているので、授業を大切に受けようと思います。大学院への進学も考えており、そこでより高度なことを学べればよいと思う。
- これから学ぼうとすることにおいて最先端のことを学びまた新しいことに取り組みたい。
- 将来、自分がしたいことが発見できるよう、勉強に取り組みたいです。
- これから必要になるさまざまな知識を得て研究などに取り組みたい。
- 工学部での4年間にできるだけ多くの知識を学んで、自分を充実して、今後の就職するのに固く基礎を建てるつもりです。学部の勉強が終わったら、大学院に入って、研究を深め、専門技術を身につけて、将来は優れた研究開発人材を目指して頑張ります。
- 専門知識だけならどこでも修得できると思うので、幅広い“教養”を身に付けたい。幅広い知識に触れたい、と思っています。
- 勉強だけでなく、サークルやバイトなどいろいろなことに取り組んでいこうと思う。
- 自分の興味のあることを見つけて、とことん学習したい。
- いろいろな事が自由にできる環境を求め、自分が本当にしたい事な何なのか、ちゃんと知りたい。
- 将来につながる知識や経験をえるためできるだけ多くのことに挑みたい。
- 最先端の研究に携わることを求め、自分の将来の幅を広げられるような活動にとりくみたい。
- 勉強、サークル、アルバイトなどいろいろなことをして充実したキャンパスライフをおくりたい。
- 自分のやりたいことをしっかり定めて、それを全力で取り組む。
- 自分の知識を増やし、様々な人と対話したい。
- 専門的な知識を習得するとともに、専門外の知識も幅広く身につけ、様々な問題に対処できる人間になりたい。
- 今まで知らなかったことを多く学び、「これからどのようなことと関わって仕事をしていくか」ということを決めたい。多くの人と接し、自分の人生を価値あるものにしてもらえるような友人を作りたい。
- 自由度の高い幅広い教育を受けることで、世界中の人と話をしたときにその人の言っていることが理解でき、さらに深く語り合える人間になりたい。

- 京都大学で私はさまざまな体験を通じ世界に通用し、何より社会に役立つ研究をしたいです。私はただ単に「超最先端の研究をしたい」だけではありません。そうであれば東京大学でもいいのですから。私は京都大学で「多面的」で「静かな空間」の中、「夢」のある「社会貢献」できる研究がしたいです。こういった多くの欲にこたえてくれる大学はやはり京大くらいだろうと思っています。具体的には私は人体の神経を認識して動くことができるロボットを作りたいと思っています。元はあるアニメ（新世紀エヴァンゲリオン）の影響ですが、介護や障害者用のロボットにそういうのがあればいいとか今は思っています。他にも現在でも Wii といったものはありますが、もっと全体的な3Dゲームがあればかと思っています。色々と夢はありますが、そのためには与えられた課題を一つ一こなしていきたいです。
- 自分の好奇心に忠実に、やりたいことをやり、学びたいことを学びたい。
- 先進的な知識、技術を求め、それらの習得に取り組みたい。
- 広い範囲にわたる知識の習得と自分の求める分野の深い理解。
- 私は京都大学に入って、世界中で最先端の研究を身につけたいです。世界の人々に便利なものを開発したいです。あとは、多くのサークルに参加して、豊かな生活を送りたいです。
- 様々な分野を学ぶことのできる自由を求めます。明確に取り組みたいと思う学問はまだはっきりしていません。ただ、いろいろな授業にでて決めたいです。
- 自分のやりたいことのできる学部に入ったので、自分の好きな勉強をやりたい。
- ・科学の深いところに近付きたい      ・知らなかったことを知り、できなかったことをしたい。
- ・様々な分野のことを学び、教養を深めたい。      ・自分が一生を捧げる研究の研究テーマを見極めたい。
- 自分の万能性を求め、専門的な事に取り組みたい。
- 専門的な講義を受け、将来に役立つことや自分の興味あることを学びたい。また自由な校風の中で責任ある人間になりたい。
- 出会い
- 今のところはっきりとしたイメージはないが、京都大学で、最先端の技術にふれられるように努力していきたいと思う。
- 今はまだ特に決めていないので1年のときに授業を受けている中で決めていきたい。
- 今まで学ぶことの少なかった工学（特に電気電子系）の知識を蓄え、身の回りにあふれている電化製品の動くしくみなどを学びたい。次に最先端の研究としてどのようなことが行われているか、様々な講義を通して知り、そのうちのいくつか実際に携わることで新しい開発などに携わりたい。また、今後論文を書いたりする際の英語力や大勢の前での発表力を強化したい。
- 興味のある事柄に取り組みたい。
- 小中高では得られなかったような自由な時間が欲しい。その時間を有効活用し、勉強に遊びにはげみたい
- 様々なことを学びながら自分に適した職を発見したい。
- 京都大学はノーベル賞受賞者が多く、研究が進んでいるので、社会に貢献するために、最先端の研究に触れてみたい。
- 幅広い分野を学んで、知識や考え方を豊かにしていきたい。
- 勉強、サークル、バイトを両立させて充実した生活を送りたい。
- ずっと付き合えるいい友達が欲しいです。何事も面倒がらず、積極的に取り組んでいきたいです。やって後悔するよりも、やらなくて後悔することの方が多いと思うので。
- ものづくりに関する仕事がしたいので、そのための知識や技術を得たい。
- 憧れの京都大学に入り今はまだ右も左もわからない状態で、どんなことに取り組みたいかなど、具体的なことはわからないが、これからの大学生活で、自分が全力で取り組めるものを、見つけていきたいと思っています。
- 電気製品などの構造を理解したい
- 自分は工学部だが、工学だけでなく経済学も学びたい。社会にでてからも役立つようなことを身に付けたい
- ・変革する国際社会で活躍するための高度な語学学習に励みたい。
- ・専門分野もさることながら、それにとどまらず文系も含む様々な分野の教養を身につけたい。又、各分野に友人、知人を持ちたい。
- ・最前線で活躍する方と交流を深め、知識やコミュニケーション能力（礼儀作法等含む）を身につけたい。
- パソコンについて専門的なことがやりたい。

- ・知的好奇心を満たしてくれる、さらに広げてくれること
- ・国際的な研究者として、活躍できるようなきっかけを作り、また、そのような道が開かれていることを期待し、取り組めたらいいなと思います。
- 社会に出て、能力を発揮できるようなもの。
- 「自由」という言葉が多く使われている京都大学で京都大学にしかない発想を求め、今はまだはっきりとはしていないが、何か新しいもの、誰も思っただけのものに関わりたい。
- ・充実した大学生活を送りたい ・勉強、サークルを両立したい。
- ・今後使えるほどの英語力を身につけたい。 ・半導体材料。
- 国際感覚を身につけ、社会交流も活発に行い、専門技術を習得し、社会に貢献できる人になりたい。
- より高い質の授業を受け、教養を高め、まだ未開発の分野にも取り組みたい
- 一生をかけるだけ熱中できるような研究内容。具体的には、半導体関連、CPUの設計など。
- 様々な人と関わり、将来のために、語学や研究に取り組んでいきたい。
- まだ大学の勉強に対する具体的なイメージがつかめていない。
- 自立した人間になれるような環境で、今までよりも一段階成長した人間になりたい。
- まず、自らが、人生をかけて、取り組めるような目標を京都大学で見付けたい。その後にはその目標を達成するための道筋となる事柄に全力で取り組みたい。
- 特になし
- 幅広い知識を得て世の中の動きに敏感になること。また専門家同士で深い知識をかたりあえるようになること。そのために興味のあるものに一生懸命に取り組みたいです。
- 自分の武器といえるような、専門的な知識や技術を身につけたい。
- もうすぐ社会に出ることを考えて、今までぼんやりとしか考えていなかった自分の将来について、いろいろなことを学びながら考えていきたいと思います。
- 何年後かの研究にしっかり役立てられるように勉強したい。
- ・自分のやりたいことを出来る環境。 ・色々な分野の勉強と、勉強以外にも。
- 高いレベルの学生に囲まれてがんばることによって、自分自身を磨き上げたい
- 多くの人とのつきあいを大切にしつつ、サークル活動をがんばりたいです。
- ・語学をしっかりと学びたい。
- ・様々な環境や考え方の人と触れあい、広い見識をもてるように学んでいきたい。
- まだ将来やりたいことが決まっていないので、自分が全力で取り組めるものを探したい。
- 今の社会はいろいろな問題を抱えているが、よい解決法は必ずあるはずなので、幅広い知識を吸収して、改善策を見つけ出していきたい。
- ・幅広い分野に渡って学びたい。 ・エネルギー関連の研究に関わりたい。
- 自分のやりたいことを、見つけて、そのことをとことん取り組みたい。
- 学科の専門分野だけでなく、幅広い分野の様々な知識を自分のものにしたい。また質の高い英語運用能力をつけたい。
- 世界で通用する能力を身につけたい。
- ・幅広い教養と専門的な知識を学びたい。 ・友人をたくさんつくり、“わ”を広げたい。
- いろいろなことに挑戦したい
- 他の大学では出来ないことを学び、専門分野を深く、他の分野を広く習得したい。
- 広い知識を得て、世界に何らかの成長を与えられればいいと思っている。
- より小さな世界を操作、利用するようになる将来に向けて、量子物理やナノテクノロジーを学び、量子的な効果を利用した量子コンピューターなどの形を探り、研究していきたい。
- 常識にとらわれない発想を求め、持続可能な発展を目指し、石油に替わるエネルギーについて研究したい。
- 京都大学で専門知識を身につけて、自分を鍛えて、将来に立派な人生を作りたいです。
- 高レベルの授業と楽しい生活を求め、興味のある、楽しいことに取り組みたい。
- 高校ではできなかったような、研究、実験をしたい。
- 自分の力を伸ばし将来社会に貢献できるような人間になりたい。
- 幅広い教養を身につけて、同時に専門的なことにもとり組みたい。
- ・日本を支えている、世界でもトップクラスの工学に触れること
- ・研究員を育てる教育

- 情報通信技術、とくに無線通信技術の現状を知りたい。
- 自由に勉強できる環境を求めます。エネルギー、電子工学、電気工学などの中で興味を持ったもの。
- まだ何を、したいかが決まっていないので、京都大学で、それを見つけ、より深い所まで、研究していきたい。また、国際交流を、通じて、様々な考え方に接していきたい。
- 自分に最も向いている分野を見つけ、その分野でできる限り多くのことを学んでみたいと思っています。
- 将来研究者となれる、能力を伸ばすような学習をしたい。
- 社会で通用する人間形成
- 知識と自由な発想を学び、自分の興味を満たすとともに、社会に貢献する足がかりを得たい。

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり(●男子、○女子)

- 法律学と経済学
- 様々な領域のことを学び、教養を高めたい。
- 自分が興味を持てること。
- 将来へつながること
- はば広くものを学びたい。
- 人間性を高めるもの。
- 自分の興味があること
- 哲学、芸術を中心に興味をもったもの。
- 歴史系
- 心理学など。
- 様々な可能性を検討してみたいが、現時点ではよく分からない。
- 経済や心理学に興味があるのでそれらを学びたい。
- 学科の専門外の知識を多く学びたい。
- 哲学
- 日本やアジアの国々の思想や、関係について学びたい。
- 1回生ということで、まずは自分にあう科目を見つけだすためにも、出来るだけ広い分野を学びたいです。
- 世界の問題に役立つこと
- ちゃんとした大人になれるように常識を身につけたい。
- 工学のことはもちろん、文系の分野に関しても一通り学んでおきたい。まだ冊子をよく読んでいないのであまり分からないのですが、単位が取りやすいとかに関わらず、自分の興味のある授業を選んでいきたいと思っています。
- 自分が興味のあるもの。
- 理系科目だけでなく、文系の科目も積極的に学びたいです。
- 自分が興味を持っていることや、今後役に立ちそうなこと。
- 自分の専門に関する科目はもちろん、総合素質を高めるために、人文、社会に関する科目も学びたいです。ガイダンスを受けて、いろんな疑問が解けて、大学生活にも、もっと自信を持つようになりました。ほんとうにありがとうございました。これからも、夢に向かって、有意義な大学生活を送りたいです。
- 芸術、音楽に興味があるのでその講座をうけてみたい
- 語学をがんばりたいと思った。
- 社会に通用するような教養をえたいと思う。
- 詳しくは決まっていないけど、あまり知らないものを取りたい。
- 人とコミュニケーションをとる上で役立つようなこと。
- 自分の知識の幅を広げられるようなことを学びたい。
- まだやりたいことは具体的に見つかっていないのでいろんな分野の授業を受けて将来のためになる教養を見つけたい。
- 社会の役に立つような教育を受け学んでいきたい。

- 将来の土台となるようなことを学びたい。
- 現代社会の仕組みを理解するため、経済学や社会学などの基本的な知識や、現代社会を形成するもとなった歴史などを学びたい。
- 一度授業の内容を聞いたり、授業に出てみたりして、自分に合った内容の授業を受けたいと思う。
- 工学部としての理系科目だけでなく、心理学関連の科目など、興味のある科目を積極的に学んでいきたい。
- 京大はただ単に全学共通科目をやっているのではなくしっかりした理念の下教養教育を行っているのだなあと思ひ、京大の望む人間像に近づきたいです。京大は教授の方もおもいやりのありそうな人多そうで本当の学問を体験できる場所だなあと思いました。生協の紹介を聞くと、やはり生徒間の協力が大事であると思ひ、人と共に様々な研究をしようと思つてます。ただとりあえず単位を多くとらないといけない…という感じになりました。またあともう少しよく全学教育の内容がよく分からないような気がします。
- 国内だけでなく、海外でも通用するようなことを学びたい。
- 幅広い知識を習得したい。
- 哲学や心理学などの文系科目。
- 教養を身につけるために専門とは関係ないことを学びたいです。
- 芸術とか、自分の好きなことをやりたい。将来自分がやりたいことのためになることをやりたい。
- 会話や思考の味付けになるような知識。特に歴史や文化あたりから一つは学びたい。
- ・日本や外国の文化や歴史                      ・日本の経済のしくみ
- 哲学。
- 専門分野および自分の興味があること
- 挑戦すること
- まずは、3回生、4回生の専門授業の基礎になるものをしっかりと学んでいきたい。
- 専門的な事以外に色んな知識を幅広く浅く学んでいきたい。
- 今後自分の進路に関わることになる科目（数学、物理）については出来るだけ多くとって専門科目のための土台にしたいと思う。一方直接関係することはないであろうA群の科目についても京大の先生方が力を入れているということもあり、好奇心をそそるような講義を中心にとっていきたい。
- 文化的言語力。
- 自分に役立つとか為になるとかいう視点ではなく、ただ興味があるから、という理由で選んだものを学びたい
- A群はじっくりシラバスを見ながら興味のあるものを見つける。今、具体的には思いつかないが、きっと興味のあるものがあると思う。
- 昔から歴史に興味があったので、世界史（特に西洋史）を学びたい。
- 法律、心理学、経済学
- 経済学など
- 学ばなくても生きていく上で困らないけれど、学べば自分の視野が広がるようなことを学びたいと思います。実用的なことばかり学んでいては人生面白くないと思うので。
- 芸術にかかわること。
- 専門科目も楽しそうだけど、一般教養なども、おもしろそうだったし、おもしろそうなことにどんどん、チャレンジし、学んでいきたいと思った。
- まだよくわからないのでこれから考えようと思う。
- 文系、理系問わず様々なこと
- クラス指定のB群が意外と少なく、自由度が非常に高い為、興味のある法律、経済などに関するものもとらせていただこうと思う。又、資格取得の際に大学の単位により有利になることもあるので、そちらも考慮して決めたい。
- 外国の文学について知りたいと思った。
- 世の中には、まだまだ自分の知らないことがあるのだということを実感し、大学での教育を終えたあとも、自ら学んでいけるようになれたらいいなと思います。
- 哲学などの大学らしいもの。
- 幅広い分野の学習を通じて、知識にかたよりのないように学びたい
- 今までに学ばなかったようなことを学びたい。
- 宗教学について学びたい。また主観、客観による見解のちがいに對する話などを聞いてみたい。

- 専門技術の習得とともに、幅広い知識の習得も目指したい。
- 心理学
- 浅くてもいいので、自分の知的好奇心の赴くままに、多様な内容を学びたいと思う。
- 以前から興味があったことを中心に、幅広い知識を習得したい。
- 将来の学習や研究に必要な科目を学ぶだけでなく、単純に自分の好奇心を満たすようなことも学ばないといけないと思った。
- 幅広い知識を身につけたい。
- 理系だからこそ、グローバルな視点で物事を眺めたい。その為に、外国語、特に英語に精通したいと思っている。教養科目としての英語の科目が豊富であるので、それらに熱心に取り組みたい。また KUINEP や留学についても興味がある
- 未定
- 歴史や行動科学に興味があるのでA群ではこれらを中心に講座をとりたいと思います。
- 歴史に興味があるので、それについて学びたい。
- 一般の社会人としての感覚を身につけるとともに、幅広い知識を学ぶことで今後の糧としたい。
- 社会問題になっていることなど。
- 将来の選択の幅が広がるようなことを学びたい。
- 幅広い知識がつくような勉強をしたい
- これからじっくり考えて決めていきたいです。
- 興味のあることを中心に、幅広い教養を身につけていきたい。
- とにかく様々な事を学んで自分の興味を引きつけるものを見つけたい。
- 自分が純粋に興味を持てることを学びたいと思う。
- 経済学など
- 工学の専門科目では学べないことは学んでおきたいと思う。哲学などの講義にも出たいです。
- 世界史と社会科学に興味があるので、ぜひ受講して深めたい。
- どの講座をとるかの判断基準を得ることができた。
- 世界史や日本史
- はばひろいことを学びたい
- 学科に関係することだけでなく、前々から興味があったことや後々で役に立つことを学びたい。
- 1回生では主に新言語で世界観を広げつつ専門科目の基礎をつくる。2回生では言語を少し減らして専門科目は大まかに方向性を決める。まだ自分がどのようなことに興味をもつかはわからないので、それをまずは探っていきたい。
- 専門分野だけでなく、工学系の他分野や一般教養もつけていきたい。
- 幅広い分野の知識を吸収し、知識に極度のかたよりが生じないようにしたい。
- 授業を受けて良かったと思えるようなことを学びたい。
- 専門的なこと
- いろいろな分野を学びたい。
- 歴史や、世界について学び視野を広げたい
- 馴染みの薄い範囲の科目を積極的にとりたい。
- 工学部に必要なことを中心に興味のあることを積極的に学びたい。
- 昨日の田中さんが言っていたように将来することに、思わぬところで役立つかもしれないので、幅広い分野の学問を学びたい。
- 興味がある工学以外の分野や、まだよく知らない分野を学びたいと思います。
- 哲学等、今まで触れる事の少なかった分野。
- 自分の興味のあることが何かを見つけ、それを学びたい。



- 医療工学に携りたいです。
- まず、たくさん友達をつくりたいです。化学のどのような分野に進むかまだ決めていないので、幅広い知識を身につけ、将来何を研究したいか考えたいと思います。
- 将来役立つ知識だけでなく、今自分が興味のある事を学べるようにしたい。最終的には専門的な知識が身につけられるといいと思います。
- 私は京都大学で幅広い教養を身につけ、学問（特に化学）を極めていきたいです。
- 幅広い知識を習得できるように、いろいろな分野を学びたいです。
- 自分が最も興味をひかれるものを探し、それに取り組む。
- レベルの高い研究を求め、化学だけでなく自然現象の起こる原因について学びたい。
- 夢を求めて勉学に取り組みたいです
- 体力を求め、バスケットに取り組みたいです。
- 幅広く工学について学びたい。様々な知識を活かして新しい材料を作りたい。英語を習得して、自由に誰とでも意見交換できるようになりたい。
- 発展的な内容の講義を受けて、自分の知識を今よりも、増やし、将来仕事に就いたときに役立つようにしたい。
- 今は単に「材料開発」という漠然とした進路への希望しかもっていないので、大学でのさまざまな講義を通して自分の進みたい具体的な道を見つけ、やりたい事が定まったらその道を極めるために精一杯頑張りたい。
- 生きること以外の指標を求めている。雑誌、文献とかから、人の価値観や基準などを学んでいきたい。自分の成長を求める（他人と接している時の自分）。くじけぬように心がけながら、他人の中に自分をおいていきたい。
- 自分の知らない様々な物質、現象についても知識を深め、色々なことを研究したい。
- 自分で興味を持てることを見つけ、その分野についての知識を深めその後の研究や職場で活かせるようにしたい。
- 化学の専門を究めるだけでなく、歴史がある総合大学で、様々な人々がいるだろうから、たくさんの人と関わり、幅広い視野をもった人になりたい。大学では自分の興味のあることについてたくさんの本を読み知識を増やしていきたい。知識を増やしながら、ゼミなどに参加していきたいと思う。
- ・最先端の授業。           ・海外での勉強。
- 質の高い講義や設備により、世界に通用する知識と経験を得たい。勉強だけでなく、部活動、サークル活動にも参加し、健康で充実した大学生活を送れたらいいと思う。優れた環境の中で、積極的に行動し、より多くのことを学べるよう努力したい。
- 勉学もしっかりやりたいですが、部活やアルバイトをする時間も求めます。化学を特に勉強したいです。
- 勉学、サークル活動に積極的に取り組み社会性を身に付けたい。
- 自分が将来、何をしたいかということを決めるための幅広い選択肢を求め、まずは専門的な内容についていけるための基礎を作りたい。
- 化学の専門的知識を深めて社会の役に立てるようになりたいです。あと人との出会いを大切にして大学生活を満きつしたいです。
- 化学を通して環境問題を少しでも解決したい
- 今はまだ具体的なことは決めてませんが、興味をもったことにはどんどん挑戦していきたいと思います。そして、いろんなことに挑戦していくうちに、本当に進みたいと思う分野をみつきたいです。
- 自分の興味のある学問を深く学び、世に貢献したい。
- 様々な話を聞き、色々なことを体験し、多くの知識を身につけたい。そして、その知識を活かし、多くの人と関わりをもっていきたい。
- 高度で幅広い学習。
- 今まで、化学や、物理などの理系の教科が好きだったので、それらの分野の知識をさらに深めたいです。英語や第二外国語のドイツ語を十分に活用でき、できれば海外留学したいと思っています。
- 自分が本当に何を学びたいか見つけたい。時間があれば、就職に有利になる資格を取りたい。
- 世界で通用する英語力を身につけたい。脳に興味があるので、工学、化学の面から脳にアプローチしていきたい。脳を研究するために必要な装置などの研究をしたい。
- ・適度な勉強と適度な楽しさ。           ・将来の役に立つ研究。
- 自分の学科のことを深く学ぶのはもちろんだが、自分の学科と関係ないようなことも幅広く学びたい。
- ・学問を広め、深めること。           ・人間としての素養をやしなうべく、良質な書物を多く読みたい。

- 世界に通じる高いレベルの研究に触れ、自分なりの考えをしっかりとって意欲的に取り組みたい。自分が興味のある化学の有機分野を究め、将来的には薬の研究員として企業につとめたい。
- 京大では、当然のことだが高度な教育を受け、身につけていきたい。また、国際交流を積極的にし、様々な分野で、自分が今までしたことのないようなことをしたい。
- 質の高い授業、仲間、学生生活を求めいろんなことにせいっぱい取り組みたい。
- 化学だけでなく、幅広い知識を学習していきたい。そして、いろんな分野から物事をとらえて、化学の研究に携ってきたい。
- 自分の将来につながるような質の高い学生生活を求め、工学のみならず、現代の政治学や経済学などこれからの社会で必要となるような分野に積極的に取り組みたい。
- 最先端の技術に触れたい。何に取り組みたいかは、まだ具体的に考えていない。
- 地球を救うための素養を学びたい。
- 自由な学風の下、興味を持ったものには積極的に取り組んでいきたい。
- 大学で高校までにはえることができなかった様々な体験や授業をうけてみたいです。高校化学より1歩上の内容の実験等にとりくみたい。
- 全てで、高いレベルであることを求める。勉強、サークル、バイトなど、目の前にチャンスがあるものほとんど経験したい。最初から「これ」と決めてしまいたくない。
- それを探しに来た。
- 大学での勉強、バイトやサークルなど高校までは経験していないことにも取り組みたい。また、色んな人と交流し、様々な価値観に触れることによって、自分自身を高めていきたい。
- 総合大学という利点を利用して、文理問わず、幅広い知識を学びたい。また、学んだこと（特に専門分野）を日本語だけでなく英語でわかりやすく説明できるよう、英語の学習にも力を入れたい。
- 京都大学で、よい仲間を手に入れ、化学を通して、社会に貢献できるような分野を見つけて、取り組んでいきたい。
- ・創意性           ・新たなエネルギー開発
- 専門的な知識と楽しいキャンパスライフ
- 今まで取りくまなかった哲学や武道のようなもの
- 意識の高い仲間とともに、最先端の研究に携わりたい。
- ・充実した生活を送ること。           ・勉学、スポーツなど色々なこと
- ・求めるもの、学歴、将来の人脈、生涯の友人。           ・取り組みたいこと、自分の興味を魅く研究。
- 高水準で幅広い知識を得て、それを活かせることをしたいと思います。
- 新しい物質を作りたい。
- 工学に関しては、もちろん、京都大学で学んだことを、世界で使えるようになりたい。英語は、日常生活で不自由しないぐらいにはしゃべれるようになりたい。海外留学もしたい。将来的には最先端の科学を外国で追いたい。
- 有機化学を重点的に学びたいです。京都大学は実験設備が充実しているときいているので、そこにとっても期待しています。自分の専門分野を決めたら、より深い研究をしていけるように基礎を確実に身につけたいです。
- ・将来の目標へ向かうための基礎を学べる環境と文武両道の精神
- ・地球環境を改善できるよう取り組みたい。
- 有機の新素材の開発
- 社会に貢献できるようなことに取り組んでいきたい。
- 幅広い知識、教養を身につける。
- 最先端の研究。しかし、まだ具体的な自分のやりたい研究というものがわかっていないので、それを明確にしていきたい。
- 京都大学工業化学科という世界でも有数の研究施設で、化学に対する興味と理解をより深め、いずれは社会に貢献できる場所まで成長したい。それとともに、バイトやサークル活動を通して一人の人間として大きくなるように社会のことを知り、京都という恵まれた地域に住むのであるから日本文化を学んでいきたいと思う。
- 理系科目、文系科目を問わず様々なことを学んでいきたいですが、特に化学と語学をしっかり学びたいと思います。また部活動にも取り組んで体を鍛え心身の健康を保っていききたいと思います。
- 専門分野以外のことにも目を向けて、いろいろ取り組みたい。
- まだやりたいことが決まっていなくて様々な事に挑戦して興味を持つ分野を探したい。

- ・最先端の研究に携りたい。
- ・自分の興味をひくテーマに関して深く学びたい。
- 私は化学が本当に好きであり、将来もその道に進みたいと考えています。その夢を実現するためにも、是非専門科目をしっかりと受けて、将来につなげたい。また、社会に出ても恥ずかしくないように、専門科目以外にも、はば広い教養を身につけたい。
- 元々、私が京都大学の工業化学科に入った理由は、京都大学が再生医療の分野において世界をリードしていることと、私の高校の先輩で、現在再生医療に従事している田畑泰彦氏も、京大の工学部をでていた理由からです。勿論、キャンパスライフを楽しむことも目標ですが、将来私も再生医療に従事し、その技術を昇華させたいので、4年間、気を抜かず勉強に励みたいと思います。
- 多くの人との交流を求め、あらゆることに取り組みたい。
- 自分から、進んで学べる環境を求め、化学だけでなく、他の様々な分野の学問も学びたい。
- 多様な知識を得て、世界レベルの研究にはげむ。
- 社会に貢献するために、幅広い知識や教養を身につけ、また、自分の興味のある分野について、深く探究したい。
- 様々な事。これから見つけていきたい
- 友達つくりたいです。
- いろいろな分野、特に化学の知識を深めて将来、自分の分野の最先端で活動できる人材になりたいです。
- 世界に通用する知識を養い、地球にやさしい化学研究に取り組みたいです。薬学にも興味があるので、それにつながる化学の勉強ができれば、と思います。
- 幅広く様々なジャンルについて楽しく学び、興味を広げることによって1つのことに対していろいろな見方ができるようになりたい。そして地球や人間に優しい社会を作ることにつながるような研究に取り組みたい。また、人が思いつかないような発想ができるようなやわらかい頭をつくりたい。
- ・自律心          ・自らで決め、自らで行う、行動力。
- ・したい勉強への精進
- 大学で学んで行くなかで、知識を深め、将来への目標を明確に定め、それに向けて頑張っていきたい。
- 科学を、(特に化学を)深く学び、世界に大きく貢献したい。最先端の研究をしたい。
- 学問を身に付けるとともにサークル活動などにも力をいれ充実したキャンパスライフを送りたいです。
- 今後生きていくのに必要なものを求めます。自分が好む化学、**Chemistry** というものの、一端にふれ、ぐいぐいと引っ張って、自分のものに引き寄せられるように日々の課題に取り組みたいと思います。
- 京都大学やその他の場で様々な国の人々と交流し、他文化の理解を深めたい。また、化学について多くを学び、何かの創作に深く関わりたい。
- 束縛されすぎないことを求めている、今まで経験したことのないことに取り組みきたい。
- 自分の人生をどうするかを考え成長したい。
- 化学に関するより深い知識を得るため、高度な実験などを含め様々なことに取り組みていきたいと思っています。
- 新しいことを学び、今まで学んでいたことについてもさらに深く理解することにより自分の望む研究に携わる能力を身につけたいと思います。また研究の内容としてはこれからの社会に必要とされるエネルギーの効率的な使用について取り組みたいと思っています。
- ・英語力を高める。          ・いろんなことに挑戦する。
- 化学に限らず様々な知識を吸収し、また意識の高い他学生とともに学力、体力、また芸術面においても自らをみがいてゆきたい。
- 将来人々の快適な生活に貢献したいと考えているが、高校の学習だけでは知識が全々足りないの、大学で工学を基礎から学びたいと思う。また企業や社会でも通用するだけの教養を身につけて人間的にもレベルアップをはかりたい。
- 科学の力で社会に役立てるように、科学全般の学習を深めたいと思います。
- 高校まででは、できなかったような新たな事に積極的に取り組み、多くの経験をしていきたい。そして勉強をはじめとして、多くのことを学んでいきたい。交友関係を広げ、視野を広げていこうと思う。
- 最先端の科学技術や、化学、また、いろいろなことを授業を通して学んでいきたいです。また、勉強だけでなく、サークルもして、楽しく過ごし、バイトなどで、社会人として、一步ずつ、成長していきたい。

- 高校のころから興味があった化学の学習や研究を中心にしたいが、学習だけでなくさまざまな人との交流を持つために、サークル活動などにも取り組みたいと思う。
- 私は、将来化学系の研究職に就きたいと思っている。京都大学では、幅広く、深い知識を身につけ、将来生かせるようにしたいと思う。
- 良い友人、仲間、先生方とめぐりあい、単に工学の知識だけにとどまらない、豊かな知識を身につける。
- 専門的なこともさることながら、国際的な感覚をつけたいです。そのためにも、英語など幅広く学んでいきたい。
- いろんな化学実験がしたい
- 様々なことを学び、それぞれを相互的に応用していきたい。又、メリットがあればデメリットがあるのも当然なので、できるだけデメリットの少ない方法を考えたい。
- よりいい教育を。
- 研究者にふさわしい教養を身に付ける。またより多くの知識を吸収し、活用できるようになる。
- 信頼できる仲間を求め、その仲間達や他の人達と共に研究に取り組みたい。
- 幅広い知識を吸収し、国際社会で活躍できる人間になりたい。生化学に興味があるので、そこから、新薬の研究開発をしたい。
- 英語力や工学の専門知識を身につけ、積極的に勉強に取り組みたい。またサークルなどを通して多くの友人を作りたい。
- 化学を通じて環境問題についてやってみたい。
- 今まで勉強してきたことを基礎にして、より深く知識を習得し、実践できる力をつけていきたいと思っています。具体的には省エネルギーについて学び、熱効率等に優れた燃料電池を研究したいです。
- 様々な分野の人々との共同研究に取り組みたいと思っています。
- やっとスタート地点に立てた気がします。これからが本当の勝負です。せっかく大学に入ったのだから、がむしゃらにあらゆることに挑戦していきたいと思います。自分はまだまだ恥ずかしくなるくらい無知です。まだまだ知りたいことはたくさんあります。大学生活を通して、自分に何ができるのか、また、今何が必要とされているのかを学び、それを実行できる力を身につけ、何かしらの方法で社会に貢献できるよう努力したいと思っています。
- 将来の化学系の仕事に役立つ知識と技術を身につけたい。空いた時間はサークルに当てたい。
- 私は化学の分野でどこに行っても通用するような研究者になりたいと思い、京都大学を受験しました。よって京都大学では、化学の専門的な知識と色々な分野での幅広い知識、どこに行っても自分らしく活躍できるような人間性を獲得したいと思います。だから入学したら様々な授業やサークルなど課外活動、色々なことに全力で取り組みたいです。
- ・社会に出て役立つ能力をみがく。 ・幅広い知識を持つ。
- 社会に貢献できるような高等教育を受けたり、サークルや部活なども通じて交友関係を広げたりして、自分を磨いていきたい。
- 世界に出て通用するような最先端の技術について学べるように幅広い分野について学びたい。国際的に活動できるようにになりたい。
- 理系科目の深い知識の習得と、化学の実験に取り組みたいです。
- 今までできなかった専門的な知識を求めたい。色々なことに自主的に取り組みたい。
- 大学院やその後の進路に必要な知識や教養を身につけたい。
- 工学を学び、幅広い知識を身につけ、医療に携わる仕事に就きたいと思っています。
- 受け身の学習ではなく、自ら探究心を持ち続けて勉学に励みたい。また、クラブ、サークル活動にも積極的に参加し、私生活では大人としての自覚をもち行動したい。
- 化学だけでなく、幅広い知識を身につけて、社会に出た時に恥ずかしくないようになりたいのと、研究をして、新しい発見等をしたい。
- 全国から集まる生徒や様々な学部学科の人々と交流を深め、幅の広い人間になりたい。自由な校風の中で、自分が本当にやりたいことを見つけ、それに熱心に取り組んでいきたい。
- 高校迄に学んできた勉強とは違う学習をしていきたいです。サークルやバイトなど、今までしてこなかった経験ができるのも楽しみです。
- まだまだ知らないことが多く、新しいことを知ることで新たな疑問が生まれてくると思うので、なるべく多くの知識や考え方を吸収し、色々なことに疑問をもち、自ら解決できる力を身につけていきたい。

- ハイレベルな仲間達を作り、幅広い分野の人とつながりを持つことによって、世界においてもトップレベルな環境で研究に取り組みたい。特に石油の代替エネルギー開発に携わりたい。
- 今まで誰もやらなかったことを見つけ、それに取り組んで行きたい。
- 自分がそのために生き、そして死にたいと思うような理念の発見を求める。そのために、はばひろい知識、教養を得られるように取り組みたい。
- 将来取り組む分野を見つける。
- 今までの受身の勉強でなく、自分から求めて勉強する習慣をつけたい。
- 化学分野において自分のやりたいことを見つけ、その内容を研究していきたい。
- 最先端の研究に触れ、携わりたい。
- 工学を学んで、化学の最新の知識を身につけ、将来人間社会に貢献できる化学製品を作るように努力したいと思います。
- トップレベルの勉強をすると共にスポーツにも取り組み、文武両道を志したい。
- 京都大学には学生本位の教育を期待し、社会の要求に応えるような技術、システム開発につながるような勉学、研究に取り組みたい。
- 専門としていく分野についての知識と、語学力を身につけたい。いろんなことに取り組んでやりたいことをみつけたい。
- 新たな友人を多くつくって楽しい大学生活を送りたい
- 自由な校風の下で幅広い分野の知識を吸収できるよう努力し、将来、社会に大きく貢献できるような人間になるため、多くの授業を受けてみたい
- 自分が将来、社会で生きていくために必要な能力を身につけることができるような授業を求め、社会的能力の伸長に取り組む。
- 工学部工業化学科の学生として、有機化学や生化学について追求したい。
- 今後の自分の目標を見つけるために、積極的に自分の課題を見つけようとする。
- 自由な校風の下、勉学や課外活動を楽しみたい。
- ・世界水準の物理、化学を学ぶこと。 ・情報科学について学ぶこと。
- 最先端で研究をされているような教授の授業などから刺激をうけ研究職に就くためにすべきことをしていきたいと思った
- 専門内容にとらわれず、幅広い教養を身につけ、将来の方向性を決めたい。
- ・将来の糧となる経験、知識。 ・サークル活動と勉強の両立。
- 自分のやりたい仕事をやるにあたって必要な知識や能力を身につけたい
- 素材についての知識を深め、新素材の開発や現在の素材の改良、リサイクル法の確立などに必要、有効な知恵を身につけたい。
- 化学的なことを自主的に深く取り組みたい。また、一人暮らしで、大学にかよふことによって、自立したい。
- 世界で必要とされる人材になることを求め、環境活動に取り組みたい。
- 勉学においては自分が進むべき道を見つけ、サークルや部活では、自分が興味をもったものに熱心にとりくみ充実した大学生活を送れるようよき友達をつくりたい。
- 社会に出ていく上で役に立つ幅広い知識に加え、専門的な知識を手に入れられるように一生懸命取り組んでいきたいです。
- 将来社会に出て、就職するのに必要な高度な知識を学び、社会に出て大変な事があっても乗り切れるような力をつけたい。
- 特に無い
- 京都大学は世界の中でも最先端の研究や設備があると聞き、様々な研究に触れながら大学生活を楽しめること。
- 工業化学科に入学した。というよりも“京都大学”に入学したという気持ちが強い。というのも、京都大学は学部間の垣根を超えた勉強ができると聞いていて、工学の知識にとどまらず、医学、工学、薬学、そして哲学を学びたいと考えている。幅広い知識を得てエキスパート、かつ教養人として活躍したい。
- 的確な洞察力と、正確な論理的思考力、そして豊富な知識とその運用能力を求め、物事を突きつめたい。
- 自分自身でしっかりものごとを考えられるような判断力を求める。化学についての知識、見方を身につけること。
- 今は、とりあえず理系で化学系に進みたいのでこの学科に入ったという段階です。大学では、その先の具体的に自分が興味を持って学習していきたいと思うものを見つけていきたいです。留学も視野に入れ、1回生では

まず幅広い教養を身につけて土台を築きたいと思います。

- まだ将来について具体的に決めたわけではないので、自分の好奇心、探求心を刺激するものを求める。京大では、実践、研究を中心に組みたい。
- 将来、世界で活躍するために必要なことを学ぶ。
- 化学等に関するより深い専門知識を得て、それを自分の興味のある研究に生かし、就職へとつなげてゆくこと。
- はじめは、より幅広い分野に目を向けて、知識をつけ自分が本当に興味が持てるものをさがしたいと思う。そのあとに、興味が持てると思う分野について徹底的に学習していきたいと思う。
- 工学についてだけでなく、広い分野に通じる人として社会に出ていけるよう、幅広い知識を身につけたい。
- 化学についてより詳しく学び、化学の素晴らしさをより、一層理解できるようになりたいです。
- 適度な運動を含む健康的な生活を前提に様々な分野について学びたい。
- 大学での勉強はもちろんのこと、バイトやサークルなど、高校までは経験していないことにも組みたい。また、色んな人と交流し、様々な価値観に触れることによって、自分自身を高めていきたい。
- ・研究者になりたい。 ・好きな分野を思い切り勉強する。
- 環境に役立つ製品や、装置の開発。そのための土台となる知識を求める。
- 以前「京都大学工学部」という本に記載されていたDNAのタンパク質の構造に興味をもったので、この分野の研究に組みたい。学力が及べばの話だけど…
- いろいろなことを学び、教養が豊かな、人材になりたいです。また、大学生活を楽しみ、有意義な時を過ごしたいと思います。

**Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？**

**A. 以下のとおり(●男子、○女子)**

- 特定の分野にとらわれず、様々な分野にわたって広く学びたいと思う。
- 自分にとって興味あるものを学んでいきたい
- 広い分野における基礎知識
- 高校と違い多分野にわたり学べるので、世界に通じる語学力がほしい。
- 理系科目だけでなく、社会学など幅広く学びたい
- 哲学系
- 自分の人生にとって役立つコト
- まだいまいちイメージはわからないが宗教系とか。
- 自分の本当に興味のあることはもちろん、今まで全く関わることのなかった分野にも触れてみたいと思いました。それをして初めて自分の好きなこと、合わない分野などがはっきり分かると思うので、この大学という場を借りて、やりたいことを見つけていきたいと思います。特に、苦手で受験科目からもはずした文系の科目をしっかりと吟味したいです。
- 総合大学なので、文系科目も充実しているので、それについても学びたいと思う。
- 歴史や哲学系を学びたい。
- 高校ではならってこなかったようなより専門的なもの。
- 自分が専門としたい学問と関係があるかないかに関わらず自分が興味をもったものを受けたいと思う。
- 自分が少しでも興味がある分野を学んでみたいです。
- 歴史や哲学などの人文科学的な内容
- 興味がある分野で、幅広い人間性を得られるようなこと
- 最先端の技術
- 工学部の専門につながるB群はもちろんだが一見つながりのないA群の科目を広い視野を身につけるために大切にしたい。
- いろいろな分野の知識を学びたいです。今は最先端の研究をするためにそれぞれの知識を融合して研究しています。1つだけの専門知識を用いて先端の技術を研究できないと思います。だから私はいろんな知識を勉強したいです。
- 文理幅広いことを学びたいと思う。

- 世界史、日本史などの人文科学系の勉強をしたい。
- 哲学などの思想。
- 「こんな学問もある」ということがわかれば十分だと思う。具体的にどんな授業が展開されるのか、今はわからないので、とにかく幅広くやろうと思う。
- いろんな分野の科目を学びたいと思います。
- 哲学や倫理など、化学と関連がなくても自分が興味のあることを学びたいです。
- 今までやろうと思わなかった文系の教科を学びたい。
- 文、理を問わず幅広い教養
- 理系に関係する分野だけに偏ることなく、広範囲の分野を学びたいと思います。
- 理系、文系を問わず、知識の幅を広げること。
- 自分のやりたいことを意欲的に学びたい。
- 国際感覚かつ専門分野を総合的に学びたいです
- 世の中のしくみを学びたい。
- 今日帰ってからゆっくり考えます。
- 自分の将来に役立ちそうなこと。
- これからの人生のどこかで役立つ幅広い知識を積極的に身につけていきたい。
- 哲学、心理学。哲学については、そんな偉そうに語れる程熱中して文献を読みあさったりしないくらいの、触わり程度には哲学を勉強したい。心理学については、生きていく上で他人と話している時にどう感じているのか、考えているのかの理解に役立つような勉強をしたい。こうした限定でなく、心理学はしたい。自己探求の目的など。
- これといった分野に特化せず、色々な分野の知識を深めようと思う。
- まだわからない。工学系のこと以外に心理系、医学系、薬学系などを特に学びたい。
- 今、自分の将来に役立つだろうと思うものだけではなく、4/2の講演でも言っていたように様々の分野の融合が大切だから哲学などの文系の科目も積極的に学びたいと思う。
- 興味のある授業を探し、自分から勉強する姿勢を身につけたい。できるだけ多くのことを学んで、知識と経験を増やしたい。
- 専門学だけでなく、英語や中国語もしっかり学んでおきたい。
- 自分の興味のある専門科目につながるようなことを学びたい。
- 人文科目での日本史学のようなものをしてほしいと思った。
- 哲学や憲法（人権）などについて
- 自然について
- 専門知識だけを学ぶのではなく、他分野のものでも興味があるものはきちんとやっていきたいと思います。
- 一回生、二回生のときに基礎的なことをしっかり身につけ、三回生、四回生のとき専門的なことを学ぶ際、役立つようにしたい。そしてその専門的な知識を役立てたい。
- 専門分野だけでなく広い知識を身に付けたいと思った。特に、法律や経済について、学びたいと思う。色々自分ですることがあるが、それをこなしていき、自立できればいいと思った。
- 発展的なことを考える上で重要となる基礎力。
- 初めは何を選べばよいか分からないとは思いますが自分の好きなものばかりを選んで知識に偏りができないように広く学びたいと思いました。
- 個人的に文系科目があまりできる気がないのでそういう分野をそこそこできるようにしたい。
- 文理関係なく幅広い知識。ポケゼミなどで最先端の科学を知り、これからの科学の課題などを見つけていきたい。
- 広く、興味のもてそうな様々なこと。
- 哲学、行動科学
- まだ具体的にはわからないけど、自分の好奇心をフルに生かしているいろいろな事に積極的にチャレンジしていこうと思います。
- 高校では学ぶ機会の少なかった文系科目を積極的に学びたい。
- 化学だけではなく幅広く学びたいので、その他の理系科目にも興味がある。
- 理系の科目だけでなく、人文系、語学系の科目にもしっかりと取り組んでいきたい。
- 社会に適応するのに必要な知識（政治、経済など）

- 人生の糧となるような素養。
- 哲学系や心理学系に興味があります。
- ・これからの学習で役に立ちそうな科目                      ・今まで体験したことのないもの
- ・語学をいろいろやってみたい。ラテン語にも興味がある
  - ・A群の科目は取れる限り取りたい。
- 今までに学んでいない、興味のあること。
- 学術的な科目。
- 学科で必要な分野以外でも積極的に学んで幅広い知識を得られるようにしたい。
- 英語などの外国語
- 偉人の思想や心理学など、精神的なもの
- 履修登録の前にいろいろと授業を受けてみて考えたい。
- 社会学を通して経済の仕組み
- A群は主に社会か。C群の独語は化学系で役立ちそう。
- “教養”としてなら、単に自分の専攻のみに役立つものではなく様々なものを出来るだけ学んでいきたいです。
- 化学系の学問だけではなく、自分の興味ある分野は何でも学びたい。
- ・興味のあること。                      ・英語とか。
- 語学力をのばせるように、英語とドイツ語を特に学びたいです。A群の文系的科目についても歴史系を中心に勉強したいと思います。化学分野が理系科目の中では興味が強いです。
- 将来へ向けて幅広い知識をつけたい。
- 専門と全く関係なくても面白そうなものを取りたい
- 今後の就職に役立ちそうなことを学びたい。
- 社会に出て必要とされる知識、教養
- 浅くてもよいから、幅広い分野の知識をしっかりと学び取っていききたい。
- このチャンスを逃すとこれから先に学ぶ機会がないような哲学や経済学の分野や、国際的に活躍できるような英語能力の向上を目指したい。
- これからは異文化の人と関わる機会が増えてくると思うので、文化的背景から学んでいきたいと思います。
- いろいろな話を聞いたので迷っている。
- 多文化に通じるようなこと
- 自分の興味があり、知的好奇心が満たされるような講義をうけたい。
- 専門的なものだけでなく、世間一般に通用するような教養を身につけたい。
- あらゆる分野について学びたい。
- 理系であるが、将来の糧となるような、人文、社会学系の学問も学んでいきたい。すなわち、学術を深めていきたい。
- 専攻に関わらず、自分の興味のあることを積極的に学ぶ。
- 化学を学ぶのに必要な数学、物理の知識や、英語のコミュニケーションのための講座、心理学などを学びたい。
- 化学について学んでいきたい
- 経済関係のことに少し興味があるので、経済を学びたいです。
- 今はまだ分かりませんが、内容を見て興味をもったもの。
- 法律、経営
- 専門科目にとらわれず、様々なジャンルに対する知識をつけ、グローバルな考え方ができるようになることを学びたい。また、専門科目を学ぶにあたって基礎となる知識をしっかりとつけたい。
- 生活に根付くような、また、専門性の高いようなことにつながる。
- 自然科学の科目では、興味のあるものが多くあり、色々なことを学ぼうと思った。人文、社会科学の科目は、多くある中から、自分にあつたものを選んで受けたい。
- 自分の「受けたい」と思う授業を学びたい。
- 科学系だけでなく歴史や哲学も学んでみたいです。
- 理系ではあるけれども、浅く、広く文系の学問にも触れて、大学生としての基礎的教養を身につけ、準備万端の状態ですべての専門教育にのぞみたい。
- 京都大学はただの放任主義だけでなく、一人一人向き合っていて、学んでいくということがわかったので、とりあえず、幅広く面白そうなものを学んでいきたいです。

- 他学部他分野とも融合をはかれるような教育をうけたい。
- 今まで学ばなかったこと。
- 広い範囲で様々なこと。
- 工学分野だけでなく異分野の内容に関する知識を深めていきたいです。
- 自分が学ぶつもりの専門的な科目に役立つという点だけでなく、自分の興味、関心を広げるという点から教養教育の科目を選び学びたいと思っています。
- 今までやったことのないようなこと。
- 運動科学系の科目をとりたいと思う。
- 直接研究などに関係がなくても、今まで学習する機会がなかった興味のある事を学びたい。哲学や心理学など。
- さまざまな分野の融合を図るために、理系科目だけでなく文系科目も積極的に学びたいと思います。
- 自分の興味のある授業を見つけ、工学以外でも学んでいきたい。
- 哲学、法律
- 自然科学系ばかりでなく、歴史や、やったことのない哲学などを学びたい。
- ただ化学の知識を身につけるだけでなく、分野を越えた知識を学ぶことで進路の幅を広げ、また多角的なものを見方ができるようになりたい。また、教養教育を受けることで人間性も成長できるようになりたい。
- 人文や、心理等の専門分野と異なる学問。
- 京大は、共通教育科目の数が多く自分の学びたいことが学べるので京都ならではの日本の文化や外国の文化を学んでいきたい。
- 歴史系
- 自分で興味が少しでも持てるもの。
- 専門知識だけではなく、幅広い分野の知識を学びたい。歴史、心理学も。
- 将来役に立つようなものを受けたい。
- まだ、わからない。
- まだ、よくわからないですが、様々なことを学んで、見識を広げたいと思います。
- 一般教養、外国語、工学の専門知識
- 3、4年生のときの学習の基礎となること
- 専門科目に偏らず、幅広い一般教養を身につけたいと思います。これから生きていく上で役に立つような、興味を引く授業を受けて、それを基に色々なことを学んでいきたいです。
- 英語など、必要になる語学について。
- 幅広く、自分の興味のあるもの。自分にとって有益となることを学びたいと思います。とはいえ、自分にとって何が有益となるのかは、現時点では分かりません。とにかく、自分の知識の幅をひろげたいと思います。
- 経済学
- 科目名を見るかぎりでは、A群の科目がすごく充実して面白そうだったので色々試してみたいと思います。哲学など前から興味があったので深みのある人間になれるような授業を探して受けたいと思います。
- 幅広いことを学びたい。(化学が好きなので化学を学習し、実際つかうのに十分な知識をつけたい。)
- 「工学」以外に興味のある内容の授業や実習。
- 国際的な活動ができるように、言語について深く学びたい。
- コミュニケーション能力を高められるような授業を進んで受けたいと思います。
- 将来振り返って、自分にとって良かったと思うようなこと。
- 理系科目だけでなく文系科目もしっかり受講して、視野を広げ、教養を高めていきたいと思います。
- 今まで学んできたことのない分野に物怖じせず取り組みたいと思う。
- 自分の興味のあることをとりあえず学びたい。
- 先輩の話聞くなどして、自分の興味のあるものを取っていきたい。
- 理系では学ぶことのできない、法律系や文化史系の事も学びたいと思います。
- これからの学習の基盤となる学習を中心に、広い知識を得られるよう、興味を持ったものを無理のない範囲でなるべく多く学びたいと思う。
- こいつと一緒に働きたいと思われるようなやつになりたいと思った。
- 物理を高校の時より深めたい。
- 良い人間になるために大切なこと。
- 外国語のコミュニケーション能力

- 現代社会、哲学を学びたい。
- 化学分野だけでなく、様々な分野の知識を広く吸収していきたいと思う。
- 理科の知識だけでなく、幅広い分野をひろげて多分野の最新の技術を融合して研究したいと思います。
- 環境関係
- 政治、経済、哲学、宗教学、心理学等、人文社会系科目はできるだけ広く学びたい。
- 自分が興味のある授業
- 高校では理系、文系で分かれていて、学べない分野もあったので、興味はあったが、学べなかった文系教科を積極的に学んでいきたい
- 社会において第一線で生きていくために十分な、コミュニケーション能力を身につけたい。
- まだよくわからないので、授業内容や履習の案内をよく読んで考えたいと思います。
- 多くの科目に興味をもち、その中から生涯役に立つと思われるものを、学びたい。
- 哲学。
- 法律、経済、経営
- 広範囲の教養を身に付けていきたいと思った
- いろいろな分野の内容にふれて、興味のわくことを発見したい。
- 政治、経済に興味があるのでその分野、また他にも興味の湧いたもの
- 自分の専門のことだけでなく、いろいろな分野のことを学びたい
- 自分の学科は気にせず、興味ある分野を学んでいきたい。
- グローバル社会において、活躍できるように異文化理解と外国語運用力を高めるようなこと。
- 工業化学とは直接関係ない教科を学んで、視野を広げたい。
- まだよく分かりません。
- 文系の科目を受ける機会を十分に生かしたいと思います。
- 今後ますます国際化が進むと思うので、言語関係をしっかり学んでいきたい。
- 特に無い
- いろいろ広い分野のこと
- 東洋哲学を中心に哲学思想の基本を学びたい。
- 幅広い知力、視野、人間性をつけることのできること。
- まだまだ決めかねている状態なので今の段階では何ともいえない
- 具体的にはまだ分かりませんが、これから自分が進むであろう理系の専門的な分野につながるものだけでなく、A群の科目からしっかり自分の興味のあるものを選んで積極的に臨んでいきたいと思います。
- 未定。とりあえず幅広い知識を学びたいと思っている。
- 人としての幅を広げるようなこと。
- 人文地理学
- 幅を広げるという意味で自分の専門科目以外の科目、主に人文系の授業を受け、他学部、他学科の生徒さんとも学問に関して話し合い交流していきたいと思う。
- おもしろそうな授業は進んで取るようにして、勉学に対する積極性を育て、将来に役立てたいです。
- 自分に足りないと思うもの。
- 広い教養。
- 存在論、倫理学
- まず有機化学の基礎をじっくりと学び、専門的な勉強に備えてしっかりと土台を作りたい。

## 6. 情報学科 (アンケート提出率 90.4%)

### Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

#### A. 以下のとおり(●男子、○女子)

- 単位と知識と友人を求め、出来る限りのことに取り組みたいと思います。具体的に記す程にははっきりしていません。
- ・常識にとらわれない自由な校風      ・まだ決めていない
- 最先端の技術を学び、故郷に持ち帰る。あと、字がキレイになりたい。
- 高校まででは出来なかったこと。
- 興味をもったことには、どんどん挑戦していきたいと思います。新しく学ぶことばかりだと思うので、できるだけたくさん学びたいです。高度な学習ばかりだと思うので、一生懸命頑張って、ついていけるようにしたいです。
- 環境問題などのこれから最も重要になることに対して、社会に貢献できるようなシステムなどを創造するために幅広い分野の知識を学び、独創的な思考を生み出せるように勉学に励みたいです。
- ・何を求め：情報化社会への対応力      ・どんなことに取り組む：上記。
- ・今、世界に必要とされていることを学びたい。      ・少しでも世界に役立つようなことに取り組みたい。  
・今の世界の諸問題に少しでも貢献できるようになりたい。
- 社会で通用する知識と独創性を身につけたい。そのための最先端の研究ができるように、まずは基礎から高いレベルの授業をやりたい。
- 情報通信のあり方を学び、情報の社会に与える利益について研究したい。
- 将来の自分の夢をかなえるにあたって役に立つものを得たいです。
- プログラミングや数学をもっと探求したいと思っていますが、それ以外でも興味のあることなら何でもやってみたいと思います。
- 今のところはプログラマー志望なのでコンピューターに関する知識を深め、自由の校風の下、さまざまな物事に触れ、具体的に将来やりたいことを見つけたい。
- 自由な校風や積極的な活動を求め、興味を持ったことをいろいろと学んでいきたい。
- ・何を求め：自由      ・どんなことに：サークル的な
- 幅広い分野について学び、それを生かして最先端の研究に携っていきたい。
- 自分には何ができるかを探すため、何ができるかを探せる場を提供して欲しい
- 高度な専門の知識、技術の修得
- 色々なものに触れ、そこから新しい物を創り出したい。
- 高橋智隆さんにあこがれて京都大学に入ったので、彼のようにオリジナリティあふれる自分にしかできないことに取り組みたいです。
- 自分の専門科目はもちろんだが、せっかくの総合大学であるので、幅広い分野の学問に触れていきたい。
- 幅広い領域を学び、自分が打ち込めるものを見つけたい。
- 求めるもの、自由。(自分が興味のあること、知りたい、学びたいと思ったことに対して、広く深く応えてくれること)
- 京都大学というハイレベルな環境の中で科学を通して、やりたいことを見つけ、我々先進国の人々だけでなく、途上国の人々の役に立つようなことをしたい。
- 情報学に興味がありこれを一番やりたい。さらに、他の学問も自由に学べるということで、地理学、経済学など、様々なことを学び(できれば)異分野融合も目指したい
- 高度で専門的なことを求め、その基礎を含め、これらに取り組みたい。
- 専門の科目を中心に様々な内容を深く学んでいきたい。
- ・言語を使いこなせるように      ・どうしたら学んだ事が役に立つか。
- 様々な視点を持ち、授業などから興味のあるところは、よりその部分を深め、またこれまで知らなかったような分野のことを学ぶことによってさらに自分の視野を広げたい。

- ・コンピュータについて知識を深め、それを実際に自分で使える力を身につけたい。
- ・英語、中国語で、自分の考えを表現し、相手に伝えられるようになりたい。
- ・専門科目だけではなく、様々なことについて知識をつけたい。
- ・多くの人と話をし、自分以外の考えに触れたい。
- 世間に必要とされる人材になるために、コンピューターなどについてより深い知識を得ることや、いろんな研究に取り組みたいです。
- おもしろさを求め、世の中を動かすことに取り組みたい。
- 技能。
- ・大学生活を楽しみたい。 ・自活と幅広い活動
- 「大人」として求められることができるようになること
- ・学習面でいくと、自分で興味のある事を見つけ、先生の助けを借りて、知識や技術を身につけたい。
- ・友達を作り、サークルなどの活動を通して、大学生活を満喫したい。
- 自分の興味ある分野を見つけ、好きなだけ学ぶ。
- 勉強
- 将来の夢を京大で見つけたい。そのために基礎からしっかり学び、夢を実現するのに必要な知識と技術を身につけたい。
- 教養
- 充実した専門科目に加え、幅広い教養科目にとりくみたい。
- 様々な分野の学問に触れ、専門的な知識を蓄積していきたいです。そして、その知識を活かし、自分の望む分野の研究を行い、社会に貢献したいと考えています。
- 質の高い教育を受け、世界に通用するようなコンピューター技能を身につけたい。また、高い英語能力も同時に身につけたい。
- 卒業してからの人生はまだ決っていないことですので、将来どんな分野の仕事に取り組むとかが選ぶ準備をしたいと思います。1年生、2年生のときには専門科目だけではなくA、B群の色々な学問を勉強する機会がありますので、まずは専攻にこだわらず自由に色々な分野の学問を学んでみたいです。
- 自由
- 将来、活やくするための基盤を作り上げたい。
- 何か名前の残る功績を残したいので、それにむけての第一歩となる知識を得たい。無茶だろうけれども、できれば在学中にでも名前を残せる偉業を達成したい。
- 勉強だけでなく多くの事に取り組みたい。
- 学びたいものをできるだけ学ぶ。自分の日本語の力をもっと上を目指して楽しい大学生活を送りたくて日本人の友達がたくさんできるように努力します。計算機技術に対してすごく興味を持っています。計算機技術の発展に力を出せるように頑張ります。
- ・コンピュータの事とそれに関する事。 ・それを知って発展、活用していきたい。
- 学問やサークルを通して、自分を高めるために努力していきたいです。
- 優れた先生を見つけ、高度な学問や、本では学べないような経験的な知識を得たいと思います。
- ・社会に出て、自分が何をしていくかを決めていくこと。 ・数理的な力をつけていきたい。
- ・「出来ないこと」に1つ1つ出会い、それを「出来ること」に変えていきたい…。ただ、今は様々なことが一度に同時に起こり、疲労困憊状態です…慣れだとは思いますが…。
- 全国から集まった精鋭たちの中で、自分をみがく
- ・語学、言語が全ての始まりなので。
  - ・1年の間は教養科目を主に勉強したい。今まであまり取り組むことができなかったの。
- 様々なことを学び、自分の本当に興味のあるものを見つけ、それに一心に取り組みたい。
- ・輝かしい未来 ・サークル活動
- 興味のあることの理解を深めること。
- 高いレベルの教育を積極的に受け、自分の能力を向上させることで、社会に対して貢献できるような自分作りに挑戦したい。
- 勉強だけでなく、クラブ活動など夢に満ちた活動にも取り組みたい。
- より高いレベルの学習と浅くてもよいので広範囲の知識を得たい。また部活動がんばりたい。

- 友人と切磋琢磨し、互いに知識や思考力を高め合っていきたい。
- ・求めること：新しい事に挑戦するための基礎を築く手伝い  
・取り組みたい事：数学を使って社会に貢献
- 楽しい毎日を求め、勉強はもちろんサークルなどの活動にも取り組みたいです。
- カオス☆☆田中先生的に、言うとは異なった学問の融合。まだ、具体的には、色々と決まってないけど、人や環境、地球のためになるような、発明がしたいです。
- 人間性があるって、十分な学力があり、研究者にとって不可欠な創造力を育てたい。
- 本当にしたいと思うことをみつけたい。そのために色々なことに触れてみたい。
- プログラミングなどの幅広い理解を得て、プログラミングをマスターしたい。  
また、サークル活動やバイトなど、勉強以外のことにも積極的に取り組み、人間的にも成長したい。
- ・高い水準で、将来自分のやりたいことにつながる勉強をしたい。  
・高校までとは違ってやりたいことができるので追究していきたい
- 国際化、情報化が進む社会の中で、本当に必要なテクノロジーは何であるかを見究めた上で、社会をよりよくできる技術者になりたい。海外の研究者と、スムーズなコミュニケーションをとり、協力しあえるようになりたい。
- やりたいことをやらせてもらえるなら大体なんでも構わない。
- 興味のあることを意欲的に学び、将来へ生かしていきたいと思う。
- プログラミングについて学びたいので、その学習のサポートをしてもらえるような場を提供してほしい。
- ・将来社会に出るとき役立つ社会的な能力                      ・将来役に立つような広い人間関係を得ること
- 平和に楽しく、大学生をやる
- コンピュータのプログラミングについての教育を受けたいです。また、京都観光や英会話学習に取り組みたいです。
- 興味のもてるものを探し出し、それを追求したい。
- 学校が提供しうる限りの物を自分のものと吸収したい。ゆえに学校へは世間で役立つものへと発展するであろうことを必要最大限に提供していただきたい。
- 社会進出のための訓練又は第一歩となるような自己形成の場とできるようにしたいです。
- 最先端の技術をみてみたい。
- 今は、分からない
- 工学の立場から、社会の色々な問題を解決できる力を身につけたい。
- ・最先端の研究を知りたい                      ・学科の枠をこえた研究をしてみたい
- 自由と新しさを求めて、京大ならではの学習、活動に組み込みたい。
- 京都大学では、幅広い知識をつけた、あらゆる分野を勉強してみたいです。

**Q 2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？**

**A. 以下のとおり(●男子、○女子)**

- 興味のあることを適度に幅広く。
- 哲学、近現代史。
- 完全なる理系脳なので、今まで学ぶのをさけてきた歴史やら何やらを学びたいかは分かりません。やっぱり理系がいい。
- 今イチよく分からない。
- 本当にたくさんの科目があり、自分でよく検討して、自分に合ったものを、受けたいと思います。3、4回生は専門科目ばかりになるみたいなので、1、2回生のうちにたくさんの分野に触れてみたいと思います。
- 専門科目だけでなく学術科目もしっかり学んで幅広い知識を持っていきたいです。また、英語のコミュニケーション能力を上げたり、初修外国語に取り組んで国際的な場でも発表ができるようになりたいです。
- 自律心。
- 専門分野に役立つものだけでなく、文系の科目など、一般教養のためになる、様々なものを学びたい。
- 外国に行ったとき役に立つようなこと。

- 歴史やベンチャー企業に関する講義など。
- いろいろ学びたいです。まだ何受けるか決まっていなくて漠然としています。
- 色々やりたいと思います。
- 多様な範囲を広く浅く学びたい
- 数学や理科などの専門科目の他に、先人の哲学やポケットゼミ等も学びたい
- 反骨精神
- 哲学に興味があるので、それを学びたいし、自宅で一覧を見て、他は興味のあるものを探そうと思っている。
- 役に立つか立たないかに関わらず自分が興味を持つこと
- 多くの事を多くの分野で浅くていいから学びたい。
- 自分の学科にとらわれず、様々な分野に興味を持ち、勉強をしたいです。
- 今の自分が知らない新しいことを学びたい。
- ・自分の興味のあること。 ・幅広い知識。
- 人間環境や国際紛争。
- 1. で書いたことに加えて、哲学へも少しふれてみたい。
- 立派な社会人になる上で、必要なことを学びたい。
- 特に語学等をしっかりと学びたい。
- 理系という枠にとらわれず、又文系の方も興味のあることを幅広く学びたい。具体的にはまだ…。
- 広いインイにわたって様々な授業の中から自分が興味のある授業をさがし、それを深く学んでいきたい
- 特定の分野に限ることなく、幅広い分野について学ぼうと思います。
- 文理問わず自分の見聞を広め可能性を広げてくれることを学びたいと思います。
- 幅広い内容を学びたい。
- 法律関係に興味がある。
- 歴史
- より、コミュニケーションができるぐらいにまで、英語を上達させたい。
- 人生に必要な一般教養、一般常識を身につける。
- 哲学、社会科学、法律、歴史、いろいろ、KUINEP の授業も興味がある。
- まだ漠然としていて分からない。
- 宗教
- 現在の社会をうごかす仕組みや、将来の専門科目につながるものを学びたい。
- 古典から専門的な工学まで、多分野にわたる幅広い知識を身につけていきたいと思っています。理系ですが興味のあるものに関しては、文系科目でもどんどん選択していき、深い教養をつけたいです。
- 幅広く
- 自分の能力を高め、人の役に立つようなことを学びたい。
- 損得感情で動きすぎずに授業を受けたい。
- 今まで関わった事のない分野についても学んでいきたい。
- ・専門の基礎知識 ・人間の交流、話し方、心理学
- 自分の知識を刺激し、成長させる事
- 興味のある学問がいくつかあるので、これからじっくり考えたいと思います。
- 人間の歴史や思想について興味はありましたが、これまであまり触れてこなかったので、この機会に学びたいと思います。
- 自分が楽しいと思うことを少しずつ、やっていきたいと思うのですが、様々なことが、一度に集中して起こるので、今はまだ混乱状態の最中にいる感じがします。「何を学ばばいいか？」ということも、ここで少しずつ見つけていくのかもしれませんが。
- 人間の知の限界
- 哲学や西洋史を学び、今後のかてにしたい。  
単に自然科学を学ぶだけなら他の大学に行けばよい。折角ここに来たのだから、社会科学にも手を出してみたい。また、漢文も続けて勉強したい。現在の日本語の基となっている部分が多く、自国の言語を見直す機会なのは言うまでもない。何よりやっていて楽しい分野なので。
- 工学とはかけ離れた分野のもの。
- 考え中

- 京大でしか学べないことを学びたいです。
- 理系学部であっても、A群科目に積極的に取りくみたい。
- A群科目
- 文理問わず広範囲のことを学んでいきたい。
- 役に立ちそうなもの
- 将来自分がする事に対して意味があること
- 自分が興味をもてそうなこと。
- ・自分のためになる事。 ・自分の興味と合致するもの。
- 学科に関する科目と自分が興味を持って、将来に役立つことを学びたいと思います。
- 人間の心理、脳
- 今はまだ分からないけど、実際に体験して、面白そうなことを学びたいと思う。
- 具体的には決まっていないが自分が知的関心をもったものを率先して学んでいきたいと思う
- 情報技術の世界では、英語が事実上唯一の国際共通語となっており、最新の技術も欧米の研究者によって産みだされることが多い。しかし、ひたすらに欧米に接近し、その跡を追うことは正しくない。近隣諸国を中心に、世界各国の言語、文化的背景を学ぶことによって、本当に世界に通ずる技術を産みだせると思う。欧米のソフトウェアが、時にアジアの言語に対応しておらず、我々が不利益を被ることがあるが、これは、異文化への無理解が、技術に制約をもたらす一例だと思う。
- 色々なこと
- 様々な授業を取っていききたいと思う。
- パソコンについて
- 日本の歴史や国際関係など
- 普通には、あまりできないこと。
- 西洋の歴史について学びたいです。
- 自分の興味のもてるもの。
- 自分の趣向を踏まえた上でさらに教養を伸ばしたいもの。あるいは新たに教養を、身につけたいものを学べれば良いと思う。
- 深く狭くそして浅く広く学問を楽しみながら学びたいです。
- 専門につながるようにしっかり習得したい。
- 普段、機会がなければ学ぼうと思わないこと。
- 色々な授業を受けて、様々な能力を身につけたい。
- 家に帰ってゆっくり考えたい。世界史関連は1つは受けたい。
- 自身の将来に役立つもの、自分の趣味として学ぶもの →重なると、尚良い。
- 社会に通じるような、学部とは関係のない分野も、たくさん学びたいです。

(10) 農学部 (アンケート提出率 89.0%)

1. 資源生物科学科 (アンケート提出率 88.5%)

Q 1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり(●男子、○女子)

- 今までの、言われたことだけをする勉強とは違い、自発的に興味のあることに責任を持って取り組みたい。
- 研究者として必要な発想力や思考力を養っていききたい。
- 自分の好きな生物についてもっと広く深く学びたい
- 日本トップクラスの大学で幅広い一般教養を学び、大学生の間しかできないことにとり組みたい。
- 部活、サークル活動を行いながらも勉強を欠かさず、教養を身につけていききたい
- 興味のある分野に対する研究に対して深い知識を得て、将来の仕事に役立てたい。
- 高い水準の教養、専門教育と、将来携わりたい研究等のための知識の習得。
- ・高等な学問を学び取ること。 ・その力を何かしらの形に還元し、実らせること。
- 色んな学部の色んな個性をもった友人をつくり、勉強以外のこともたくさん学びたい。
- 広い教育を求め、偏った分野にこだわらないようにしたい。
- 最先端の知識、個人的に特に再生医療に興味があるので、動物発生学やその周辺の知識を得てまだまだ開拓の余地のあるこの分野に進んでいきたいです。
- ・文系、理系をとわず幅広い知識を求めます。これからの人格形成に多いに役立てたいです。  
・先端の科学技術を研究するために必要な専門的な知識を得るために積極的にゼミなどに参加したいです。
- 最先端の科学に触れてみたい。あと、植物についての勉強、研究がしたい。
- 優秀な先生たちのもとで、より多くまたより良い学びをしていきたい。
- 自分はまだはっきりとした興味の対象をもっていないので、それを考える上で十分な材料となる、環境を求めます。また興味の対象を見つけたときその分野に取り組むのは当然として、盲目的にならないように異なる分野も学びたいです。
- 自由を求めている。
- ・相互に刺激し合える友人。 ・生物について知ること。
- 自分の興味のある分野を見つけ、それを極めたい。
- 友達をたくさん作って、いろんな人達と関わっていききたいです。勉強だけでなく、人間関係なども学んでいこうと思います。
- ・自分が本当にやりたいことを見つけない。 ・自分には何ができるのか、限界を見てみたい。  
・立派な大人になりたい！そのために沢山本を読み、文系分野の教養を身につけたいです。とにかく1回生のうちに色々なこと(講演会、ボランティア企画(京都賞とかあれば)挑戦したいです。  
・KUINEP?
- ・学びたいことを学びただけ学べる環境を求める。  
・生物関係、特に魚類の養殖についての学習、研究にとりくみたい
- 勉学はもちろんですが、人間的に豊かにならなければならない。
- 受験勉強で忙しくて学べなかったこととドイツ語をマスターしたい
- 広い分野の実験や研究をしてみたい。
- いままで経験したことのないことを経験し、読んだことのない本を読む。
- 自由に、より専門的な自然科学の内容を学びたい。
- 将来どんな職業につくかを完全に決められていないので、勉強していくうえで様々な知識を得てそれを生かせる職業を探したい。
- 日本トップクラスの研究。
- ・幅広くいろいろなことを学びたいです。  
・高校ではできなかったようなことをしたいです。
- 遺伝子組換えとか、そして、品種改良とかして、実際にじぶんの手で新種を作り出して、自分の手で植えて、

自分の目でどのように違うかを見てみたいです。

- 勉強、サークル
- 楽しくて、真剣さもある充実感のある生活
- 将来、中学教諭になったときに、生徒をひきつけられるようなお話をたくさんできるように、大学ではいろいろな人々と交流し、勉強して、教養の幅を広げたい。
- ・充実した大学生活（サークル、友人関係、勉学） ・昆虫の研究
- 社会経験を積んで、優れた社会人になる。
- 様々な学部の人達や色々な考えを持った人達と交流することで、広い視野を持てるようになりたい。京都大学という自由な学風を持つ場で、どれだけ自分が自律していけるかも試したい。そしてその過程で得たものを生かして日本の農業を支えていける人間へと成長していきたい。
- ・農学について、色々なことを学びたいです。 ・サークル活動やバイトもやってみたいです。
- より生物や科学に対する考えを深め、また積極性を身につけるようにしたい。
- 自由に好きな分野の研究をしたい。
- 環境変化への耐性をもった農作物をつくるような研究に関わったり、広い知識や教養をもつ人と交流していきたい。
- 生物学全般の専門的な知識を身につけるとともに、それをを用いて社会に貢献できるよう人間的にも成長していきたい。
- 農学部で生物や化学等の理科や数学、英語を自分からどんどん深く学んでいきたいし、一般教養や国語や社会の部分も、理系の勉強を中心としながらやっていきたいです。
- ・自分が本当に研究したい内容を見つける ・友達をたくさん作って、考え方の幅を広げる
- 自分のやりたいことを見つけ、将来、役に立つこと。
- やりたいことを見つけた。そのためにたくさんのかを学びたい。
- 将来、研究者になりたいので最先端の学問を学びたい。
- 京大が得意とする生態学等の分野を学んだ上で、日本の農業の発展に尽くせるような人物になりたいと思います。また、積極的に外国語を学び、海外へ行っても十分に意志の疎通ができるようになりたいと考えています。
- 高校では文系、理系と決めた後、学べる教科を厳しく制限されてしまい、興味ある科目を十分に受けられなかった。そのため、大学では未だに将来像を具体的に定められていないため、何を学びたいのかはっきり決められていないが、自分が興味を持って打ち込める分野を、文理系問わず広く学んでいきたいと思う。
- 一人の社会人として生きることができるよう年代の異なる人々の中で経験をつみたい。
- 地球人類の保有する農業技術の、宇宙における展開と限界
- 自分がおもしろいと思える分野を見つけて、研究してみたい
- 他大学ではできないような体験や、研究をしたい。
- 「生物」に関してより深く学びたい
- ・自分の興味のある分野についていろいろなことを学んでいくこと  
・全く新しいことを始め、友人を増やすこと
- 昔から興味を持っていた遺伝学に取り組みたい。
- 学生として、もちろん勉学にはげみたいし、課外活動も充実させたい。そして、教養や常識を身に付けた、立派な人間になりたい。
- 生物学や環境問題などについてより高度な知識と考察力を養うことを求めて、多くの講座を受講したり、研究や実習を行いたい。
- 充実した生活を送りながらも立派な職につきたい。
- 色々なことを勉強して、多くの人と話せるように、なりたい。
- 興味のある分野を見つけ、自主的に勉強や研究に取り組みたいです。社会にでて困らないくらいの英語力を付けたい。サークルやアルバイトもして見聞を広めようと思います。
- ・科目に関係なく様々なことについて学びたい。 ・自分が興味を持ち、熱中できることを見つけたい。
- 京都大学農学部に入学することができたので、高いレベルの教養の中で、自分が興味を持つ生物について追求していきたいと思います。そして、生物という広範な分野の中から自分が特に関心となるものを見つけ、さらなる研究ができたらと思います。また、学内だけでなく、社会的にも何か貢献できることをしたいです。
- 幼いときからなりたかった生物（とりわけ昆虫）学者を目指すために、大学で生物学、語学、コンピューターの勉強に力を入れたいと思います。

- 勉学やクラブ活動にはげみ、幅広い教養と豊かな人間性を身に付けたい。また、自分で問題を発見し、探求ができるようになりたい。
- ・社会に役立つ教養。 ・学識を高めたい。 ・『変人』を究めたい。
- 農学を中心とした専門知識を得ることは当然のことであるが、そのみならず一般的な知識や言語力、コミュニケーション能力などを幅広く身につけることで、社会の広範な分野で必要とされる人材になることを目標に大学生活を過ごすつもりです。気候の変動による食料危機など、諸問題を解決、あるいは緩和することに、農学的見地から取りくんでみるのが自身の最終的な目的です。
- ・今まで触れたことのないもの、見たことのないもの、知らなかったことに触れて色んなことを考えたい。  
・自分の意見を支えるだけの根拠になる経験が欲しい。
- 幅広い教養を身につけ、広い視野を養うことを求め、最先端の研究を色々な角度からアプローチしてみたい。また、世界にも通じるよう、英語力を磨きたい。
- 生物を勉強しようと思って入りましたが、具体的に何を学ぶかが決められていないので、まずそれを決めて、深めていきたいと思っています。
- 生物の知識を求め、生物に関する研究に取り組みたい。
- 好きな科目の生物の知識をより深めたい。
- 高校でしっかりと勉強していない分野
- 勉強をがんばりたい。
- 漠然とだけ地球温暖化についてくわしく学び、それをくいとめる方法について考えていきたいと思う。
- ・最先端の知識、技術の修得  
・サークルなどを通じた人とのつながりを強める→コミュニケーション能力の養成、発揮
- 専門的な知識はもちろん、一般教養もしっかり身につけたい。
- 高校で好きだった教科について、より深く発展的な事を学びたい。
- おもしろくて、人のためになることに取り組み、その取り組みへの手助けをして頂きたい。
- 自分が知らないことに積極的に触れたい。
- 勉強とサークル、バイトの両立？新たなことに挑戦したい。まだ、将来やりたい事が決まってないので、夢を探したいです。
- 自分の将来の可能性を広げることができることを期待してこの大学を選んだので、やりたい分野に限らず様々な分野での知識を身につけた教養のある人間になることをまず目指したい。
- ・正しい知識と教養、そして国際社会で生きていくための英語力  
・様々な人と出会い視野を広げたい
- ・幅広い視野をもって様々なことを学びたい。 ・いろいろな人との出会いを大切にしたい。
- 自分の総合的な能力を高めながら、充実した生活を送りたい。
- 生物学。

**Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？**

**A. 以下のとおり(●男子、○女子)**

- それを通して、視野が広がりそうなこと。
- 文系、理系を問わず幅広い教養を身につけたい。
- 自分の関心のある分野
- 京大の教育システムをしっかり理解して積極的に幅広く、学びたい。
- 専門にしようと思うことに必要としなくとも、興味をそそるものを学んでいきたい。
- 自己の人格を成長させ、他人とのコミュニケーションを可能とするもの
- 様々な理系分野について広く学びたい。
- ・高校の時よりもっと深い、自分の個性の表われるような知識を学びたいと思います。  
・世の中に出て役に立つ様な、一朝一夕で取得できない様な深い内容を学びたいです。
- 自分の知りたいことや、自分の才能を引き出してくれるような刺激的なことを学びたいです。

- 外国の言語と文化。
- 一回生のうちは、共通科目にも力を入れて、しかし、農学部的科目も大事にしていきたい。
- 自分が今まで興味をあまりもったことがない分野。
- 幅広い教養を身に付けたい。
- 精神分析学、心理学、論理学
- ・A群ではKUINEP 国際関係や心理系、あと余裕があればですが、苦手な経済、政治にも1コぐらいは挑戦してみようかなと思いました…。
- ・B群はやりたい科目が多すぎてまだ迷っています。物理をほとんど勉強したことがないのですが、物理系科目も取るべきなのか?とか…
- 理系分野を中心とした幅広い内容を学習したいと思った。
- 現在興味がないことも積極的に学んでみたい。
- 哲学
- 自分の興味がわいたものや、高校では学ばないもの。
- 専門科目以外にも、興味のある授業が見つければ受けて、いろいろな方面の知識を得たいと思う。
- いろいろなことを学びたいです。
- 今まで必要ないと思って、しっかり学習してこなかった倫理系の勉強にじっくり取り組んでみたいと思いました。
- ・環境について。                      ・スポーツ学。
- 自分の興味のある分野を中心に、文系、理系関係なく様々なことを学びたい。
- 幅広い教養
- 文系科目でも自分の興味のある分野の講義は積極的に受けていきたいと思います。
- ポケット・ゼミに参加してみたいと思います。
- 古典文学や哲学など。
- 自分の知らない世界が沢山あると実感できるようなこと。
- 様々な分野の知識を身につけるとともに、自分の興味のあるものを学ぶ。
- 理系のものでやった事のない物理等についてのもの、文系のものもどんどん学んでみたい
- 心理学
- 自分の興味の持てて、楽しくできるもの。
- 恥ずかしくない人間になりたいと思う。
- 生活に密着する知識
- 専門を意識しすぎることなく、人文科学系や社会科学系の学問を学びたいと思いました。
- 実の所、今までは保険的な意味も兼ねて25コマ全てを一応うめておこうと考えていましたが、ガイダンスをうけ、それが逆に、マイナス要因にもなり得ることも知り、授業を積極的に受けることに抵抗を感じ始めています。でも、確かに受けてみたいと思う授業がいくつもあり、また、せっかくの深い勉強もできる機会なので少しでも気に懸かる所があれば今までに触れたことのないものにも関わっていきたくと思っています。
- ・自分の学ぶ言語圏についてのルールやマナーは人並み以上に知りたい。
- ・歴史も、出来る限りは知っておきたい。
- 視野の広がるようなことを学びたい。
- 自分の興味のあることを学びたい。
- 自分の興味と単位のとりやすさとのバランスがとれた授業
- 自分の国の伝統文化や他国の文化やその基礎となる宗教、価値観など
- 自分を成長させてくれることを学びたい。
- 文理をこだわらず、人に尊敬される教養を学びたい。
- 自分の興味のある分野を広く浅く勉強したい。
- 英語とコンピュータ技能。
- 幅広く色々なことを学びたいです。“役に立つ、立たない”だけで判断しない、という言葉が印象に残りました。バランスよく、興味深いと思える科目を学ぼうと思います。
- 私は理系だけど、日本史や古典などが好きなので、そういった文系科目も含め、他の興味があるものをたくさん学びたいと思う。
- 生物の分野を中心とした、それに関する様々なことと、社会的に必要とされる最低限のことを学びたいと思います。

- 自分の専門に関係する科目だけでなく、幅広い分野を学びたいと思う。
- 自分の興味のあること
- 国際的なコミュニケーション能力をみがくことと、自然科学分野における深い知識を習得したい。
- 語学、歴史とか…
- ・自分の好奇心を大切にして、受講したい講義を決め、計画的に学習を進めたい。  
・理系科目も文系科目も興味のあることはどんどん吸収していけるようになりたい。
- 哲学
- グローバルな視野を身に付けることのできるような科目を学びたい。
- 色々なこと。
- 自分で学問をするのだという実感がもてた。
- ・英語を外国人と普通にコミュニケーションがとれるようになりたい。  
・物理を高校で習っていないので基礎から学びたい。  
・パソコンが不自由なく使えるようになりたい。
- ・世界の情勢、地域の歴史、文化など      ・現代科学について
- 人文科学系や自然科学系、外国語のいずれにしても自分が少しでも興味のある分野は学んでいきたい。
- ヨーロッパやアメリカ等の歴史。
- おもしろそうなもの。
- これからの大学生活に欠かせない知識、人間としての質を高める教養を身につけたい。
- 理系科目だけでなく文系科目もはばひろく。
- 今学生のとときにしか学べないことを学びたい。またせっかく京都大学に入学できるので、ここでしか学べないことも学びたい。
- 自分が興味のあることを探して、学びたい。
- ここでしか学べないようなことを学びたい。
- 特になし

## 2. 応用生命科学科 (アンケート提出率 94.1%)

### Q 1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

#### A. 以下のとおり(●男子、○女子)

- 私は、研究に取り組みたいと考えています。  
具体的な研究内容は、まだ、決めていませんが、細胞や遺伝子など、ミクロレベルでの研究を行ってみたいで  
す。また、京都大学では、自分の専門分野だけではなく、文系科目にも取り組んでみたいです。
- ・幅広い分野に取り組むことができる環境。      ・多くの人々との交流。
- ・語学力の向上。      ・自習性の強化。      ・自立の精神を向上。
- 最先端の技術を勉強して、将来薬の新規的な開発につなぐことに取り組みたいんです。
- とにかく様々なことに取り組みたい。
- たくさんの人と交流を持ち様々なことを体験し、視野を広げたい。
- 他人に対して物怖じせず、コミュニケーションをとれるようにする。
- 言語能力を高めたい。
- ・将来の安定を求めたい。      ・学問にとりくみたい。
- ・とにかく、自分をもっと成長させたい。  
・これから、社会に出ていくにあたって必要な責任能力、コミュニケーション能力、専門力を身に付けたい。  
・勉学、バイト、サークルの両立を目指す。
- 自分が数年の時間を賭せるものをみつけたいです。  
また、見聞を広めるため、様々なことに興味をもっていきみたいです。
- 自分のまだ知らないことをたくさん知って行きたいです。

- 遺伝や、バイオテクノロジーに興味があり、それらについて深く学びたい。
- 様々な事に積極的に参加し、人間としての幅を広げたい。
- 取り組みたいと思えるものを求め、それに取り組む。
- 高い言語能力と、国際感覚を身につけ、さまざまな研究に組みたい。
- あらゆる面において充実した学生生活を送りたい。
- 最先端の知識の探求
- 具体的な事は決まっていないが、自分の専門とする学問に対する、基礎的な知識を広く学びたい。また英語の能力を高めたい。
- 生物が好きなので、生物分野の知識を深め、実験などもやってみたいです。勉強だけでなく、サークル等にも参加したいです。
- ・自分の明確な研究したいことの発見の一助。                      ・研究したいこと、興味深いものへの発見。
- バイオテクノロジー
- 実用的で専門的な分野について、深く学びたい。
- まず、文系教科も含めた幅広い教養を身につけておき、専門分野を学ぶときにそれらを生かして、多方面から、研究対象を見つめられるような研究をしたい。創造的な人間になりたい。
- 体育会系のクラブと勉強を両立して、院に進学する予定。
- ・細胞 or 微生物についての研究                      ・友達づくり
- 自分に向いている、やりたいことが何かを見つけるための手助け
- 自分が興味のある生体機能に関する講義や実習に意欲的に取り組みたい。また、討論や発表を通して、他者とのコミュニケーション能力を得られるようにしたい。
- ・自分が興味のあることにいろいろ挑戦したい。                      ・音楽を演奏したい。生物などの授業にとりくみたい。
- 専門について詳しく学び身につけると同時に、サークル活動など様々な活動に参加していろいろな経験をしたい。
- 自分の内面にある能力を知りたいです。
- 学業面においては、自分の学部に関連する知識を身につけることはもちろんのこと、他の分野の様々な知識をもち、多角的なアプローチができるようになりたいです。生活面では、部活や他の様々な活動を通して人とのつながりを強めたいです。このように、教養のある人になるために、積極的な姿勢を持ち続けたいです。
- ・自分が将来やりたいと思えることを見つけたい。  
・勉強、スポーツだけでなく、バイトもやって、新しい発見をたくさんしたい。
- 高校では学ぶことのできなかった、専門的な分野の学問に取り組んだり、未知のことを研究したい。  
また、それ以外にも一般教養などで多くのことを学んだり、多くの人とふれあうことで専門分野に留まらない人間になりたい。第二言語も修得したい。とにかく、社会人になってからではしにくいことをできる限りたくさんしたいです。
- 自分が何に向いているのか、何に興味を持っているのかを再確認していくと共に、いろんなことをして興味のないものにもある程度興味をもてるように、したい。
- 勉強と運動
- ・今、興味を持っている遺伝子の分野についてより深く学び、いろいろなことに触れ、視野を広げたい。  
・物理を高校で学ばなかったので、物理を学びたい。
- 生命の研究をし、未知の分野に取り組んでいきたい。
- 語学力
- 積極的に未知の分野に触れて、学問的、社会的な視野を広げたい。
- 科学的学力、言語力の向上
- 大学内で人との出会い、勉学の間を求めます。特に勉学については、特にバイオテクノロジーや再生医療といった近年発展が著しい分野の研究に属して、バイオの権威たる者に将来的になれるように熱心にとりくんでいきたいです。
- ・進んで研究ができる設備や組織                      ・自分が決めたことを中心に幅広く研究していきたい
- 一般教養として様々なことをまず学び、豊かな人となることができるようになりたいです。  
その後専門的な内容を学び、将来に役立てたいです。
- ・興味のあることを勉強して、人間的にも成長したい。                      ・バイトをしたい。

- ・興味のある分野、自分に向いている分野を見つけて、それについて広く深く！学びたいです。
- ・外国語を使いこなせるぐらいになりたいです。
- ・尊敬できる大人の人にたくさん出会いたいです。
- 優秀な研究者になるための技能や知識を求め、学業のみでなく部活動にも積極的に取り組みたい。

**Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？**

**A. 以下のとおり(●男子、○女子)**

- 哲学や倫理など文系の人が学びそうな科目も学んでみたいと思います。
- 自分の興味に沿った分野に関する基礎から。
- ・第2外国語。 ・初歩的な生物学。 ・歴史。
- これから自分の専門に役に立つことを学びたいんです。
- おもしろそうだったこと。
- 民俗学とか哲学とか学びたいです。
- 生物科学系全般
- 将来進もうと思っている道に関わらずに、今現在興味を持ったもの。
- 中国について、バイオについて学びたい
- 単位の取りやすさ関係なく、単純に自分がおもしろそう、興味がある科目をとりたい。
- 社会人としての一般知識
- 今、自分の興味があることを学びたいです
- 自分の専門となる分野だけでなく、関係がなくても、興味のあることを幅広く学びたい。
- 色々な分野のことを幅広く学びたい。
- 自分の興味のあるものを、さまざまな分野にわたって学びたい。
- とりあえず自分が興味があること
- 人間として成長できる糧となること
- 自分の専門以外の科目も積極的に学びたいと思う。
- 幅広く、特に受験で必要ななかった、文学、歴史など。
- 外国の文化
- 自分の知的欲求を満たし、人間としての幅を広げられるような学習をしたい。
- ・理系であったために高校で学ばなかった政治、経済などについて学んでみたい。
- ・専門的な分野を学びたい。
- 心理学など主に文系科目
- 心理学
- いろいろな分野からまんべんなく学びたい
- 高校のときにはしっかりと学んでいなかった、人文、社会科学系の講義をしっかりと受けて、世の中に出ていく人として恥ずかしくない程度の知識を身につけたい。
- いろんな分野を知り、視野を広げること。
- 世界史や倫理に関心があるのでその分野の科目を学んでみたいと思う。
- 自分の学科に関係ある以外の勉強。
- 心理学や法学も学びたいと思います。また、英語のみならず、第二外国語も大学生のうちに習得したいです。
- 社会に出たときに、しっかりとした行動をとれる人になるための知識。
- 専門分野にとらわれない、自分の興味の向く様々なことを学びたいと思います。
- 自分の専門になりそうもないような科目を学ぶ。
- 外国のこと
- ・社会系の科目の興味が持てないので、何か1つでも学んで楽しさを見出したい。
- ・心理、行動学を学びたい。
- 社会に出る前に基礎となる科目を学びたい
- 経済学

- 哲学や法学、歴史など「文系」の学問も学びたいと思う。
- 学力、人間性を成長させる内容
- ガイダイスの説明で自分の知的興味を感じた事を選ぶとよいと言われましたので、教養教育としては応用生命科学に携わる分野も含めつつ、言語学や精神分析学といった、個人的に知ってみたいことに関する講義を受けて自分のために学んでいきたいと思います。
- 環境や日本文化などについて。
- 京都大学では自分で教科をえらぶことができるので、高校では学べなかったことを学びたいです。
- 哲学、心理学、自然科学
- ・理系や専門科目だけでなく、歴史や思想など本当にやりたいことを学びたくくなりました。  
・世界を狭めずに、1、2回生のうちに幅広く何でも吸収したいと思います。
- 内容を見て自分が面白いと感じたこと。

### 3. 地域環境工学科 (アンケート提出率 90.0%)

#### Q 1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

##### A. 以下のとおり(●男子、○女子)

- 自分のやりたい研究だけでなく、体育系に入るなどして、心身を成長させたい
- コミュニケーション能力を高め、様々な人とふれ合うことで、自分の視野を広めたい。
- 将来について考え、その実現に向けて勉学に取り組む
- ・将来に役立つ知識を得て、自身の成長につげたい ・環境問題に関わることを特に学びたい。
- まだ具体的なことは分からないので、1、2年の間に幅広い教養を身につけ、自分のやりたいことを探り、3年以降には自分のやりたい専門分野に取り組めるようにしたい。
- ・自分から進んで取り組み、疑問を最後まで、つきつめて考える。  
・他人に教えられるくらいの理解。
- 将来にわたり、自分が環境に貢献することができるよう、進むべき方向を定め、そのために勉強したいです。
- 多くの人々に出会い、刺激を受け、今の自分にはないものを得て、成長したい。
- 高校で多くのことを学びながら、今自分は何をすべきなのかを考え、漠然としたものではありませんが、自分なりの答えを導きました。私はこの大学で自分の出した答えが正しかったのかを確かめ、もし正しいと確信できたのであれば、実現に向けてより深く勉強していきたいと思っています。
- 熱帯、亜熱帯における土壌の研究及び、農作業ロボットの研究。
- 質の高い教育を受けたい。また、サークル活動などにも、取り組みたい。
- 最先端の研究、学問について知り、学びたい。
- ・教授の授業に対する熱意。 ・文系的な教養を身につけたい。
- 農学の分野でも専門的なことを学び、職につくときに使えるようなことを学びたい。
- 授業では、昔から興味があった環境、エネルギー問題について、学んでいきたい。サークルでは、自分の好きなことをおもいきり、楽しんだり、友達の輪を広げたい。アルバイトでは社会勉強をしたい。
- 京大だからこそこできる変わったことをしたい。
- 自由に好きなことが学べること
- 自分が世界中のどこかの誰かの力になれる方法を知って、それに向けて全力を尽くしたい。
- 最新の研究を求め、幅広い分野を学びたい。
- 充実した勉強ができる環境を求め、関心のあるものについて深く勉強したい
- 文理の分野を問わず、幅広く教養を学び、社会に出ても通用する力を求めて、京大の自由さを最大限に生かした学習をし、かつ他の活動にも全力で励んでいきたい。
- ・今まで切り捨ててきた分野の学問を学んで、様々な価値観に対応でき、良識のある人間をめざしたい。  
・貴重な資料などに直接ふれたい。

- 好奇心と向上心を高めることのできる環境を求め、スポーツとそれに関わる科学研究に取り組みたい。
- 砂漠などの不毛な土地で食料を生産することを可能にする科学技術の研究で必要となることを特に学びたい。
- 様々な人間関係や授業の中で、将来の指針を見つけたい。
- ・将来、何か社会の役に立つような勉強がしたい。 ・文理問わず、幅広く学びたい。
- ・自分の興味のある分野の研究、開発にとりくみたい  
・多くの人との交流を通じて、人間的にも成長したい。
- ・自主的な知的活動 ・学生同士の友好的な関係を築く
- 地球環境について取り組みたいです。
- ・自らの自由な研究機会 ・環境改善に貢献できるだけの能力を身に付け、貢献すること。
- 農学に対する質の高い教育と、充実した大学生活の場であること。
- 自分の興味を持つ分野（特に食品関係のことについて）の研究をしたいと思います。また、学業のみならずサークルに入ったりして交友関係を広め、自分の趣味などを増やし、深い人間になりたいと思います。
- 熱い部活動生活を送る。
- 農業生産を高めるために用いられていたり、これから使用しようとしている最先端の技術や研究にふれ、これからの農業生産を高めるための知識を身につけたい。
- 良い刺激を受けたい。

**Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？**

**A. 以下のとおり(●男子、○女子)**

- 語学を熱心に取り組み、情報をあらゆる方面から得られるようにしたい。
- 哲学や歴史など今まであまり学んでこなかったこと。
- 今後の人生観を広げるもの
- まだ内容が把握できていないので分からない。
- 自分の知的好奇心を満たすように積極的に勉強し、自分の進むべき道を自分で探したいと思います。
- 高校のときは習わなかった物理学を探求したい。又、文系科目を含め幅広い教養を身につけたい。
- 自分の興味に従い、今までにしていない新しい分野にも積極的に挑戦し、より知識を深めていきたいと思います。
- 地域、文化系の科目。
- 幅広く学び、自分の視野を広げたい。
- これからの社会でよりよく生きていけるよう、また社会をよりよくできるようなことを学びたい。
- 興味のある内容の授業をとるようにしたい。
- 理系科目だけでなく、文系科目も積極的に、受講していきたい。
- 決して無理がないように、自分のやりたいことを学びたい。
- 歴史とか生物系
- 哲学や思想、ヨーロッパ史
- まだよくわからないが、しかし、京都大学という場所を活かして、幅広い分野を学びたい。
- 物理、数学
- 学部で主に学ぶ物理系の知識だけでなく、理系系なら化学、生物等のような知識を得て、幅広い教養を学び、また歴史についてや、外国の文化についても学びたい。
- すべて。
- 語学や歴史なども幅広く
- 人文系などの、専門以外のことについても学びたいと思った。
- 哲学や日本文化について学びたいと思った。
- ・将来の生活の基盤となるような高等な価値観を身につけられるようなこと  
・自分の知的好奇心に従った教科
- 自分の将来に役立つものだけでなく、面白そうなものも学んでみたいです。

- はば広く教養を高められるようなこと。
- もっと資料を詳しく、読んで判断したいと思うけれど、興味のあるものを選んでいきたい。
- 外国語を勉強して各国の文化を知ったり、スポーツ実習で体を動かしたりしたいと思います。
- コミュニケーション能力
- 専門的な知識を身につけるだけでなく、それが人にとって、どのような意味を持つのかをすること。
- 芸術とか

#### 4. 食料・環境経済学科 (アンケート提出率 88.2%)

##### Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

##### A. 以下のとおり(●男子、○女子)

- 幅広い教養を身につけるなかで、興味がわく分野を見つけ、その分野については深く追究していきたい。
- 充実した生活
- 楽しんで学べる環境を求め、楽しんで学べる科目を学びたい。
- 勉強や、サークル活動など、さまざまなことに、積極的に取り組みたい。
- ・自分よりすごい人(分野問わず) ・自分はどれだけ成長するのか。
- 勉強だけでなく、部活にも力を入れたい。留学も経験したい。
- 幅広い教養を身に付けられる全学共通の授業。自分の入った学科は超文系的理系なようだが、個人的には理系的文系の人間を目指したい。質問を取り違えているかもしれないが、大学進学を機に一人暮らしを始めるので、真の自立した大人(精神面、経済面、その他)になれるよう努力したい。ひそかに一番取り組みたいと思っているのは音楽であるが。
- 入学時点の今、自分のやりたいことが漠然としか分かりません。入学してから、京都大学の校風を活かして、色々な分野に自由に触れて、自分のやりたいことを具体的に見つけて、その分野を追求します。勉学以外の面でも、サークル活動等に積極的に参加して、色々な人と交流を深めて、勉学と趣味を両立したキャンパスライフを楽しみたいです。
- ・学問に取り組み、さらに知識を深めたい。 ・社会勉強をしっかりとしたい。
- 十分な食料が社会の人々に平等に与えられて、世界中で、できるだけ多くの人々が安全に安心して生活しているような社会を実現していくためには、どのようなことが必要となるのかを学びたい。
- ・英語とフランス語の力をつけたいです。また一人の社会人になった時に自分に誇りをもてるようになりたいと思います。  
・京都大学は“自由な校風”と聞いているので、自分で動くということを目指したいです。卒業する前に、自分なりの意見、指針のようなものを見つけられたらと思います。
- 将来実社会に貢献するための基礎力を養うことのできる様々な経験を求める。  
よく本を読み、専攻したい分野だけでなく、幅広い領域についての教養を身に付けることに力を入れたい。また、多くの人達と付き合い、色々な考え方、視点を学び取りたい。
- 哲学、心理学等
- 将来について、まだ漠然としか決まっていなくて、広く教養を学んで、興味のあることを見つけたいと思います。第二外国語もしっかり勉強して、使えるようになれば、という思いもあります。また、勉学以外にも様々な人と出会い、関わって、自分の世界を広げていきたいとも思っています。
- これから興味のもてるものを見つける。
- 部活等を一生懸命やりたい
- 社会に出たときに必要な教養をつけるとともに、環境の保護について学びたい。
- ・将来に直接つながっていくような授業 ・社会性が身につくようなこと
- 自分の興味のあることは、学部やジャンルにとらわれず、何でも積極的に取り組みたいと思います。  
今まで興味はあったけど勉強できなかった、環境問題など。その他何でもやりたいです。
- 専門科目はもちろんのこと、幅広い教養を身につけることを求め、環境問題について、解決するための方法を

- 探求することに取り組みたい。
- 体力をつけることに励みたい。
- まず京都の落ち着いた風土や四季の彩りをじっくり味わいたい。次に、自由の学府での学びと、潤沢な友人付き合いを享受したい。できれば、研究者として京都大学に居続けたい。
- 私は小さい頃から食に対して人一倍関心があったので、なぜ、どのように人はおいしいと感じるのかを知りたいです。また、安全でかつおいしい食品の開発の研究をしたいと思います。勉学もちろんですが、サークル活動もしたいと思っています。食品が私たちの健康に及ぼす影響についても学びたいです。京大は「自由」とよく聞きますが、私は「自由」が苦手なので、京大で自由を活かし成長できたらと思います。
- やりたいことを探したいです。
- 食料問題や環境問題に関して考えると共に、幅広い興味関心を持って、教養科目に力を入れたい。
- ・外国語を使う能力を身に付けたい。  
・高校まであまり学ぶ機会がなかった世界情勢について学びたい。  
・自分自身で決めて行動すること。
- 興味のあることを突き進めて生涯つきあえる職業を見つけたい。サークル、部活にも取り組みたい。
- 興味を持った学問分野に積極的に取り組みたい。
- ・自分が興味をもつ学問に関する、深い講義をききたい。                      ・フィールドワーク。
- 自由の学風を生かして、学科に縛られず、様々な種類の授業をとりたい。

**Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？**

**A. 以下のとおり(●男子、○女子)**

- 幅広く多くのことを学びたい。
- 哲学系
- 外国語系、特に英語。
- 自分の興味があることを中心に、文系、理系を問わず、幅広く学びたい。
- 偏らないで、自分の幅を広げることが意識して勉強してゆこうと思う。
- 英語やスペイン語など。ポケゼミにも参加したい。
- 世界史の知識がほとんどないので、大学を出た者として恥じずに済む程度の知識を身に付けたい。哲学や経済学など高校まではほぼ扱わなかったものも一つはやってみたい。
- 専門の前提としての教養だけでなく、興味のある科目は幅広く身につけていきたいです。特に、スライドに出てきた化学実験は面白そうだと感じました。
- 自分の興味のあることを学びたい。
- 社会人として当然必要となる教養を身に付けたいです。できるだけ幅広い知識を身に付けることで、社会のために役立たせることができるような機会を豊富にしたい。
- 人間性を高めるために、幅広い分野のことを学びたいです。歴史や芸術など、今まで深くは学んでこなかったので、深く、様々なことを、学びたいと思います。
- 近現代の日本文化について深く学びたい。
- 単位がとりやすい、とりにくいなどで決めるのではなく、自分の興味、関心があるものを選びたいと思います。また、自分の将来に直接関係はなくても、広く知識を吸収していこうと思います。
- 経済、環境、食品について
- 幅広くいろんなことを学びたい。
- 自分の好みのものだけでなく幅広い分野について学び教養をつけていきたいと思う。
- 自分が本当に学びたいと思っていること
- 固定観念にとらわれず、知的好奇心を刺激されることをやりたいです。文系科目も。
- 専門的な内容に必要なものと、自分の知的興味のもてる内容のものを学びたい。
- ・海外に目をむけ、外国のことを幅広く学びたい。  
・高校ではあまり学ばなかった人文科学系などもバランスよく学びたい。
- ・哲学、思想、社会系統の科目を学びたい。                      ・京大特有のサル学もできればやりたい。

- 自分がやりたいことに役立つ授業をとりたいと思います。お話にもあった様に、これまでの受験のための選択ではなく、自分のためになるものを学んでいきたいです。
- 無意味と思えることもやってみたい。
- 社会学または芸術論など、一見農学と関係が薄くても、興味のあることを学び、広い見識を身につけたい。
- 理系のものだけでなく、文系のもも、自分を高めていくためにしっかり学びたいと思った。
- とりあえず興味のあるコト。
- 文系、理系を問わず、様々な分野の教養科目を学びたい。
- 分野を問わず最低限の事は学んでいきたい。
- 交換留学制度などにも興味がある

## 5. 森林科学科 (アンケート提出率 91.7%)

### Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

#### A. 以下のとおり(●男子、○女子)

- 教養を深めるとともに、自分の選択した分野を詳しく学びたい。  
また、勉強だけでなく、サークル、クラブ活動も両立したい。
- ・自由に学べる空間。 ・人の役に立つような研究に取り組みたい。
- 何か一つのこと打ち込みたい。
- 1回生のうちは一般教養などで教養を深めて、自分の視野を広げたい。
- 自分が何を求めているのかを少しずつ知っていききたい。
- 広い教養知識
- 世界が活躍できるように、英語やコンピューターを使いこなせる能力を養いたい！留学をして、他国の文化に触れたい！
- 取り組みたいことを探したいです。
- 世界征服に必要な心身のスキル
- 自分の考え方は異なった考え方をもつ人々との出会いや、新しい考え方を求めています。それらに触れたうえで、自分が何を取り組むべきかを考えたいです。
- 生涯を通してやっていきたいことを見つけて、そのための教養を身につけたいです。
- ・自分がこれからの進路を決める糧となるように、たくさんのかを経験したい。  
・サークルや部活に入って、農学部以外の人とも親しくなりたい。
- 20世紀において、人類は主に自然から搾取することで発展してきた。21世紀では、所謂「持続可能な開発」を完成せさるというステップに進まねばならない。この進展なくして、人類が永きにわたって繁栄することができないのは明白である。私は、主に「人類の為した汚染の浄化」を主眼として、人類と地球に大きく貢献したい。京都大学では、この目的の完遂の為に必要な技能と知識を身につけたいと思う。
- 自分を高めてくれるもの全てです。
- たくさん勉強して、世の中に貢献できたらいいと思います。
- 様々な分野のつながりを理解しながら、特におもしろいと思ったことにどんどん首をつっこんでいくこと。
- 幅広い分野での知識、経験を得て、自分の人間としての中身を豊かにしたい。また、専門に関しては、世界規模又は、世界規模から見た日本の、野生生物(動物)の調査、保護や、世界や日本の林業に興味があるが、それだけでなく、森林に関するたくさんのかを学び、自分で最も学びたいものを深めたい。
- 今までには経験することのできなかった多くのことを経験したい。多くの知識を得て研究したい。
- 地球温暖化や、環境問題を、解決するための研究がしたい。
- ・社会的背景を含めた視点から環境問題や生物学に関わる問題を見る力  
・自分の力をさらに高めるため、さらに教養を深めること。
- 勉強に関しては、実験やフィールドワークなどで実際に自分で体験して様々なことを学びたいです。具体的には、環境保護などに興味があるので、地球規模のことに少しでも協力できたらいいなと思います。そのためには英語も必要になると思うので少しずつ勉強していききたいです。また、部活などで先輩や同回生のみんなとも

仲良くしたいです。

- 専門科目の知識を深めるとともに、サークルやアルバイト等とも両立させたいです。
- 勉学だけでなく、課外活動にも意欲的に取り組みたい。また、長くつきあえる友人を見つけたい。
- 学問のおもしろさに気づけるキッカケを求めます。
- ・自律すること。 ・友人を多く作ること。 ・幅広い知識を身につけること
- ・主に自然の分野について深く知りたと思っているが、それ以外の、京大でしか学べないようなことを勉強したい。
- ・哲学や思想も、いろいろなものを知っていききたいと思う。
- ・自分で物事を考えられる学生になれば、と思います。
- ・将来のために、環境問題について学びたいです。
- ・勉強、バイトもしながらクラブも両立させたいと思います。
- ・いろんな経験がしたいので何事にも積極的に取り組めるようになりたいです。
- ・自分が今までにきいたことのない新しいことをたくさん知り、勉強してみたいです。
- ・外国語をすごく頑張りたいです。 ・フィールドワークとかもたくさんしてみたいです。
- 高校では部活と勉強しかなかったのですが、大学ではその分、机に向かわないフィールドワークを多くやりたいです。また自分の学部と関係のない本や資料を読みたいと思っています。
- 今まで教科書レベルしかなかったさまざまな分野の知識を、もっと、ち密なものにしたい。
- 特に専門分野や、言語などについては自分のものになるように勉強に励みたい。
- ・自分の中の考えをまとめたい。 ・生物に対する様々なことに取り組みたい。
- 今のところ研究者希望ではないのですが、社会に出て働く前に思う存分研究がしたいです。研究内容は、まだ明確には分かりませんが、何かしら社会に貢献できる内容を希望します。「森と共存できる」社会の研究に少しでも加われたら、と今は漠然と思っています。
- 新しいことにどんどん積極的にとりくみたい。高校までで習わなかったようなおもしろそうな授業など
- 第一に、専門的な知識を、多く学習し、吸収していききたいです。また英語などの言語をより深く学習して社会に出て役立つレベルにまではもっていききたいです。次に、サークルは、僕は環境問題に関心があるので、環境問題に取り組むサークルに入り、一緒に活動していききたいです。
- あいまいではあるが、地球温暖化について多くのことを学び、それを防止するにはどんなアプローチの仕方があるかを知りたい。
- 取り組みたい事：勉学は、もちろんの事である。また、協調性など、コミュニケーション能力を養いたい。
- 興味のあることを見つけ、それについてたくさんの知識を得て、理解を深めたい。
- 信頼できる仲間を多くつくり、勉強、サークル活動など充実した生活を多めていきたい。
- 環境問題に取り組むたく、入学したので、そうしたい。また、高校の先生に「環境問題なら京大だ」と言われたので、たのしみです。あと、英語とかのガイダンスを昨日聞いたので、それも楽しみ。
- 分野を問わず幅広い教養を身につけ、その上で自分が特に興味を抱けることを見つけて、それを追究したい。
- 僕はランドスケープデザインに関心があるのですが、世の中では、まだまだ知られていません。僕自身もまだ理解が不十分なので、京都大学で確かな学をつけ、ランドスケープの概念を世の中に広められるように、勉強していこうと思っています。
- 京都大学で、最先端の研究を求め、具体的には決まっていないが、環境問題について取り組みたい。
- 森林の勉強をしていきたい
- 立派な大人になるため困難に立ち向かっていきたい。
- 特になし。(今のところ、あまり期待はしていない)
- ・広く学問を学び、視野を広げたい。
- ・しっかり勉強して、できたら研修のようなものにも積極的に参加したい。
- ・いろんな人と知り合って、世界で活躍できる人になりたいななあ。
- ・環境問題について学びたい ・バイオマス等を学びたい
- 経験や教養が豊富な先生方の考え方をたくさん知りたい。
- ・何か本気で取り組めること(勉強面、サークル等で)を見つけたい。
- ・自分で考えて行動できるような人になりたい。
- ・気の合う友人、B'zバンド結成。 ・地球環境について。

- 生分解プラスチックの研究など、植物から違う物質をつくることに、大変興味を持っており、その研究に取り組みたいです。
- ・教養、常識のある人間になりたい。                      ・経済や外国語など興味があるので学びたい。  
・おもしろいと思いつながりながら勉強できることをみつめたい。
- 環境問題に関する分野に携わりたい。
- ・幅広い教養を身につけたい。                      ・研究がしたい。
- 地球環境についてや、生物の生態など様々なことを学び、その中から興味を強く求めるものを見つけ、これをつきつめていきたい。

**Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？**

**A. 以下のとおり(●男子、○女子)**

- 英語や仏語などの言語科目。
- 役に立つか立たないかという功利主義に基づいてでなく、自分の知的好奇心に基づいて興味のあることを学びたい。
- 様々な分野の教養を深めたい。
- 人としての器が大きくなれるようなことを学びたい。
- 英語やコンピューター、自分の人間性を豊かにするもの。
- 自分の学科の専門以外の分野の教養。
- なぜ人類は真理を認めないのか
- 理系の科目全般だけでなく、異文化の背景や倫理学を学びたいです。
- 色々なことに興味があるので、やりたいと感じるものは、なんでも積極的にとりくみたい。
- 自分の興味のあるモノ、自分の進路に役立つモノを中心にとりたいと思う。あとは単位のとりやすいモノを…。
- 前々から哲学、心理学に興味があったので、専門科目以外にもこれらについて学びたい。
- 自分の学習意欲を高めてくれるもの。
- 情報を最大限に利用して勉強したい。
- 興味を持ったものを幅広く学びたい。
- 幅広い教養を身につけられるように自分の知らないことなどを学びたい。人生に役立つような教養を身につけていきたい。
- 人間の行動について
- ・人間的に大きくなれるもの。  
・将来の研究や仕事に役に立たなくても、自分が学ぶことで力がついたらと思えるようなもの
- ・幅広くいろんなことを学びたいです。  
・文系の科目も興味のあるものの講義を受けたいです。
- ・外国の言語だけでなく、その国の文化、風習についての理解を深めたいです。  
・経済、経営論についても学びたいです。
- 学部の系統のものを始め、興味のあることについては、広く学びたいと思う。
- これまでほとんど学ばなかった歴史や物理などをやってみようと思いました。
- ・自分の興味を掻き立てるもの  
・役立たなくてもいいのでおもしろいもの
- 教養として、色々なことを、授業を受けようと思った。
- 単位取得のためでなく、自分の興味がある授業を、どんどん取っていきたくと思います。
- 興味のあるものを取りたいと思います。
- 宗教などの観点から世界の大まかな思想や歴史を学びたいです。
- 専門科目だけでなく多種多様な分野の講義をうけたい。
- 興味のある哲学系にとどまらず多分野に渡って学びたいと思います。
- もともと文系科目も好きなので、A群を積極的にとってみたいなあと思いました。自分の好奇心を大切にしたいです。

- 高校までで習うことができなかつたような分野のおもしろそうな授業
- 僕は理系ですが、教養としては、文系科目である、文化や宗教を取り扱っている授業を受けたいと思います。
- 自分の興味あるものを理系、文系の違いに関わらず深く学びたい。
- 具体的には、論理学、芸術論、宗教学に興味がある。
- できるだけ多分野の興味を持ってそうな科目を学びたい。
- 自分の興味があること。
- 自分の興味のあるものを学びたい。
- 将来のことも視野に入れつつ、今、関心があることに積極的に取り組みたい。
- 理系、文系の区分にとらわれることなく、“つながりのある形”で、あらゆる分野の教養をつけていきたい。
- 社会で上手に生きていくために、政治、経済に関して学びたい。
- 森林の勉強だけでなく、自分の学科と関係のないことも学びたい。
- 知らないこと
- これから資料をさらに読んで考えていきたい
- たくさんあってまだ候補はしばれてませんが、自分の専門とは全然違う科目を履修して、違った角度から勉強してみたいです。
- 世界史や日本史について学びたい
- 理系ですが、哲学や倫理学も、学んでみたい。
- 文理分け隔てなく自分の興味ある分野を積極的にとっていききたい。
- ・唐突に言われても困ります。 ・ポケゼミ
- 将来、社会で生きていく上で役立つと思われることを一生懸命学びたいと思います。
- 文系では経済、文化。理系では生物系など、はば広く学びたい。
- これから専門としていく分野以外にも広く興味のある分野について学びたいと思う。
- 社会学や歴史など受験につかわなかつたために、知識の少ない科目を学びたい。  
特に歴史が好きなのでやりたい。
- 1、2回生に間に人文系の教養をつけておきたい。

## 6. 食品生物科学科 (アンケート提出率 78.9%)

### Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

#### A. 以下のとおり(●男子、○女子)

- 自分の専門分野だけでなく、文理を問わず様々な学問を学び、将来に役立てたいと思う。
- ・食品に含まれる栄養素とその効能について詳しく知りたいです。  
・外国語をコミュニケーションがとれるぐらいにまで、上達させたいと思っています。
- 学部や学科にとらわれず自由に学習できる環境を求め、幅広い教養を身につけるようにしたい。
- 大学というものが、まだどんなものかまだはつきりわからないので、答えられない。
- ・自分が将来専門とする事を見つけることや、今まで知らなかつた様々な事を発見すること。  
・学問だけでなく一人暮らしをすることで自活できるようになりたい。
- ・求めるもの：多角的な視点、哲学、人文系の教養、物理、化学、生物を総合した知識  
・取り組みたいこと：多数の読書。高校まで生物や化学しか理科では学ばなかつたが、大学では“理科総合”に取り組みたい。また、それらの知識をもとに地球環境、エネルギー問題に取り組みたい。
- 興味のある分野の知識を学んだり、研究がしたい。
- ・高校よりももっと専門的に化学を勉強して、食品についての勉強もしたい。サークルか部活も何か入りたい。  
・一人暮らしがしっかりできるように料理など頑張りたい。
- ・食物の栄養について興味があるので、そういうことについて学びたい。  
・京大には色々な所から、色々な人々が集まってくると思うんですけど、そんなたくさんの人々と仲よくなって、刺激を受けながら大人になっていきたい。  
・部活やサークルもがんばりたい。

- ・今自分が将来やりたいと思っていることを実現させるためにできることを見つけ、実行したいと思う。
- ・留学してみたい。
- スポーツも勉強も両方頑張りたい。
- 遺伝子やタンパク質などミクロの方面から、世界の食料問題などのマクロの分野まで、幅広く興味があります。大学での講義やゼミで、多くの学問にふれ、その中で自分のやりたいことを、見つけていきたいです。
- ・興味をもったいろいろなことについて学びたい。 ・サークルにも入ろうと思っています。
- 自分の進路の沿った研究を行い、自分のやりたいことを、明確にしていきたいです。
- 専門科目以外の科目での充実した学習
- 一般教養科目や専門科目、両方を通して、様々な知識を身につけ、またサークルなどで交友関係を広めて、学生生活を楽しみたい。
- 語学に力を入れる
- 今まで学んできたことが大学でどの様に活かすことができるのか探究し、教養、専門的な知識を身につけることで様々な視点から物事を考える能力を養いたいと思います。
- 専門科目だけでなく色々な学問を広く学び、多くの人々と交流をして素敵な人間になりたいです。
- ・様々な人と出会う機会を求め。 ・同じ分野に興味のある人と共に研究がしたい。
- ・立派な社会人になるために学術的にも人間的にも成長すること。
- ・食品のエキスパートになりたいが、英語を身につけて海外のことを知る機会を持ちたい。
- 『面白さ』を求め、『ポケと突っ込みの技術』と『幅広い知識の獲得』に取り組みたい。
- 規模の大きい大学なので、幅広い分野での専門の方々から、色々な考え方や生き方を学びたいです。そして、自分が一生ついていくお師匠さんのような人に出会えるよう、出会いの機会を積極的に増やし、大事にしていきたいです。
- 理系でありながら国際社会で通用する、技術、技能を身につけたい。
- 基本的には、色々なことを学びたい。
- スポーツに一生懸命取り組み、かつ勉強もしっかりやっていきたい。そして、具体的には何をやりたいのかははっきりしていないけど、日本や世界の環境のコトを考え、動かしていけるような男に成長したい。
- 高い学術と能力を身につけたいと思います。また、自分の人生に役に立つことも大学で見つけて取り組みたいと思います。
- 専門科目だけでなく一般教養も積極的に勉強して幅広い知識を持った人になりたい。
- ヒトにも地球にもやさしい食品を開発できるような力を身につけ、未来につながる食品研究をしたい。世界中で食品に不安のない社会をつくりたい。
- 幅広い知識、考え方

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり(●男子、○女子)

- 心理学など
- 自分の興味を深めること。大学でしか学べないようなこと。
- 将来、役立つ可能性の高いと思われるものを学びたいと思った。
- まずは自分の興味のあることから学びたい。  
それだけでなく、幅広い教養を学び、新たな自分の興味を発見したい。
- ・メディアの与える影響について ・身体論 ・ジェンダーについて
- 世界の文化とか日本国憲法。
- 理系以外の科目（スポーツ、文系）も少し受けてみたいと思った。
- 大学って自分から積極的に動かないと、いけないんだと改めて実感。自分は農学部だけど、具体的に将来の進路について未定なので、様々なことを学んでいきたいと思った。
- ポケットゼミがおもしろそう。
- 今まで自分が知らなかったことを知れたらいいと思う。

- 専門科目以外の語学や文化などを中心に学びたいな。と思いました。多角的な考え方でできる人間になりたいです。
- 興味をもったことをできるかぎり、学びたいと思います。
- 自分の興味のあるものや、進路に役立つものを、学びたいと思います。
- ポケゼミを受けたい。
- 理系のことだけでなく、文系の内容など、これから役立てていけそうなことを学びたい。
- 歴史系の学問を学びたい
- マイナーだけのおもしろい科目をとってみようとおもいました。
- 世界史、経済のしくみなど、高校で選択できなかった社会科系科目。
- 考え中。上に書いている以上、ここでボケないといけないのは、分かっていますよ……。でも何も思いつきません。
- 一生懸命に研究や仕事をしている方々の知恵や考えを学びたいです。
- 私は理系で、文系的教養が少ないので、それを身につけたい。
- 哲学
- ・まだ何があるかよくわからないけど今日受けたことで、単位が簡単にとれるとかで選ぶのではなく、自分が興味のあるものを選びたいと思った。  
・日本、世界の環境、経済などについて学びたい。
- 自分の視野を広げる学問を学びたいと思います。
- 言語について学びたいです。
- 社会に出てから役に立つであろうものはもちろん、自分の興味のあるものも学びたい。
- 哲学。

平成20年度入学 \_\_\_\_\_ 学部 \_\_\_\_\_ 学科

学生証番号 

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|

ふりがな

氏名 \_\_\_\_\_ (男・女)

あなたの京都大学入学に際しての抱負を聞かせてください

1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

このアンケートは、記入者のプライバシーを守って取り扱われます。  
記入内容によって記入者に不利益をもたらすことはありません。



新入生アンケート報告書 平成20年度版

平成20年9月発行

発行 京都大学高等教育研究開発推進機構

〒606-8501 京都市左京区吉田二本松町

TEL 075-753-9348 <http://www.z.k.kyoto-u.ac.jp/>